

荷姿の物を起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	業種（小）	事故の型	労働者規模
2017	1	15～16	トラック庫内で荷降ろし作業中、コンパネを持ち上げた際に右手親指が反り返り負傷した。	40	40301	19	50～99
2017	1	15～16	屋外のコンクリートの上で、同僚と二人で賽銭箱（70×151×75cm）の位置を50cm程移動させる作業をしている際に、賽銭箱の中に大量の硬貨が入っていて100kg程度の重さがあり、持ち上げようと力を入れたときに踵が浮いてしまい、爪先に体重と賽銭箱の重さがかかり、右足趾を負傷した。	63	170209	19	—
2017	1	8～9	地下青果売場で、キャリアに載せていた商品をスイングドアから中の鮮生庫にしまう際、段差にぶつかり商品が倒れ、左足の脛にぶつかった。	33	80209	5	100～299
2017	1	11～12	配送先にて4t車のゲートのストッパーが外れたため、手で押さえて止めようとしたとき、パレットを動かしたときに指がストッパーに挟まった。	25	50101	7	100～299
2017	1	5～6	車両内で荷卸し作業をしているとき、ドラム缶の上の荷物を取り降ろししようとドラム缶の上に上がり荷物を移動していたところ、ドラムとドラムの隙間に足が落ちて負傷した。	44	40301	1	50～99
2017	1	17～18	貨物上屋棟内にて、到着貨物の引き渡しの為に、長物の貨物を2名で棟外へ運び出す際、バランスを崩して前のめりに転倒し、右手をつき挫傷した。	58	40103	2	100～299
			事業所内2階から1階へ階段を下りたところ、階段のすぐ前に一時				

2017	1	14～ 15	的に置いてあった使用済みタオル袋をよけて通る際、袋に右足を引っかけた。右足を捻って転倒した。そのとき右足からポキッと音がして、膝から床についた。立つ時に右足が痛みでつけない状態になり、右足首の剥離骨折を負った。	48	130201	2	10～ 29
2017	1	9～ 10	長さ1.5m、径10cm程度の角パイプ6本を作業員2名で持ちあげケンギを入れ、角パイプを置いたとき、ケンギが倒れて左手親指が挟まれた。	56	40301	6	10～ 29
2017	1	14～ 15	ホール業務である箱下ろしの際に腰を痛め急性腰痛症となった。	52	140309	19	30～ 49
2017	1	10～ 11	封緘作業のため、段ボール詰め封筒資材を平台車から持ち上げるときに腰を痛めた。	45	170209	19	100～ 299
2017	1	15～ 16	道路法面工事において手渡の土嚢積（約5kg）作業をしている最中、中腰作業が続いた為、腰に痛みが発生し負傷した。	50	30106	19	1～9
2017	1	7～8	会社の敷地内でトラックから材料の荷下ろしを一人でしていたところ、材料の重さや長さの確認を怠ったため加減が分からず、引っ張った際に荷台から荷物が外れて左手の親指の先に落ち、そのまま肘をついたため左手首を骨折した。	51	30309	4	10～ 29
2017	1	14～ 15	厨房内の食器洗い場において、汚れた食器の返却台（高さ98cm）に食器が入ったプラスチック製ケース（40×50×18cm）があった。そのケースを両手で持ち足元に置こうとしたとき、ケースが重く腰に痛みが生じ、その後も痛みが治まらなかった。	56	140201	19	30～ 49
2017	1	15～ 16	出荷する製品をトラックに積み込むため、同工場3番降し口の2階倉庫内に於いて、床に積み上げられた樹脂製品を手作業で降し口まで運ぶ作業をしていた。製品は正方形の樹脂製タンクで4個一束になっており、重さ約6kgのものが5段重ねで50束あり、2名の作業員で運んでいた。被災者は、高さ174cmの位置にある5段目の製品の帯紐を右手で掴み引っ張った際、勢い余って製品の角	54	40301	6	50～ 99

			を自分の鼻に打ちつけ、鼻を骨折した。				
2017	1	14～ 15	約50㎡の部屋にて、移動していた物（机）を元に戻そうとした。 机（約120×100×40、重さ約20kg）を持ち上げた際に背中に痛みがはしり、倒れ込んだ。	29	150109	19	10～ 29
2017	1	14～ 15	物流倉庫内で玉掛け作業の後、高さ約70cm程の建材製品の上から降りようと、しゃがんだ状態で右足を床に着いた際に右足首を捻挫した。	30	80401	3	50～ 99
2017	1	11～ 12	倉庫内にて、1個あたり10kg～20kgの荷物をパレット台から台車に移すピッキング作業をしていた所、急にミシッと感じる刺激を腰に受けヘルニアと診断された。	30	40301	19	—
2017	1	11～ 12	倉庫内にて、1個あたり10kg～20kgの荷物をパレット台から台車に移すピッキング作業をしていた所、急にミシッと感じる刺激を腰に受けヘルニアと診断された。	30	40301	19	—
2017	1	16～ 17	鉄骨を、トラックに積込中、フォークマンと本人の息が合わず、鉄骨の間に右薬指をはさみ負傷した。	45	40301	7	30～ 49
2017	1	15～ 16	取引先の工場内にて、製品の検査業務をしていて、プラスチック製のボックス型コンテナ（約10kg）を両手で持ち上げ、高さ約900mmのコンベアーの上に載せようとしたとき、腰痛を発症した。	33	11204	19	—
2017	1	17～ 18	飲料水の格納作業を行う前、輸送中にずれた商品を体を使い正袋に直していたところ、肋骨を痛めてしまった。	54	40301	19	10～ 29
2017	1	11～ 12	4階作業場にてピッキング作業時、中軽量棚の下段の商品を取ろうとしゃがんだ際に、同時進行で補充作業をしていた補充担当者が、同じ中軽量棚の上部に仮置きしていた商品を誤って落下させ、被災者の頭に当たり負傷した。	42	50101	4	100～ 299
2017	1	16～ 17	当社教室内にて、お預かりしている子供をおんぶして遊んでいた時、誤ってバランスを崩し転倒した際、おぶっていた子供に右足	64	130201	2	—

			を踏まれ負傷した。				
2017	1	11～ 12	被災者は当時作業場内で、書店より返品されてきたカレンダーが入った段ボール箱（一箱約15～16kg）の中身を、作業台上でバーコード読み取りし、起票して詰め直し、脇のローラーコンベアに載せる際、当日の処理量が多いので、つい2箱を一度に持ち上げたため、背骨に激痛が生じた。	62	170209	19	50～ 99
2017	1	15～ 16	作業場にて、200kgのドラム缶を転がして移動させる際、誤ってドラム缶の下に右足を入れ、ドラム缶のふちで右足甲を踏んだ状態となり受傷した。	24	11701	7	—
2017	1	13～ 14	トラックの荷台で重さ20kg～25kgのダンボール箱を手積みした際に腰を負傷した。	50	50101	19	10～ 29
2017	1	6～7	運送納品作業において、冷凍食品40ケースを4台に分け、カートにて店内に運ぶ際、最初の1台目を押し上げようとしたところ、肉離れを発症した。	48	50101	19	50～ 99
2017	1	0～1	トラックにプラスチックの材料を積込中に荷物を持ち上げたところ、腰に痛みがはしった。	45	40301	19	—
2017	1	10～ 11	商品格納のため長尺台車に柔軟剤の箱（重さ約9kg）を積み運搬していた。倉庫の鉄扉用の敷居をまたぐ際、キャスターが引っかかるのを防ぐため、台車先端のへりを持ち上げて引こうとしゃがんだ所、重さ約9kgの箱が落下し右側頭部・肩に当たり負傷した。	34	80209	4	100～ 299
2017	1	9～ 10	工場内作業所において、製品を積みあげていた時に、製品を置く際の衝撃で肘を痛めた。	54	10805	19	10～ 29
2017	1	12～ 13	物流倉庫内で入荷作業中に棚に商品を置こうとしたところ、手がすべり足元に約7.5kg程の商品が落ち、角が右親指内側に当たり骨折してしまった。	25	170101	4	—
2017	1	9～	勤務先にて店舗巡回中、通路上にあった障害物（ダンボール）を	33	170201	19	300～

		10	ジャンプして越え、着地した際にアキレス腱を負傷した。				499
2017	1	5～6	病棟内病室にてリネン交換時に、運んでいたリネンに躓き、足を捻った。	57	130101	19	100～ 299
2017	1	17～ 18	翌日配送予定の荷物を取りに行った際、敷地内にて運送トラックの荷台の上で指示をしているとき、オペレーターが配送物の鉄の棒（3m×4本（重さ2t））を吊り上げて荷台に降ろす際に、鉄の棒を荷台に並べて置こうと手を出したときに、何本かある鉄の棒の間に左指を挟んでしまい負傷した。	38	40301	7	1～9
2017	1	17～ 18	作業所で天井クレーンで鋼材の積み込み作業をしていた時に、積んだ鋼材が一部崩れて左手の中指が挟まれて骨折してしまった。	48	40301	7	10～ 29
2017	1	16～ 17	当社工場内において、筒状の両面テープの材料（直径30cm、長さ約110cm、重さ約30kg）を運搬用台庫（高さ約50cm）から降ろそうとした際、誤ってずり落としてしまい、右足親指と人差し指にあたり負傷した。	36	10899	5	1～9
2017	1	9～ 10	店舗厨房内のウォークイン冷蔵庫にてオープン作業の為、タレ缶を移動させようと持ち上げたところ、膝を伸ばしたままの無理な体勢で持ち上げた為に、ぎっくり腰になってしまった。	46	140201	19	—
2017	1	10～ 11	溜桷設置工事現場へ持って行く溜桷（500×500、30kg）を工業の資材置場でトラックに積み込む作業中、溜桷を持ちあげた時に腰が、ギクツとして急に痛みがきて、動けなくなり腰を痛めしまった。	44	30209	19	1～9
2017	1	11～ 12	納品した防災シート（11.5kg×2枚）を持ち上げようとした所、急に腰が痛くなった（元々の腰痛等はない）。	39	80209	19	100～ 299
2017	1	17～ 18	事業場所構内にて、トラックから荷物の家具を積み降ろして、板台車に乗せようとした際、家具に巻かれていたPPバンドを握り、持ち上げて隙間に板台車を入れ乗せようとしたところ、PPバンドが家具から外れ、持ち上げていた約80cmの高さから家具が落	50	40301	4	50～ 99

			ち、右足甲に接触して負傷した。				
2017	1	14～ 15	左足を軽トラックの荷台に載せ、右足をフロアにつけた状態で作業をしていたが、工具箱がフロアに着地した直後、身体の痛み（主に両手のしびれ）を感じ、倒れ込んでしまった。しばらく様子を見たが症状が改善されず、脊髄に損傷が見られ、状況によっては手術を要することになった。	27	11701	19	30～ 49
2017	1	14～ 15	営業部から顧客宅へ向かうと途中、原付で交差点手前信号が青になったので進もうとした所、相手（車）が曲がってはいけない所を曲がろうと急に出てきたので回避できず、ぶつかってしまった。	51	50202	1	300～ 499
2017	1	11～ 12	工事現場内の仮設の敷鉄板上で、生コンクリートの打設の監督をしていて、生コンクリート車を誘導している時に、1t土嚢の吊紐が作業ヤード上に露出しており、左足の先が吊紐の輪に引っ掛かって鉄板上に転倒し、左膝を強打し、その反動で左肩部も強打し骨折した。	67	30107	2	—
2017	1	1～2	店内飲料売り場で、品出しのため飲料品（500ml×24本入ケースを2箱）を運び、膝をつかずに腰を下ろしたとき、腰に痛烈な痛みを生じ、身動きがとれなかった（既往症なし）。	45	80209	19	—
2017	1	22～ 23	バースで積み込みをしていたときに、ゲートとバースとに傾斜が生じてしまった（大型用バースでの積み込みをした）ため、その傾斜でテナー（荷物）のタイヤがすべり横転し、荷物とトラックの間に左足をはさみ、脛を骨折した。	59	40301	5	—
2017	1	12～ 13	上にある荷物を下ろそうとしたときに、お湯の入った容器が両足にかかり、両足趾を火傷した。	24	130109	11	10～ 29
2017	1	6～7	配送センター内において、積込作業中、左足に力を入れたときに突然左足が動かなくなった。	49	40301	19	30～ 49
			ホット飲料の前でマテハンを下ろそうとした際、2重になったマ				

2017	1	15～ 16	テハン（縦35cm×横35cm×高さ30cm、重さ3kg）を持ったところ、首を捻り筋が伸びた感じがして首下から腕のあたりに痺れを感じた。	44	80209	19	30～ 49
2017	1	8～9	店舗にて日配の品出し中、牛乳ケース約12kgを持ち上げた際に腰を痛めてしまい、2週間の安静及び加療を要することになった。	51	80209	19	30～ 49
2017	1	16～ 17	売場で品出し作業中、商品（重さ400g）を右手に1パック持ち、棚に入れようとした時、指先を捻り痛みを感じた。	55	80209	19	50～ 99
2017	1	22～ 23	営業終了後の後片付け時に、店舗裏口の外倉庫内の暗くて、段差が有り足元の悪いスペースで、500mlのビール中びんケース約20kgを運び出そうとして、ビールケースを持ち上げた瞬間に腰を捻り、腰に激しい痛みを感じてそのまま動けなくなった。	48	140201	19	—
2017	1	14～ 15	トレーラー上で、シートパイルを積み込んでいる時に、三段目に積んだ時ベタ角がずれてシートパイルがずれて倒れて来たので慌てて飛び下りた時、敷鉄板が有り、足、かかとを強打して腰も負傷した。	46	30199	3	—
2017	1	13～ 14	当営業所野積作業場にて、フラットラックコンテナに積載された貨物の状態を確認するため、1人で貨物の上に乗り作業をしていた際、バランスを崩し、高さ1.9mより地面（アスファルト）に落下し、腰部を強打し動けなくなった。	47	50202	1	10～ 29
2017	1	6～7	事業所内でトラックから荷締めをほどいていたところ原木が落下してきた。ヘルメット着用有り、固縛ワイヤロープをチェーンブロックで荷締めをほどいていた時に厘木（長さ400、重さ10kg）1本が落下した。しびれが有る。後遺症が残るという話はない。	50	40301	4	1～9
2017	1	10～ 11	工場内（出荷の為の作業中）、約1m×0.5mの直角定規を入れた木箱のカナグ止めのところを、テープで巻いていた時、直角定規（約30kg）が傾き右手示指、中指にあたり打撲した。	38	11302	7	10～ 29

2017	1	13～ 14	倉庫内で酒のパレットを降ろすときに樽とパレットの間に手を挟んで潰した。	59	80109	7	30～ 49
2017	1	9～ 10	客先にて荷降ろし作業中、手が滑ってパレットを左足の上に落としてしまった。	33	40301	4	30～ 49
2017	1	20～ 21	倉庫に並べてあるパーツ掛け台車を引っ張り出す時、台車の一部位が足の上に乗り上げ、打撲を負った。	26	10201	7	1～9
2017	1	19～ 20	工場内に於いて、金具の入っている箱を取る際右手に当たり、腫れて痛みが生じた。	25	10806	3	30～ 49
2017	1	14～ 15	工場中で、4tトラックから降り、積荷を降ろそうとして後ろのドア（観音開き）を開けた。その際、積荷がドアを押し、約250kgのドラム缶が落下し、避けようとしたが間に合わず、背中に当たり負傷（打撲）し、その勢いで地面に押し倒され、左太腿を打撲した。	69	150102	4	10～ 29
2017	1	5～6	構内にて、荷物をベルトコンベアに載せる作業をしている最中に、鉄板のような重量物を置いた際に、荷物とベルトコンベアの間で右手中指を挟んでしまい、左手中指骨折を負った。	21	40301	3	300～ 499
2017	1	8～9	工場内において、米のフレコンパック（1,000kg）をクレーンでつり上げ、米のフレコンパック下部の紐をほどき中身を排出する作業中に、クレーンにつるす紐が切れ、米のフレコンパックとガードパイプの間に頭が挟まれた。	56	10109	4	100～ 299
2017	1	17～ 18	自動車用道路で、大型車を駐車しようとしてバックしたときに、工場内カーブミラーに接触させてしまい、ミラーの位置がずれたので戻そうと、パレット上に製品が置いてあるものを台の代わりにして上がってしまい、ミラーに触った途端、ミラーが外れ、一緒に転落した（2m程度）。	62	150102	1	50～ 99
2017	1	16～ 17	本社屋内にて50kgほどの金庫を運搬中、金庫を降ろす際に手を床と金庫の間に挟み、両膝を地面に強打し負傷した。	39	80209	7	1～9



2017	1	0～1	作業場において、フライヤーの油の入れ替え作業中、約15kgの固形の油が入った容器を持った際に右手を外側に捻ってしまい、その直後に痺れを感じ、手に力が入らなくなってしまった。	23	80209	19	100～ 299
2017	1	9～ 10	店舗駐車場にて、空のカゴ車を移動させていた時、誤ってカゴ車を倒してしまい、左足の親指を負傷した。	64	80209	5	10～ 29
2017	1	21～ 22	荷卸先で荷卸し中、荷物上にあつた養生用品を下に置いた際、荷物の上から降りるときに養生用品を置いた上に降りてしまい、左足を捻ってしまった。	43	40301	3	30～ 49
2017	1	0～1	トラック2台を平行に並べて、トラックからトラックへ、積荷の移動をしていた。積手のトラックとトラックのアオリに乗せて受け取る作業中、アオリが揺れて荷物が足元に落下して右足甲を負傷した。我慢をしたが、腫れがひどくて歩けなくなった。	61	40301	4	50～ 99
2017	1	11～ 12	ドラム缶を納品する時、地面が凸凹でバランスをくずし、ドラム缶を変な体勢で支え、腰を負傷した。	39	80101	19	1～9
2017	1	9～ 10	1箱18kg～20kg程の白菜が入ったダンボールを、外の野菜置場から台車を使い店内の冷蔵庫へ移す作業をしていたところ、ダンボールを持ち上げた際、ダンボールの角が腹部の左側に当たり、肋骨を骨折した。	60	80209	3	50～ 99
2017	1	12～ 13	当社倉庫にて、倉庫の片づけの作業中、段から電気工事の作業に使うスチール（1m位）を取り出す際に、スチールが跳ねて先端についている金具が左目に当たり負傷した。	49	30309	4	1～9
2017	1	10～ 11	店舗内において品出し作業中、二段台車の上段にあるサラダオイルの箱（13kg）を降ろす際、胸の上に載せる形で受けとめたところ、左胸に痛みを感じた。当初は大丈夫だと思っていたが、痛みが続いて悪化し、左第4肋骨骨折と判明した。	53	80209	6	50～ 99
2017	1	14～ 15	弁当箱を回収し、それらを配送車に積み込む作業の際、右足に重心を移した時に右足の脹脛から踝にかけて痛みがはしった。	27	140209	19	1～9

2017	1	11~ 12	出張作業中に荷物が落下してきて、左肩と肘の損傷をした。	19	80401	4	50~ 99
2017	1	9~ 10	局内小包作業場において、配達する小包を振り分ける作業を行い、床置きしていた10kg程の荷物を立ったまま持ち上げたとき、腰に違和感を覚えたが、引き続き作業を続けた。床置きの小さな荷物を右斜めに手をのばし無理な体勢で取ろうとしたところ、腰に痛みがはしり動けなくなった。	40	110101	19	300~ 499
2017	1	6~7	納品店舗へ到着し、車両コンテナ荷室内にて、弁当番重を手で手前へ引いたところ、背中が攣ったような感覚がり、激痛がはしかった。	47	40301	19	50~ 99
2017	1	20~ 21	フロアにおける後片付け作業中、テーブルクロス交換後に、テーブル中央へ載せるターンテーブル（円形、直径68cm、重さ17kg）を両手で抱えテーブルに載せようとした際に、誤って手を滑らせターンテーブルが落下し、左足親指の上にターンテーブルが直撃した。	28	140201	4	10~ 29
2017	1	9~ 10	ドラム缶の積替作業中、ドラム缶の間に誤って左手薬指を挟んでしまった。	56	170101	7	10~ 29
2017	1	14~ 15	商品を梱包するダンボールケース（50cm×50cm×30cm）を商品を入れて（約20kg）移動しようとしたとき、誤って腰をひねった様な感じになった。	52	10202	19	10~ 29
2017	1	13~ 14	1階米飯加工場で、舎利の酢合わせの作業中、酢合わせ終了した舎利をキャリーに乗せようとした時、肋骨を損傷した。	62	80201	19	50~ 99
2017	1	16~ 17	取引先において、パレットから空瓶の入った箱を下ろしているとき、パレットの間に右足が挟まって、バランスが取れず倒れそうになった。その際、右足首をひねって足甲のくるぶし前部あたりを骨折した。	41	40301	7	—
			被災者は玉掛作業者兼合図者として従事していた。100トンク				

2017	1	14～ 15	レーンで吊られたH形鋼（高さ25cm、幅12.5cm、長さ10m、重さ290kg）10本を船内に積み込む際に、H形鋼の端を掴んで積み位置の調整をしていたが、吊荷の状態であったH形鋼とH形鋼の間隙間に右手人差し指が入っていることに気付かず、着床した際にその隙間が閉じたため、挟んで負傷した。	35	50202	7	10～ 29
2017	1	11～ 12	商品を納品する納品先でロール紙2本をトラックの荷台から降ろす作業中にロール紙が落下し、その下敷きになり死亡した。通常は後ろドアを開けて降ろす所、今回は横ドアを開けて降ろす作業を行ったため車体（荷台）が傾きロール紙が転がりやすい状態になり、歯止めが不十分であった為転がりに加速がついて落下したのではないかと思われ、被災者が転がりだしたロール紙を止めようとしてその下敷きになった模様である。	45	40301	4	30～ 49
2017	1	20～ 21	被災労働者が、店舗からテナントゴミ捨て場へゴミを捨てに行く際、フロアに置いてあった催し物用に搬入されていた鉄のコンテナに右大腿部を強打し被災した。	47	140201	3	10～ 29
2017	1	12～ 13	充填室内において、金属製のタンク内へ約10kgのコーヒー牛乳の入った金属製の乳缶を持ち上げて注ぎ入れようとした際、勢い余って、タンク側面と乳缶の底部の間に、抱えていた右手小指を挟み、右手小指第二関節やや上部が1cm裂けた。	29	10101	7	50～ 99
2017	1	11～ 12	鋼製の箱をトラックに2段積みして走行中、積荷のガタつきが気になり整えようと、車輛を停止し、調整していたところ、鋼製箱と鋼製箱との間に手を入れた時に荷がずれて手を挟み負傷した。	43	40301	7	10～ 29
2017	1	10～ 11	作業にて、ホーコスの製缶品（約120kg）をショット作業していた。裏面のショット作業を行う為、ホイストにて反転作業を行いチェックをしていたが、製缶品と製品との間隔が引っ付きすぎていた為、手で製缶品の下側を?み引っ張って動かそうとした。その時、製缶品の着床バランスが悪い状態で、手で?んでいる部分が底面であった。引っ張ったタイミングで製缶品が着地し	42	11001	7	50～ 99

			て、右手中指薬指を挟み、切断した。				
2017	1	13～ 14	ダンスを持ったままコンテナから降りようとした際、着地地点を見誤りバランスを崩し、右手がダンスと地面の下敷きになり裂傷する。	18	40301	7	30～ 49
2017	1	15～ 16	倉庫内にて商品のピッキング中、紙リストを見ながら作業をしていた為、置いてあった商品に躓き転倒し、右膝を強打した。	52	40301	2	100～ 299
2017	1	8～9	派遣先の工場内の調味液入りポリタンク保管庫にて、コロ付きの調味液入りポリタンクを引っ張って、運び出す作業中に、本人が運び出そうとしていた調味液入りポリタンクと隣のポリタンクとの間に右手親指を挟み負傷した。	28	170101	7	50～ 99
2017	1	13～ 14	利用者宅の浴室で入浴介助中、利用者を車椅子からシャワーチェアに移動させる際、利用者様を抱きかかえたとき、左腕にバキッという音とともに痛みがはしった。	66	130201	19	1～9
2017	1	11～ 12	当院エレベーター前にて、昼食準備のため、2名で、配膳車2台を受け取り、1人1台で運び、エレベーター扉前で2台連なって待機していた。本人は後方配膳車の前側に立ち、他職員は前方配膳車の前側に立つ。扉が開くと他部署職員と台車が乗っていたので、出してもらうスペースを確保する為に、前にいた他職員が声をかけずに配膳車を後方へ押したところ、2台の配膳車に挟まれそうになった当職員は、とっさに両方の配膳車を手で押したが、自分の配膳車を握っていた左手に激痛がはしり、骨折した。	51	130109	19	50～ 99
2017	1	13～ 14	第2資材センターにおいて、第1資材センターへ資材を運搬する為にトラックの荷台に立棒を積み込みしているとき、革手袋が荷台に引っかかり、立棒と荷台のドアに左手薬指を挟み負傷する。	57	30209	7	30～ 49
2017	1	10～ 11	ゴミ置場入口にゴミが入ったゴミ箱が2つあり、邪魔になるため動かそうと思って抱えた時、腰に痛みが生じた。	57	140201	19	50～ 99
		11～	当社工場において、作業長と2名で在庫鉄板の整理中、運搬して				10～

2017	1	12	いた鉄板（9t×450×500）を持ち上げた時、手を滑らせ右足甲部に落下し、親指母指基節部を骨折した。	30	30309	4	29
2017	1	20～ 21	仕事場で重い荷物を運んでいる時に、廊下で重い荷物（お湯の入った足湯用の桶）につまずいてしまい、尻から着地し、持っていた桶が右側の肋骨を強打した。	44	130109	2	—
2017	1	9～ 10	青果売り場において、台車に野菜を載せて品出し中に、上の商品を出し終わり、台車の下に載せ、商品を上に入れ替えようとした時、左足首に激しい痛みを感じた（左足首捻挫）。	52	80209	19	50～ 99
2017	1	11～ 12	倉庫内にて部材類の整理中、在庫の太陽光パネルを移動させるため、持ち上げる際、少しかがんだ体勢から持ち上げようとした瞬間に痛みを襲われた。	31	80109	19	30～ 49
2017	1	11～ 12	店内にて、商品やサンプル等が入ったオリコン梱（1梱につき重さ約15kg～20kg、3段重ね）をお客様との対応のたびに上げ下ろしを4回行ったあと、腰の右側に大きな痛みを感じた。当日は最後まで仕事を続けたが、腰の痛みが増し、第12胸椎圧迫骨折であると分かった。	61	80109	19	—
2017	1	11～ 12	加入用の麺が入った番中（約10kg）を無理な姿勢で持ち上げたところ、腰（左側）に突然痛みを感じた。動けないほどでもなかったのですが仕事を続けたが、痛みが増し、ぎっくり腰および筋損傷と診断された。	53	10109	19	500～ 999
2017	1	11～ 12	住宅地のお客様の家で20kgガスボンベ配送中、15cmの段差の端に足を置いたときに滑り、20kgボンベを抱えたまま足をひねってしまった。	39	80204	19	1～9
2017	1	21～ 22	10tトラック（箱型）内の積荷を物流センターホームへ移動させるため、トラック内のパレットで積荷をジョルダーを入れて引き出す作業中に、踏ん張った時に右足が滑り、膝を捻り転倒負傷した。	37	40301	19	50～ 99

2017	1	15～ 16	積込業務中にトラック荷台に於いて、軽い荷物を上部に上げるため左手を伸ばして荷物を置こうとしている時、ブチッと音がして腕が上がらない状態になり負傷した。	59	40301	19	30～ 49
2017	1	11～ 12	第3工場包装室で、包装機へ半製品を投入・選別する作業中、半製品投入口の位置が高く半製品の箱も重かった為、繰り返し箱を持ち上げた際に上半身に負担がかかり骨折した。	57	11709	19	50～ 99
2017	1	9～ 10	墓石の解体をしているとき、一輪車で運んだ石を抱えてトラックにのせようとしている時、25kgの石を抱えて腰がグキッと立ち立ってなくなった。	61	80209	19	50～ 99
2017	1	10～ 11	客室において清掃作業中、回収した酒の空き瓶（1合）1本を入れたゴミ袋を持ち、次の部屋に移動していたところ、袋がブラブラと安定しておらず、瓶の底が左膝下部に激しくぶつかってしまい負傷した。	61	140101	6	50～ 99
2017	1	6～7	客先ゴミ置き場において、廃棄物の回収を行っていたところ、廃棄物積み込み時に腰に激しい痛みを覚え、立てない状態になった。なお、以前より腰痛はあった。	25	150103	19	100～ 299
2017	1	17～ 18	現場での仕事が終わりに、事務所に戻り片付けをしていた際、材料を運ぼうとして持ち上げたが重く、手が滑って落とした拍子に後ろにあったダンプに右手が当たり負傷した。	63	30106	3	10～ 29
2017	1	16～ 17	10tトラックに荷物を積み込み中、荷物を引っ張ったところ、右腓腹筋を負傷してしまった。当初は大丈夫だと思い運転したが、その後、右腓腹筋に激痛が生じた。	50	40301	19	30～ 49
2017	1	13～ 14	保育園内の保育室外デッキ下の通路にて、保育室トイレ（子供のトイレ）のビニール（ゴム）製で重みのある大きめのトイレマットを棒ずりで水洗いし、側にあるフェンスに持ち上げてマットをフェンスに干す際、左側腰に激痛がはしった。動くのが困難であったが、保育室内では子供達が午睡中であったため大声で助けを呼ぶことが出来ず、やっとの思いで室内に入り、そのまま動け	44	130201	19	10～ 29

			ず、激痛で何もできなかった。				
2017	1	13~14	ホテル7階清掃担当にて、シーツ、タオル他1室ごとにまとめてリネンシューターより1階の倉庫に落とす時に、鉄の扉で強く人指し指を挟んだ。扉が閉まるのと、手を引く時間の差がなかった、または勢い良く閉まったためと思われる。	62	140101	7	30~49
2017	1	10~11	トラックから降ろされたフレコンバックの置き場にバックが積み重ねてあり、その上部が結んであった。他数名でフレコンバックに足をかけてそれをほどき、降りようとした時にフレコンバックのひもが両足に絡んでいて、足が動かずバランスを崩し、右ひじから地面についた。	51	80209	1	10~29
2017	1	21~22	店舗倉庫内にあるダンボールの搬出作業中、高所にあるダンボールを取ろうとしたが手が届かなかった為、同倉庫内においてパチンコ台（45kg）を搬入中の別の作業員に依頼したところ、搬入中のパチンコ台をその場に置きダンボールを取ろうとしたため、パチンコ台がバランスをくずし転倒し、土ふまずに当たり骨折した。	58	140309	6	10~29
2017	2	19~20	店舗内2階のバックルームにて商品の品出し作業に従事していた。脚立を使用しプラスチックの収納商品（10.8kg）を降ろす際、背筋が伸びた状態で商品を持ったことで腰に激痛が走った。	54	80203	19	50~99
2017	2	18~19	病院3階一般浴室清掃作業中、清掃の最後にバケツに入れた水で浴室の灌ぎ作業を行っていたところ、水の入ったバケツを持ち、水をかける動作が腰をひねる形になり、腰に痛みがはした。痛みはあったが、そのまま作業を続け帰宅した。	68	150101	19	300~499
2017	2	17~18	工場の出荷場にて、フレコンバッグの紐掛け作業終了後、安全帯を外し、2段目から1段目へ移動して降りる時、フレコンバッグの側面にある紐に足が引っ掛かりバランスを崩してしまい、2段目から落ちてしまった。当日病院を受診したが異常は無く帰宅し、2ヵ月間通常通り勤務していたが、頭痛が気になり別の病院	37	11709	1	30~49

			を受診したところ、入院が必要と診断された。				
2017	2	13~14	本工事において、被災労働者の主な作業内容は、重機操作・振動工具取扱・土工を工区毎に繰り返すもので、当日の昼過ぎ頃、深さ1.8mの溝内から鋼矢板（2m）4枚を地上へ移動させる際、1枚を一人で上まで持ち上げた時に腰に痛みを感じた。その後も溝内で上部には敷鉄板や土留支保材により実質1.4m未満の高さの中で前傾中腰姿勢を継続しながらスコップで整地をしたり、重機を避けるのに中腰姿勢のまま移動を繰り返している中、更に痛みが強くなり、1時間ほどして激痛で動けなくなった。	67	30110	19	30~ 49
2017	2	20~21	売場レジにてチェックアウト業務を行っている時、お客様が持ってきたショッピングカート下段に入っていた350ml缶のビールケース（レジ右側）をしゃがんで両手で持ち、レジ中央部のスキャナーに持ち上げようとした。この時、以前から鈍痛を感じていた左肩に強い痛みを感じた。痛みを耐え業務を終えたが、痛みが増してきたので店員に報告した。	34	80209	19	50~ 99
2017	2	11~12	倉庫内にて、フォークリフトで商品の載ったパレットをラックの2段目に格納する際、最上部の商品1ケースが載っていることを見落とした為、その商品がラックの枠にぶつかり落下し、左手にあたり負傷したもの。発生当初は、負傷箇所を固定し休業せずに勤務を続けその後もリハビリを続けていたが、1年経過しても回復が思わしくない為、今回手術をすることになり、休業が発生したものである。	50	50101	4	50~ 99
2017	2	9~10	共同販売部、倉庫内において約1m70cmの高さでのダンボール整理作業終了後、昇降用のロープにつかまり降りようとしたがロープが張っておらず、弛んでいたため、そのまま足を滑らし、左足から地面に着地した。	65	170209	3	10~ 29
			県道で、1.5t車ヘトラックで（荷物なし）走行中に対向車のトレーラーが、脇見をして、左の縁石にタイヤをぶつけてバースト				10~



2017	2	15~16	して操縦不能になり、対向車線（自車の車線）に進入し正面衝突した。	39	11301	4	29
2017	2	23~24	貨物自動車の荷を下ろす作業中の事故である。荷を下ろそうとして（巻いたクロス約60kg）、バランスを崩したクロスが倒れそうになり、押さえたところ重みにより左手に激痛がはしり、負傷した。	61	40301	5	1~9
2017	2	10~11	トラックの荷台の中で、重量のあるカゴの積み込み作業中、傾斜のついた荷台の中でカゴが動き出した。動き出したカゴを腕の力だけで無理に押さえようとしたところ、左肩に痛みを感じた。	57	40301	19	30~ 49
2017	2	6~7	支店1階倉庫で現場で使用する部品の準備中、腰に激痛がして動けなくなった。箱物3kg（300×300×300）ベルト部品。	36	170209	19	10~ 29
2017	2	13~14	本社に派遣中の事故である。自動車部品を入れるパレット（1100×1100×150mm）重さ約20kgを両手で持ち上げようとしたところ、誤って右手小指先端の関節が逆方向に曲がり負傷した。小指に違和感があったが、その日の作業を終え翌日も就業した。途中痛みが出たしたが、現場の判断で定時まで従事した。	42	11203	19	50~ 99
2017	2	13~14	本社に派遣中の事故である。自動車部品を入れるパレット（1100×1100×150mm）重さ約20kgを両手で持ち上げようとしたところ、誤って右手小指先端の関節が逆方向に曲がり負傷した。小指に違和感があったが、その日の作業を終え翌日も就業した。途中痛みが出たしたが、現場の判断で定時まで従事した。	42	170101	19	50~ 99
2017	2	9~10	当社の野菜パッケージ作業場にて、キュウリの袋詰め作業中に、ダンボール箱（5kg×2個）を両手で中腰になり、持ち上げてパレットに置いた時に腰に痛みを感じた。	65	80109	19	30~ 49
			ミッション置場に於いて、出荷準備中の製品を台車に乗せようと				

2017	2	9~10	した際、型枠となる治具が錆びていた為、台車と製品が貼りついていたので、力を込めて引っ張ったところ、腰部を痛め負傷した。	33	80401	19	10~ 29
2017	2	14~15	被災者は、レストランホールの洗い場にて、食器入りの食品カゴ（重量：約7.5kg）を食器棚に戻そうと食器棚へ運んでいる途中、カゴを落としそうになった為、足を踏ん張ったところ、右膝をひねってしまい右膝関節靭帯を損傷した。	24	140101	19	100~ 299
2017	2	19~20	荷下ろしをしている際、荷物が後頭部及び頸部に落下し受傷した。	62	40301	4	50~ 99
2017	2	15~16	積荷とトラック荷台より降ろしている際、段ボールを手繰り寄せようと背筋を伸ばした所、腰に激痛が走り立てなくなった。	23	40301	19	10~ 29
2017	2	14~15	倉庫内に於いてパレットに積み上げてある商品（飲料27cm×24cm×23cm、重12kg）を平秤台車に載せ運ぶ作業をしていた。作業開始から3時間位積荷後、商品を両手で持ち上げた時左足太ももに痛みを感じた。	40	40301	19	100~ 299
2017	2	13~14	清掃作業中、ソファ（50kg）をベッドに変換させるため移動させようと力を入れた際、突然腰中央部分に激痛が走った。	52	140101	19	1~9
2017	2	7~8	仕分作業中、荷物が重い為下に置こうとしたところ自分の左足の上に置いてしまい、左足の親指を挟む。業務を終了して自宅に帰った後で足を見たら腫れており病院に行って診てもらったところ、左足親指が骨折と判明した。	60	170101	7	500~ 999
2017	2	7~8	センター内で早朝仕分作業中、荷物が重いため下に置こうとしたところ自分の足がありそのまま置いてしまい、左足の親指を挟んでしまった。	60	40301	7	50~ 99
2017	2	15~16	構内パレット保管場所でパレット整理作業中、立て掛けていたパレットが倒れ右足甲部が下敷きになった。	56	80109	5	50~ 99
2017	2	14~15	事業所内に於いて、自動車部品の梱包作業中、梱包した段ボール	35	80109	19	1~9

			(約30kg) を持ち上げ方向転換した際軸足とした左足を痛めた。				
2017	2	18~19	包材の交換作業のため、外装を外そうとしたところ、包材が足に落ちた。作業台での交換作業を止め、番重に横置きすることで包材を傾けた状態で作業することをなくした。	19	10109	4	100~ 299
2017	2	10~11	当事業所敷地内において、パレットの片付整理時に1枚のパレットを後ろ向きに引きずって、2段ほど重ねてあるパレットの上に重ねようとしたところ、目測を誤り重ねてあるパレットの穴に片足がはまってしまい、そのまま後ろ向きに倒れ込み、抱えていたパレットに挟まれて負傷した。	47	10102	2	30~ 49
2017	2	9~10	コンビニ向け飲料水のピッキング・補充作業に従事していた。1日当たり重さ約10kgの商品（飲料水）の棚入れ（20箱/h×3.5h）および缶酎ハイ6本の袋詰めを30分（0.5h）をしていた。前月下旬ごろから背中に痛みが生じ、暫く様子を見ながら終業を続けた。その後起床時に患部の痛みが酷く受診したところ、左胸部下肋骨挫傷と診断される。	43	170101	19	500~ 999
2017	2	18~19	保育園幼児保育室にて保育中、園児と一緒に玩具の片付けをする為、歩いている時に床に落ちていた玩具木製ドミノ倒し（基尺約4cm）のパーツの階段を誤って右足で踏み、そのまま右側に体が倒れ、右足をひねり骨折をした。	50	130201	2	30~ 49
2017	2	18~19	当工場にて充填された容器をプラットホーム内に出荷準備作業中に、自動コンベアから搬送用コンベアに切り替えて手動にて容器を押す際、前方に容器がある事に気付かず、自分で押している容器との間に容器に添えていた右手を挟み中指第一関節部に挫傷の怪我を負った。	34	80204	7	10~ 29
2017	2	16~17	自社の積み場にてトラックに敷石を積もうとしたところ腰に痛みがはした。	47	30199	19	1~9
			集荷先で、集荷物（15kg程度のダンボール10個、30kg程度の集荷物が入ったファイバー3個）を3階から1階へ降ろしていた。エ				

2017	2	15~16	レベーターがないため階段で降ろしていたところ、ファイバーを持ち上げた際に首と左肩と左肘に電気が走るような痛みがあった。	46	110101	19	500~ 999
2017	2	16~17	店舗内灯油給油所において、灯油販売後のポリタンク缶（20?で約17kg）のキャップの閉まり具合を確認する作業中、右手のみで持ち傾けた為、負荷がかかり手首を捻ってしまい負傷した。	45	80209	19	30~ 49
2017	2	10~11	会社事務所の下で、片付け作業中、トラックと荷物の間に左手小指をはさみ、小指を切断した。	75	30201	7	—
2017	2	17~18	道路上での工事が終了し、規制の保安具を片付けていた際、保安具（カラーコーン1個約2kg）を6個重ね持ち（約12kg）足早出歩行した際にバランスを崩し、股関節を痛めた。	57	170201	19	50~ 99
2017	2	14~15	得意先店舗の倉庫内で作業中、重機が梱包されていた段ボールが倒れて来たので受け止めようとしたが、予想外に重く支えきれずに右肩に落下し骨折した。	57	170209	5	—
2017	2	10~11	会社工場で石油缶に入っている30kg位の荷物を移動中に足を滑らせ右膝に違和感を感じ、午後に痛みが強くなり受診した。その後、翌月会社で作業中、パレットに荷物を載せようとして負傷している足のつま先をパレットにぶつけ痛みが強くなる。	28	170209	19	—
2017	2	7~8	お店の外で、重い荷物（玉葱20kgの箱）を運び置こうとした時、足を真っ直ぐにし腰を曲げた状態となり、腰に急激に痛みを感じた。	33	80409	19	—
2017	2	7~8	宅配便センター構内にて仕分作業中、右図のようにBOX上段より荷物を取ろうとした際荷物の上に薄い鉄板がある事に気付かず鉄板が落下し、鼻を打撲したものである。	49	40301	4	—
2017	2	15~16	パチンコホール内にて、ドル箱を持って移動する時、お客様と接触するのを避けるため腰を捻った時によろけて腰を痛めた。ドル箱（パチンコ玉）重さ7kg。	29	140309	19	50~ 99

2017	2	14~15	被災者は、レストランホールの洗い場にて、食器入りの食器カゴ（重量：約7.5kg）を食器棚に戻そうと食器棚へ運んでいる途中、カゴを落としそうになった為、足を踏ん張ったところ、右膝を捻ってしまい右膝関節靭帯を損傷した。	24	170101	19	10~ 29
2017	2	14~15	ウォークイン冷蔵庫から牛肉8kg入りのダンボールをリーチイン冷蔵庫に運び、膝を曲げて屈みリーチイン冷蔵庫内下段に牛肉ダンボールを入れる作業中、膝を曲げた際に左膝に激痛が走る。	46	140201	19	—
2017	2	7~8	庭にある物置からゴミ出しの作業をしている際に、ゴミの重さでバランスを崩し転倒した。右足首両果部を骨折した。	64	130201	2	10~ 29
2017	2	7~8	庭にある物置からゴミ出しの作業をしている時、石畳のところでゴミの重さでバランスを崩し転倒した。右足首脱臼骨折をして手術をした。	64	170101	2	500~ 999
2017	2	13~14	外部のイベント会場でお客様用の入浴剤の箱（約7kg）を作業テーブルに載せるため、床から持ち上げた際に腰に激痛を感じた。その後も耐えながら箱の解放、お土産袋詰め作業を続けていたが、痛みが増し休憩した。立ち上がりや歩行も困難になったため、ホテルの車椅子でタクシーに乗り病院へ向かった。	49	10899	19	1000 ~ 9999
2017	2	11~12	ホテルの入口にて車内に置いてあるお客様のスーツケースを下ろす際に腰部に激痛を発症しその後労務不能となったものである。	29	40202	19	100~ 299
2017	2	10~11	バックヤード内でウォークイン冷蔵庫の扉の前を通りかかった時に、急に冷蔵庫の扉が開き、中からダンボール箱が投げ出された。そのダンボールが顔面（左眼付近）にぶつかった。	54	80209	4	30~ 49
2017	2	10~11	当方タクシー業務において空車進行中に歩道に乗客の手が上がり停車した。その乗客が大型のスーツケースを持っていた為、車両トランクを開け、当方が持ち上げトランク内に入れようとしたところ、腰部を痛めたものである。（転倒なし）	46	40201	19	500~ 999
2017	2	22~23	事業所内1F事務室において、移動パレットの下段にある荷物（約	37	110101	19	300~

			30kg) を区分するため持ち上げたところ腰痛が発生した。				499
2017	2	9~10	店舗内ベーカリー作業場において、冷凍庫内の在庫を整理中に、重さ約10kgの落ちてきた冷凍生地を受け止めた際に左手小指に骨折を負った。	44	80209	4	50~ 99
2017	2	8~9	店内農業資材売場において作業中、入荷した土嚢袋を高さ約150cmから下ろそうとした際、見た目より重く(8kg)右手で受け止めようとしたが受け止められず商品が落下した。その際、右肘に違和感が発生し、徐々に痛みが出て翌朝は腫れが出てきたため後日受診したものである。	38	80209	19	100~ 299
2017	2	15~16	厨房内でフライヤーの油交換作業時にサラダ油18L缶を持ち上げた際に腰を捻り、急性腰椎症を負った。	29	80209	19	—
2017	2	13~14	砂糖工場にて袋物製品(20kg)を1人で5tコンテナに積み込みをしていた際、フォークリフトにてパレットに積んである製品をコンテナ間口まで持ってきてもらい、そのうちの1袋を取ろうとした際、右足を滑らせコンテナ上(1.5m)より、腰から落下し負傷したものである。	56	40301	1	10~ 29
2017	2	9~10	洗びん室で、洗びん作業中に、容器を入れるケースを床から1m位持ち上げて台にのせる時に腰をひねって痛めた。	48	10803	19	10~ 29
2017	2	18~19	店舗内冷凍庫で、仕込みの作業をしていた時、冷凍餃子の箱を上段から取ろうとしたところ、バランスをくずしてしまい、体の右側に重量がかかってしまい、右鎖骨を受傷した。	57	80209	19	—
2017	2	11~12	書類を探す為、書庫の一番下の段の(書類の入った)ダンボール箱を2個、しゃがんで引っ張り出した。膝がダンボールに当たるので、脚は、横を向き、胴体は正面を向いた姿勢で作業した為、右腰の骨盤辺りに痛みが起きた。	60	80204	19	—
2017	2	20~21	加熱の下処理室でしょうゆの箱(10kg)を一気に持ち上げ、中身を樽に移そうとした際に腰に激痛が走り、動けなくなった。	63	10109	19	300~ 499

2017	2	3~4	重さ約20kgの番重を持ち作業した。帰宅後痛みを感じたと本人から連絡があり、後日病院へ行った。	23	170101	19	30~ 49
2017	2	3~4	重さ約20kgの番重を持ち作業した。帰宅後痛みを感じたと本人から連絡があり、後日病院へ行った。	23	10109	19	300~ 499
2017	2	18~19	開発棟前の駐車場で装置をユニック車両（6.0t）に積み込み作業中、台木の位置に配線があることに気づいた。気になったので、修正しようと手を出した時に装置（冷却ユニット）が降りてきてしまい装置と台木に指が挟まれ負傷した。	54	170209	7	50~ 99
2017	2	16~17	被災者は当日の派遣就業先である工場にて業務終了時の清掃を行っていたところ、他の派遣会社のスタッフ2名が運搬するシンクが右ふとももにぶつかり負傷した。原因として、シンクが動くであろう位置に被災者が立っていたところである。その位置に立っていなければ事故は防げた形である。	50	10109	6	30~ 49
2017	2	16~17	被災者は当日の派遣就業先である工場にて業務終了時の清掃を行っていたところ、他の派遣会社のスタッフ2名が運搬するシンクが右太ももにぶつかり負傷した。原因はシンク運搬作業を認識していたのにシンクが移動する経路に立っていたことによる。	50	170101	6	10~ 29
2017	2	11~12	当社車庫において、荷物を移動するために、荷物を持ち上げた時に、腰を痛めてしまった。	40	40301	19	10~ 29
2017	2	16~17	仮庁舎にて管理職の机横にある棚より特許出願等使用を取り出し（角2サイズの袋10kg以上）、縁なしキャスター付テーブルにて職員机の間を中腰で運搬しパソコンに入力後、別棚（両棚の間50cm程）へ狭い為非常に無理な中腰姿勢で格納後（数日）、激しい頸部痛が発症し終業後も治まらず医療機関を受診した。	52	170101	19	—
2017	2	10~11	工場内トイレの清掃中、洗剤入りタンク（約20kg）を持ち上げようとした時脊椎部に負荷がかかり負傷した。	66	150101	19	10~ 29
			当社、工場内において、重ね置きしてあるコンテナ（430mm				

2017	2	12~13	×620mm×300mm)の一番上にある物(高さ約1.8m)を取るため、別のコンテナ(570mm×815mm×420mm)を台にしてその上上がり取ろうとしたところ、バランスを崩してコンテナから落ち、その際に地面に左手をついて左手関節を負傷した。	68	11203	1	1~9
2017	2	8~9	店舗バックヤードののぼり旗置場にて、開店準備でのぼり旗を運び出すためののぼり旗10本を持ち上げた際、取り出したいのぼり旗の横棒が他ののぼり旗に絡まっていたのでそれを直そうと持ち上げた10本の登り旗を向かって左側の壁に立て掛け、絡みを直そうと上向きで作業をしていたところ、立て掛けていたのぼり旗10本が倒れてきて顔面と左上半身にあたり負傷した。	32	80209	5	50~99
2017	2	9~10	工場内で2m×1mの鉄板が数枚で梱包されているものをずらし降ろした際に、左手の人差し指を挟んだものである。	34	11209	7	10~29
2017	2	17~18	第5工場、Gクラッシャーで、フレコンの3段積み一人でブルーシートを掛けようとして、シートの片側を持って、フレコン上に登った。シートを掛けようとした時、バランスを崩して転落した。暫くして起き上がり左手首に痛みを感じ動かせなかった。ヘルメットを被っていたが頭の右側上が腫れ、右肩、右手首、右膝にも痛みがあり受診した。	58	11001	1	50~99
2017	2	11~12	切断した製品を運搬中、誤って製品を落下させてしまい左手中指を挟む。両手で製品を持っていたが、右手を滑らせたために、製品と枕木の間で中指を挟んでしまい、指末節骨骨折、挫創してしまう。	23	11209	4	10~29
2017	2	13~14	ホーム付けの入出荷が出来る所で、顎の高さ位までの高さに積み上げたプラスチックの箱10段を重ねたコンビニの弁当が入っている荷物を鉄のカギ棒でホームからトラックへの積み込み・積み降ろしの作業中、段差があるため60kg~100kg近くある荷物を持ち上げながら引っ張ってトラックに積み込んでいる時に右腕背部に痛みが走り、右腕は内出血までしていた。かなりの重量の荷物	47	170101	19	30~49



			を倒さないように早く引っ張ってやらなければならない、筋肉に負担がかかり激痛が走るようになり仕方なく退職した。				
2017	2	11~12	本社工場ストックヤードにおいて、L字型PC板重さ約7t (H4305×W2950×T180×1580) 製品検査の為3人で、クレーンで建起こし作業を行い製品は自立していた。Aさんは梯子に登って製品上部のフック取り外し作業、Bさんは梯子を支えており、下にあったモンキーが邪魔になり、Cさんに支えを交替してもらい移動する。Aさんは、フックを外し梯子から降りかけた時に何かしらの原因で、L字型パネル板が倒れだし、Cさんはクレーン本体の枠とパネル板に挟まれて頭部粉碎骨折で死亡した。	53	10901	5	50~99
2017	2	15~16	スーパーマーケットへの配送営業中バックヤード棚に包装資材を設置作業中30cm程度の高さの踏台から飛び降りる際、足に異常を感じ、病院に診療のため行った。医師の判断で手術の必要性を納得し、時を待った。会社の自分の仕事には若干の痛さを覚えるが作業に気がつけた。	40	80109	3	1~9
2017	2	5~6	支店構内で空のボックス3本を所定位置に移動していたところ、後向きで引いていたため台車が引っ掛かりBOXが右足甲に倒れ、打撲・裂傷したものである。安全靴は着用していた。	70	170101	6	500~999
2017	2	9~10	工場内出荷場で不足製品の出荷準備をしていた。製品（ウレタンスポンジ）はプラスチック箱（55×36×15）に入れてあり積み重ねて置いてある。必要な製品は下段にあった為、上の箱を横の箱の上に通常と違う置き方をした。しゃがんで製品を取り出していた時、横に置いた箱が崩れ、頭、右首、左肩を打撲、切傷した。	39	10805	5	10~29
2017	2	19~20	当事務所工場に於いて、派遣労働者が加工した製品が入ったかごを積み上げようとしたところ、持ち上げていたかごが2段目のかごにつかえてしまい、バランスを崩して転倒した時に右手を強打し、負傷したものである。	28	11102	2	50~99

2017	2	19~20	加工した製品が入ったかごを積み上げようとしたところ（3段目）、かごが2段目のかごにつかえてしまい、バランスを崩して転倒した際、右手ついて受傷した。	28	170101	2	30~ 49
2017	2	15~16	工場内の準ライン作業工程で、自動車部品の包装作業中、部品の入った箱が右側より流れてくるのを、右手で止めようとして弾かれ、右手を負傷した。	47	50101	6	—
2017	2	9~10	被災者は、当日、収集現場（被災場所）において粗大ごみとして排出されていた、タンス（高さ150cm×幅100cm）をごみ置場から収集車に積み込むために引っ張り出そうと、押したり引いたりして移動していたところ、押した際に、それまで動いていたタンスが何かに引っ掛かったようで急に止まり、押した力がそのまま右手首にかかり、手前に捻ってしまった。	51	150109	19	50~ 99
2017	2	9~10	倉庫内で発泡スチロール箱の積み上げ作業中に、箱が落下しそうになったので、両手で支えた時、製品梱包の縛り口に右手小指が挟まって、脱臼し、靭帯を損傷した。	57	80109	7	30~ 49
2017	2	15~16	当社事業所学校給食センター内において、洗浄中、食缶を洗浄している時に、少し洗浄機から目線を外した際、洗浄機のベルトに食缶が巻き込まれて、食缶の取っ手部分と洗浄機入口に手を挟まれて、左手薬指を負傷した。	52	10109	7	30~ 49
2017	2	14~15	事業所構内にて廃材を処分するために入れておくバツカンが満杯状態であったため、隣のバツカンへ廃材を移し替える作業を行った。その際、両方のバツカンの淵に乗って作業を行っていたが、右足が滑りバツカン内へ右足が転落し右大腿部を打撲した。	56	40301	1	10~ 29
2017	2	6~7	荷物仕分け構内にて、荷物の仕分け、積み込みの際、重量のある大きな荷物をトラックに積み上げる時、重量のある大きな荷物を一人で積み上げた為、右胸辺りが肉離れとなった。	53	40301	19	300~ 499
			法面にブロックをクレーンにて設置中、次のブロック据付準備を行っていたが、仮置きブロック2段積みの上から転倒した。転倒				

2017	2	15~16	した原因については、本人も憶えていない。クレーンは、その直前のブロックを吊って据付中であり、また他の作業員も転倒したところを見ていない。	77	30107	1	—
2017	2	21~22	キャスター付コンテナへ荷物の積み込み作業をしていたところ、荷崩れを起こし、荷物が左肩に落下して挫傷してしまった。	53	40301	5	500~ 999
2017	2	14~15	配達先で台車で納品する為、パレット上にある40袋（1袋25kg）の荷物をトラック荷台上で1袋ずつ抱えて積み替え中、腰に痛みが出て一旦動けなくなったものである。	32	40301	19	10~ 29
2017	2	10~11	100枚包装されたチラシをひっくり返す時にチラシが右手薬指に落ちて、靭帯損傷し指が変形し手術が必要になった。	69	80109	4	—
2017	2	9~10	本社工場1Fの商品出荷室にて梱包箱に付いていた、弛んだPPバンドに足が引っ掛かり転倒した。その際右膝を強打し、骨折した。	58	11201	2	50~ 99
2017	2	9~10	製品を積み込む際、製品がぶれて、製品の右側を支えていた右手が、トラックの左アオリと製品の間で挟まれて受傷した。	63	40301	7	10~ 29
2017	2	11~12	10kgの米袋を両手で抱えて持ち上げた時に、腰のやや右側付近にピリッとした痛みがはしった。	60	110101	19	1000 ~ 9999
2017	2	19~20	業務の準備の為トラック荷台で庫内の整理をしようと、荷台の前部に置いていたコンパネを後部に移動し、片付けようとした際、コンパネ3枚を一度に持ち後ろに振り返ったところ、右膝に負担がかかり、激痛と共に、耐えきれず転倒してしまったものである。転倒による怪我はなかったものの、右膝の半月板を損傷してしまった。	46	40301	2	100~ 299
2017	2	10~11	工場内のゴミ集荷場において、ゴミのコンテナ（1200×1800×800cm）をフォークリフトで上げてトラックの荷台に移し替える作業中、足場を作って作業する規定があるにもか	35	10109	1	50~

			かわらず、足場を作る作業を怠ってしまいトラックの荷台からゴミのコンテナに乗り移ろうと足を掛けた際、ゴミのコンテナがバランスを崩して1.2mの高さから落下したものである。				99
2017	2	22~23	ホテル内宴会場バックヤードにて簡易舞台（ステージ）と、空ビールケースを運搬中、一時的に仮置きをしていたステージが倒れそうになり阻止するべく手を差し出したところ、重さに耐えられず地面との間に挟まれ負傷する。	52	140101	7	300~ 499
2017	2	10~11	工場2階に受仕分け作業場にてエレベーターから上って来た回収コンテナを仕分け場所へ移動の際入口扉部分でコンテナと安全ポールにて指を挟み右手中指先端を裂傷した。	35	170101	7	30~ 49
2017	2	10~11	工場2階に受仕分け作業場にてエレベーターから上って来た回収コンテナを仕分け場所へ移動の際入口扉部分でコンテナと安全ポールにて指を挟み右手中指先端を裂傷した。	35	11703	7	100~ 299
2017	2	10~11	道路路肩にて待機中、納入先（客先）に大型トレーラーが多く納入する時間帯なので客先の手前でシートをめくる為荷台で作業中スキットに躓き商品（コイル）に左膝が当たり5針縫った。	39	40301	3	1~9
2017	2	17~18	1歳児の保育室トイレにて、こどもの衣類を水洗いしていた。洗い終えた衣類を個人用容器に入れようとした。個人用容器を左手で取った際、並んでいた隣の別の個人用容器が落下した。受け止めようと左手に容器を持ったまま、落下した容器を左肘で押さえた。その際、トイレの壁と個人用容器で左肘を強打し、激痛が起こった。しばらくすると、患部が腫脹してきた。	56	130201	3	10~ 29
2017	2	11~12	当社車庫で運搬作業を終え、車庫内でコンテナ洗浄作業の際、作業を終えコンテナ内部から降りようとした際に、足がホースに絡まりコンテナより落下し転倒した。安全靴は履いていたが、右膝を強打し負傷した。	63	40309	1	1~9
			天井クレーンを使って、バツカンの中に入ったスクラップをダンクの荷台に積み込み作業中、バツカンをひっくり返す為にフック				

2017	2	14~15	を掛け変え中、既に積み込まれていたスクラップの上での作業で地盤が不安定だった為にバツカンが滑り、左足の甲にずり落ちて来た。	46	150102	6	1~9
2017	2	9~10	調理室内で納品された多量の瓶入り牛乳の入ったカゴを移動しようとして持ち上げて歩き出した際、足下に別のカゴがあり、躓いたのと同時に、床が濡れていて、履いていた長靴が滑り、前に転倒した。カゴ内の牛乳瓶が割れ飛び散った瓶で右眉上を裂傷した。別の鋭利に割れた1本の瓶で左手親指付け根（甲の方）を深く切り、腱を断裂した。	45	130309	2	—
2017	2	22~23	金型の部品を探していた際に、床に直置きした部品類の入ったケースに躓いて転倒し、左手をついたが骨折してしまった。	58	11502	2	100~ 299
2017	2	10~11	お客様宅へウォーターサーバー設置のため持ち上げた。その時、腰に違和感をおぼえたので少し休憩した。休憩後痛みが和らいだので仕事を続けたが、翌日起床時に立ち上がれない程の腰の痛みが出た。	27	10106	19	10~ 29
2017	2	9~10	荷下ろし作業を始めようとして、まず運転席側の右の梁のウデに乗せた角パイプ（長さの違うもの6本で1束）をクレーンで吊るためにワイヤーを通そうとしてウデに足を掛けたところ、ウデの下に支え（リン木等のかませもの）をしていなかったため、本体が右に傾き地面に落下して骨折した。	65	40301	1	10~ 29
2017	2	9~10	店舗にて品出しオムツの台車から降ろす作業（しゃがむ持ち上げる）中、腰に電気がはしる痛みを感じた。翌日病院に行き検査を行い、自宅安静の指示、その後腰椎椎間板ヘルニアの診断を受ける。	33	80209	19	30~ 49
2017	2	9~10	建売住宅新築工事現場において、サイディング貼り工事をしていった。サイディング材を地上から約2m上の足場の上に載せる為、手で押し上げようとしている時、誤って手が滑り、サイディング材が滑り落ち、顔面に当たり、鼻を骨折した。	23	30209	4	—

2017	2	8~9	工場内で、ミキサー（パンの生地を練る機械）からパン生地を取り出して、生地をねかすボックスに入れた時、ボックスが転倒して左足が挟まれた。	65	10104	5	50~ 99
2017	2	15~16	事務所で、別の従業員が食堂のゴミ（リサイクル缶）を回収してドアを開けた時に被災者が外から入ろうとし、すれ違い時にゴミ（縦30cm×横30cm×高さ30cm、重さ1kg）が右足下肢にぶつかった。同僚に賠償請求はしない。	51	80209	6	50~ 99
2017	2	14~15	パレットを積み上げている作業場でパレットの上の商品（鶏肉）を下へ降ろすため、パレットの上に上がり、5kg程の商品を持ったまま、高さ2m位あるパレットの上から飛び降りた。その時、かかとから着地し、足に痛みを感じた。	24	10101	3	1~9
2017	2	9~10	荷卸し先で荷物を降ろそうとしてドラムを引っ張った時に指に痛みを感じた。次の日に痛みが増し夕方には曲がらなくなった。	38	40301	19	30~ 49
2017	2	16~17	本社南工場で仮詰の栗の一斗缶を開缶作業中、手が滑って足の上に一斗缶を落とした。	32	10103	4	100~ 299
2017	2	12~13	工場内で不織布の折加工のケース詰めを担当していたので昼休みに段ケースを貼って準備していたところ、次の段ケースを取ろうとした際に貼っておいた段ケースに躓き腰を打ちそうになった為手をついた。痛みを我慢して、終業まで勤務し、帰りに病院へ行き骨折と診断された。	53	10602	2	30~ 49
2017	2	23~24	工場内で容器が入っているダンボールから容器を投入しようとした際に、上部で詰まり滑って落ちてきたので、下のダンボールとの間で受けようとした際に挟まり右手中指を痛めた。投入器の上にダンボールを置き、ダンボールをひっくり返して投入器の中に、容器を投入していたところ、詰まって容器が落ちなくなったため段ボールを揺すったところ、手が滑ってダンボールが落ち、下に置いていたダンボールとの間で指を挟んだ。	62	170101	4	30~ 49

2017	2	23~24	工場内で容器が入っているダンボールから容器を投入しようとした際に、上部で詰まり、滑って落ちてきたので、下のダンボールとの間で受けようとした際に、挟まり右手中指を痛めた。	62	10109	7	100~ 299
2017	2	16~17	当社倉庫内において被災者は片付作業中、足元の鉄板に躓き転倒した。その際ダンボールに右眼付近が当たり負傷した。	40	11009	2	10~ 29
2017	2	8~9	ヤード内において、木くずを運び出す為、10tコンテナに木くずを積載し、シート掛け作業中、足元の積荷がずれて、バランスを崩し、コンテナ上部から約2m下の地面に落下した。救急車にて病院に搬送した。	53	150102	1	1~9
2017	2	15~16	荷台で荷物を移動する際トラックの後の縁を踏み外して転落し、足に荷物が落ちてしまった。	58	40301	4	1~9
2017	2	11~12	店内で、お客様のところへ小走りで行く途中、つま出しのダンボールの角にぶつかり転倒し、右手首を強打し、骨折する。	61	80209	2	—
2017	2	11~12	倉庫内で商品の出荷準備中、棚上段奥の商品を取り出荷用コンテナに入れていたところ、棚上段手前の商品が押し出され、ダンボールごと、作業をしている後ろ向きの後頭部に落下してきた。	35	80109	4	30~ 49
2017	2	12~13	改装工事の準備の為、作業場で塗料缶を持ち上げ数歩歩いたところで腰を痛めたものである。	35	30203	19	—
2017	2	15~16	会社の倉庫で積んである段ボールの荷物を降ろして、台車に乗せようとした時に、荷物が重く、バランスを崩して、膝をひねりながら転倒した。	54	80209	2	1~9
2017	2	11~12	特別養護老人ホームの更衣室で清掃作業中に、床に置いてあった荷物（枕）をロッカー（高さ1.5m程度）の上に背伸びして上げようとしたところ、荷物の重さでよろめき、側面の壁にぶつかり、転倒し、壁にぶつかった際に腰を打った。大丈夫だと思って様子を見ていたが、痛みが増してきたため病院を受診したところ、骨折と診断された。	75	170209	3	10~ 29

2017	2	18~19	<p>開店作業時預かり荷物10kg箱を15個移動させる際、足が躓こうとして体勢を整えようとバランスを取っていた時、腰がピキッと鳴り、痛みがはしたが、痛みを我慢しながら1週間勤務をしていたところ、後日、腰と腹部に激痛がはしり動いたり、歩行する事が困難になった。</p>	40	80209	19	1~9
2017	2	9~10	<p>職員3名で倉庫内の書類の整理をしていた。男性2名で棚の最上部に置いてあったバインダーファイルを下の棚に入れ替え作業中2冊のファイルが落下した。落ちたファイルを当該職員がしゃがみ込んで拾っていた時に、更に別のファイル3冊が落下し、その内の1冊が当該職員の後頭部に直撃した。ファイルは板の上に置かれており、ファイルを動かしているうちに板が浮き上がり、手前に置いてあったファイルが落下したものである。ファイルの角が直撃したため、相当の衝撃があったと推測される。</p>	59	170209	4	100~299
2017	2	12~13	<p>荷卸し終了後、シャーシのアオリを上げる為、中柱（重さ約30kg）を4本中3本目を差し込もうと持ち上げた際、腰に痛みがあったが、仕事に影響がないので帰社した。駐車場に到着し、運転席から降りようとドアの方に体を動かした時に腰に激痛がはしり動けなくなり救急搬送された。</p>	40	40301	19	50~99
2017	2	14~15	<p>倉庫内作業において、25kg紙袋包装作業を行っていたが、包装用機械の調子が悪く断続的に縫い外れ不良が発生した為、その都度、再度ミシン掛けを行い、コンベア上に投入する作業を実施していた。約10袋目を投入する際、腰に痛みを感じた。（徐々に痛みが強くなった。）</p>	27	10602	19	1~9
2017	2	8~9	<p>弊社貨物ターミナルにおいて、大型トラックより荷卸しの作業中、トラック荷台の中で缶入りの荷物（1缶約26kg）を木製のパレットに積載し、ハンドリフトにて移動させた際、トラック荷台とターミナルとを橋渡しする鉄板上を通過中にバランスを失い、荷崩れしそうになった為、慌てて両手で支えたが、荷崩れした缶</p>	51	40301	5	30~49



			が胸部へ衝突し、別記部位を負傷したものである。				
2017	2	9~10	被災者は鯉の切り身を並べた金属製パレット（8段積）を台車に乗せて工場内を移動する際、荷崩れを起こしたパレットを支えようとして左手小指をパレットの間に挟み負傷した。被災者は通常同作業の際に使用する通路を使用せず、若干段差がある通路を勢いをつけ急角度で台車を引っ張ったため荷崩れを起こした。	63	10102	7	10~ 29
2017	2	16~17	被災労働者は、レジ打ち業務中に、缶ビール（500ml）の6缶パック（重さ約3kg）の上部にある把手を左手でつまむようにして持ちながら、買い物カゴの空いているスペースに置こうとした際に、そのスペースに合わせようと左手首を捻りながら置いたところ、左手首を痛めてしまった。その時は痛みを我慢できたが、その後痛みが増してきたので、しばらくして整骨院で施術を受けて休業することになった。	23	170101	19	50~ 99
2017	2	16~17	被災労働者は、レジ打ち業務中に、缶ビール（500ml）の6缶パック（重さ約3kg）の上部にある把手を左手でつまむようにして持ちながら、買い物カゴの空いているスペースに置こうとした際に、そのスペースに合わせようと左手首を捻りながら置いたところ、左手首を痛めてしまった。その時は痛みを我慢できたが、その後痛みが増してきたので、しばらくして整骨院で施術を受けて休業することになった。	23	80209	19	50~ 99
2017	3	11~12	男性客が降車する際、お客様が使用している電動車イスを車のトランクから降ろすときに腰に痛みを感じた。すぐに痛みは回復すると思っていたが、徐々に痛みが増してきた。	58	40201	19	100~ 299
2017	3	9~10	配送用トラックの荷台を清掃中、リサイクル品の洗濯機を1人で下ろそうとして、背中に洗濯機を背負ったところ、バランスを崩して転倒し、足を負傷した。	57	40301	2	10~ 29
			屋内作業所で空パンを台にタンクを斜めにして洗浄していたところ、空パンがずれて右足の甲にタンクが落ちた。痛みがあるが				100~

2017	3	8~9	仕事を継続したところ、翌日に腫れ・痛み・変色が見られ、小指骨折だと分かった。	73	10102	4	299
2017	3	5~6	施設警備水道メーター検診駐車場にメーターの数字を見るために近くにあった段ボール箱を2つ重ねてその上に乗ったところ、バランスを崩し落下し（高さ70~80センチ）、左側へ転倒し、左足の甲と裏を強打し負傷した。	70	150101	1	100~ 299
2017	3	8~9	被災者は当社産廃施設内で受け入れ管理に従事している。事故当時、1m立法の鉄製の網箱約300kg（野菜くず）をリフトで所定の位置に空け、その後人力で水洗い清掃するため箱をリフトで降ろして所定の位置に引っ張った際、左肩を負傷した。	49	150109	19	1~9
2017	3	2~3	被災者はチーズの入ったトレーを10段積み、台車で運搬する際に、ケースのバランスが崩れそうになったため、ケースを支えようとして右手を打ちつけてしまい、小指を負傷した。	42	10101	3	100~ 299
2017	3	9~10	お客様の構内にて、生花（鉢12個入、重さ約20kg）の段ボールを台車に積もうと体を捻ったとき、腰に違和感が生じたため作業は中止したが、痛みが引かず治療を受けた。朝礼でのストレッチ運動には参加していた。	35	40301	19	50~ 99
2017	3	17~18	荷物を積むプラットフォームにトラックを接車し、タイヤ付きBOXカゴを荷台に積むためにカゴを引っ張って搬入していた。 （BOXカゴには日用品雑貨が入っている）プラットフォームとトラック荷台の間に段差があり、BOXカゴを引っ張って荷台に搬入したとき、段差にBOXカゴのタイヤが引っかかり、BOXカゴがバランスを崩し倒れてきた。慌てて逃げたが、右足がBOXカゴの下敷きになり、足首を骨折した。	39	40301	5	10~ 29
2017	3	16~17	作業場において、回収した雑誌を保管している箱（高さ約1.5m）がいっぱいになったため、その雑誌を足でならそうと箱の上に登ろうとした。その際、箱の上に足をかけ損ね、箱の角	43	150102	1	30~ 49

			に足をぶつけ転落し負傷した。				
2017	3	13~14	倉庫内でフレコンバッグをフォークリフトで移動する作業中に、フレコンバッグの紐をフォークリフトの爪に掛けるためにフレコンバッグの上へ昇ろうと飛び乗ったところ、右足ふくらはぎを負傷した。	46	40301	19	10~ 29
2017	3	8~9	トラックの荷台で荷物を一番後ろからおろそうとしたとき、荷台前方へ動いてしまった荷物を取ろうとジャンプをして取ろうとしたところ、手前の荷物の角に肋骨をぶつけた。	42	40301	3	300~ 499
2017	3	8~9	バックヤードのダンボール一時置場に商品を出したあとダンボールを置きに行った際、定位置手前に使用済油缶（一斗缶）があったため、それをよけようと注ぎ口に親指をかけ動かした。そのとき左手親指内側を1cmほど切ったが作業を継続していたところ、痛みが酷くなった。	47	80201	8	50~ 99
2017	3	18~19	大型トラック荷台にダンボールに入った白菜（1箱10~15kg）を積み上げていたところ、ダンボールを持ち上げた拍子にぎっくり腰になった。	33	40301	19	10~ 29
2017	3	9~10	発電所2号機復水器前において、復水器から抜き取った細管（1本4kg）を束ねた状態で肩に担いで運搬作業を行っていた。1回目に4~5本を束に担ぎ、2回目に7~8本を束にして担ぎ、3回目にも7~8本を束にして担いだとき、背中に痛みを感じた。	57	30201	19	1~9
2017	3	11~12	漬物原材料である酒かす（20~30kgの容器に入ったもの）を2人で引き取りに行き、酒かすを運搬中に左足で膝部分に激痛がはしり動けなくなった。	36	10109	19	10~ 29
2017	3	11~12	工場内、油圧部品（センタージョイント、旋回モータ他）を通箱からピッキング作業中に旋回モータ（重量32kg）を手持ちし、別の通箱に移そうとしたとき、手持ちしていたモータと通箱の縁で左手小指を挟み切創および骨折を負った。	50	170101	7	100~ 299

2017	3	9~10	店内で商品を陳列中、積んでいた商品保管用のケースがバランスを崩し倒れ、背中や腰に当たり負傷した。	37	80209	5	10~ 29
2017	3	14~15	家庭紙選別場にて、男性作業員Aが1箱20~30の選別品が入った書類箱5段積40箱のパレットをフォークリフトにて移動中、リフトの片輪が選別品に乗り上げてしまい荷物が崩れ、近くで選別作業をしていた作業員に大声で知らせたが、逃げ切れず右足に荷物がのしかかった。	55	80109	4	10~ 29
2017	3	10~11	移動販売車のキッチンにてそばつゆを作るため、高さ120cmの鍋に水を入れるため、飲料水用ポリタンク20?を持ち上げ注ごうとしたとき、腰に痛みを感じヘルニアになった。	46	140201	19	1~9
2017	3	12~13	営業所内で木製パレットに載った部材のトラック積み込み作業をしていた。パレットの中央にあった部材を端へ移動させた際、木製パレットの溝に部材が引っ掛かった。引っ掛かった部材を両手で持ち上げ移動した際、肩に痛みがはしり、部材から手を離してしまい、部材が左足甲に落下した。	40	40301	4	100~ 299
2017	3	0~1	当社工場において、プラスト機から製品（鉄の塊、幅30cm×奥行き10cm×高さ15cm、重量約20kg）をBOXパレットへ入れるため、製品を持ち変えた際にバランスを崩して転倒し、右足首を骨折した。	38	11301	2	50~ 99
2017	3	16~17	店内売場において作業中、キャットフードの定番棚替え中にキャットフードを持ってカゴ車に載せようとしたところ、床に置かれていたキャットフードにつまずいて転倒した。その際、右膝を強打し激痛がはしった。	56	80209	2	10~ 29
2017	3	11~12	ホールにある給茶機のタンク（2本）が空になったので台車にタンクをのせて厨房に行った。厨房のシンクでタンクに水を入れて厨房のシンクから水が入ったタンクを台車に移す作業をしていたところ、1本目を移すときは大丈夫だったが、2本目のタンクを台車に移すときに腰に激痛がはしり、その場から全く動けなく	37	130102	19	30~ 49

			なった。				
2017	3	12~13	納品先にて15~20kgの荷物を左腕に抱え、右手で納品場所の開き戸のノブを掴んで開けようとしたところ、腰に激痛がはしった。	29	40301	19	30~ 49
2017	3	19~20	事業所内において荷物を運び出しているとき、荷物に足をかけて尻もちをついて転倒し負傷した。	29	30309	2	1~9
2017	3	14~15	取引先で荷積みのため、荷物の（エアキャップ）投げ渡しをしていたところ、受け取ったときに右肩に痛みがはしり腕が上がらなくなった。	45	40301	19	30~ 49
2017	3	9~10	館内4階のホームで商品の整理作業中、家具の大型キッチンボードが上下分割されて置かれていたため、上下に重ねようと、122×47×H115cm、重さ41kgの上棚を一人で持ち上げようと足に力を入れ踏ん張った際、左足大腿部に痛みがはしった。	36	40301	19	50~ 99
2017	3	11~12	お客様店舗前、ルートベン車両金庫室内で膝をつきカセットを取り出そうと右手を伸ばしたところ、少しでも早くカセットを取り出そうと焦っていたため、膝が滑ってしまい、腕を警送品と金庫室床に挟みつつ捻った。	46	170201	7	300~ 499
2017	3	10~11	当社3Fピッキング作業場において、空オリコンの組み立て作業をピッキングカート検品台の上で実施中に、1枚目のオリコンを移動させた際に重ねていた2枚目のオリコンに引っかかり、空オリコンが左足に落下した。	45	80109	4	100~ 299
2017	3	14~15	館内4階で家具の点検作業中、被災者が一人で、サイズ210×57×H100cm・重さ32kgのサイドボードをカゴ車から持ち上げて抱え込み、左側に体を捻って商品を運ぼうとして腰を痛めた。	54	40301	19	50~ 99
2017	3	18~19	帰宅時、自社第1車庫にて、フレコンパックを整理していたときにフレコンパックから飛び出していた釘が左手に刺さった。	53	40301	3	50~ 99

2017	3	8~9	事務所上（高さ2.4m）に保管してある棺布団のダンボールを床に下ろす作業中、バランスを崩し、飛び降りる形で落下し、右足踵を強打し受傷した。	67	11709	1	1~9
2017	3	15~16	週に2回程度、シリンダーヘッドの全数検査業務があり、当日の検査作業を開始して間もなくシリンダーヘッド（約13kg）を持ち上げた瞬間、背中に痛みを感じたのでその日は早退をし安静にしていたが、翌日になっても痛みがとれず、胸椎・腰椎捻挫と診断された。	19	170101	19	50~99
2017	3	20~21	店舗バックルームにて商品の品出し作業としてオリコンを移動させている際、オリコン（食器など）が入ったものを2段目の棚約1mから床に降ろす際にバランスを崩し、右肩を捻る怪我をした。	58	80209	19	10~29
2017	3	9~10	トラックに荷物を積んでいるときに中腰で荷物を持ち上げたところ、腰に激痛がはしった。	31	40301	19	10~29
2017	3	15~16	会社の前でトラックの積み下ろしをしているとき、風が吹いていたため荷物を支えていたが、その荷物が落下して腰を直撃して下敷きになった。	27	80401	4	30~49
2017	3	18~19	サッシ配送用の荷馬に右膝を強打したが、その後も仕事を継続していたところ、後日に痛みが強くなった。	42	40301	3	30~49
2017	3	17~18	チェックインカウンターにて業務中、旅客が多かったため何度も旅客の荷物を運ぶのを手伝い、腰周辺を痛めた。翌日は痛みを我慢しながら、同様に旅客の荷物を搬送する業務を行ったが、帰宅後に痛みが増してきて、翌朝は動くことができないほどの痛みとなった。	24	40409	19	1000~9999
2017	3	13~14	店裏（厨房の奥）に保管している生ビールサーバーの樽の交換中、二段に積まれた樽の上部の樽を持ち上げた際に下の樽が横転し、右足の左上箇所に乗った。	41	170101	5	50~99

2017	3	18~19	事業場内の区分作業場で、10~20kg程度の荷物をパレットから別のパレットへ移し替えている際に腰を痛めた。	21	110101	19	500~ 999
2017	3	10~11	清掃作業で使用したクロス類の洗濯場となっている病院の機械室において、床をはっていた扇風機のコード類に足をひっかけ、バランスを崩して右膝を強打し、膝を曲げられないほどの痛みが生じた。	40	150101	2	100~ 299
2017	3	7~8	第1ターミナルに到着し、2番ベルトで運ばれてきたコンテナ4台の内1台に積み込まれているスーツケースをターンテーブルに取り下ろす作業中、コンテナ内上部のスーツケースを両手で下ろそうとした際に首に激痛がはしり、第7頸椎棘突起骨折を負った。	44	40409	19	100~ 299
2017	3	9~10	トラックの荷台より荷物をおろそうとしたところ、背中に激痛が発生した。	22	80401	19	10~ 29
2017	3	22~23	夜間運行の書類専門輸送を行っており、書類を専用プラスチック箱に収納されているので折り畳み式台車に載せて輸送用軽貨物自動車に積み込んで輸送しているが、当日も通常通り業務を行い、折り畳み式台車を畳んで軽貨物自動車荷台に載せ戻した際に右上腕二頭筋を断裂した。特段ケガをする状況ではなく、作業手順も間違っておらず、台車も通常市販されているものであることから、加齢による筋力低下と思われる。	52	40301	19	30~ 49
2017	3	14~15	梱包作業所で梱包済みの小さめのダンボールを机からパレットに移動する際、肩幅より小さい幅のダンボールを持ち運ぼうとしたところ、大きさから予期できない重さ（15kg以上）があり、抱えきれず反動でパレットに置くときに腰を捻り、強い痛みが腰にはしった。そのあと痛みで早退したが、強い痛みが引かず、コルセットでの腰固定やりハビリが必要となった。	54	170101	19	100~ 299
			梱包作業所で梱包済みの小さめのダンボールを机からパレットに移動する際、肩幅より小さい幅のダンボールを持ち運ぼうとしたところ、大きさから予期できない重さ（15kg以上）があり、抱				50~

2017	3	14~15	えきれず反動でパレットに置くときに腰を捻り、強い痛みが腰にはしった。早退後も強い痛みが引かず、コルセットでの腰固定やリハビリが必要となった。	54	50101	19	99
2017	3	10~11	荷物を積んだカゴ台車をトラックから降ろし歩道に上げる際、被災者は1台目の後方から台車を押ししており、2台目のカゴ台車を押すスタッフ2名は、前方の状況を確認せず歩道に上げるため強くカゴ台車を後方から押したところ、被災者の踵に2台目のカゴ台車が直撃し受傷した。	24	50101	7	300~ 499
2017	3	16~17	当社インフレ成型工場内において、製品製造作業中、出来上がった製品を巻取機から取り出し、製品を包装後、パレットに移し替える際に製品の重さに耐えきれずに負傷した。尚、リフトは用意していたが使用せず、移動していた。	50	10805	19	30~ 49
2017	3	11~12	自社工場内にて作業中、カーボンを引っ張ったときに、胸と背中に痛みがはしり立っていられなくなった。	45	11409	19	10~ 29
2017	3	18~19	営業先店舗にて商品カウント作業中、両側が商品棚になっている幅1mほどの通路に於いて、棚の一番下に積まれた箱（ハチミツ、100cm×40cm×20cm、重さ約10kg）を中腰の体勢で持ち上げた際、腰に痛みがはしった。	27	170209	19	30~ 49
2017	3	11~12	事業場内で、作業の準備として荷物（冊子150部、高さ20~30cm位）を机へ運んでいた際にバランスを崩し、左ひざを床に強打した。	46	170101	2	30~ 49
2017	3	9~10	事務所に届いた30箱の重い荷物を、事務所前道路に止めてある配達車から事務所まで複数名で運び入れた。床から持ち上げ自分の机の上に置こうとしたとき、重いので振り子のように勢いをつけて右から左へ荷物を持ち上げて置いた際、左の腰を捻り、左腰上部に筋肉痛のような痛みを感じた。腰に痛みが発生し（腰に熱を持ったような感じ）、右手のしびれや発汗もあり、お辞儀や身	46	130109	19	50~ 99



			体を捻じることができなかった。帰宅後、歩行困難で階段の昇降ができなくなり、痛みも激しくなり救急搬送された。				
2017	3	16~17	お米2箱を配達する際、取り出す時にムリな体勢となり腰部に痛みがはしり、脊髄剥離を負った。	45	40301	19	50~ 99
2017	3	16~17	X線検査装置付近の通路で、空のLRE7台を引きながら搬送中に、滑りが気になり、必要以上に足に力を入れたところ左足脹脛を負傷した。	49	110101	19	1000 ~ 9999
2017	3	16~17	事務所内で書類整理時、棚のファイルを取ろうとして手が滑り、ファイルが足に落ちた。	46	170209	4	1~9
2017	3	15~16	個人宅前にて、ダンボールで梱包された商品（長さ2m、30cm角、重さ10~15kg位）をトラックから降ろして一人で運搬していたところ、搬入先の玄関前で持ち手が滑りそうになってバランスを崩し、商品を右足親指付け根付近に落とし負傷した。	31	170101	4	50~ 99
2017	3	11~12	倉庫内にてオリコンを整理しようとしたとき、昼休憩に入ろうとした際にオリコンがドーリー内に収まってない事に気付き、収めようとした際に右手がドーリーとオリコンの間に挟まれ、右手中指第1関節と第2関節の間を骨折した。また、切り傷はあるが縫う事はなく、全治6週間と診断される。	35	80409	7	100~ 299
2017	3	16~17	地下菓子売り場で品出し作業中に、品出ししている商品とは別の下から2番目の商品が落ちそうになりあわてて押さえた時、低い棚だったので左手をついて右手で商品を押さえた時に、左手に体重がかかり骨折した。	52	80209	5	50~ 99
2017	3	13~14	店の中で棚卸しのため数を数えている時、ダンボールの角に足をとられ前に進めず、手をつける所がなかったため左膝を床に強く打ってしまい、足を床につけて歩く事も、膝を曲げる事も出来なくなった。	60	170209	2	—
			B1ホームにおいて、共載便として巡回する店舗物件を確認後、金				500~

2017	3	7~8	庫室に積み込もうと物件を持ち体を反転したところ、腰に痛みを感じた（重さ約15kg）。	56	40301	19	999
2017	3	21~22	構内にて荷物が入ったボックスを移動させ、緩やかな坂（最大傾斜5°）に差しかけた際、ボックスを2本引いていたこともあり、腰に痛みがはしった。その後も勤務を続けたが痛みが引かず、ぎっくり腰だと分かった。	49	40301	19	100~ 299
2017	3	19~20	資材置き場で、リサイクル用圧縮ラップ（重量約30kg、外寸60×60×100cm）を手作業での積上作業中に、地上約150cmの3段目に積み上げているところで当該圧縮ラップが倒れそうになり、それを支えようとして咄嗟に右手を差し出したとき、右手小指を負傷した。	45	80109	5	1~9
2017	3	13~14	1階食品並びレジ前にある柱横の水道前でドライアイス（5kg位）を持ち上げたところ、左側の腰から足にかけて筋がひっくり返ったようにクリっとなり、痛みがはしり、しばらく動くことができなかった。	34	80201	19	300~ 499
2017	3	10~11	温冷蔵庫前でつゆの入った20Lの寸胴（8分目までつゆが入っている）を持ち上げる際に、通常とは異なる置き方をしたため、ぎっくり腰を負った。	49	140201	19	30~ 49
2017	3	8~9	機内にて旅客搭乗に向けた準備中、新聞の束の入った袋を移動しようとした際、腰に痛みがはしった。自己判断で、痛みはあるものの乗務を継続していたところ、飛行中の揺れや着席中の振動が腰に響くような痛みがあった。	30	40103	19	1000 ~ 9999
2017	3	6~7	バックルームにおいて、商品の仕分けを行い箱を積み上げていた際、床に置いていた箱を除けきれず、足を引っかけて転倒し、腰を強打し骨折した。	66	80209	2	10~ 29
2017	3	5~6	流しにて経管栄養の片付けをする為に談話室を通過して往來していた際、長椅子の隣にある棚に入っていたダンボールがはみ出して	63	130101	2	300~

			おり、それにつまずき転倒し、両膝と右手を負傷した。				499
2017	3	10~11	構内にて洗浄後の折りたたみコンテナを台車に積む作業を行っていたところ、20~25段目の折りたたみコンテナを積んだ際に背中（肩甲骨左側付近）に違和感を覚え、蓋を掛けて紐を下方に引っ張ったときに痛みが発生した。	25	170209	19	10~ 29
2017	3	14~15	納品中、商品満載（ビール約300kg）のカゴを搬入する際に傾斜でバランスを崩し、商品を支えようとして足を踏ん張った際に股関節を痛めた。	53	50101	19	100~ 299
2017	3	13~14	サービスエリア内で、料理をトレンチに載せて歩き出そうとしたときに腰が痛くなり、歩行困難となり、腰椎捻挫と診断された。	44	170209	19	100~ 299
2017	3	8~9	社内の庫内にて配送車両に医薬品の荷物を積み込み、ギックリ腰のようになり腰を痛めた。	48	80109	19	100~ 299
2017	3	23~24	スロット台を（50kg）を一人で搬入していたところ、手を滑らせ、左足の親指に落としてしまい骨折した。当日は、雨で箱入りのスロット台が濡れ、不安定な状態であった。	37	140309	4	50~ 99
2017	3	20~21	1番シューターにて、発送前倒しの積み付け作業をしている際、ボックス棚上の別の作業員が引っ張っていた横を通過し、荷物の隙間を埋めるため、シューターの縁に乗っかり作業をしていたところ、上部より滑り落ちてきた荷物が足に当たり、足が払われる形となりマット敷きの床に落下し、右肩甲骨付近をシューターに強打する。	45	40301	1	500~ 999
2017	3	13~14	倉庫で、荷物が雑然と置かれていたため荷物と荷物とのやっとなり、姿勢を立て直そうとした瞬間に腰に激しい痛みを覚え、そのまま動けなくなり、急性腰痛症と診断された。	59	11709	19	30~ 49
			作業現場での作業が終了し、調査部にブルーシートをかけて、				

2017	3	16~17	シートを固定させるための土嚢袋を置く作業をしていた。その際、土嚢袋のヒモが指に絡んでいることに気がつかず、手元から落とすように置いたため、その重さに指が耐え切れず、右手薬指を骨折した。	39	120109	19	10~ 29
2017	3	9~10	当事業所工場内において、ガラスが束になっているパレット（重さ約200kg）をジャッキ台にのせて移動させる作業をそばで手伝っていたとき、荷物のバランスが崩れてパレットごと倒れ、下敷きとなった。	21	10902	5	1~9
2017	3	15~16	当社工場内でフレキシダイカッターの印刷用インキの補充後、残ったインキの入った1斗缶を片付けようと不注意に持ち上げたとき、腰を痛めてしまった。	36	10602	19	30~ 49
2017	3	14~15	弊社2階において、弊社製品クーラー（30kg程度）を1Fに移動させるため、ハンドリフトに製品を下ろす際に腰に痛みを感じた。当日は引き続き作業を続けたが、翌朝に痛みで動けなくなった。通常は2人作業で行っているが、当日は作業員1人が休んでいたため、1人で作業をしてしまった。	49	170101	19	300~ 499
2017	3	14~15	車両用製品保管倉庫内において、2Fに置いてある車輛用ヒーター（縦50cm×横50cm×高さ70cm、重量33kg）を1Fに降ろすために、2段に積まれた上の製品を持ち下のハンドリフト上に降ろした時に、腰に痛みと違和感を感じたがそのまま作業を続行した。翌日、痛みで動けない状態となった。通常、この作業は2人で行うものだが、相手が休んでいたため1人で作業をしてしまった。	49	80109	19	10~ 29
2017	3	7~8	店内売店脇在庫置場にて、中腰で在庫の荷開け作業をしていたところ、高さ約70cmの段ボールが観音開きできるように2段積んであったものが落下し、右後頭部から首の付け根、右肩にかけて中身の傘と段ボールがぶつかり捻挫した。	35	80209	4	50~ 99
			レジに入っている際、お客様のお米10kgを交換する必要が生じた為、店長を呼び、代わりにレジに入ってもらい米を交換しに行っ				10~

2017	3	17~18	た。米棚の前で店長から渡された米を受け取るときにしゃがみ込んでしまい、違和感があったのでゆっくりと立ち上がった。	48	80209	19	29
2017	3	10~11	グランドピアノ（約350~400kg）をお客様宅に担いで搬入し、設置場所に敷いた養生毛布の上にピアノを降ろす際、バランスを崩して無理な体勢のままおろし、腰をひねって痛めた。	24	40301	19	1~9
2017	3	22~23	調理場で油缶（1斗缶）を2個、両手で運んでいた時、ギックリ腰になり動けず、救急搬送された。	28	140201	19	10~29
2017	3	17~18	倉庫内において、積み上げてあった袋詰になっているロックウール材料（耐火被覆工事に使用）の袋（90cm×60cm×20cm・重さ20kg）を整理整頓中、一部袋が破れていた為、作業中に中身がこぼれ、目の中に入り負傷した。	69	30199	4	10~29
2017	3	13~14	客先にて荷降ろし中、トラック荷台上で、高く積んでいた荷を降ろそうとした際、手を滑らせて頭の上に落としてしまった。	43	40301	4	30~49
2017	3	11~12	前日宿泊のお客のチェックアウト後清掃スタッフが部屋に入室し、ゴミ回収をし客室通路前廊下にてゴミの分別作業を行い、処理後に分別したゴミ袋を持ち次のアウト部屋に向かう際、持っていたゴミ袋に足がからみ床に転倒した。その際に打ちどころが悪く、左手親指及び小指のつけ根から手首にかけて骨折し、左手の腫れがひどく、治癒まで2ヶ月を要する。	56	150101	2	100~299
2017	3	11~12	客先構内でLPガスボンベの交換作業中、50kgボンベをトラックのパワーゲートから降ろそうとしたところ、ガスボンベが滑り、転倒しそうになった。配送員はボンベが転倒するのを防ごうとしたが、バランスを崩し尻もちをついた。その際にガスボンベが左足の上に転倒し、地面との間に挟まれるかたちとなった。当日は雨が降っており、パワーゲートの表面は滑りやすい状態であった。	57	80204	2	30~49
2017	3	9~10	工場内で材料（鋼材）廃材を処分する際、切端等の入った箱を持	21	11509	19	10~

			ち上げたときに腰部に痛みが出た。				29
2017	3	11~12	種子の保管庫において、かいわれ大根の種子のふるい選別をする作業中に、25kgの種子袋を持ち上げようとして手がすべり、後ろ向きに転倒して腰を強打した。	63	10109	2	100~ 299
2017	3	7~8	店内の通路で商品を別のパレットに積み替え作業中に、中腰の姿勢で箱（30cm×40cm×20cm、約5kg）を両手で持ち上げた際、腰に電気がはしるような腰痛にみまわれ、以前よりも痛みが強くなった。しばらく他の作業を続けたあと、椅子に座って休憩をし、仕事に戻ろうと立ち上がったところ、痛みで立てなくなった。	32	80201	19	300~ 499
2017	3	17~18	構内でロールボックスを引っ張っていたところ、左足首を車輪にはさまれ打撲を負う。	26	170101	7	500~ 999
2017	3	17~18	1階構内にて作業中、足の悪いロールボックスを引いたところ、左足をボックスの下に挟まれて打撲となる。	26	40301	7	300~ 499
2017	3	13~14	お客様対応の際、両手で荷物を持っていたため足元が見えず、ケースにつまずき転倒をして右膝を骨折した。	53	110101	2	100~ 299
2017	3	18~19	配送センター荷降ろし場で空箱の返却中、雨天で空箱が濡れていたため台車から滑り下ろす際、いつもより勢いがつき、積み重ねた箱と箱の間の隙間に小指を挟み、左小指末節骨骨折を負った。	63	40301	7	30~ 49
2017	3	7~8	派遣先冷凍倉庫にて、出荷のためのピッキング作業中高さ170cmの棚から冷凍うどんの入った箱（重さ7~8kg位）を降ろそうとした際、一旦胸で受け止めようとしたが手が滑り、箱の角で胸を強打した。	27	170101	4	10~ 29
2017	3	18~19	客の配膳を下げて戻る途中、別の客の椅子の下にあった客の荷物につまずき、下げものを持ったまま前のめりに転び、レシャップの戸だなに顎を打ち、えびぞりになり、そのまま動くことができなくなった。	70	140209	3	30~ 49

2017	3	10~11	空になったダンボールを解体する作業中に、ダンボールのビニールテープで封印してある面を開けるために、ビニールテープを外さず手の甲で強くたたきつけたとき、打ちどころが悪く、右手の甲の痛みを伴う腫れが出てしまった。	52	10805	3	10~ 29
2017	3	9~10	作業場で新人の実習生にトラックへ製品を積み込む作業を教えている時、誤って左手小指を製品（15kg位の冷凍小魚）ではさんで負傷した。	20	80109	7	10~ 29
2017	3	14~15	納品先で、助手席側ウイングと横アオリを開けてドラム缶を荷卸する際に、古タイヤを地面に置いてその中央部にドラム缶を降ろそうとしたが、ドラム缶がタイヤ上で跳ねた為にドラム缶が左側に傾いた。傾いた方向に空ドラム缶が積み上げてあり、ドラム缶の間に左手が挟まり中指を裂傷した。	58	40301	7	10~ 29
2017	3	6~7	並走するベルトコンベアの間通路に立って、荷物を載せるローラーへ荷物を押し込むように仕分け作業を行っていた時、足元に置いてあった荷物につまずきバランスを崩して転倒した際に、右側の腰をベルトコンベアのフレーム部分にぶつけ負傷した。	47	50101	2	50~ 99
2017	3	14~15	原料冷蔵庫入口前にてサンテナを2山同時に片づけている時に、人を避けようとしてサンテナに躓き胸を強打した。	53	10101	3	50~ 99
2017	3	10~11	自宅作業場で約6mの梁を担いでトラックにのせようとしたところ、右ひざに痛みを覚え、そのまま立てなくなった。	39	30209	19	1~9
2017	3	17~18	集配補助として荷物を取り扱っていた際、左足に過度に負担をかけて作業を行い被災した。	37	170101	19	50~ 99
2017	3	10~11	病院地下一階リネン室にて、納入されたアイテムを所定の場所に置く作業中に、ベッドパットの束の前でラバーシートを置く為に身を低くして置く時に、ベッドパットの束（5枚）が頭上に落ちてきた。	66	11703	4	1~9
2017	3	11~12	ごみをトラックに入れようとしたとき腰に痛みがでた。	23	150102	19	30~





2017	3	19~20	構内作業場で荷物の仕分け作業中、重い荷物を持ち上げた時に右手首を重みでひねり、右手首から右肩まで痛みを感じ負傷した。	27	40301	4	100~ 299
2017	3	19~20	トラックとホームの隙間を埋める鉄板を移動する際、手から鉄板が滑り、安全靴と指先の合間に落ち負傷した。	27	170101	4	30~ 49
2017	3	19~20	重い荷物を荷仕分けしていた時、重い荷物のため、右手首から右肩まで負傷した。	27	40301	19	100~ 299
2017	3	19~20	トラックと構内ホームの隙間を埋める鉄板を移動していた際、手に持っていた鉄板が安全靴と指先の合間に滑り落ちた。	27	170101	19	30~ 49
2017	3	16~17	リサイクル棟の瓦礫バツカン（コンテナ）内で、大型瓦礫をリフトで持ち上げバツカンに投入する為、バツカンに飛び降りた時、着地した際の衝撃で右足踵を剥離骨折した。	46	150101	3	30~ 49
2017	3	11~12	工事現場内にて片付け作業及びゴミ清掃時、集木マスの奥に埋まっていたゴミを引っ張りあげようと無理な姿勢で作業していた時、右足に痛みを感じたが、そのまま作業を続けたところ激痛になり、歩けなくなってしまった。	54	30209	19	10~ 29
2017	3	10~11	スーパーに米の配達が一個あり、スーパーのカート台車に乗せている際に高積みした為に積んでいた米が崩れ、咄嗟に出してしまった左足の上に落ち、左足を脱臼骨折した。	56	40301	5	50~ 99
2017	3	8~9	スーパー総菜作業場で天ぷら作業の準備をしている時に、他の社員が置いたてんぷら粉が入った段ボールが死角になり、左足を引っかけて転倒しそうになり、右足で踏ん張ろうとして右足をひねって転倒し、右足脛骨腓骨を骨折した。	46	80209	2	100~ 299
2017	3	13~14	お客様にお届け物をする為、拡材をバイクに積荷する際、店舗前が斜めになっていた為、足をくじいて転倒した。	44	80205	2	10~ 29
2017	3	9~10	ホームの荷物を軽四車両に積み込む際、腰に痛みを感じた。	41	40301	19	100~ 299
2017	3	15~16	加工した製品を降ろそうとした時、製品を誤って足元に落下させ	39	11209	4	30~

			てしまい左足を負傷した。				49
2017	3	14~15	高校にて2人で搬入作業中に、後向きで階段を上がる時に足をふみ外して体勢をくずし、搬入中の机を右ヒザにぶつけてしまった。	49	40301	19	10~ 29
2017	3	11~12	ピッキングされた貨物に路線便向けのシール貼付作業を行っていた際、積み重なった20kgの貨物の下段にシールを貼付するため、20kg×2ケースを持ち上げ横に移動した際、腰痛を発症した。	46	50209	19	50~ 99
2017	3	8~9	朝出荷の準備をしている時、トラックの荷物が荷くずれしそうになったため体の腰の部分がねじれ、腰の圧迫骨折となった。	70	10602	19	10~ 29
2017	3	23~24	コンサートステージでの床材マット（リノリウム）を持ち上げる際に落ちてしまい、床とステージ間に右手を挟み、人差し指・中指を骨折した。なお、床材はステージ両端を覆うほどの長さで、カーペットを巻くようロール状にしている。	30	170209	7	500~ 999
2017	3	7~8	荷受場でトラックからプラットフォームに荷卸し作業をしているときに、トラック荷台とプラットフォームに段差があるためスロープを使ってカゴ車を降す作業をしていたところ、カゴ車が倒れ作業者の顔に当たり、鼻骨を骨折した。	40	80109	6	10~ 29
2017	3	21~22	食品売り場への通路で、カートラックを使用して商品の引き込みをしていた際、売場から人が来てぶつかりそうになったので止まろうとしたが、カート（縦42cm×横128cm×高さ173cm、重さ200kg）が止まらず右足首に当たった。	19	80201	6	300~ 499
2017	3	14~15	配達作業中に雨が降って来たため、配達荷物をクーラーバッグに入れて配達に行ったところ、肩掛けがずれてクーラーバッグが落ちかけ、慌てて右親指で肩掛けを持とうとしたところ、親指が肩掛けに巻き付き、親指を捻挫した。	49	40301	19	50~ 99
2017	3	10~11	東病棟の患者を西病棟の特浴室までストレッチャーで一人で搬送	34	130101	19	300~

			中、腰を痛めた。				499
2017	3	14~15	会社工場内で製品を塗装後、その製品を箱に詰め、炉の上段にその箱を入れる際、箱が滑って落ちそうになったため、箱を支えようとしてバランスを崩し、足首を捻った。	49	10805	4	10~ 29
2017	3	16~17	本社工場内の母材置場において、加工予定品を移動させようとスリットコイル（約300kg）を人力で移動していた際、不注意によりバランスを崩し、スリットコイルが転倒し、左足膝をスリットコイルと工場床に挟まれ、左膝内側を負傷した。	23	11209	7	10~ 29
2017	3	8~9	プレス作業場にて、ブランキングプレス機で円盤状にくり抜かれたブランク材（直径18.5mm厚さ0.45mm重さ9kg）を保管しようとしていた。荷台（キャスター4カ所、2ヶ所固定した状態）に乗せてあるブランク材を入れる専用容器（重さ15kg、コの字型で鉄製横70cm縦55cm高さ50cm）への積み上げ作業を行う際、作業スペースを確保しようと専用容器上部に両手をかけて引っ張った。本来は可動しているキャスター部分から動かすが固定されたキャスター方向から動かしたため、固定されたキャスター部分が支点となり容器のバランスが崩れ、容器の荷台とともに後ろ向きに倒れ、右足首上部に鉄製の容器の上部が乗った状態になり負傷した。なお、容器には、ブランク材が1500材積んである状態だった。	35	11209	2	30~ 49
2017	3	16~17	おにぎり製造ラインにて、機械停止中に製品（おにぎり）を両手に持ち移動した際、具材の入ったラックの間を強引にすり抜けようとした為、左足を土台に引っ掛け、横向きに転倒してしまい右肩脱臼をした。	68	10109	2	100~ 299
2017	3	11~12	事務所内で荷物運搬作業中に（30キロ前後）、右手小指を挟み受傷した。	50	11501	7	10~ 29
			被災者は、朝からガイダンス棟屋根上軒先パネル取付作業に従事していた。別の作業員が屋根上で硬質木毛セメント板				

2017	3	11~12	(900m×18000mm、t20mm、35kg) を2人で手作業にて運搬していたところ、1人が手を滑らし放したため、硬質木毛セメント板が垂木上を滑り落ち、軒先にいた被災者の右足に当たり負傷した。	67	30201	4	1~9
2017	3	9~10	荷さばき場に駐車していたトラックの荷台で荷物を積みつける作業をしていた際、長細い荷物を持って荷台へ積み込もうとしたところ、前方を気にして手元を見ていない状態で荷物を床に置いたため、荷物と床の間で左手の指を挟み痛みを感じた。	27	40301	7	50~ 99
2017	3	11~12	店内倉庫で飲料の補充のため、2リットル以上ある商品を探して荷台に置く作業をしていたところ、麦茶（1本2リットル）の箱が落下しそうだったため、直そうと思い付近まで行ったとき右足に落下した。	43	80201	4	10~ 29
2017	3	10~11	室内にて、朝から3人で研修テキストの入ったダンボール箱（32cm×24cm×23cm、122箱）を各支店へ発送するための作業を開始した。1人が半自動梱包機をプラスチックバンドを縦横にかけ、もう1人がダンボール箱を仮置き場まで運び（約13m）、もう1人が横に12箱、縦に5箱から7箱積み上げ作業を行った。それ以上の高さについては、その場にいた男性職員に依頼し、当人は、当初半自動梱包機でプラスチックバンドを掛ける作業を行い（約7箱）、そのあと積み上げ作業の方に移動して1人でダンボール箱を並べ積み上げる作業を行う（約20分）。その後、2人でダンボール箱を並べ積み上げる作業（約15分）を行い終了したが、指が疲れて痛みを発症した。	51	90101	19	1000 ~ 9999
2017	3	10~11	朝、研修資料の入ったダンボールの積み上げる作業を開始した。本人は、肉体労働が難しいことを伝えていたが、当初35箱の予定であったため、協力しながら重量のあるものを自分の身長より高い位置にも積み上げていった。途中で急遽追加があり、合計で122箱を全員の流れ作業により完遂させる指示が出たため、痛み	51	170101	19	1000 ~ 9999

			を感じながらも作業を継続したところ、左腕に痛みと痺れを発症し、左腕が動かなくなった。				
2017	3	7~8	仕込み場にて、シイタケ菌床のベースとなる栄養体（1袋約20kg）をフォークリフトのバケットに入れる作業をしていて、腰から背中にかけて痛みがはしり、痛みが治まらなかった。	67	60101	19	—
2017	3	15~16	売場にて商品提供時、足元の荷物入れに足を取られ、左足膝より転倒した。	55	140201	2	10~ 29
2017	3	10~11	構内で1人で荷降ろし作業をしている時、一番上の荷物を下ろそうとした際、落下した荷物を右手で支えた時、荷物の重みの衝撃で右手首を負傷した。	30	40301	4	50~ 99
2017	3	9~10	倉庫内で小物部品の検品中、突然手足に力が入らなくなり気絶した。倒れた際にパレットの上のダンボール部に首、頭部をぶつけた。	43	170209	3	10~ 29
2017	3	19~20	倉庫から飲料水ペットボトル500ml×12本を買い物かごに入れ厨房に移動中、疲れて通路脇にあった二段重ねの油缶の上の薄板を敷いた場所に手をついた。薄板の下に一斗缶が無い事に気付かず手をついた為、バランスを崩し転倒したと思われる。	69	11501	2	300~ 499
2017	3	9~10	2人で金属製の保管庫を搬出している時、階段に差し掛かり下側を担当した。降りている際に人が通りかかったので一旦立ち止まった際、ガムテープで固定していたスライド扉が反動でテープが外れ、右手薬指を挟まれ骨折した。	30	40301	7	1~9
2017	3	19~20	ホーム内で荷積作業中、荷物を持ち上げた瞬間に腰に激痛がはしり立てなくなった。	47	40301	19	100~ 299
2017	3	10~11	内視鏡センター第2内視鏡室で、鎮静下での上部内視鏡検査の準備中、診察台を外へ出そうとした。診察台の動きが悪く重いため、患者の申し送りをしながら後ろ向きで勢いをつけて動かしたところ、診察台が出入口の金属製の枠にぶつかり、右母指が挟	47	130101	7	500~ 999

			まって負傷した。				
2017	3	8~9	組織変更に伴う設計棟室内引っ越し作業にて、図面収納棚の引き出し（横幅900×奥行700×深さ70重量約4kg）を両手で押さえ運搬中、床に置いていたダンボール箱（300×300×400）に気付かず躓き転倒した。	67	11401	2	300~ 499
2017	3	15~16	工場内の通路を歩行中、前方に部品が入ったダンボール箱があったため、避けて通過しようとしたところ、左足がダンボール箱と接触し、その反動で箱が回転し両足の間に挟まり、左膝から地面に強打した。	40	11301	2	10~ 29
2017	3	14~15	お客様宅の不要家具を運搬中、ロープが緩み軽四トラックに積んだタンスが荷崩れし、ロープをかけ直そうとした所、タンスが倒れてきて左手親指に当たり負傷した。	54	80209	5	1~9
2017	3	16~17	現場材料等撤収時、溶接機を2tダンプ荷台に3人で積込中荷台が高い為、溶接機の底に手を入れ荷台に積み込んだ時、キャスターが付いていたが、手を奥に入れすぎ、キャスターより下に付いていたカバーとの間で指を挟み負傷した。	63	30106	7	1~9
2017	3	15~16	工場内で通常作業中、半製品（丸いロール状）にカバーをかける作業中、引っぱり過ぎて足の上に乗せてしまった。その際に安全靴を使用していたが、左足甲を痛める。	31	10805	4	100~ 299
2017	3	10~11	物流センターで荷降ろし中、荷物を持ち上げた時、腰に違和感を覚えた。	46	40301	19	10~ 29
2017	3	9~10	荷物の荷降ろし作業時に、被災者が荷物を引っ張り持ち上げようとしたところ手が滑り、その勢いで転倒した。転倒した際に置いてあったパレットに顔をぶつけ、咄嗟に床へ左手をつき左手首を骨折した。	59	40301	2	30~ 49
2017	3	19~20	トラックに積んでいるブロイラーケース（63kg）の18個の積み下ろし作業中、トラック荷台とホームの間には25cm程度の段差	45	40301	19	1~9

			があり、引きずりながら荷降ろしをし、最後のケースを積み下した際、右肩に痛みがはしった。				
2017	3	5~6	ホーム上仕分作業にて荷物を所定の台車に移そうとした時、当該荷物のゴムの巻物が重くて（50キロ）、円柱形のため扱い難く、台車を固定しないとひとりでは動く。両手で引きずって台車から台車へ移動させようとした際に台車が動いてたため、右足の上に落としてしまい、右足甲を骨折した。	53	40301	4	100~ 299
2017	3	8~9	屋根の上で瓦撤去作業中、鬼瓦を持ち上げようとした際に、力を入れようと力んだため腰を痛めた。	40	30209	19	1~9
2017	3	15~16	得意先より2tダンプで回収してきた150個程のバッテリー（1個当15kg）を、破碎工場に荷卸し作業している際に（荷台からパレットに積卸）、腰に少し痛みを感じ始めたが作業を継続したところ、痛みが強くなった。積降ろし作業後、2tダンプにて廃棄物回収業務など行い帰社したが、更に痛みが酷くなった。	44	150102	19	10~ 29
2017	3	9~10	液体窒素補充場所にて、補充タンク2本を両手に持ち補充場所に運んでいた。タンク2本を補充場所に降ろす際に腰に激しい痛みがはしり、背骨がグキとなった。	37	170101	19	100~ 299
2017	3	9~10	工場チップコンベア近くで、鉄箱の入った廃棄品を廃棄用鉄箱に移している際、鉄箱のバランスが崩れ、鉄箱が倒れ左足甲を挟まれ負傷した。	34	11401	4	300~ 499
2017	3	3~4	燃えるゴミ収集作業中、被災者は、ゴミ置場より両手にひと袋ずるゴミ袋（約20kg）を持ち、パッカー車の投入口に右から左へ上体を捻りながら投入したところ、腰に激痛が走り腰部を負傷した。	33	150103	19	50~ 99
2017	3	11~12	バックルームにてダンボールの片付けをしていたとき、中腰で高さ約50cmの空ダンボールの上に重さ約500gの空ダンボールを積み、姿勢を戻そうとした際に腰に痛みがはしり、腰椎椎間板ヘルニアおよび急性腰痛症と診断される（ヘルニアの既往歴あり）。	28	80209	19	10~ 29

2017	3	10~11	ワックス掛け準備作業中、本棚を移動するため班長と本棚を持ち上げた際、腰に激痛がはしった。	52	150101	19	50~ 99
2017	3	8~9	店のホーム上で荷卸作業中、壁にたてかけていた金網（荷物）が倒れ、作業していた当該運転手の左ふくらはぎに直撃し、左下腿挫創のケガを負った。	34	40301	5	10~ 29
2017	3	15~16	山林内で集材作業中、寄せてあった木材がバランスを崩し、1本が落下し、近くで造材をしていた作業員の左足首に接触した。	72	60209	4	1~9
2017	3	11~12	オーロラビジョンの表示モジュール（約200kg）を移動させていた時、出荷用架台に取り付けられたキャスターが急に止まり、モジュールが移動方向へ転倒した。作業は2名で実施していたが、進行方向に対して左側スペースが狭かったため、モジュール左側の作業員が逃げ遅れて左膝を打撲し受傷した。（モジュール：W2,601mm、H2,193mm、D300mm、重さ約200kg）	39	11401	6	500~ 999
2017	3	9~10	重石を2つ持ちあげた際に腰に違和感があった。その翌日、約20kgの塩袋を持ち上げて小樽に移そうとした際、再度痛みが出た。	37	10103	19	50~ 99
2017	3	9~10	重石を2つ持ちあげた際に腰に違和感があった。その翌日、約20kgの塩袋を持ち上げて小樽に移そうとした際、再度痛みが出た。	37	170101	19	100~ 299
2017	3	8~9	本部肉加工センターからトラックへ商品の積み込み作業中、荷台でかごの1段目を残し上部がすべり落ちてしまい、左腕が伸びた状態となった。	64	80209	19	30~ 49
2017	3	8~9	工場内の中2階荷物置場（仕上がった洗たく物を配達用に一時保管する場所）の開口部分から、従業員が枕カバー1包（17kg程）をクレーンで下に降ろそうとしたが、作動しなかったため、下にいた被災者と声をかけながら地面に落としていたところ、被災者とのタイミングが合わず、枕カバーが被災者の頭部首部にあたった。	45	11703	4	30~ 49
			被災者は漬け物工場で、加工した製品の入ったプラスチック製の				



2017	3	9~10	籠（重さ40kg~50kg）を台車にのせようとし、床から持ち上げた際に腰部に激痛が生じた。	29	10103	19	1~9
2017	3	15~16	箱詰め玉ネギを台車に積み移動する際、傾斜で台車が傾いて中の箱が移動し、台車を支えていた左手親指を直撃し負傷した。	62	10109	6	30~49
2017	4	11~12	リフトでトラックの荷台へフレコン（肥料）の積み込み作業中、荷台に積んだフレコン（肥料）から飛び降りる際にバランスを崩してしまい、地面へ右足の踵を強打し骨折となる。	55	60101	1	1~9
2017	4	16~17	清掃作業中、側溝の鉄格子（40kg）を取り外している際、本人の足の上に落としてしまい、左足親指を骨折した。	50	10103	4	10~29
2017	4	13~14	当社ホームにて、200kgのドラム缶を移動する為にななめにしようと手前に引っぱったがバランスがくずれ、ドラム缶が元にもどった時に並んでいたドラムとの間に右手人さし指をはさみ、内側1cm位を切ってしまった。	36	40301	7	30~49
2017	4	8~9	朝1軒目の客先で集品用バック2袋を回収し、移動中に回収バックに足をひっかけて膝を床に強打した。	60	11703	2	100~299
2017	4	10~11	被災者は、当事業所倉庫内にてガラスパレットにガラス18枚（914cm×1829cm、厚さ5mm）を乗せ、倉庫内で移動作業を2名で行っていたところ、バランスを崩しガラスが倒れて下敷きとなり、頭部と手を切り、腰を強打し、背骨にひびが入り負傷した。	46	30309	5	1~9
2017	4	12~13	構内にてトラクターのタイヤ取り替えの為、タイヤを立てた状態で押さえいたが、バランスをくずし倒れたため踏ん張ったところ、左足を負傷した。	28	170209	19	10~29
2017	4	11~12	敷地内の鶏舎から2号鶏舎に鶏をラックに移しトラックで運ぶ移動作業中に、鶏が入ったラックをトラックの荷台からパワーゲートに乗せ卸ろし作業をしていた時、パワーゲート上でラックが動き出した為、その動きを押さえようとしたがラックの重さに耐え	57	70101	6	30~49

			かねバランスを崩し、ラック共に転倒した。その際に右足がラックの下敷きになり、右足膝内側脛骨を負傷した。				
2017	4	17～ 18	勤務先のアイスクリーム店にて、アイスクリーム（5kg～10kg程度）をショーケースに補充するためバックヤードより運搬している際に負傷した。アイスクリーム補充作業は、ショーケースのアイスクリームが少なくなる度に行うもので、被災労働者のみが行うものではない。	33	140201	19	10～ 29
2017	4	15～ 16	自社倉庫内で荷くずれした肥料の片付け作業中、停止したフォークリフトに積載した肥料が荷くずれをして、被災者に肥料が落下してしまっした。肥料を巻いていたラップの強度が不足していて、これに気付いて他の社員3名とともに肥料を押さえていたが被災者が下敷きになった。	18	80109	5	10～ 29
2017	4	9～ 10	工場加工室において、わかめの水戻し作業中、水戻し水槽（W240cm×D70cm×H80cm）から丸ザル（Φ55cm×H18cm）に入った水戻し済みの若布（約8～12kg）を約1m後方のローラー台（H70cm×D45cm）へ移動する際、腰に痛みを感じ、腰椎圧迫骨折を負った。	67	10102	19	30～ 49
2017	4	15～ 16	倉庫内でゼリー（6箱ひとくくり）約6kg程度を持ち上げた時に、つま先立ちで積んだ為、体勢に無理があり痛みを感じた。	37	40301	19	100～ 299
2017	4	10～ 11	培土を苗箱に入れる作業中、約1tの培土が乗っている台車を移動しようとした際、狭い場所での作業で、台車の操作も不慣れだったため操作を誤り、左足が台車の車輪の下敷きになった。	53	60101	7	10～ 29
2017	4	16～ 17	製品を運ぼうとして屈んだとき、腰に痛みはしった。	31	80101	19	10～ 29
2017	4	7～8	工場敷地内から敷地外にあった空ドラム缶（直径570×高さ875）を足場にしてフェンス（高さ1000）を乗り越えて敷地外に出て、出入口の門扉を開けようとしたところ、空ドラム缶が倒れてバランスを崩し、背中を強打してあばら骨2本を骨折した。	63	30106	1	10～ 29

2017	4	13～ 14	商品積込作業中、商品（住宅用の床）がずれて重ねてあった為、足を踏ん張り力を込めて手で押して直していた際、足に力が入りすぎて右足アキレス腱が切れた。	68	40301	19	30～ 49
2017	4	8～9	住宅建築現場に4トントラックで住宅壁材を納品に行き、荷台から壁材コンクリート製（2×3m、厚さ5cm、70kg）を降ろす際に、他社の社員が玉掛けしユニック車を操作し降ろしているところ、トラックの荷台にいた被災者が壁材のズレを防ごうと屈んだ時に腰を痛めた。	32	40301	19	10～ 29
2017	4	0～1	閉店作業時、遊戯台用の札が入った箱（約5kg）を台車に乗せる際に、箱が重かったため台車が動いてしまい、足の上に箱を落とした。	26	140309	4	30～ 49
2017	4	10～ 11	荷物の配送先構内にて、10tトラックの荷台から積荷（乳製品）を降ろす作業中、荷物を引き出すため足を踏ん張った際に受傷した。	52	40301	19	50～ 99
2017	4	18～ 19	荷台で空パレットの整理をしている時に、パレット引っ掛け棒を使って移動しようとしたところ引っ掛け棒が外れて、その反動で体勢を崩し、空パレットに右ひざが激突した。	51	50101	3	1～9
2017	4	9～ 10	調合室の架台上で、原材料をパレットから台の上に載せ替える作業において、10kgの袋を持ち上げて移動しようとした時、急激に腰に痛みを感じた。原材料を所定の場所に下ろしたあと、そのまま動けなくなった。	37	10101	19	100～ 299
2017	4	16～ 17	倉庫内で出荷作業をしている時に、ダンボールで梱包した商品を床に置き立ち上がった後、他の作業者に荷物をその場に置いた旨を伝えようとしたところ、荷物に対しての注意が欠け、躓いて転倒し、左膝打撲及び右手首亀裂骨折を負った。	52	80109	2	—
		18～	ハンバーグ補充のため、ハンバーグ21個入りのホテルパン（縦53cm横32cm深さ10cm重さ約5kg）を解凍庫より移動させたあ				10～

2017	4	19	と、グリル前ドロアーに入れる際に左手親指部分に力がかかりバキと音がし、痛みが発生し、持つ掴む等の動作ができなくなった。	51	140201	19	29
2017	4	17～ 18	工場内で車の整備中、車にナンバーを取り付ける際に、部品をジャッキの上に載せようと持ち上げようとして体勢をくずし、右足首を捻挫した。	28	80202	19	1～9
2017	4	12～ 13	トラックの荷台にて荷物の整理をする際に、不安定な体勢で荷物を引き上げた為、バランスを崩し膝の外側から内側に向けて引き上げた荷物を落下させた。	53	40301	4	300～ 499
2017	4	13～ 14	店長の2人で廃棄物をトラックに積み込む作業を行っていた。 1800ケーキショーケースを積み込む際、パワーリフターで片側をトラックに載せ押し込んだが、バランスを崩してショーケースが倒れた。倒れたショーケースが足の上に落ち、左足小指骨折を負った。	50	80209	5	10～ 29
2017	4	12～ 13	精肉冷蔵庫内で、荒挽肉（約15kg）が入ったバットを高さ160cmの棚に持ち上げたところバットケースが滑り落ちてきた。そのケースを左腕で押さえたが支えきれず、左肩に荷重がかかり痛めてしまった。当初から左肩に痛みはあったが様子を見ていたところ、痛みが増し、腕が上がらなくなった。	61	80209	19	100～ 299
2017	4	9～ 10	朝の品出し作業中、飲料（牛乳1L×12本）ケースを台車に載せていた時、2ケース目を載せた際に右肩に痛みがはしり、腕が回らなくなった。	37	80209	19	100～ 299
2017	4	15～ 16	8?コンテナにシートを掛けるため、荷物の整理をコンテナの上で行い移動したときに足を滑らせ転倒し、コンテナの淵（1.5mくらい）に左脇腹をぶつけた。	47	150102	2	10～ 29
2017	4	13～ 14	プロパンガス（ボンベ総重量40kg位）配送時、道路から戸建住宅の間にある階段を移動中、ボンベの重みによりバランスを崩して腰に荷重がかかり、激痛が走り動けなくなった。腰の激しい痛	34	80204	19	1～9

			みに加え、両足に痺れも発症した。				
2017	4	11～ 12	事業所1Fの紙の破砕処理室において、段ボールに入った書類を取り出し、鉄製容器に入れる作業中、中身の入った段ボール箱（50×60×H20金具の取手付き）が8段に積まれている状態の最上段（パレット込みの高さ170～180cm）の箱を取る為に左手をのぼし、金具の取手に指をかけて引っぱったところ、指がかかった状態で箱が落下し、重さに耐えかねて負傷した。痛みはあったがすぐ治ると思い、しばらく出勤したが治らず、後日に骨折が判明した。（段ボール重量10kg～15kg程）	47	150103	4	10～ 29
2017	4	10～ 11	当社建物内3F丁合作業場所、北側窓際、カード収納用カートン（10cm×31.5cm×43.5cm）の空箱の移動作業中、空箱が12段程重ねてあり床に直置きされている状態床に直置きのため持ちあげる時に腰に負担がかかるので数回に分けて運ぶように指示していたが、一度で運ぼうとし、かがんだ姿勢からの立ち上がりで腰を痛めた。	35	10701	19	100～ 299
2017	4	11～ 12	1階厨房内において、食器乾燥庫よりトレーを引き出す際、立て掛けていたトレーが倒れ、右手小指がステンレスのかごの下敷きになり小指を骨折した。	64	130201	4	1～9
2017	4	10～ 11	配送センターの積み込み場からトラックの荷台に荷物の入ったカゴ台車を積み込む時に、押し上げる際に左足を伸ばしたとき、左下腿部を負傷した。	48	40301	19	10～ 29
2017	4	17～ 18	廃棄物をフォークリフトで所定のゴミ置場まで運搬し、高さ145cmの運搬用コンテナに投入しようとしてコンテナ上部の淵（幅8cm）に登って作業していたとき、バランスを崩して地面に落下した。直後巡回中の従業員に発見され、本人の状態を確認したところ意識ははっきりしており、体が動かないと本人から話があり救急搬送された。作業時にヘルメットは着用していたが紐をしておらず、また、安全靴を履いていたが、サンダル履の状態で	61	10101	1	50～ 99

			あった。				
2017	4	20～ 21	包材倉庫での棚卸作業中、ラックに二段積みされた上段の包材数量を確認する作業の際、本来ならば脚立等に乗って作業すべき所、下段にある包材を踏み台代わりにして作業を行い、足を滑らせて高さ約180cm上から落下し、右肩右腰を強打した。	43	10104	1	30～ 49
2017	4	20～ 21	水4ケース（48kg）を配達に行き、荷物を下に降ろした際に腰を痛め、椎間板ヘルニアと診断された。	31	40301	19	50～ 99
2017	4	16～ 17	工事現場で片付け作業中、トラック荷台にのっていた発電機（約40kg）を持ち上げ移動させようとした時に体勢を崩し、体をひねって腰部と背中を負傷した。	46	30301	19	1～9
2017	4	16～ 17	請負先において、トラックの荷台からホームに荷物を運搬中に、通常はフォークリフトで荷降ろしをするが、トラックの荷台から手で下した木箱（約50kg）をトラックホームに持ち上げる際にバランスを崩し足に落下し、左足親指の爪が剥がれた。	21	50101	4	50～ 99
2017	4	16～ 17	出荷梱包エリアにおいて、商品の梱包作業をしていた際に、長時間・連続的に重量のある商品を梱包していたために、両腕に負担がかかり、左手親指および右手親指、薬指、小指に痛みとしびれが発生した。	59	50101	19	30～ 49
2017	4	15～ 16	作業室において、発送チケットの封入作業中、突然手首の痛みを感じた。夜に湿布を貼って様子を見していたが、翌日になっても痛みがあった。	38	140302	19	10000 ～
2017	4	11～ 12	当社において、商品の仕分業務に従事していた。被災者がパレット置場からパレットを取り出す際、12段（約180cm）重ねてあるパレットを一番上から引っ張り出した時、地面に落ちた衝撃で手が離れてしまいパレットが被災者の方に倒れた。被災者は逃げきれず、倒れたパレットを左足に受け負傷した。原因はパレットを降ろす際に無理に引っ張り出した事による。	25	170101	4	30～ 49

2017	4	16~ 17	倉庫内で1個5kg~7kgの家電製品をダンボールに投入していた際、ダンボール投入の際に手首をひねるような動きもあり、休憩もはさみながらではあったが、同様の作業が続き、手首に炎症がみられた。	37	80401	19	50~ 99
2017	4	15~ 16	造成工事現場で、フレコンバッグを運搬するため、大型ダンプに積込作業をしていた。クレーンオペレーターからダンプの荷台が見えなかった為、降ろす場所を指示するために荷台に上がって合図を送っていた時、既に積んであったフレコンバッグの吊りベルトに足を引っかけてつまずき躓き転倒し、荷台から転落した。	68	30309	1	30~ 49
2017	4	9~ 10	店舗倉庫内にて、ダンボール（約10kg）を台車から在庫置き場に置くため持ち上げたところ、腰に激痛が起きてしゃがみこんだ。	42	80209	19	50~ 99
2017	4	16~ 17	生産現場にて翌日使用するダンボール板の束（80cm×20cm×20cm）を使用場所に積みあげている時、持っている手のバランスを崩し、そのダンボールを落とさないように上体を捻って手で支えようとした時に右肩を脱臼した。	50	10809	19	30~ 49
2017	4	15~ 16	店舗内で宅配用の商品をカゴに入れて売場奥の宅配作業場へ持つて行く時、作業場手前の床に置いてあったダンボール箱につまずいて転倒し、青果の冷蔵ケースの配水管を覆っている金属製カバーに脛を打ちつけ、左脛筋が切れた。	38	80209	2	50~ 99
2017	4	10~ 11	開店準備中、店舗厨房内にてフライヤーの油を油缶に移す際に、油を厨房の床にこぼしそうになったため手を出した際、油缶の開口部分に右手人差し指と中指が当たり裂傷した。	35	140201	8	10~ 29
2017	4	9~ 10	建物前にて荷物を積込中、重い荷物でバランスを崩した際に電動自転車が転倒し、後部のリアカーが大きく傾き、突起物が左足の小指を押しつぶす形となり骨折した。	41	40301	6	10~ 29
			店の駐車場で、鉄のかご台車（横60cm×高さ160cm）の中にキャットフード1袋6kg×10袋と10kg缶づめ（1箱）×4箱を				

2017	4	7~8	フォークリフトを使って店舗のバックヤードへ降す為、かご台車の片方をロックしなかったので、かご台車がかたむいてきたので両手でささえようとした時、右顔面にあたり（まぶた2針縫）、右腕と右すね強打した。	69	40301	6	30~ 49
2017	4	6~7	新聞配達中、配達が遅いとの苦情が寄せられていたこともあり、マンション（14階建／総戸数345戸）を中心に300部を、急いで配達するように会社から指示を受けていた。そのため、新聞（約10kg）を片手で持ち最上階から下層階へ順に階段を使って各階を走りながら顧客のドアポストに配達していたところ、股関節に急に痛みが出て動けなくなった。なお元々扁平足で足に痛みがあったので、それを庇うようにして走っていた。	22	80205	19	10~ 29
2017	4	10~ 11	3階給湯室にて清掃中、サーバータンクの水を交換中、1人で作業し前に屈んだ時に負傷した。	27	80109	19	100~ 299
2017	4	6~7	B棟5Fの教室を清掃作業中、乱れた机を直すため、両手で持ちつて手前に引いたところ、足を取られて後ろに倒れこみ、手をつき負傷した。	61	150101	2	30~ 49
2017	4	6~7	機材室にて照明機材を持ち上げていた時、腰に衝撃を受け動けなくなった（照明機材10kg程）。	20	100109	19	10~ 29
2017	4	20~ 21	荷卸場にて荷卸作業を行っている際、20kg位のケースを持ち上げて流し込みしていた際、床の荷物を機械へ載せようと腰をかかめて荷物を持ち上げた際、腰に激痛がはしり、その場へかがむ形で倒れ込んだ。	44	40301	19	10~ 29
2017	4	18~ 19	店舗で入荷商品のストック作業をしている時、重いパッキンを一人で持ち上げて腰に負担がかかり、腰を痛めた。	22	80209	19	1~9
2017	4	7~8	施設内調理室にて調理中、調理用大鍋に水を張って持ち上げたとき、腰に痛みが走った。その後、痛みがひどく歩行も困難だったため早退した。	66	130201	19	30~ 49



2017	4	10～ 11	入職以降、連日3時間程度、5～20kgの商品の積み込みを中腰状態で繰り返し行っていた為、徐々に腰に負担がかかり、腰痛を発症した。痛みをこらえ就業するが痛みが悪化し、腰部捻挫および背部挫傷と診断された。	55	80209	19	10～ 29
2017	4	10～ 11	入職以降、連日3時間程度、5～20kgの商品の積み込みを中腰状態で繰り返し行っていた為、徐々に腰に負担がかかり、腰痛を発症した。痛みをこらえ就業するが痛みが悪化し、腰部捻挫および背部挫傷と診断された。	55	170101	19	30～ 49
2017	4	7～8	荷物の積み込み中に腰を痛めたが、そのまま仕事を続けたため痛みが治まらなくなった。	44	40301	19	30～ 49
2017	4	7～8	構内にて、荷物をBOXパレットからBOXパレットへ移動させようと大きな荷物を持ち上げた際、瞬間的に腰に激痛が走った。	49	40301	19	100～ 299
2017	4	18～ 19	お客様のポイントカード作成のためレジに駆けつけた際、足元にあった段ボールにつまずき転倒した。	53	80209	2	30～ 49
2017	4	16～ 17	小物払い出しエリアにて、ロケーション変更のためボルトの入った箱（1箱13kg）をパレットへ移し替えの作業中、右ひざを捻り半月板損傷を負った。	36	50101	19	30～ 49
2017	4	11～ 12	中間コントロール室にて、ソーセージのタレを入れたバット（約5kg）を4段重ねた列から隣の5段重ねた列の上（5段目）に持ち上げようとしたところ、左右の足を捻り大腿部に痛みを感じた。	66	10109	19	500～ 999
2017	4	14～ 15	オイルドラム缶（中身あり、180kg）を傾けて移動中にバランスを崩して親指を負傷した。ドラム缶が倒れてしまい、支えた指が親指で、ドラム缶の重さが親指に全てかかった。	34	40301	4	100～ 299
2017	4	13～ 14	消費期限切れの蜂蜜を廃棄処分する為、蔵内からウイスキー蒸留棟へ開栓途中の一斗缶を運んでいる途中、手を滑らせ一斗缶を落とすとした。その際に切り口部分で右手中指を負傷し、右中指皮膚欠損創を負った。	30	10105	4	10～ 29

2017	4	9～ 10	本社冷凍庫において積み重なった原料入りのコンテナを庫外へ移動中に、移動を終えたコンテナが不安定に積み重なっていたため背後から足に倒れかかり負傷した。	47	10109	5	30～ 49
2017	4	11～ 12	フードコート内の冷蔵庫にて、高い所に積んである商品（チャシューのコンテナ）10kg程度を取る為上に積んである他の商品を降ろしていた。何個めかの荷物を取る為、手を伸ばして荷を持った時に腰に激痛がはしり、腰椎椎間板ヘルニアの疑いがあると診断された。	41	170101	19	1～9
2017	4	15～ 16	以前に負傷した手手中指が炎症を起こし膿が溜まっており、数日痛みがあった手をかばいながら工場内にてドラム缶の下ろし作業をしていた所、トラックの荷台の扉とドラム缶に左手中指を挟んでしまった。	36	11209	7	10～ 29
2017	4	11～ 12	現場で整地作業を行っている際にコンクリートブロックを積み上げた状態で手に抱えて移動中に、つまずいてブロックを自分の足の上に落とした。	21	30309	4	10～ 29
2017	4	9～ 10	現場から指示があり入場し、固縛を外し荷下ろしの出来る状態にし、現場作業員が玉掛をして荷下ろし作業をしている間に荷台の片付けをしていた。荷台から降りようとして、トレーラーを駐車した横にある配管パイプに右足を掛け、左手で製品に手を掛け降りようとしたところ、製品が動いたので慌てて飛び降りたために転倒し、そこへ製品が左膝付近に落下して被災した。	62	40301	5	30～ 49
2017	4	10～ 11	工場内においてフレコンバック（ビニール製の大袋）の洗浄作業の準備をする為フレコンバックの中央をつかもうと大きく右足を前に出した。その際、積み重ねられていたフレコンバックの上 に足を乗せたことにより、フレコンバックが滑り足が大きく右外側に滑り骨折した。	64	10105	2	100～ 299
			納品先の病院薬局内の検品スペースにて、重さ約10kgの輸液の箱を多数台車に積み替えていたところ、作業スペースが狭かった				

2017	4	10～ 11	為窮屈な姿勢で作業をせねばならず、持ち上げた商品を中腰でしゃがんだまま後方に置こうとした際、腰に痛みが走り、歩行が困難な状況となった。現場は怪我をした労働者にとっては応援で初めて入った得意先であり、慣れない重量物の運搬について十分な注意喚起が無かった為に事故が発生した。当初から通常の歩行が困難だったが、その後も治る気配がなかった。	32	40301	19	10～ 29
2017	4	14～ 15	パレットに詰まれた材料（ジャスミン原料）を運んで、機械の手前の台に置こうとした時に手を滑らせてしまい、床に落としそうになったので、材料を左手で受け取ろうとした際、床と材料で挟まれてしまい、左手薬指を負傷してしまった。	31	10109	7	50～ 99
2017	4	10～ 11	第5工場溶接ラインにてスポット溶接機オペレータの作業中、部品の入った約10kgのコンテナを定位置にセットするため腕を伸ばしたところ、腰を痛めた。1時間ほど痛みを我慢し作業を続け、休憩中に動けなくなった。	30	170101	19	50～ 99
2017	4	10～ 11	第5工場溶接ラインにてスポット溶接機オペレータの作業中、部品の入った約10kgのコンテナを定位置にセットするため腕を伸ばしたところ、腰を痛めた。1時間ほど痛みを我慢し作業を続け、休憩中に動けなくなった。	30	11509	19	100～ 299
2017	4	11～ 12	客先構内でトラックより荷降しの際、手を滑らせて20kgの物品（ダンボール）が右足に落下し、安全靴の金具のない部分を受傷した。	63	40302	4	10～ 29
2017	4	14～ 15	塗装を依頼するため、2tトラックで荷物（制御盤BOX・1860×2600×巾400、重さ200kg）を搬入し、荷降ろしの為ワイヤーを外した所、強い横風で制御盤BOXのバランスが崩れトラックの荷台から落下し、先端が頭部にあたり負傷した。	45	11209	4	1～9
2017	4	15～ 16	洗浄室保管庫からカートごとホテルパンを調理室棚に運んだ際、カートが引っ掛かり、力を入れてカートを動かしたとき、カート内のホテルパンが外に飛び出して足の上に落下した。	70	10109	5	30～ 49

2017	4	14~ 15	食品レジでお客様の精算をしている時に、お客様から缶ビール1ケースを手渡しされた時に、重みと勢いで缶ビールの箱があばら骨（右側）に当たった。	53	80201	6	50~ 99
2017	4	10~ 11	納品先で消火器（40kg弱）の商品を荷台から卸しているときに荷物が重いので2人で卸していて、1人が荷物から手を離れた為、商品と荷台で手を挟み、左中指圧挫創を負った。	40	40301	7	30~ 49
2017	4	8~9	客先付近交差点を左折し、300m程走行した場所にて車を停車し、納入するまで時間があったので製品（鋼材）にかけてあるシートをめくる引き続き作業を行っていた際、製品上にて（高さ約1.2m）足を踏み外したため荷台上へ落下し、製品に右側の背中を強打し、肋骨4本を骨折した。	67	40301	1	10~ 29
2017	4	6~7	当社1Fプラットにて商品の荷下ろし、荷捌き作業の最中、段ボール商材4ケースを二輪台車に載せ運搬していたとき、自身の右足が台車に接触した。積み付けした商品の荷崩れを防ごうと力んだ時に、右側の背中、腰、腿の裏側に痛みが生じた。	42	40301	5	50~ 99
2017	4	10~ 11	古本買い取りカウンターで、お客様が買い取りで持ってきた本の詰まったダンボール箱を作業台から降ろそうとした時、腰からおしりにかけて激痛が走った。	34	80209	19	50~ 99
2017	4	23~ 24	事務所内工場内にて製品を梱包する際に、ビニールを被せようとして振り上げた際に、胸部を製品容器にぶつけ肋骨を骨折した。	54	11502	3	1000 ~ 9999
2017	4	9~ 10	ゴミの集積BOX（3600×1910×1170）の上にかかっているシートを外すためにBOXの上に登り、シートを外す作業を行おうとした際に足を踏み外し転落し、右手を強くついた。	31	150102	1	10~ 29
2017	4	9~ 10	第6センター倉庫内でパンのピッキング作業中、パン小箱を10枚低い所へ移動したところ、腰がのびた状態もしくは中腰から持ち上げて椎間板ヘルニアを発症した。サッカークラブチームに所	24	170209	19	100~ 299

			属していて、足に痛みを感じるようになり、その後、痛みの原因は足ではなく腰であることが判明した。				
2017	4	4～5	作業中、右脇腹あたりに荷物が当たり痛みがとれなくなった。	47	40301	6	500～ 999
2017	4	21～ 22	3階作業場で小包の品名等点検作業中、パレットの上段に積載された約15kgの小包を両手で持ち上げようとしたところ、左腕に力が入らなくなり痛みが生じ、左肘と頸椎を捻挫した。	61	110101	19	1000 ～ 9999
2017	4	13～ 14	被災者が出庫のため商品を取る際、少し高いところにあつたためにその下の高さ1.5mほどの商品の上に乗って取ろうとした。そのとき乗った商品のダンボールが崩れ、被災者が落下し、右側から尻もちをつき強打した。床はコンクリートのため激痛が走り、一旦痛みが引いたが、パレットを引く作業時に痛みが出た。	35	170101	1	50～ 99
2017	4	10～ 11	本社工場内にて包装作業中、製品が入ったコンテナを持ち上げ移動させようとした際に腰を痛めた。	42	10803	19	100～ 299
2017	4	18～ 19	航空コンテナからの貨物の搬出作業中、コンテナ内でマグロが梱包されたカートンに巻かれているPPバンドを持ってカートンを移動させようとしたところ、PPバンドが切れ、反動で後方に仰け反り誤って転倒し、手を地面につき捻った。	41	170101	2	10～ 29
2017	4	16～ 17	店の裏で卵を出そうとしているとき、卵の上の紙袋を横にどけた際に足元にあつたダンボールに足が引っかかり転倒し、コンクリート地面に膝を殴打した。一旦帰宅したが、痛みが酷くなり、骨折と判明した。	54	80209	2	10～ 29
2017	4	10～ 11	顧客先工場にて容器（鉄製の容器）を回収作業中、誤って容器の間に手が挟まり、右手の甲を骨折してしまった。	39	40301	7	1～9
2017	4	10～ 11	惣菜売場にて、寿司を陳列しようとして前かがみで中腰の状態になったとき違和感を感じたが、そのまま寿司の陳列を始めたところ左腰に激痛を感じた。その後左腰が曲がらないくらいの痛みを感じ	40	80209	19	100～ 299

			じた。（当日はそれまで1時間程度陳列の作業を行っていた。）				
2017	4	8～9	職場のチルド庫でチルドバットを9枚テナーにセットしている際に腰をひねり強く打った。	43	40301	19	100～ 299
2017	4	9～ 10	配達の為、トラック荷台にソファを積み込みしようと持ち上げたところ腰に激痛がはしった。	38	40301	19	100～ 299
2017	4	6～7	庫内にてトラックに商品を積み込むため商品を移動させていた際、右胸に痛みがあった。数日様子を見たが痛みが引かず、疲労骨折と診断された。	43	40301	19	100～ 299
2017	4	6～7	物流センター内で、配送に出る前の準備段階にて車両に積み込む商品（チルド・ドライ食料品）の検品作業を行い、車両内に商品を積み込む為、右側の商品を積んであったパレットから左側に置いた手押し台車に一旦載せ替える作業を、いつもと同じように繰り返し行っている最中に右胸の痛みが発生した。特に胸部分に商品をぶついたり、台車と衝突した訳では無いので様子を見たが、数日経過しても痛みが全く引かず、右肋骨疲労骨折だと分かった。	43	40301	19	10～ 29
2017	4	6～7	営業所で早朝に荷物を積み込んでいた時に、荷物を積もうとしたところ、腰に激痛を感じた。	47	40301	19	30～ 49
2017	4	9～ 10	工場内の通路で餡の入った板重をカゴ車からキャスターに積みかえた時、一番下の板重がキャスターにはまっておらず、それを直そうとしてキャスターと板重の間に左手の指を挟んだ。	18	10104	7	50～ 99
2017	4	6～7	小学校内において給食ごみを収集作業中に、中腰の状態で両手に持ったごみをトラックの方へ体を捻りごみを掘り上げる際に痛みが走った。	58	150109	19	30～ 49
2017	4	10～ 11	商品を荷降ろし中に自車両に積んでいた荷物（一斗缶）が滑り、左足親指の近くの甲に落下した。	60	40309	4	—
			1階作業場からダンボールを積んだカゴ車を階下のダンボール置				

2017	4	9~ 10	場へ移動中、カゴ車の底板がきっちりハマっていなかった為、積み重ねていたダンボールが崩れ落ち、底板をはめようとしゃがみこんでダンボールを積んでいる底板を持ち上げた時に腰を痛めた。	66	80209	19	100~ 299
2017	4	22~ 23	洗浄済みガラスラックを収納する為、バックヤードにて両手にラックを所持した状態で運搬中、足を滑らせ転倒した。その際、右足をエレクターに強打し、背中から転倒したが、打ち身程度と判断し、業務終了まで勤務した。しかし翌日も痛みが引かず、背骨と右足親指だと分かった。	57	170209	2	10~ 29
2017	4	13~ 14	荷主事業所において、フォークリフトでパレットをトラック荷台に水平に付け、190kg、100Lのドラムをトラック荷台に積み込む作業中、社員と荷主側社員とで2名で行っていたところ、パレットから荷台に転がし積み込んでいた荷主側社員が手を滑らせ、倒れたドラムが荷台で作業をしていた社員の足に当たり、右足指の付け根を骨折した。	48	40301	6	10~ 29
2017	4	20~ 21	支店にて大型トラックの荷台で荷下ろし中、カゴ積みの荷物を荷台からプラットフォームに移動させる際に、トラックの荷台とプラットフォームとの間に敷いていた鉄板の段差にカゴ車のタイヤが引っ掛かり、被災者の方向に荷物が倒れ、荷物と床の間に挟まれた。	48	40301	7	30~ 49
2017	4	13~ 14	出庫のため商品をとろうとしていた際、少し高いところにあっただので、その下の高さ1.5mほどの商品の上に乗ってとろうとした。取る際に乗った商品のダンボールがくずれて落下し、右側から尻もちをつき強打した。床はコンクリートのため激痛が走ったが、その後は痛みが引いたので作業を続けた。しかし、パレットをひく際に痛みを感じるようになった。	35	50101	1	50~ 99
			屋根改修工事中に、8尺のカラートタンを屋根から脚立に乗っている被災者に手わたした時、予想以上にカラートタンが重く、脚				

2017	4	13～ 14	立の上でふんばったがカラートタンを後ろ側に落としてしまった。その際に体勢がくの字に曲がり、首から肩にかけて筋を伸ばした。	35	30209	19	1～9
2017	4	9～ 10	客先で、冷凍エビ（1箱20kg）を積み込み作業中、腰部を捻った時に痛みを感じた。	50	40301	19	1～9
2017	4	9～ 10	接岸中の本船において線材の揚げ荷役を開始した直後、3段積み貨物の最上部にてスリングベルトを線材に通そうとしたところ、スリングベルトを落としてしまった。2段目に落ちたスリングベルトを拾うため、線材を背に尻部から降りる際に足を滑らせ最下段まで滑り落ち、身体を支えようとして左手をつき手首を負傷した。	52	50202	1	30～ 49
2017	4	10～ 11	運搬用籠を事務所から外売リカウンターへ運び、外売リカウンターの机の上に置いた時、背筋と腰に負荷がかかり痛みがあった。	18	140309	19	10～ 29
2017	4	16～ 17	廃棄物の粗選別場で10tコンテナに積込作業を行っている時に、コンテナ上部の手動式飛散防止装置（コボレーン）を、トラックのリアバンパーに乗って開放しようとしていたところ、足元が不安定だったため、開いた反動で飛ばされ、左脇腹を強打した。	67	150102	3	1～9
2017	4	14～ 15	トラックのコンテナへカートン（飲料2?×6本、約12kg）を搬入する作業に於いて、自身の身長（156cm）より高い場所から飲料のカートンを背伸びをした状態を取り、頭上で背を反りながら持たざるをえず、前屈みになって下ろすという作業を繰り返した結果、腰痛が発症した。	22	170209	19	100～ 299
2017	4	14～ 15	作業場においてユニットハウス組立中、幅90cmのカラー鋼板の壁パネルを入れようとして、パネルが約20cm下に滑り落ち、持っていた右手親指を切傷した。	36	11709	8	10～ 29
2017	4	10～ 11	ダンボールの回収作業中にダンボールで足が滑った為、右手より転倒し、重量のあるダンボールを持っていたため足元が滑り転倒	55	150103	2	10～ 29



			した。				
2017	4	14～ 15	店内で片付けをしようと、陳列の棚と棚の間の通路を空のナイロン袋を持って歩いている時に、通路右側に寄せて置いてあった段ボール箱につまずいて転倒し右手をつき、右橈骨遠位端骨折を負った。	55	80209	2	1～9
2017	4	21～ 22	クール定温仕分け室にて発送作業中、冷凍のお荷物をコールドボックスへ積み付ける際に、ボックスへ真っすぐ立って積み付けず、体を捻って斜めに向きながら積み付けした時に荷物を持った右手首部を捻った。	53	40301	19	100～ 299
2017	4	10～ 11	空気弁の鉄蓋をこじ開けて、鉄蓋と蓋枠の間に隙間をつくり、右手で鉄蓋を支えて開けようとしたが、鉄蓋が思いのほか重かったため支えきれず、鉄蓋と蓋枠との間に指を挟み被災した。	42	11603	7	10～ 29
2017	4	15～ 16	工場内のサブ場の作業場にて、溶接作業後に部材（マンホールのふた）を、積み上げる作業中に、前かがみでマンホールふたを持ち上げる際に腰あたりの背骨に激痛が走ったが、そのまま作業をすすめた。その後、痛みが改善されず、圧迫骨折が判明した。	54	11501	19	1～9
2017	4	11～ 12	集荷作業中、集荷した内臓脂（60～70kg）が入ったかごを順にパレットに乗せていた際、かごを持ち上げたところ腰部を負傷した。	56	150102	19	1～9
2017	4	14～ 15	工場内で、約25kgの鉄缶の荷物を両手でトラックへ積もうとしてバランスをくずして、左手首に過重がかかり、左手首を捻挫した。なかなか痛みが取れず、その後、神経（筋）の損傷が判明した。	56	11301	19	300～ 499
2017	4	14～ 15	工場内で、約25kgの鉄缶の荷物を両手でトラックへ積もうとしてバランスをくずして、左手首に過重がかかり、左手首を捻挫した。なかなか痛みが取れず、その後、神経（筋）の損傷が判明した。	56	170101	19	50～ 99

2017	4	11～ 12	当事業場内にて、取扱商品である工業用ゴムベルトのサイズを測る業務中、誤って高さ1m50cm程度のところより落下し、足を負傷した。	22	80209	1	10～ 29
2017	4	11～ 12	工場でコイルを製作作業中に、被災者はコイルの二段目を持ち上げた時に背中から腰にかけて激痛が走った。持ち上げたコイルの高さは床から0.6mで、重さは25kg（推定）である。持ち上げた時の姿勢が不適切であったと思われる。	76	11209	19	10～ 29
2017	4	15～ 16	精肉作業場でミンチ機清掃後、機械を元の位置に戻すため抱えて移動中に手が滑り、ミンチ機が左足に落ちた。	29	80209	4	50～ 99
2017	4	0～1	荷物を持ち上げるときに腰が痛くなった。そのうち治るかと思い放置していたが、足の付け根あたりが痛くなり、足先にも痛みが出だした。色々な姿勢から持ち上げたり下ろしたりしたのが原因と思われる。その後、痛みには耐えられなくなった。日常業務は折り込みチラシの仕分け配送業務（1梱包10～15kg程度）である。	38	40301	19	50～ 99
2017	4	8～9	漁船から市場カゴに入った漁獲物を引っ張り、市場に揚げる際に左右ふくらはぎからパンという音がして動けなくなった。	42	70201	19	100～ 299
2017	4	14～ 15	工場1階の番重洗浄室において、2名で番重の洗浄作業を実施していたとき、もう1名の作業者が加工室側から汚れた番重を重ねて台車に載せ、洗浄室の中へ移動させていたところ、その重ねた番重が数枚（2～3枚）被災者の両足の上に落下した。その際、被災者の両足の指から甲の部分に落下した番重で打った。	62	10109	5	100～ 299
2017	4	12～ 13	家具の荷降し中に、荷物が滑り落さないように、とめようとして荷台から落ち右足のかかとを強打した。	52	40301	1	10～ 29
2017	4	18～ 19	被災者は、ダイヤに乗務中、到着後にお客様の荷物をトランクより取り出していた際、後方よりお客様から声を掛けられ左に振り向いたときに腰を負傷した。	37	40202	19	100～ 299

2017	4	14～ 15	執務室と同じフロアのエレベーターホールにおいて、パンフレットが入った段ボール箱（30×22×20）を執務室内に運び込む作業中、箱を持ち上げた際に立ちくらみがして転倒し、股関節付近を強打し、骨盤を骨折した。	40	90103	2	100～ 299
2017	4	14～ 15	配送先1にて2tトラックより荷下ろし作業中、荷台より荷物を引き出す際に荷物が段差に掛かり腰を捻る。配送先2にて、配送先2の従業員と共にアルミ鋳物製品が入った木箱（総重量約20kg、数量9個）の積込作業を行っている時、手持ちで距離約7mを移動中、腰を痛めた。	54	11401	19	30～ 49
2017	4	14～ 15	配送先1にて、2tトラックより荷下ろし作業中、荷台より荷物を引き出す際に、荷物が段差に掛かり腰を捻る。配送先2にて（1、2は同日）、配送先1での腰の痛みは大した事ではなかったので、従業員と共にアルミ鋳物製品が入った木箱（約20kg、9個）の積み込み中に、距離約7mを手持ちで移動・積み込み、腰を痛めた。	54	170101	19	500～ 999
2017	4	2～3	夕方積み込み作業中、少し肋骨が痛み出した。積み込みを終えローカルセンターに輸送し、1運行目を終了し、2運行目の積み込みのためローカルセンターで重量物の積み込みをしていたところ、肋骨に強い痛みを感じた。輸送の予定だったが、運転は出来るが荷下ろしは無理と判断し、ローカルセンターを出発して空車回送の別のドライバーと落ち合い、トラックを差し替え、空車にて会社に戻った。その後、肋骨骨折と診断された。	56	40301	19	10～ 29
2017	4	14～ 15	引っ越し作業現場に駐車しているトラックにて荷物の取り出し作業中に、台車に置いてある冷蔵庫をトラックへ載せる際に手首に負担がかかり痛めてしまった。	33	40301	19	10～ 29
2017	4	11～ 12	モーター梱包作業後、パレットから一段下のパレットに荷物を移す際に一人で荷物を持ち上げたとき、斜めの角度で持ち上げてしまい、腰と右脇腹を痛めてしまった。	41	11401	19	300～ 499

2017	4	8～9	疲労蓄積による傷病である。	55	80209	19	50～ 99
2017	4	12～ 13	荷後作業に従事中、作業終了間際に当事者が他1名とともに飼料用魚の容器（縦170cm×横123cm×高さ73cm、空重量80kg）を選別機コンベアーまで2メートル程牽引して移動中に、肩に異常を感じた。	79	80109	19	100～ 299
2017	4	15～ 16	工場の洗浄室において、屈んで飯缶の下洗いの作業を行っていたとき、近くに積んでいた飯缶が崩れてきた。その際に、残飯が入った重い飯缶を含め数個が頭頂部と身体にあたった。（飯缶に触れて、崩れたかも知れないが定かでない。）	43	10109	5	10～ 29
2017	4	20～ 21	被災者は、縦型冷蔵庫（幅122.2cm、奥行66.5cm、高さ186cm、重さ22kg）を4人がかりで外に運び出す業務を行っていた。冷蔵庫を持ち上げ、後ろ向きで進んでいたところ出入り口近くの段差に気がつかず、バランスを崩して冷蔵庫と地面の間に指を挟み、左手中指と薬指の第1関節・第2関節を挫傷した。	58	140302	7	1000 ～ 9999
2017	4	13～ 14	駐車場にて納品のため商品を冷凍車の横ドアから荷降ろし中、雨が降っていたため手を滑らせて転倒し、後頭部をぶつけた。脳と骨に異常はなく、ただの打撲とのことだったが、左肩に多少の痛みがあり、後日に左肩腱板断裂と判明した。	42	80109	2	10～ 29
2017	4	8～9	仕事の段取り打ち合わせ中、コンテナの上に板を置いたベンチに座って行っていたが、板がズレてきたため、元に戻そうと思い右手を板とコンテナ（プラスチック製）の間に入れ力を入れた際、右手人差し指が挟まれた。	31	80209	7	10～ 29
2017	4	13～ 14	倉庫で、増トン車トラックの荷台から空フレコンを降ろす作業中に、降り曲がった空フレコンを無理に引き抜こうとして、手が濡れていたため手が滑り、荷台（高さ1m）から転落し、背中と左肩を打った。	58	40301	1	10～ 29
		10～	トラックの荷台から荷物（重さ20kg）を持ち上げた際に腰に痛				100～

2017	4	11	みを感じたものである。	45	40301	19	299
2017	4	16～ 17	ガレージにて、4tゲート車のゲート部分でMラックコンテナ（高さ40cm位、サッシ枠が入っていてラックの重さは約100kg）を3つ積み上げていた。コンテナの積み具合が不安定だったためコンテナが倒れてきて、右足首に落下した。	29	40301	5	30～ 49
2017	4	11～ 12	圃場でじゃがいもを収穫し、トラックに積み込む作業中、コンテナを左足ひざの内側にぶつけて打撲した。	36	60101	3	10～ 29
2017	5	16～ 17	弊社作業場で廃棄物の分別をしている時、重たい廃棄物を4つくらい持ち上げたところ、肩が痛くなった。その日は何ともなかったが、翌日に右肩がうっ血していた。	55	150103	19	10～ 29
2017	5	15～ 16	道路誘導標の移設工事現場で、地中から掘り起こし置いておいてコンクリートの基礎をダンプに積み込む為、バックホーにワイヤーを掛け4点吊りをする際、一旦地面から基礎を少し吊り上げて、その下に台を置こうとした際に基礎が斜めになり、作業員の右手と右太ももに落下した。後方には基礎が立っており逃げ切れなかった。	79	30199	4	1～9
2017	5	14～ 15	当センター棟2Fにて作業中に、2段にスタッキングされた同一商品の3段目にスタッキングする（重ねる）際、右手人差し指が2段目、3段目、本体隙間に巻き込まれ裂傷した。	55	80409	7	1～9
2017	5	14～ 15	当社工場内において、製品原料のタコが入ったカゴ（縦50cm、横62cm、高さ30cm、重さ30kg前後）を2人で持ち上げた瞬間、ボキッとした音とともに両肩に痛みを感じた。	74	10102	19	10～ 29
2017	5	17～ 18	商品の入ったプラスチック製の箱（縦36×横51×高さ30、重さ20kg位）を、トラックの荷台の上で積み上げる際に、背中に強い痛みを感じ動けなくなった。	26	11703	19	100～ 299
2017	5	13～	営業所にてコンテナ回収作業時に、コンテナをトラック荷台へ積み込む際に、設置済みのコンテナ仕切りバーとコンテナの間に指	44	10109	7	100～

		14	を挟み込んでしまい、右手人差し指に裂傷を負った。					299
2017	5	9～ 10	配達先（ビル3F、エレベーター無し）に荷物を運び、お客様に商品を渡そうと前傾姿勢で商品を取り出し体勢を戻そうとした際、腰に激痛が走った。その後、徐々に歩行とトラックの乗り降りが困難になった。	46	80209	19		100～ 299
2017	5	16～ 17	漁港岸壁で漁船より冷凍カツオの荷揚げ作業において、1班5人で船倉に入り冷凍カツオを両手で持って積み込む作業を、朝から夕方までの間に、40分作業20分休憩で行なった。当日は雨で、防寒手袋をはめた両手が濡れていた。作業中、指の感覚が無くなり、痛みもあったが、被災者はこの作業が2回目であり不慣れで、班のうち他の4名が知り合いのため、休憩時間も一人で休憩していたので、指の感覚が無いことや痛みの情報を共有できず、また、作業責任者も別の班で作業しており、状況を把握できていなかった。作業終了後も痛みがあり、後日に凍傷だと分かった。	43	50202	11		10～ 29
2017	5	15～ 16	配達物等の到着処理中、パレットから降ろす際15kg前後の荷物を持ち上げようとしたが、体勢が悪い状態で無理に持ち上げたため腰に負担が掛かり、急性腰痛症を発症した。	61	110101	19		300～ 499
2017	5	8～9	野菜カット工場のバースで納品の為、袋に入ったじゃがいもを台車に載せる作業中、そのじゃがいもを持って台車に載せようとした際に腰に激痛が走り、椎間板ヘルニアとなった。	45	40301	19		10～ 29
2017	5	6～7	荷卸先で大型低床平ボディ車の積荷（角パイプ）の荷卸し作業中、荷台に上がって積荷に掛けられた養生ビニールシートをはがすため、ブルーシートの上に右足を置いたところ右足が滑り、バランスを崩して転倒しそうになり、左膝部位を角パイプに強打した。	48	40301	3		50～ 99
2017	5	12～	車椅子から利用者に移乗する時に持ち上げた際、腰を痛めた。	27	130201	19		50～

		13						99
2017	5	9~ 10	飲料売場において作業中、飲料の補充作業を実施していた際、しゃがんで作業をしてから立ち上がったところ、右目を飲料の入った段ボールの角にぶつけて、右目に激痛が走った。	35	80209	3		50~ 99
2017	5	11~ 12	建材・足場シート・サイディング役物・仕上げ材・お引渡し品のいずれかのピッキング作業を行っていた際に負傷したと思われる。（詳しい原因は不明）当日に痛みを感じたが、作業を継続し定時まで作業を行い帰宅した後、変形性腰椎症、腰部末梢神経障害と診断される。その後もしばらく痛みはあったが仕事を続けていたところ、痛みが増して休業となった。	61	80401	19		1~9
2017	5	8~9	倉庫において手おろし作業中、荷物（荷物25kg）をパレットに移す時に体勢が悪かったため、荷物を持っている時に腰に痛みが出て倒れた。	33	40301	19		—
2017	5	12~ 13	工場内でパレットに入った鉄丸棒（約7.5kg）を取り出す時に足元が滑り、パレットの枠に当たり打撲した。	54	11301	3		1~9
2017	5	16~ 17	トラックの荷台でお茶のケース（12kg）を運ぼうとした時、ケースを身体の脇に抱えるように持っしまい、左脇腹を痛めてしまった。	48	80209	19		50~ 99
2017	5	14~ 15	高さ1.6mの台に載っているC75×145×3.2の鉄骨材料の上に乗りに結束されている材料の結束バンドを取り外していたところ、作業が終わり降りようとした時、ギックリ腰が痛くなりバランスが崩れ飛び降りてしまい、地面にかかるとから落ちた。	47	10409	19		10~ 29
2017	5	14~ 15	被災者は、4P納豆をラインから取りケースに入れる作業を行っていて、他の従業員の方々は、その作業とパレット運搬作業を交互に行っている。しかし、そのパレット運搬作業が被災者自身が小柄で、運搬作業を行うのが困難なため連続して4P納豆をラインから取り、ケースに入れる作業を2時間程度行ったため、右肩肩甲骨を損傷した。	50	170101	19		100~ 299

2017	5	17~ 18	蒸着室内の洗浄機近くで、洗浄機内の使用済みイオン交換樹脂ボンベ（約50kg）を交換する為、ボンベを手で台車にのせようと片膝をつき、しゃがんで持ち上げる時、腰に激痛を感じ動くのが困難な状態になった。	42	11303	19	100~ 299
2017	5	10~ 11	パチンコの機械が設置されているホール内で、客の手元にあるパチンコ玉が入っている重さ約10kgの箱を空箱と交換する際パチンコ玉が入った箱を床に置こうとしたところ、スペースが狭くて、腰と右ふくらはぎに負荷がかかった。	32	140309	19	10~ 29
2017	5	10~ 11	造園工事の際、土入りプランターレンガ（約20kg~30kg）を中腰姿勢で持ち上げた瞬間、腰に激痛を感じた。	38	60101	19	1~9
2017	5	16~ 17	事業場内のパレット置き場の位置で、製品を取り出す作業中、パレットの2段目（1.8m）に足を掛けて取り出そうとした際、バランスを失い、飛び降りた時に両足かかとを強く打ってしまい、両足かかとを骨折した。	57	11209	1	1~9
2017	5	16~ 17	派遣先工場内作業場の検査機械の隣りで、良品・不良品の検査作業中、不良品の入ったカゴ（10kg~15kg）を持ち上げた際に腰を痛めた。	34	10806	19	500~ 999
2017	5	16~ 17	第2棟の自動検査室内で自動検査機が判別して保留となったワークが下に落ち保留品箱に入る。この保留品箱がいっぱいになったので再投入する為、機械の下の方にある保留品箱を持ち上げようとして腰痛になった。ワークの重さは約65g/1本、保留品箱には約200本入るので1箱の重さは約13kgである。	34	170101	19	300~ 499
2017	5	8~9	搬入材料を足場越しに2階に上げていた。荷物を持って立ち上がった時に、足場に顔面をぶつけ、メガネを壊し、眼球と目の下を負傷した。	47	40301	3	10~ 29
2017	5	14~ 15	牛乳の品出し作業中、無理な体勢で補充していた訳ではないが、急いで作業した為、腰を痛めてしまった。（牛乳ケース、1ケー	26	80209	19	50~ 99



			ス約10kg)				
2017	5	12～ 13	トラックの荷台でモジュールラックを重ね積の時、下げたラックの脚部分が手に乗り上げ左薬指を挟み骨折してしまった。	48	40301	7	50～ 99
2017	5	14～ 15	相談室のゴミ回収後、ポリ袋2袋、モップ付ハンドル、ウエスを両手に持ち歩行中、ポリ袋に足が引っ掛かり前のめりに転倒し、右膝を強打した。	69	150101	2	10～ 29
2017	5	12～ 13	グループホームの居室において、利用者様の入浴準備の為着替えの入った脱衣カゴを4つ（総重量6kg位）重ねて持った際、腰に痛みが走りギックリ腰となった。防止対策として、ミーティング時に重量物など持ち上げたり移動する際は、十分注意して取り扱うよう連絡した。	27	130201	19	10～ 29
2017	5	11～ 12	図書館内で70～80冊の本が入っている箱を台車に載せようと持ち上げた際、重さでバランスを崩し不自然な体勢になってしまった時、強い痛みが起きた。	22	170209	19	10～ 29
2017	5	10～ 11	被災者は、事業所の倉庫1階で、この後向かう現場で使用する資材の整理をしていた。同様に2階で資材の整理をしていた作業員が、誤って材料（15×30×20cm）を2階から落としてしまい、それが1階の被災者の背中に当たり肩甲骨を負傷したものである。	31	30301	4	10～ 29
2017	5	10～ 11	開発テストキッチンでほぼ満タンに入ったお茶を沸かした片手鍋を移動させようとして鍋を持ち上げた際に、鍋が重たくバランスを崩して左足にお茶（熱湯約90℃）をこぼしてしまった。	37	10109	4	300～ 499
2017	5	15～ 16	当社敷地内ストックヤードにおいて高い場所にある資材を本来はフォークリフトでパレットごと降ろして作業する取り決めにもかかわらず、自ら登って体勢を崩し地面に落下し受傷した。	61	80109	1	1～9
2017	5	11～ 12	ホテル内客室清掃中にベッドのシーツに足が絡まり転倒した。転倒のはずみで左足膝を床に強打して、左足膝上約10cmの裂傷となった。	65	140301	2	100～ 299

2017	5	15～ 16	会社内で、入社後研修中、仕事の流れを把握するため、店で検査米（重量約20kg）を無理な姿勢（中腰）で持ち上げたところ、腰に強い痛みを感じた。	27	80209	19	30～ 49
2017	5	10～ 11	レジ付近で作業中にバックルームで電話が鳴ったため急いで走り出したところ、お米売場下段の差し込み型POPケースに足を引っ掛け転倒し床に膝を強打してしまった。その後も勤務を続行していたが、時間の経過と共に痛みが増し、骨折と判明した。	56	80201	2	10～ 29
2017	5	14～ 15	製造作業が終了した治具（ザル、ボール、エプロン等）一式を洗浄のため洗浄室への移送中、腰を屈めた姿勢で移送していたためバランスを崩し転倒した。	67	10109	2	10～ 29
2017	5	19～ 20	チェックインカウンターでベルトコンベアーにスーツケース（約30kg）を載せて流す作業をしている時、誤って左足の上にスーツケースがのり負傷した。	52	170101	7	1000 ～ 9999
2017	5	15～ 16	荷台でビールケースを持ち上げた時に腰を痛めた。	36	40302	19	10～ 29
2017	5	14～ 15	お客様が購入された商品を数人で運んでいる時に、商品が重かったため支えきれず手首を捻ってしまった。	62	80201	19	100～ 299
2017	5	14～ 15	4階屋上倉庫より168キログラム以上のものを3階まで降ろす作業を4人で行っていたところ、左肘と左腰に激しい痛みを感じた。	61	80209	19	10～ 29
2017	5	13～ 14	集塵機の清掃中に、下へ降りようとして、その際に側にあったドラム缶へ足を掛けたところ、そのドラム缶が倒れた為に落下した。約1m下のコンクリート床に肋骨の辺りをぶつけ、左第六肋骨骨折となった。	37	11101	1	30～ 49
2017	5	11～ 12	給食室で、検食を校長室へ運ぶ際、職員様分のスープの入った食缶が台車の一番上にあり、また、台車が過密した狭い状況で廊下に出なくてはならず、その食缶が白衣に引っ掛かってしまい、食缶が倒れ、右足にかかり負傷した。	31	80209	11	1～9

2017	5	10～ 11	店舗バックヤードにて、大きくて重たい氷をストックーに入れる為 に持ち上げたところ、ストックーに乗り上げた際にバランスを崩し、 左脇腹がストックーに当たり骨折した。	68	140201	4	100～ 299
2017	5	10～ 11	ゴミを収集していたところ、重いゴミを持ち上げた時に、急に腰 が痛くなり、我慢して収集していたら、痛みがひどくなってし まった。	46	150103	19	10～ 29
2017	5	10～ 11	業務中お客様荷物をトラックに入れる際、腰部に痛みがあり負傷 した。	55	40201	19	100～ 299
2017	5	0～1	店舗バックルームで、仕分中にビールのケースを持った時、瞬間 的に腰を捻った。	30	80201	19	10～ 29
2017	5	6～7	バックルームマテハン庫でミニキャリーで飲料ケースを運搬し荷 卸した際、飲料ケース（縦22cm×横26cm×高さ30cm・12kg） が崩れ落ち、1ケースが右足に落下し、親指の爪が剥がれた。	22	80209	4	10～ 29
2017	5	17～ 18	店舗内商管下屋において、トイレットペーパーの補充作業中に、 パレットで2段積みしてある上部の商品を取る為、隣接したパ レット（別商品の上）に乗り、降ろそうとしたところバランスを 崩してしまい転倒した。その際に身体をかばう為に左手を地面 につき負傷した。しばらく様子を見たが痛みが増した。	58	80209	1	100～ 299
2017	5	21～ 22	施設内にて、1階24番シュートで飲料の積み込みをしていた時、 右腕に引きつるような痛みを感じ受傷した。	32	80401	19	300～ 499
2017	5	19～ 20	閉店の片付けの際店内の飲料などの積んであるカゴ車をしまう 際、床の段差にカゴ車が突っかかり、転倒してカゴ車の下敷きに なってしまった。	45	80209	6	1～9
2017	5	9～ 10	業務従事中、積荷（冊子）を降ろす際に、重量を確認せずジョル ダーを引いたところ、想定外に積荷が重く、腰と背中に負担がか かった。	41	40301	19	10～ 29
			外構工事用の資材を置場で準備していた時、ブロック（一片約幅				

2017	5	16~ 17	390×奥行150×高さ190mm、重さ15kg) やセメント袋 (一袋約幅340×奥行470×高さ110mm、重さ25kg) をトラックに積み込むため、床置き of セメント袋を中腰で持ち上げて運んでいた時、三袋目あたりで違和感を感じ、六袋目位で痛みを感じた。	64	30202	19	1~9
2017	5	14~ 15	就業中、食器を殺菌庫にしまう際、一番下の段に座り立ち上がった直後に動けなくなり、激痛が生じた。(過去に負傷した箇所が悪化) なお、食器の重量は10kgであった。	47	140201	19	10~ 29
2017	5	10~ 11	廃棄物の回収現場で廃棄物を車輻に積み込む作業中、廃棄物の入った45?のビニール袋を両手で持ち上げなければならないところ、片手で持ち上げた時に右手親指を負傷した。	26	150103	19	10~ 29
2017	5	10~ 11	倉庫内の職場において検品作業中、BOX商品5セット入り(約15kg) 数箱を連続してローラーコンベアにのせる際に腰に痛みを感じた。重い荷物だったが、蹲踞(そんきょ)の姿勢をとらずに前屈みで持ち上げたため受傷した。痛みはあったが定時まで無理をして作業を続けた。	44	50101	19	500~ 999
2017	5	10~ 11	運搬先工場にて、運搬してきた廃棄物(生木)を下ろそうとアームロールの後ろ扉を開けた際、積んでいた生木が落下してきて、その下敷きになり負傷した。	42	150102	5	10~ 29
2017	5	3~4	場内にて、3tトラック荷台での荷卸作業中に荷台内右側の高さ約180cmの位置に積まれていた商品(40×25×10cm、重さ約4kg)が崩れ、それを支えようとしたところバランスを崩し左側に積まれている商品(高さ50~60cm)に右脇腹が接触するような形で倒れ負傷した。	48	40301	5	50~ 99
2017	5	15~ 16	顧客へ納品する際、右手に10L樽2本、左手にバラものの商品8~10本を持ち、普段より重たいものだったが一度に3階まで持って上がった。その際、荷物が床につかないように浮かせた状態で階段を駆け上がってしまったところ首の後ろと背中に痛みを感じた。荷物を納品した後、更に激痛が走り、なんとか車に戻った	28	80209	19	10~ 29

			が痛みがどんどん酷くなり、動けない程の激痛となった。				
2017	5	20～ 21	当店ウォークインの中ペットボトル仕分けをしていたところ、500mlのボトル30～40本が入った折り込みコンテナを持ち上げようとして誤ってコンテナごと落ちて、左足脛脇部分に当たった。	33	80209	4	10～ 29
2017	5	13～ 14	客先において、階段の踊り場で貨物であるコピー機が倒れそうになってしまい、助手に台車を入れてもらっている際に、バランスが悪く踏ん張ってしまい腰を捻ってしまった。	23	40301	19	10～ 29
2017	5	8～9	商品のピッキング作業中、飲料ケース（2リットルペットボトル6本入り、約15kg）1箱を持ち上げたところ腰に痛みが走り、腰椎捻挫をした。その後は荷物を持たずに済む作業に変えてもらい、そのあと通常に勤務したが、痛みがとれなかった。	31	50101	19	50～ 99
2017	5	16～ 17	使用済みリネンの保管場所にて、回収して来たリネン袋（重さ10kg～20kg）をキャスター付の専用台車から取り外し保管するため、台車に固定している袋を外し床面に置き、袋を閉じるために袋上部の紐を両手で持ち上方へ引っ張り上げたところ、右手の持ち方が不十分であったために右手の親指が紐に引っ掛かり、右手がねじれた。	44	130101	7	50～ 99
2017	5	14～ 15	ダンボール片付け置場のある2階フロアで、空の段ボール箱の片付けをしている時に、誤って空の牛肉のダンボール箱に躓き、右足の膝から転倒してコンクリートの床に強打し、右膝を骨折してしまった。	62	80209	2	50～ 99
2017	5	11～ 12	店内にて作業として行っていた巡回や、パチンコ玉が入った箱を上げ下げする動作で膝に負担がかかったものと思われる。	20	140309	19	30～ 49
2017	5	14～ 15	社内において、受注伝票を取りに書類棚へ行き、席へ戻る途中、本来は通路ではない場所を通った時に、ダンボール箱に躓いて転倒した。	45	80209	2	50～ 99

2017	5	1~2	コンビテナーを車の荷台より移動させる（前方より後方へ）際に、商品が落下しないように両腕で支えた時に、加重がかかり、右腕を痛めてしまった。	58	40301	4	1~9
2017	5	13~14	プレス作業現場で、プレスした金属製品をAの場所からBのプレス済み製品置き場に両手で持って移動する際、製品と製品の間で右手の薬指を挟んでしまい打撲した。	39	11203	7	10~29
2017	5	16~17	当社倉庫内において、ホイストにて鉄パイプ4本（長さ5.5m）を吊り上げ移動中、パイプの先が地面に着いてしまい、吊り上げていたパイプがずれたため、被災者が支えた際にパイプとパイプの間に左手薬指を挟んだ。	43	80109	7	10~29
2017	5	10~11	パレット（1100mm×1100mm）に積まれた、レジスターパーツの入った段ボール（530mm×530mm×430mm、約35kg）を台車に乗せ替えようとしたところ、腰に激痛がはしり、立ち上がり歩こうとしたが歩くことができなかった。	29	40301	19	50~99
2017	5	16~17	作業が終わって事務所に戻るため通路から横の通路に入った時、通路においてあったダンボール（中身が入っている）に躓き、足を痛めてしまった。	49	80201	3	100~299
2017	5	13~14	折り畳み敷きパレティーナに製品加工に使う金属型材料を詰め、それを2段重ねにして、フォークリフトでの運搬の為の荷造りをテント倉庫内で行っていた際、下段パレティーナの箱の形を維持するためのロックが抜けそうな状態であり修正しようとした。本来は上段パレティーナを降ろしてから下段の修正作業を行わなくてはならないところ、上段を降ろさず作業を実行してしまい、ロックが抜け、体勢を維持できなくなり、上段諸共倒壊し、その上段パレティーナが額に当たり負傷した。	51	11502	5	10~29
			被災者は、20フィートコンテナ積み作業の誘導の為、艙内に降りていた。4本中3本目の荷役中に積荷コンテナがエントリーガイドに引っ掛かり、クレーンオペレーターが作業をやり直そうとし				

2017	5	21～ 22	たところ、コンテナがホールドの付近で大きく揺れ、被災者側に大きく傾いたように見えた。被災者は念のためコンテナが落下しても影響がない場所へ上空を注視しながら退避したところ、コンテナが積まれていない場所を失念し、そのままコンテナ1段分落下し、船底に右足かかとを強打した。	40	50202	1	100～ 299
2017	5	11～ 12	本社工場内荷物用エレベーターで、エレベーター内からキャスター付荷物入れの上に半ドラム缶をのせた製品入れを搬出しようとした時に、エレベーターと床との間の段差にキャスターがはまり込み、半ドラム缶が転倒しそうになったので慌てて半ドラム缶を支えようとして、切り口で腕を怪我した。	66	11202	8	50～ 99
2017	5	15～ 16	倉庫内での出荷作業中において、高さ180cm程積んである製品を下ろそうとして両腕で製品を持った時に、右肩に激痛が走った。製品は1箱3kgで、6箱を一度に持った。	24	50101	19	10～ 29
2017	5	17～ 18	営業所で片付け、整理整頓作業中、車の中の道具を営業所内に入れる際に、手に持った50kg位の道具箱を手を滑らせて右足の上落到してしまった。	25	30209	4	10～ 29
2017	5	10～ 11	店2号館荷受場外にて商品に値札を付けるため、5段組の最上段の段ボール（1箱の重さ18kg、高さ34.5cm、幅45cm、奥行60cm）を下ろそうとしたとき、ダンボールが滑り落ちそうになり、咄嗟に右腕と頭で段ボールを支えた際に右肘、首の右側に痛みを感じた。	24	80209	19	100～ 299
2017	5	16～ 17	材料が入った番重を持ち上げて機械の中に補充する時に手首を捻った。	41	10104	19	100～ 299
2017	5	16～ 17	作業中、本人の横で他の従業員が商品に対し機械で絞りをしていた時、機械の中の材料が少なくなったため補充をしようと思い、材料が入った番重を持ち上げようとした時に手が滑り、右手首に痛みが走った。	41	170101	19	30～ 49
			野菜を仮置きをしている倉庫（バックヤード奥）にて、台車に積				

2017	5	10～ 11	まれた野菜の箱を種類ごとに仕分けし、それぞれの台車に置き換える作業をしている際に玉ねぎの箱を目線より高い位置へ上げようとして腕を上げたところ、無理な体勢となり、腕が捻じれたようになり、肩を痛めた。	74	80201	19	100～ 299
2017	5	10～ 11	派遣先青果売場バックヤードの野菜仮置き倉庫にて、台車に積まれた野菜の箱を種類ごとに仕分けし、それぞれの台車に置き換える作業をしている際に、玉ねぎの箱を目線より高い位置へ上げようとして腕を上げたところ、無理な体勢となり、腕が捻じれたようになり左肩を痛めた。	74	170209	19	1000 ～ 9999
2017	5	11～ 12	引越し作業中、荷物を搬入中に荷物の上のせていた鏡が落下し、右足の甲を強打し骨折した。	23	40301	4	100～ 299
2017	5	11～ 12	定期ゴミ収集中、徒歩移動しながら収集車へゴミを投げ入れた時に、右足踵横に痛みを感じた。そのまま我慢して作業を続けたが、その後、痛みが増した。	25	40302	19	50～ 99
2017	5	8～9	ベルトコンベアーの荷物をローラーに引込む際に膝を捻った。	18	40301	19	300～ 499
2017	5	18～ 19	積込先構内で1人で荷台へ荷物を積込作業し、養生作業をしようとした時、積荷のドラム缶の上を歩いている際にドラム缶とドラム缶の隙間に足を滑らせ左足を落とした。	35	40301	1	1～9
2017	5	7～8	備品（折りたたみ机）を移動中、机の脚を折りたたもうと反転させたところ、そのまま床に落とし左足指を骨折した。	67	150101	4	10～ 29
2017	5	9～ 10	商品を積んだ番重を台車に載せて出荷場へ移動中、床のくぼみに台車の車輪が引っ掛かり、倒れそうになった番重を支えようとして体勢が崩れて足を挫いた。	21	10109	5	100～ 299
2017	5	15～ 16	作業現場（倉庫）でパレットに乗っているエアコンの室外機を作業台へ運ぶ際、パレットに足を引っ掛けた。転倒ないように踏ん張った際に左ふくらはぎを負傷した。	46	90209	19	10～ 29



2017	5	16～ 17	取引先の倉庫で、荷物をおろしていた時に、腰に電気がはしるような痛みを感じた。	44	40301	19	30～ 49
2017	5	15～ 16	工場1F冷却ライン付近において、加工用酢飯を専用BOX（10kg）へ入れて台車に積み上げていたが、積み上げが不安定な状態だった事に気付かず出荷室へ移動させようとした際に、BOXがずれてきて、それを支えようとした際にBOXが胸に当たり骨折した。	56	10109	6	30～ 49
2017	5	11～ 12	倉庫にて一人で作業中、倉庫の荷物を脚立に乗って取ろうとした時に荷物が落ちた。積み上げた荷物が重すぎて肩と腕がもたなかった。脚立から落ちそうになり荷物を落す時に肩ごと後ろに捻った。	34	80209	4	100～ 299
2017	5	8～9	派遣先工場内において屋内資材置き場片付け中、畳んだ段ボール10枚を束にしたもの（重さ約5kg）を所定の位置に運んでいたところ、両手で持ったダンボールを置き場に置こうと前かがみになった際、腰に痛みが走った。	44	10109	19	30～ 49
2017	5	8～9	派遣先工場内において屋内資材置き場片付け作業中、畳んだ段ボール10枚を束にしたもの（重さ約5kg）を所定の位置に運んでいたところ、両手で持ったダンボールを置き場に置こうと前かがみになった際、腰に痛みが走った。	44	170209	19	10～ 29
2017	5	9～ 10	工場内で荷降し作業中にトラックの中でドラム缶を降ろす時に腰に激痛が走った。	44	40301	19	10～ 29
2017	5	8～9	20フィートコンテナ内にて荷下ろし作業中（バラ積商品をパレットに積み付け）、商品を積み付けたパレットを車両後方に移動していたところ、荷下ろし前の商品が突然倒壊し、当該作業者の背中側から崩れてきた。その際、商品に押される形となり、前方に体勢が崩れ右膝をパレットに強打した。	20	50101	5	100～ 299
		21～	会社内の部品置場で、協力会社に部品を支給する為、重量物の部品を仕分していた時、30分～1時間の作業をしていて腰を痛め				100～

2017	5	22	た。その時に立てなくなり、少し休んでようやく立てるようになったので早退した。	37	11209	19	299
2017	5	13～ 14	事務所の移転の為、車庫にあるエアークンプレッサーをフォークリフトですくって持ち上げトラックに載せようとしたところ、コンプレッサーの下部が丸くなっていたので、コンプレッサーが倒れて下に落ち、その反動でバウンドして荷物が本人の右足の先に当り骨折した。	49	50101	4	10～ 29
2017	5	10～ 11	燃料（フレコン）をトラックに積込中、フレコンの取っ手が足に絡まって前のめりに転倒し、トラックの荷台左後部のアオリで左胸を強打した。当初は打撲と診断されたが、痛みがひどくなり、肋骨にヒビが入っていることが判明した。	54	40301	2	1～9
2017	5	15～ 16	検品処理にて発生したB品を廃棄する為、工程管理検品作業場から廃棄物置き場へB品入れ箱を運び中身を移しかえようとした際、誤って右手首を捻ってしまった。その時は大丈夫と思い、誰にも報告せずに帰宅したが、その後、痛みが出て治まらなかった。	38	10309	19	50～ 99
2017	5	13～ 14	当社サービスカウンターで、カゴの整理をしようと思って、カゴを両手で持ってサービスカウンターから出ようとしたところ、誤って足下に箱があったのに気付かず、躓き転倒した。	48	80209	2	100～ 299
2017	5	2～3	更衣室中で、ゴミを捨てに行く際、物に足をとられ転倒し左足脛の部分を更衣室入口の鉄板で強打した。15cm程の切り傷のうち2cmを縫合した。	45	140209	2	100～ 299
2017	5	14～ 15	洗浄室コンテナ搬入口で作業していたところ、別の労働者が移動させていたコンテナに右足が巻き込まれ、右足腱を損傷した。	44	10109	6	30～ 49
2017	5	19～	ロールパレットケースを作業場へ移動させようとしたとき、区分済みの配達物が積載された台車があり、狭かったが奥からケースカートに乗ったロールパレットケースを置き場から移動させよう	50	110101	2	30～

		20	とした。しかし手前の空のケースカートにロールパレットケースが当たり、空のケースカートが自分の足元に動きそれに躓き、体のバランスを崩し転倒した。				49
2017	5	8～9	温浴施設内の1階機械室にて、高さ1m30cmのタンクに塩素補充のため塩素の入ったポリタンク（重量20kg）を持ち上げた際、左肩に痛みを感じた。	79	130301	19	50～ 99
2017	5	10～ 11	自社倉庫にて、棚の上の荷物を取ろうとして引き抜いた時、隣の荷物が左肩に落ちてきて負傷した。	66	30309	5	1～9
2017	5	14～ 15	構内にて、積込作業の準備の為、荷台の観音扉を開いた際に、観音扉に立て掛けてベルトで固定していたコンパネが頭頂部へ落下し負傷した。その際に落下物の衝撃で尻もちをつき、腰を打撲した。	36	40301	4	50～ 99
2017	5	15～ 16	現場から戻り、倉庫で作業していたところ、荷物が倒れてきたため左手で地面を支えた時に打撲および骨折をした。	23	30302	19	1～9
2017	5	17～ 18	構内にて荷物を下ろす為に落下防止バーを外す作業の際、中腰状態で落下防止バーを外す為、身体の状態バランスが悪く、背中から腰へ痛みが発生した。	42	40409	19	30～ 49
2017	5	23～ 24	工場内にて、配送商品をラインからトラックに積み込む作業の際、通常使用するラインが別の作業により使用出来なかった為、隣接するラインより積み込みをしようと、商品の入ったケースを当該ラインのローラーに引っ張り上げた時に、左肩より異音が生じると同時に激痛が走った。すぐに痛みが治まったため作業を続行したが、その後も患部の違和感が解消せず、左肩腱板損傷と診断された。	43	40301	19	30～ 49
2017	5	12～ 13	当社、組配工場内で制御盤（W2250×H1800×D450、重さ300kg）を出荷する為、2tのトラックに床上操作式クレーンを使って、トラックの荷台に積込作業中、クレーン操作者の合図が補助作業をしていた被災者に伝わらなかった為、制御盤が揺れて、	66	11409	6	30～ 49

			荷が左足の脛に当たり負傷した。				
2017	5	10～ 11	工場部置場において部材パレット移動中に、台車通路がふさがれており、人力（手）で無理やりに移動させようと力を入れた。	43	11709	19	50～ 99
2017	5	3～4	販売所の軒下で、バイクに新聞を積み込みするため、新聞を持って移動している時に足元に積上げていた別の新聞に足が引っ掛かり、前のめりに転倒し、地面で右肩を強打した。	68	80205	2	30～ 49
2017	5	21～ 22	バックヤードの米をカット台に載せ、売場下段の米を補充していた際にカット台の米が崩れてきて、崩れた米を手で押さえた際に手首を痛めてしまった。	19	80209	5	100～ 299
2017	5	15～ 16	自社トラックの荷台に、移動式クレーンを使用して荷（2m×1.5m程数枚、1t程）を積み込み作業中、トラックの荷台に降ろされた荷の位置が悪かったため再度荷を吊り上げた時、ワイヤーとの接点を軸に荷が回転し、荷台で補助をしていた被災者に向かって来た。被災者は避けようとしたが、荷とトラックのあおりに右足を挟まれて骨折した。	23	40301	7	30～ 49
2017	5	9～ 10	当日運搬予定の荷物（鉄骨）の積荷確認作業中、積荷がずれて指を挟まれた。	46	30209	5	10～ 29
2017	5	9～ 10	社内販売用ワゴン準備中に、台車に積んである飲料カセットを取ろうと腰を屈めた際に激痛が走り、腰を痛めた。	18	80209	19	100～ 299
2017	5	0～1	数年前より腰痛の報告があり、担当業務（自動倉庫ケース出荷返品作業でのパレット準備）の変更を検討していたが、本人の意向もあり継続していた。今回も数週間前より痛みがあったが、被災後に痛みが酷くて起き上がれなくなり、腰椎椎間板ヘルニアとなった。	55	80109	19	500～ 999
2017	5	17～ 18	駅から乗車した客のスーツケース2つ（重量1つ15kgはあったと思われる）を両手で抱えトランクへ載せたところ、思いのほか重さがあり、両肩に痛みを感じたが、そのまま客を自宅へ送り届	63	40201	19	30～ 49

			け、降車時にトランクに載せたスーツケースを降ろす際にピキッと両肩に激痛が生じた。				
2017	5	17～ 18	納品時、トラックの荷台上で荷物を持ち上げて体を捻った時に背中に痛みが生じた。	47	40301	19	10～ 29
2017	5	13～ 14	1階廃材積込場所でカゴ車にて廃材コンテナに廃材（ボード屑）を積み込み作業中、床と廃材コンテナとの段差が28cm程度あり、鋼製布板を2枚（W500+240）を平行に設置し、スロープを作成してカゴ台車で積み込んでいた時、W240の鋼製布板が外れ、そのはずみで右脛を打撲挫創した。	35	30201	3	30～ 49
2017	5	21～ 22	ロス材を投入する作業をしていて、ロス材のパレットが1/3程度減った時点で大きく曲げた上体を起こし、体勢を戻した際に腰を痛めた。2日前からレザーロス材の手持ち移動の際に腰の違和感を感じていたが、作業を続けていたため今回の災害発生となった。	36	11502	19	100～ 299
2017	5	2～3	キッチンのフライヤーの油を下から抜いて一斗缶に入れ、フライヤーの掃除をした後、抜いた油をフライヤーに戻すため一斗缶を持ち上げた際に背中を痛めた。その後も勤務を続けたが痛みが引かず、肉離れと診断された。	64	140201	19	10～ 29
2017	5	10～ 11	当社事務所に現場作業用ワイヤーの積み込みをしている時に荷崩れが起こり、左指（親指）を挟み負傷した。	24	11209	7	10～ 29
2017	5	8～9	自社工場内で作業中、台車に載った洗濯物が入った大きな袋（20～30kg）を床に下ろそうとした際、袋が高さ約1.5mの台車の上から落ち、袋の隅に右手小指を引っ掛け、右手小指の第一関節を骨折した。	25	11703	4	1～9
		18～	入院患者の食事を配膳終了後、空になった温冷配膳車をエレベーター前まで移動するため、エレベーター前のドアのカギを開けドアを開いた状態にしてドアを通過させようと、力いっぱい引っ張った時、開いていたドアに体が触れてドアが閉まり始めた				100～

2017	5	19	め、咄嗟に配膳車がドアにぶつからないように配膳車を止めようとした時、配膳車の引手のレバーの下に左手が入り、動いている配膳車と止めようとする左腕の間に引手レバーがあり、腕が反った状態で骨折した。	59	130101	19	299
2017	5	12～ 13	厨房床に野菜類の入ったダンボールが置いてあり、右足が引っ掛かり躓いて左横倒れになり、左手でカバーしたところ左手首付近を骨折した。	68	140201	2	1～9
2017	5	9～ 10	自店（パチンコ店）にてスロットメダルの回収作業中、スロットメダルを載せた台車を移動させようと手前に引いた際に腰を痛めて動けなくなり、腰椎捻挫を負った。	25	140309	19	30～ 49
2017	5	10～ 11	お客様宅に2名で訪問介護に出掛けた際、お客様宅前の駐車場から玄関に向かう途中にマンホールがあり、別のスタッフがマンホールの蓋に躓いて倒れ、持っていたハンドバッグの紐が前にいた被害者の足に引っ掛かって、前のめりに転倒して左足甲を捻挫した。	63	130201	2	30～ 49
2017	5	13～ 14	惣菜部にて片付け作業中、野菜の入ったザルを持っていたため、左肘から誤って転倒し着地した。	54	80209	2	50～ 99
2017	5	11～ 12	児童発達支援事業所（保育室）で給食配膳の食器等を運んで戻ってきた時に、子どもの横を歩いていて、子どもが木製の椅子を運んでいる最中、椅子を回転した時に左足の小指と薬指の間に木製の椅子が落ちてきて骨折した。	51	130201	4	1～9
2017	5	11～ 12	豚肉の加工場内で、両手で原料の入っているタンクを引っ張っていたところ蓋が外れて、そのはずみで積んであったプラスチック製のカゴにぶつかり、腰と脇腹を強打した。当初は少しの痛みだったが、痛みが増し、立ち上がる時に激痛が生じた。	64	10101	3	30～ 49
2017	6	9～	開店時刻の前に、陳列棚に商品（菓子）を補充作業中、通路に置いた箱（補充する商品の入ったダンボール）に左足が引っ掛か	70	80209	2	50～

		10	り、右膝から転倒し、右膝を床に強く打ちつけて骨折してしまっ た。					99
2017	6	21～ 22	支店ホームに到着したトラック荷台内で、荷卸作業中に、2段重 ねになっていた一斗缶の上の荷物を降ろしていた時に、手に持っ た荷物が一斗缶に引っかかり、一斗缶が左足の小指の上に落下 し、骨折したものである。	30	40301	4		50～ 99
2017	6	9～ 10	検収室内で下処理の作業中、台の上に載った開缶済みのたけのこ 水煮缶を、両手に持って移動させようとしたところ、缶が手から 滑り、落下させてしまう。その際に缶のギザギザの蓋で指を4本 切ってしまう。	47	10109	8		1～9
2017	6	9～ 10	バックヤードの冷蔵室からパレットに入った商品を台車に移す 際、冷蔵室の前に朝の搬入品が積まれており、扉が全開せず狭い 空間で作業する事となり、豆腐・コンニャク・白滝の入った、約 10kg程のパレットを持ち上げた時、背中に激痛が走り、一時呼吸 が出来なくなった。	50	80209	19		100～ 299
2017	6	16～ 17	当社工場内でフレコンバックにシートを被せる作業をしていたと ころ、シートを引っ張った勢いで、フレコンバックの1段目より 落下し負傷した。	46	10801	1		10～ 29
2017	6	9～ 10	自車トラック荷台より従業員もう1名と業務用商品（15kg程）を 手おろし作業中に、少し離れた場所にあった荷物を引き寄せ持ち 上げようとしたところ、右側腰部より筋を痛めたであろう衝撃が 走り、今回の負傷内容に至った。	35	40301	19		30～ 49
2017	6	11～ 12	配膳室付近で給食配送車の荷台からコンテナを下ろす際に、通 常、荷台の高さまで上げたリフトに荷台からコンテナを移動させ てから、リフトを下げ配膳室へコンテナを移動させる手順になっ ているが、リフトを下げた状態で荷台からコンテナを出したの で、コンテナが転倒し、それを押さえようとして、左膝関節・両 肩関節・腰部などに損傷・打撲を負った。	64	40202	7		1～9

2017	6	7~8	工場内の水槽の前にて、水を抜いた水槽内から、豆の入った籠を持ち上げ作業中、腰に痛みがはしった。	28	10102	19	10~ 29
2017	6	8~9	売場において、納豆が入ったバット（2段積み）をカゴ車からカット台車へ移そうとしてバットを持ち上げた時、腰に痛みがはしった。当日は大したことはないと思ったが、後日、痛みが酷くなった。	57	80209	19	50~ 99
2017	6	10~ 11	会社の工場でバケツを両手に持ち歩行していたところ、急性腰痛症が発症した。	20	80202	19	10~ 29
2017	6	15~ 16	産業廃棄物中間処理施設の木くず破砕機排出口で、破砕後の木くずを受けるフレコンバッグを取り外し、木くず受けを他の作業員が木箱に変更しようとしている時に、木箱が脇にあることに気付かず振り向き、痛めていた肘が木箱に接触したものである。	51	150102	3	1~9
2017	6	10~ 11	梱包作業場にて、製品が入った段ボールを作業域を近くする為に移動させようとしたところ、2箱載っていた段ボールを1箱と勘違いし、段ボールの上部を押したことにより、上段の段ボールが不安定となり、バランスを崩して左手を段ボールについた際、左手を捻りそのまま転倒した。	72	80401	19	100~ 299
2017	6	11~ 12	ナースステーションにおいて記録入力中に、ナースコールが鳴ったので患者様の所に向かう途中、床の上に置かれたプラスチック製の薬を入れている箱（縦36cm、横53cm、高さ33cm）に右足が躓き、右膝から床に打ちつけ、ほぼ同時に左膝と両手を床に打ちつけた。右足に痛みがあり、休憩に入った際に歩けなくなり、立てなくなった。その後右足をかばっていたため、左足も痛くなった。	55	130101	2	100~ 299
2017	6	21~ 22	グロサリーバックヤードにおいて、カートラックを引き出した際に、隣の台車にのっていた卵12パック入りのダンボールが落下してしまい、咄嗟に左手を出した際に左手薬指に負荷がかかり骨折した。	60	80209	19	50~ 99



2017	6	14～ 15	品出しを終えて倉庫へ戻る途中（手には何も持っていなかった）に化粧品レジへお客様を案内し、化粧品スタッフへ引き継いだ後、来た方向へ後ずさりをした時に化粧品下にあった段ボールに躓き転倒し、手をついた際に負傷した。	62	80209	2	30～ 49
2017	6	6～7	タルトの製造ラインで、流れてくるタルトをケースに入れ台車にのせる作業をしている時に、タルトが溜まってしまい、焦って普段よりも多く持ってしまった状態で、左腕を痛めた。	46	10104	19	500～ 999
2017	6	15～ 16	当社倉庫内において、横倒しになっているフレコン（トランスバック直径1.5m×高さ1.5m、重さ1t飼料米入）をフォークリフトで起こし立て掛ける作業中、隣に積んであった三段積（高さ3.5m）のフレコンを支えてあるパレットがずれて、最上段のフレコンが崩れ落ち、横倒しになっているフレコンの近くで屈んで、こぼれ落ちている玄米を拾い集めていた被災者の背後から当たり、前倒しになって地面に顔面・首を打ち負傷した。	59	80209	5	1～9
2017	6	2～3	お客様のドル箱（箱数3箱、1箱当たり1.5kg）を計数機まで運ぼうとし、箱を持ち上げた瞬間、腰から足にかけて激痛がはしり動けなくなったものである。閉店時だったため少し急いでいた。薬の服用と湿布をして、軽作業をしていたが、後日スロットコーナーを巡回中、お客様にお声掛けされた際に振り返ると、以前より激しい痛みが出て、動けなくなり入院となった。	22	140309	19	30～ 49
2017	6	23～ 24	4Fフォト外観工程で、カセット（約10kg）を台車からレーンに移す際、周りに人手がいなかったため、1人でレーンに移送しようとした時、右側のバランスが崩れてカセットが落下しそうになった為、右胸上部で受け負傷した。（2人作業のところを1人で作業した。）	44	170101	6	100～ 299
2017	6	13～	店舗内バックルームにて備品の整理中、身長より低いガラス棚を持ち上げようとしたところ、棚板が外れてしまい、20枚ほど重	35	80209	5	10～

		14	なっていた棚板が足の上に落ちてきた。すぐに病院に行き、左足親指・人差し指・中指の粉碎骨折との診断を受けた。				29
2017	6	8~9	納品先で荷物を手で降ろす際、荷物を手で持ち上げて運ぶ時に腰と左足に痛みがはしった。なんとか全ての荷を下ろし、その日の業務を終えた。帰宅後自宅で安静にして、その後、痛みがあったが数日出勤して様子を見ていたが、痛みがひどくなった。	55	40303	19	30~ 49
2017	6	11~ 12	破砕棟受け入れステージにて、ごみ選別作業時、不適物（粉碎機に入れられない物等）を除去する際に、炊飯器の大きい物を小型家電置き場に投げた時、右肩を痛めた。	69	150102	19	30~ 49
2017	6	15~ 16	当社処理場ホーム下にて、鶏の入ったラック（赤鳥8羽入×14マス）がいくつか倒れてしまった為、作業員4人でラックを立てようとして、80cm位まで立てかけた時、重さに負け倒れてしまい、避けようとしたが避けきれず、ラック（300kg位）の枠が左大腿部に当たり、その後、左足にも当たり負傷した。	49	10101	4	50~ 99
2017	6	4~5	派遣先にて、印刷ロールを移動する際、隣のロールとの間に右手指先を挟んだ。	34	170101	7	100~ 299
2017	6	6~7	タルトの製造ラインで、流れてくるタルトをケースに入れ、台車にのせる作業をしている時に、タルトが溜まってしまい、焦って普段よりも多く持ってしまった状態で、左腕を痛めた。	46	170101	19	30~ 49
2017	6	8~9	店舗にて、洗米してある米（4kg）を冷蔵庫から出そうと持ち上げた時に腰に痛みがあり、違和感を感じた。人が少ないため夕方まで勤務し、足の痺れが酷いため退社した。	30	140201	19	10~ 29
2017	6	14~ 15	工場内の組立ラインとパレット置場の間にて、組立用の本体の入った箱をローラー式の台車へ移すため、箱を手前に引っ張った時に腰を痛めてしまった。	53	11502	19	500~ 999
2017	6	10~ 11	出荷作業中に、パレットに乗り、パレットの破損箇所で足を踏み外して転倒し、左足を打ち、擦り傷を負った。	49	80109	2	100~ 299

2017	6	20～ 21	5番レジから4番レジへお客様を誘導する時に、お客様のカゴを持って運んだ時に腰を痛めた。	22	80209	19	50～ 99
2017	6	17～ 18	工場で、容器の小ビン約10kgを積込中、1時間ほど作業した。運搬用の網カゴに積み込む為、腰を曲げた状態（前屈み）で腕を伸ばしていた時、腰に激痛がはしった。	46	170209	19	100～ 299
2017	6	12～ 13	増床大扉前にて、保冷カートを構内へ移動している時に、近くでフォークリフトが荷物を移動していて、フォークリフトに載せてあった2段重ねのパレットがバランスを崩し、商品が倒れてきて、体のバランスを崩し転倒してしまった。	54	40301	2	300～ 499
2017	6	11～ 12	社内職場にて、キャスター付の台座の上に重ねて保管している空の容器を取ろうとした際に、積んでいた空き容器のバランスが崩れ、左足の上に落下し、負傷したものである。	57	80109	4	100～ 299
2017	6	8～9	倉庫1階の「BOXインダクション」作業場において、箱開けの補助作業を行っている時、箱開けした商品を、投入者側（右側）に押し出す際、腰に痛みが生じた。	43	50101	19	100～ 299
2017	6	9～ 10	構内にて、荷物の仕分け作業中に、約8kgのダンボールの荷物がBOXの上部からバランスを崩して落下したことで、左足の小指、薬指にぶつかり負傷したものである。	53	40301	4	10～ 29
2017	6	15～ 16	倉庫4Fにて徒歩で移動中、扇風機の配線を保護しているカバー（高さ約2.5cm）に足をかけ、躓き転倒してしまい、左足（膝）を打撲してしまった。	52	50101	2	100～ 299
2017	6	7～8	弊社倉庫内において、商品の積み込み作業中、商品を持ち上げた拍子に腰を痛めた。	38	50101	19	30～ 49
2017	6	11～ 12	工場内で、商品の箱詰め作業前のラベルチェックをしている際、社員に管理表との照合作業をしてもらおうと呼びに行く時、作業場内に置いてある商品が積まれたパレットに躓き、転倒を防ごうと出した右手で商品の入っている箱を突いてしまった。	54	10109	2	50～ 99

2017	6	13～ 14	事務室内にて小包を仕分け中、約30kgの米袋を両手に持ち、パレットの中にあるケースに入れようとした。米袋を持った右手が滑り米袋を落とした際、ケースと米袋の間に右手を挟み、右手甲部分を負傷した。	51	110101	4	100～ 299
2017	6	11～ 12	荷台から入荷分の商品を下ろす際、段ボールが想定よりも重く、右手肩周りに痛みが発生した。	45	80209	19	50～ 99
2017	6	15～ 16	配達先の指定されている荷下ろし場所にて、商品約10kgの移動作業中に、持ち上げて膝を伸ばした時に腰に激痛がはしり、動くのが困難になった。	32	80209	19	1～9
2017	6	13～ 14	当社敷地内にある有蓋車庫において、同僚と一緒にバス用バッテリーを運んで来たトラックの誘導及びバッテリーをトラックより降ろす作業に従事中、同僚の一人がトラックの荷台よりバッテリー（重さ約55kg）を降ろそうとしたところ、バッテリーの重さで当該バッテリーを地面に落とし、地面に落下したはずみで転がった当該バッテリーが、一緒に作業をしていた被災労働者の右足甲に当たり負傷した。	60	40202	6	30～ 49
2017	6	10～ 11	当工場地下1階調整室で、ひじきご飯入容器（12kg位）を作業台（1m20cm程）の上に載せようと持ち上げた時、肩に痛みがきた。痛み止めと湿布薬で治療を続けたが痛みが取れない為、MRIを受診したところ、右肩腱板断裂と診断され、その後、入院・手術をし退院した。	69	10109	19	300～ 499
2017	6	9～ 10	被災者は、戸建て現場で断熱材を1階より3階へ階段で荷揚げ作業をしていた。4回目の作業中、腰に違和感を感じ、班長に報告して早退した。2週間ほど様子をみたが、痛みがひかないので病院に行ったところ、腰椎捻挫との判定であった。	23	30202	19	1～9
2017	6	20～ 21	日々納品される飲み物や食材が封入された重いダンボールを頻繁に持った事、及び接客の際に膝をついていたり、屈んだりすることが多い事により、3ヶ月の勤務後に、立っているだけで痛みを	27	170209	19	1～9

			伴うようになった。				
2017	6	15～ 16	個人宅耐震工事において、瓦を屋根へ運ぶ作業を続けていたところ、何往復目かの時に、ガラ袋を背負った際に痛みがはしった。その後も仕事を続けたが痛みが引かず、翌日からは仕事を休み様子を見たが、痛みがどんどん激しくなっていった。	62	30209	19	1～9
2017	6	14～ 15	エアコンウエスト工場内の組立ラインとパレット置場の間にて、組立用の本体が入った箱をローラー式の台車へ移すため、箱を手前に引っ張った時に腰を痛めてしまった。	53	170101	19	500～ 999
2017	6	5～6	店舗商品管口にトラックを停めて、ドライバーと一緒に荷おろしをしていた。作業途中、ドライバーが誤ってストッパーを外してしまい、カゴ車（200kg程度）が倒れ、その下敷きになり、足首を骨折した。	61	80201	5	100～ 299
2017	6	10～ 11	清掃に必要なモップ洗浄作業時に、洗剤が入ったバケツ（20ℓ）を移動する為に持ち上げた際に、腰と左肩を負傷した。	63	150101	19	500～ 999
2017	6	7～8	倉庫作業中、棚（アルミ）の下回り足元の周りにガラ袋等があり、材料片付けをしていて足元が滑りって転倒しそうになり、物に掴まろうとしたところ、棚にあった消火器の箱に手首をぶつけて骨折した。しばらくの間、怪我をした事を会社に言わず黙って仕事を休んでいて、社長に連絡が入ったのは2ヶ月後であった。	16	30199	3	1～9
2017	6	15～ 16	工場内にて、両手で印刷物を繰り返し持ち運びする作業中に、左上肢に痛みを感じた。	41	10701	19	1～9
2017	6	11～ 12	個人宅外壁・屋根改修工事現場にて発生した。足場を解体し、クランプ（足場資材）を袋詰めしたものをトラックに積み込む際、持ち上げた時に腰を痛めた。	34	30202	19	1～9
2017	6	18～ 19	車椅子のお客様のために、遊戯台の前の椅子を取り外し、椅子外し用の工具入れ（ハンマーなどの工具が入っている箱、重さ10kg	39	140309	4	10～ 29

			強) を倉庫にしまう際に、足の上に落下させたものである。				
2017	6	15～ 16	弊社工場内において、車から荷物を降ろしている際、積荷が崩れて左胸部と脇腹に当たった。市販の湿布を貼り暫く様子を見たが、痛みが引かなかった。	41	150102	4	30～ 49
2017	6	8～9	タクシー営業中、乗客が降車し、トランクにある乗客の荷物を降ろす際に負傷したものである。	50	40201	19	—
2017	6	16～ 17	店舗にて花苗に水をやる為、台車から花苗を降ろしていた時、無理な体勢で降ろした為、腰を痛めてしまった。	64	80201	19	10～ 29
2017	6	17～ 18	工場内にて、製品の入った箱の中から製品を取り出そうとした時、積み重ねてあった箱(約10kg)が崩れ落ちた。その際、バランスを崩して地面についた手の甲に箱が落ち、負傷した。	32	11509	5	30～ 49
2017	6	10～ 11	営業所内にて仕分け作業中、ライン付近にてドーリーに商品4ケース(約4kg)を載せて運んでいる際、商品の重心がずれ、商品が倒れないよう押さえた時にバランスを崩して尻もちをつき、左手が地面についた時に左手首を負傷した。	48	40301	19	100～ 299
2017	6	11～ 12	事業所フロア内に設置された棚の低い場所へマットを格納している際、膝を曲げずに無理な体勢で作業をしていたところ、股関節に痛みが生じた。	24	80209	19	50～ 99
2017	6	17～ 18	当事業場の倉庫において、パレットの上に積んであった製品のずれを直すため、踏ん張って押したところ、足首を負傷した。その際、足首から鈍い音がした。	50	40301	19	1～9
2017	6	12～ 13	折りコンに商品を詰め込む作業をしている時、コールドスプレー(480ml)を詰めようとしたところ、手を滑らせて商品を足の上に落としてしまった。	37	50101	4	300～ 499
2017	6	9～ 10	ごみ集積場所において収集作業中、掴んだごみ袋に割れたガラスが入っており、手袋ごと指を切り負傷した。	56	150103	8	50～ 99
			現場にて内装材の納品中、中腰で荷物を持って立ち上がろうとし				50～

2017	6	8~9	たところ、急に腰に激痛がはしり、その後、痛みが止まらなくなった。	26	40301	19	99
2017	6	11~12	荷受けした着物催事の荷物40個口の配達を行う為、1階荷捌場にて荷受けで下りていたカゴ台車から、配達用台車へ積み替える際、カゴ台車内の上方のケース（73×500×350、重量約18kg）を抜き出す動作で、胸部で荷物を抱える形となり、その際に頸部と肩部に違和感を感じた。翌日痛みが引かず、前日の作業の影響と考えられたが、「直ぐに回復するだろう。この程度で会社へ迷惑をかけたくない。シフトへ穴をあけたくない。」と思い、業務にあたった。翌々日から整骨院を受診し、治療を継続するも回復しなかった。	39	40301	19	10~29
2017	6	1~2	配送の荷物を持ってオリコンを押している時に、荷物が重かったため力を入れたところ足を捻った。	54	140201	19	1~9
2017	6	5~6	販売店で荷物の移動中に、台車に積んだ荷物が倒れてきたので左手で支えた際、左腕と左肩を痛めた。	48	40301	4	—
2017	6	11~12	入社して実業務3.5日目の午前中に、銀シートが入ったダンボール（400×400×100、重さ20kg）を開封する為、パレット（高さ150）に載った所から床面へと降ろそうと、両手でダンボールを持ち上げた時に、左手首に違和感があった。以降の作業においては、左手首から前腕内側にかけて痛みが伴っていたが、作業を継続した。家に帰ってからは痛みのためにシップを貼り就寝したが、翌朝には腫れも生じていた。	43	11403	19	1000~9999
2017	6	11~12	派遣元に入社して受入教育を受けた後、当該実務に従事して3.5日目の午前中に、銀シートが入ったダンボール箱（400mm×400mm×100mm、約20kg）を開封するためにパレット（高さ150cm）に載った所から床面に降ろそうと、両手でダンボール箱を持ち上げた時に、左手首に違和感があった。以降の作業においては、左手首から前腕内側にかけて痛みが伴っていたが、作業を継続し	43	170101	19	300~499

			た。家に帰ってからは痛みのためにシップを貼り就寝したが、翌朝には腫れも生じていた。				
2017	6	13～ 14	トラック荷台で段ボール製品を手で積み替え作業中、左肩に痛みが出た。様子を見ていたが、痛みが引かない為、病院を受診した。日頃より、手積み・手下ろし作業が頻繁にあり、肩に負担がかかっていた。	31	40301	19	10～ 29
2017	6	11～ 12	出荷作業中に、箱詰めとなった飲料水7L製品のPPバンド掛け、およびパレットへの積み込み作業を行っていた。積み込む場所が狭く、無理な体勢で製品を持ち上げようとしたため、腰に相当の負荷がかかり、ぎっくり腰を起こしてしまった。	49	10106	19	50～ 99
2017	6	15～ 16	工場内シンクで、食器を洗浄してコンテナに入れ、そのコンテナを下（足元）に降ろそうとした時、右腕が突然痛くなった。	70	10109	8	30～ 49
2017	6	10～ 11	製品の入った通い箱を2段ずつ重ねて運ぶ作業中に、台車より箱を持ち上げた際に、下段の下部に3段目の箱が固着している事に気づかずに運搬し、作業台の上に置こうとした時に、固着していた3段目の箱が天板と接触し、両手で持ち上げていた上部2段の箱が体に衝突した。	54	11402	3	50～ 99
2017	6	10～ 11	作業中に2つの箱を運ぶ動作があるが、それを行う際に、2つ目の箱の下にもう1つ箱がくっ付いていたことに気づかず、机の上へのせようとした時に、その箱を机に当ててしまっ、その際に胸を上箱にぶつけて怪我をした。	54	170101	3	30～ 49
2017	6	23～ 24	4Fフォト外観工程で、カセット（約10kg）を台車からレーンに移す際、周りに人がいなかったため1人でレーンに移そうとした時、右側のバランスが崩れてカセットが落下しそうになった為、右胸上部で受けて負傷した。通常2人で作業するところを、1人で作業した。	44	11305	6	300～ 499
			観光ホテルブライダル室内の清掃を行うため、室内の家具を別室に移動する作業を行っている時、重量のあるソファを持ち上げた				



2017	6	11～ 12	際に腰を痛め、動けなくなった。（ソファは洗面台の横に配置されており、狭いスペースに身体を斜めに傾けた体勢で中腰になり持ち上げようとした。）	34	150101	19	1～9
2017	6	9～ 10	ツナ缶詰製造場において、原料が入っているコンテナを両手で運んでいた際、下りの段差がある所を降りようとして、横に設置してあるホースに躓いて転倒してしまい、左膝を強打した。	66	10102	2	100～ 299
2017	6	10～ 11	当社構内ホーム上にある荷物を車両荷台に積み込みをしていた。その荷物を整理する際、荷台上で荷物（170サイズ、10kgの椅子）を持ち上げたところ、腰に激痛がはしかったものである。	34	40301	19	100～ 299
2017	6	4～5	仕分工程にて、パンを店舗別に仕分けする際に、製品の入ったパン箱を台車に載せようとした時に台車が少し動いていたので、被災者が台車を手で押さえたところ、製品を持っている作業者が製品を降ろしてしまい、既に積んでいたパン箱とパン箱との間に右手中指が挟まれ受傷した。	38	170209	7	30～ 49
2017	6	20～ 21	自社倉庫内で、積んであったパレットを下ろそうとしたところ、誤ってパレットが落下し、左足の甲へパレットが当たり負傷した。（パレットの重さ50kg、落下した高さ150cm）	25	40301	4	30～ 49
2017	6	7～8	売場付近にて、加工肉をバックヤードに取りに行く際、置いてあった商品を避けようとして、上手く避けきれずに転倒した。	49	80209	2	30～ 49
2017	6	16～ 17	飲料を棚に補充するため、飲料の入った段ボールを、足を伸ばしたまま持ち上げようとしたところ（作業スペースが狭かったため）、その後の作業を再開出来ない程の急性腰痛症になった。	20	80209	19	10～ 29
2017	6	10～ 11	生産管理課出荷場にて、マイコロイダーをフォークリフトにて移動中、マイコロイダーがずり落ちそうになったのでハンドリフトで支えたが転倒し、支えていた右腕をマイコロイダーの突起した部分にて5～6cm程裂傷した。その際、右足脛も擦り傷を負った。	42	10103	4	100～ 299

2017	6	13～ 14	宴会場で片付け中、台車に載っているテーブルのバランスが崩れた状態で台車を動かしたため、載せてあった3つのテーブルが自身に倒れ、右足くるぶし上部内側を切り、左腰を打撲した。	51	170101	4	10～ 29
2017	6	8～9	配達前の準備中、大物のファイバーを持ち、下へ下ろす時に力が加わって、左上腕部を負傷した。	47	110101	19	100～ 299
2017	6	16～ 17	店舗内にて梱包用荷物を運搬中、通路進行方向に他作業をしている人がいた為、避けようとして避けた際、梱包用資材にぶつかり転倒し、膝を打った。	52	80209	2	10～ 29
2017	6	9～ 10	会社車庫にて、仮設トイレを2棟積み込む作業中、トラックの荷台でトイレの位置を修正していた際、誤って左手小指の先をトイレとトイレの間に挟み、該部を負傷した。	52	40301	7	50～ 99
2017	6	14～ 15	会社の資材置場にて、トラックの荷台からコンクリートU字溝（長さ6mm）を手作業にて荷下ろし中、高さ1m位から落下し、被災者は右足甲を負傷した。	34	150102	4	1～9
2017	6	10～ 11	レジ業務を行っていたが、午前中はレジ人員に余裕があったため、日用品の品出し応援に入った。洗剤などが入った重たいオリコン（折り畳みコンテナ）を1人で持ち上げた際に、腰に痛みを感じた。その時は、少し痛みがあったが大丈夫と思い、午後はレジ業務にあたった。その日の夜に腰に痛みが出てきた。	50	80209	19	50～ 99
2017	6	1～2	接車した10tトラック荷台内にて荷降ろし作業中、高所の荷物を下ろそうとして、つま先立ちで踏んばった為、両足に負担が掛かり、肉離れを起こしたものである。	46	40301	19	10～ 29
2017	6	7～8	当社第二工場南出入口付近にて、少し高所での作業が発生した為、近くに置かれていた150kg入り液体ドラムに登って作業を行っていた際、足を滑らせて落下し、右足脛骨を骨折した。	49	10899	1	10～ 29
2017	6	13～	事業所内で作業中、材料の入っているダンボールを持ち上げた際に、腰がギクツとなり電気がはしたが、作業中でもあり、気も	38	170101	19	100～

		14	張っていた。帰宅後、寝て、朝痛くて起きられなかった。ギックリ腰を発症した。					299
2017	6	7～8	2tトラック荷台上（幅175cm）でフォークリフト（爪2本、1本の幅約20cm、長さ約1m20cm）を使い、ネジの入ったドラム缶660kg（直径80cm、高さ80cm）を積む作業中に、爪にのっていたドラム缶の重心が崩れ、左下肢に落ちてきて怪我をした。	20	40301	4	10～ 29	
2017	6	11～ 12	弊社工場内の棚に置いていた塗装部品箱の積み方が悪く、崩れそうになり、咄嗟に手を出したところ、棚に右手を強打した。	32	11305	3	10～ 29	
2017	6	10～ 11	倉庫にて、トラックの荷台のセメント袋（約25kg）を下ろすため両手で持ったところ、腰部に激痛を覚えた。痛みで座れず少しずつ動いて、現認者に電話をし、自ら運転する車で整骨院を受診した。	34	30203	19	1～9	
2017	6	9～ 10	自社所有の茶畑で、刈り取った青芽（10～15kg程）を運んでいる際、左足に痛みを感じ、疲労骨折が判明した。茶畑の足元は傾斜地であった。	15	10109	19	1～9	
2017	6	11～ 12	クッションフロア等床材を梱包する出荷場で、別の商品のチェックをしている時に、台車に乗せてあった重さ30kg程のクッションフロアが、安全バーが外れていたため、スタッフの右半身に倒れてきた。	39	80209	5	50～ 99	
2017	6	11～ 12	住宅地路上にて、可燃ごみ回収作業中、ごみを収集車に積み込む際に、ごみが重く右肩を捻った。	31	150103	19	—	
2017	6	10～ 11	ボルトを拾い集めている時、ホルダーが落ちてきて、右手中指・薬指を挟み負傷した。	54	11503	4	50～ 99	
2017	6	10～ 11	一般家庭ごみ収集中、ごみ袋を持ち作業車に搬入する為、左側に足を捻った時、左足膝裏に痛みがはしった。その後、激痛になって作業が出来なくなった。	57	150103	19	30～ 49	
			営業所内において、自社荷物の積み下ろし作業中、荷物（1980					

2017	6	9～ 10	mm×900mm×100mm、360kg) を載せたパレットをフォークリフトで運ぶ途中、路上の段差を通過した際、荷物がバランスを崩したため、急いでフォークリフトを降車して荷物を支えようとしたが、支えきれずに荷物が転倒した。その際、逃げきれずに残した左足を挟み、負傷したものである。	26	80209	5	10～ 29
2017	6	6～7	到着したチルドコンテナを開けた際に、積荷のビール樽がドアから脱出してきて床面に着地した。その際、左足親指の上にビール樽が乗り、骨折したものである。尚、チルドコンテナの荷積み状況については、外部から見ることは出来ない。	51	110101	4	300～ 499
2017	6	11～ 12	フラットソーター側ケースラインから、仕分け済みの追跡配達物ケースを発送する作業中、両腕と両手を痛めた。	25	110101	19	1000 ～ 9999
2017	6	18～ 19	被災者が従業員3名体制で鉄筋300本の積み込み作業をしていたところ、気持ちが焦って一度に沢山の量を積もうとした為、誤って30本束を左足の上に落としてしまい、左足甲の人差し指付け根付近を骨折したものである。	18	80203	1	30～ 49
2017	6	16～ 17	化粧品が入っている箱（重さ25kg）を床に下ろす際、ゆっくりと床に置くために腰に力が入り、腰部を痛めた。数日間、痛みが引かなかった。	44	11709	19	30～ 49
2017	6	9～ 10	配達に行き、豚肉等の入ったケース（幅57cm×高さ30cm×奥行36cm、重量約17kg）を持ち上げたところ、腰部に激しい痛みがはしり、歩行困難となったものである。	28	80109	19	100～ 299
2017	6	17～ 18	仕分けホームにおいて作業中、仮置き荷物を持ち上げた際、動作の反動で腰から背中に痛みがはしり、被災したものである	47	50101	19	50～ 99
2017	6	10～ 11	雨で地盤がぬかるんでいる場所で荷卸し作業中、建築資材の束が倒れ負傷した。	69	40301	5	10～ 29
			店内にて、1回食品青果売場で、パレティナーより荷卸し中、				

2017	6	7~8	じゃがいもの箱（約10kg）を下ろそうとした時、別のじゃがいもの箱が右足に落ち、右足首を受傷した。怪我をした当日は異常を感じなかったが、翌日腫れてきた。	33	80201	4	100~ 299
2017	6	10~ 11	コンテナの右側の扉を閉める時に。一部コンテナ内部のパレットが少し前面に出ており、そのパレットをコンテナ内部に押し込む為、強く扉を閉めた時に扉固定ハンドルがコンテナ下方のフックに当たり、右回転し右手薬指に当たった。	50	170209	6	30~ 49
2017	6	6~7	本社鑄造場12号機において、停止していた鑄造機を再立ち上げしようとしたところ、安全ドアを閉めず、且つ、金型の割面に立っていた為、溶解したアルミが作業着に飛び移った。慌てて、作業着を脱ごうとしたが手間取り、その間に背中に火が回り火傷した。	32	11502	11	50~ 99
2017	6	17~ 18	製造現場で10kg入り目の原料（紙袋）を準備用棚の3段目に持ち上げて置いた際、右肩に痛みが発生した。（この時点では治療せず）しばらく様子を見たが痛みがとれない為、病院でレントゲンを撮ったが骨に異常は無かった。その後も改善しない為、別の病院でMRIを撮ったところ、右肩腱が切れている事が分かり、手術が必要と診断された。	47	10899	19	100~ 299
2017	6	11~ 12	ドラム整理のため、ドラムを動かそうと押した際に、ドラムが走り出し、止めようと思ひ指を挟み、左中指・環指を切断した。	46	30301	7	10~ 29
2017	6	15~ 16	荷物の配達のため住宅街に車両を駐車し、荷家から配達先のゴルフバッグを取り出す際、ゴルフバッグ手前にお米30kgの荷崩れを危惧し、左手で押さえながらゴルフバッグを取り出したところ、荷崩れが起こり、左手に接触し負傷したものである。	26	40301	5	50~ 99
2017	6	6~7	バックヤードで荷受作業中、カゴ台車の車輪が足に乗り上げ、右足の小指を骨折した。	40	80209	7	100~ 299
2017	6	21~	荷物を保冷車（カゴ）に入れる作業をしている時に、1.5m幅の通路で、別の人間が運んできた別の保冷車（カゴ）に接触し、右	43	170101	6	100~

		22	の肩辺りを痛めた。				299
2017	6	11～ 12	工場内の作業台の上でドライアイスの原料を並べた時、ドライアイスとドライアイスに挟まり、左手薬指を負傷した。	47	10102	7	30～ 49
2017	6	9～ 10	日勤開始後、床置きされた3台のコンデンサ（W150×D570×H400mm、重さ24kg）を手で持って、約5m先の台車に一人で運ぶ作業をしていたところ、2台目を持ち上げた瞬間に腰に痛みを感じ、一旦は下ろしたが持ち直して再度台車まで運び、痛みはあったが3台目も一人で運んだ。その後も痛みはあったが、デスクワークのため作業を継続し、昼休憩時に痛みが酷くて動けなくなったため、病院へ搬送された。本来の手順は装置の表示重量を確認し、20kgを超えている場合は必ず二人作業とするところ、重量を確認せず一人で運んだことが原因と思われる。	31	170101	19	100～ 299
2017	6	14～ 15	工場内で商品（アルミサッシ）を運んでいる際にバランスを崩し、右足を捻って捻挫した。	40	80209	19	10～ 29
2017	6	10～ 11	納品業務をしている時、足元にあった納品ケースに足が引っ掛かり、転倒して左足大腿骨を強打した。	70	140201	2	10～ 29
2017	6	17～ 18	荷下ろし中に、20kgある荷物の上部バンドを片手で持ち、後ろ向きで下ろしたところ、重さで肩が抜けるような感覚になり、痛みが強く肩が動かせなくなった。	62	40301	19	10～ 29
2017	6	12～ 13	薬局レジ内でレジ業務をしようとした際、レジ後方のオリコンに躓き転倒した。その際、床で左腕を強打し骨折した。	61	80201	2	300～ 499
2017	6	11～ 12	お客様からお預かりしたキャディーバッグをポーター（バッグを乗せて運ぶ車輛）に載せる際、通常より重たかったため左足で押し込んだ時、左足大腿骨に激痛を感じた。	59	140301	19	30～ 49
2017	6	9～ 10	指示がないままバリを取り除こうとして、接地面が2/3しかない品物がぐらついて落下し、左足の甲に落ちて骨折した。	31	11301	4	1～9

2017	6	8～9	個人宅2階壁改装工事において、工事完了後のタンスを移動する際、部屋の中にある階段から右足が落ちて、落下寸前のところを両腕で支えたため落下はしなかったが、左足に肉離れを起こした。	72	30202	19	10～ 29
2017	6	9～ 10	店舗バックルームで、椅子に上がり納品された箱の整理をしていたところ、椅子から降りる際に足元にあったトレイの入った箱を踏み転倒した。	59	80209	2	1～9
2017	6	3～4	物流センター内の冷凍庫内にて、パレットの上に食料物品箱（約10kg）を繰り返し載せる作業をしたところ、膝を受傷した。	49	40301	19	100～ 299
2017	6	3～4	物流センターチルド庫内で仕分け作業をする際、パレット上に荷物を載せる作業を繰り返していたところ、両足（特に左足）膝の裏側に違和感と痛みを覚えた。	49	170209	19	30～ 49
2017	6	17～ 18	配達先にて、冷蔵庫を荷台から降ろす際にバランスを崩し、商品を守ろうと咄嗟に身体を捻った。その際、左足膝下辺りに商品が当たり、膝に痛みを感じた。左膝関節挫傷、左膝関節血腫と診断された。	28	40301	19	100～ 299
2017	6	17～ 18	荷受場で、台車からコンテナ（縦30cm×横50cm×高さ30cm、重さ20kg）を取る際、足で抱えようとしたところ、予想より重かったためコンテナの角が足に当たって、左足大腿部に内出血を起こした。	58	80201	4	100～ 299
2017	6	15～ 16	工場顆粒包装課Cチーム具材ラインの段ボール手詰作業中に、応援で中箱折り作業を行い、中箱折り作業から、段ボール手詰作業へ戻る途中、足を滑らせたため身体が倒れないよう、保管中の段ボールの上に手をついた。	63	10109	3	100～ 299
2017	6	8～9	荷主先倉庫にて、当社の車上で積み荷のパイプをワイヤー交換のため吊荷（パイプ）を卸した時、パイプがばらけてしまい、左中指を挟み負傷した。	32	50201	7	10～ 29

2017	6	16～ 17	荷物の受け取りと搬送のため、工機にてトラック積み込みの準備中、荷台に荷物を立て掛けていたところ、不安定な状態で立て掛けていたためか、なんらかの振動により荷物が右足踵に倒れて来て骨折した。	30	170209	5	1～9
2017	6	8～9	20フィートのコンテナ内で、輸入貨物の仕分け作業を行っていた時、一つの荷物を取り出した際に他の荷物が荷崩れを起こし、その荷物に体が後方にはじき飛ばされ、コンテナから落下し、地面に両足から着地して倒れ、左足を負傷した。	41	11709	1	50～ 99
2017	6	15～ 16	2F倉庫にて、1人でレジ袋のダンボール（15kg～20kg）を運搬中、持ち上げる際に腰に痛みがはしった。	26	80209	19	100～ 299
2017	6	8～9	派遣先である工場内で豆腐の製造中、豆乳の入った型箱をプレス機のレーンに乗せるため持ち上げようとした時、型箱を載せた台車を足で押してしまい台車が動いた。台車から少し離れた状態で持ち上げようとしたため、通常作業時より異常な負荷が腰に掛かり、腰を痛めてしまった。	26	170101	19	10～ 29
2017	6	11～ 12	店内レジ前にて、飲料を補充するために500m?×24本入りのケースを持ち上げたところ、腰の右側に激痛がはしった。	40	80201	19	50～ 99
2017	6	8～9	トラック（2t車）の荷台で積荷作業中、トラック庫内壁面に立て掛けていた、段ボールで梱包された商品（長さ1.8m位）が倒れ、箱の先が左足の甲に直撃し、負傷した。しばらく市販の湿布薬と氷で冷やし様子を見ていたが、痛み・腫れ共にひかなかった。	55	40301	5	30～ 49
2017	6	16～ 17	資材置場において、4tトラックの荷台ドアを外し、外したドアをユンボで吊り、トラックの荷台に載せていた際に、吊り下げていたドアと荷台の間に右手中指を挟み負傷した。	34	30199	7	1～9
2017	6	16～ 17	会社営業所の倉庫内にて、トラックの荷台シートをめくっている時に、荷台にあった角材に気付かずに足をのせ、左足を捻り負傷した。	38	40301	19	30～ 49



2017	6	16～ 17	取引先にて、形状が不規則な製品を台車に載せて搬入していたところ、バランスを崩し、製品が右足の足首から甲・指先にかけて落下し、右足首・甲・指先に打撲と擦り傷、右足人差し指1本を骨折した。	44	40301	4	10～ 29
2017	6	13～ 14	食品製造工場において、食肉の解凍作業場から加工場へ台車を使用し食肉を運搬する際、台車の車輪が滑ってしまい、積載していた食肉が入ったケースが左足外側へ落ち、左足小指を不全骨折した。	28	10109	4	300～ 499
2017	6	13～ 14	食品製造工場において、食肉の解凍作業場から加工場へ台車を使用し食肉を運搬する際、台車の車輪が滑ってしまい、積載していた食肉が入ったケースが左足外側へ落ち、左足小指を不全骨折した。	28	170101	4	1000 ～ 9999
2017	6	8～9	アパート2階からモッコを使い整理ダンスを搬出し終わった後に、鎖骨の辺りに違和感を感じた。	46	40301	19	30～ 49
2017	6	15～ 16	トラックよりガレージへ家具の荷降ろし中の事故である。荷降ろし作業は2人1組にて行っていたが、相方が手を滑らせ家具が倒れ、指が下敷きになり負傷した。	47	40301	7	10～ 29
2017	6	11～ 12	工場内でコンクリート製品を脱型中に手が滑り、スチール型枠共に右足に落下した際、右人差し指を骨折した。	58	10901	4	1～9
2017	6	12～ 13	揚げ物油を処分する作業中に油を持ち上げた時、腰に痛みが出た。	42	140201	19	—
2017	6	9～ 10	本社工場内のテント倉庫内にて、圧縮梱包した製品の全面にラップを巻く作業終了後、製品を押し移動させようと力を入れた瞬間、腰部に痛みが走り動けなくなった。	57	150102	19	30～ 49
2017	6	11～	学校給食センターにて、各学校の食器・食缶を入れたコンテナを2tトラックの荷台に2人1組で前後になり積み込む際、トラック荷台の開閉扉の半分が閉じた状態になっていたことに気付かず、後	66	10109	7	30～

		12	ろ向きに下がりながらコンテナを引っ張った為、開閉扉とコンテナに身体ごと挟まれた。その際、開閉扉の取っ手部分の出っ張りで強く左肩を打撲したため、左手があがらなくなった。					49
2017	6	11~ 12	各学校の食器・食缶を入れたコンテナを2tトラックの荷台に2人1組で前後になり積み込む際、トラック荷台の開閉扉の半分が閉じた状態になっていたことに気付かず後ろ向きに下がりながらコンテナを引っ張った為、開閉扉とコンテナに身体ごと挟まれた。その際、開閉扉の取っ手部分の出っ張りで強く左肩を打撲したため、左手があがらなくなった。	66	170101	7		30~ 49
2017	6	11~ 12	当社工場2階の倉庫より、ダンボールを1階へ運ぶ際、階段の段差が見えずに足を踏み外して、右足首を骨折した。	43	10104	1		1~9
2017	6	8~9	店舗にて開店前の日配補充作業を終えて、空牛乳箱・オリコンを積んでカゴ車を搬入口に出す時に、搬入口前の少し坂になっているコンクリートを降りる際、カゴ車の前に出て支えて降りる途中で、足を踏んばった時に負傷した。	58	80201	19		50~ 99
2017	6	10~ 11	工場内の受材ホッパー下で泥等を除去中に、泥をドラム缶に移す作業をしていたところ、空のドラム缶を被災者本人が自分の方へ引き寄せた時に、左足の親指に乗っかり負傷した。	55	10901	7		10~ 29
2017	6	17~ 18	工場内にて、鉄板3枚（5×20）を玉掛けし、地切の際に荷振れを起こし、後ろにある鉄板と吊荷に右足を挟まれて負傷した。	64	80109	7		50~ 99
2017	6	14~ 15	港内の荷捌地にて、空のケーブルドラムを解体・梱包作業中、空のケーブルドラムを固定しているボルトとバーを外した後、立った状態のケーブルドラムを足で蹴って向かう側へ倒そうとしたところ、円形の部材が被災者の方向へ倒れてきた。逃げきれず、右膝部に当たり、被災した。	39	50202	6		30~ 49
2017	7	16~17	就業時間中に、店舗にあるプレハブの冷凍庫内にて月末の商品棚卸しの作業中に、高く積み上がっていたダンボールの山が崩れ、10kg相当の箱が落下し、首のあたりに直撃した。	50	80109	5		10~ 29

2017	7	11~12	カウンターでの業務中、受託したバッグをベルトコンベアーへ流すために、バッグを持ちベルトコンベアーへ倒そうとした瞬間に腰部を痛め、立ち上がれない状態となった。	21	40103	19	500~ 999
2017	7	8~9	第一工場にて鉄板を4tトラックに積む作業中にダンゼックスベルトが切れて鉄板が落下し、右足首に直撃し右足を受傷した。	54	30209	4	50~ 99
2017	7	8~9	構内にて荷積作業中、荷物を床から持ち上げた際、右腕から「ブチッ」と音がした。	50	40301	19	50~ 99
2017	7	4~5	屋内で、郵便物の積み込み作業中、重量100kg程度の、荷物の入ったBOXを、台車から、2名体制でおろそうとしたところ、右腕に重量負荷がかかり右腕筋肉損傷。おろそうとした際、右腕に荷物をのせたことによるものである。	49	170101	19	100~ 299
2017	7	4~5	派遣先の倉庫内で、郵便局へ仕分けする荷物（重量は100kg程度）を台車から2名体制でおろそうとし、右腕に荷物を載せたところ、重量負荷がかかり右腕筋肉が傷ついてしまった。	49	40301	19	30~ 49
2017	7	11~12	当社大型自動車整備場にて大型車タイヤを移動中に足を踏んばった時、異音が生じ強い痛みを感じた。	45	11701	19	10~ 29
2017	7	7~8	構内にて、トラック荷台の荷物を積み直しするため、荷物を持ち、腰を左に捻ったところ、急に痛みを感じ負傷したものである。	35	40301	19	10~ 29
2017	7	4~5	右腕を怪我する前日に左肩に痛みを感じており（診断名は左肩腱板損傷）、それをかばいながら、派遣先の倉庫内で郵便局の仕分けする荷物（重量は100kg程度）を台車から2名体制でおろそうとし、右腕に荷物を載せたところ、重量負荷がかかり、右腕筋肉も傷めてしまった。	49	170101	19	100~ 299
2017	7	13~14	商品がある倉庫にて、飲料のダンボール1箱24入の商品を持ち上げ、台車へ移動する作業中、右肩、うでに負担がかかり、違和感を抱き、その後痛みを強く感じる。その後、痛みがとれず、肩	47	80109	19	30~ 49

			腱板断裂と診断された。以前からの就労と、あまり経験のない、荷物の移動も影響したものとする。				
2017	7	9~10	ヤード内で部材整理中、体から離れた場所にある、公板F-4018を3枚一気に持とうと足を踏んばったところ腰を痛めた。F-4018タテ40cmヨコ180cm厚さ5cm重さ12.3kg	35	30209	19	10~ 29
2017	7	15~16	本社工場内、商品保管用の冷蔵室内において、真空包装が済んだ笹かまぼこが入っているプラスチック製折りたたみ式コンテナ（オリコン）を、同僚と2人で積み上げる作業を行っていた。身長よりも高い位置に積もうとした際に、同僚女性の方が小柄であったことから、乗せるタイミングがあわず、同僚のほうが先にオリコンから手が離れてしまったために、オリコンの間に被災者の左手の中指と薬指が挟まってしまった。	54	10102	7	30~ 49
2017	7	15~16	自社にて、計3名でパソコンの入ったオリコンを手作業で荷降ろし中、荷を持ち上げた際に腰に痛みが走った。	43	11209	19	30~ 49
2017	7	14~15	デリカ冷凍庫で原材料（縦25cm×横35cm×高さ20cm、重さ2kg）を取り出そうとした際、表面が凍っていたため、手から滑り落ちそうになり、それを防ごうとして左手を捻ってしまい、左手関節を捻挫した。	60	80209	19	50~ 99
2017	7	14~15	C棟で、トラックより2枚硝子付サッシ（窓枠）を2名体制でホーム上にある台車まで運んで乗せる作業を何度か行っている際に、腰に違和感を抱いた。	28	170101	19	10~ 29
2017	7	14~15	当該者は、荷主先内のホームにて、トラックに積んである複層ガラス付の窓枠を2名体制で持ち上げ、ホーム上にある台車まで運んで乗せる作業を何度か行っている際に、腰に違和感を抱き、翌日病院を受診したところ腰椎間板症と診断され、さらに後日再度病院を受診した際に腰椎間板ヘルニアと診断されたものである。	28	40301	19	10~ 29
			自社の積み荷場で、パレット積みしてある製品を、トラックにパレットごと積んだ時に、トラックの扉が閉まらなかったので通常				

2017	7	13~14	はリフトで積みなおすところを、今回は素手でパレットを押そうとしたところ、手が滑ってトラックの荷台とパレットの間に手を挟み負傷した。	43	10102	7	10~ 29
2017	7	16~17	社内倉庫で高さが150cmの空ダンボールの上部に右手をかけ、左手をダンボール中ほどに添えて倉庫の隅に押しやろうとしたとき、体のバランスをくずした拍子に、段ボールが倒れ右腕を持っていかれ関節がはずれて激痛がした。間もなく戻ったので、痛みはあったが様子を見ていたところ、後日制服を着用しようとして右肩を上げたところ再び外れ激痛がした。(3ヶ月程度商品荷受を控える必要がある)	53	80109	19	10~ 29
2017	7	20~21	荷物積み込み作業中に、大型トラックから一斗缶32個(1パレット)の荷物を後ろ向きで引っ張ろうとしたときに、右足首を痛めてしまった。その場から一步も動けなくなり、すぐに救急車を呼んだ。	35	40301	19	50~ 99
2017	7	0~1	店舗への納品の際、トラックから飲料のケースを手押し台車に降ろしている時に、腰を痛めた。	31	40301	19	50~ 99
2017	7	11~12	古紙のダンボールを大型のシュレッダーで裁断する作業を行っていた。パレットに積み込まれているダンボールを手作業でシュレッダーに投入する際、PPバンドを切り崩れてきたダンボールを避けた時にシュレッダーのテーブルに左大腿があたり打撲した。翌日になっても痛みがひかず早退し、整形外科医師より左大腿筋挫傷と診断される。	43	10609	3	100~ 299
2017	7	8~9	第一製造工場内において、フォークリフトで用意したパレット積み原料ドラム2本(1本230kg)を降ろす際、ドラムを斜目に押しつけた時、腰に激痛が走った。	43	10804	19	30~ 49
2017	7	13~14	朝の積み込み作業中、ステップに登り荷台に積み込まれた空箱を下ろし、ステップから地面に降りようと右足を下ろした。その際、	33	80209	19	30~

			右足が着地する前に左足の動作も開始してしまい、バランスを崩し転倒。左肘をコンクリートの地面に強打した。				49
2017	7	11~12	派遣先事業所内に於いて、塗装部品検査の前の準備作業中、台車（高さ15cm）に7段積みで載っている自動車用プラスチック部品が入っている段ボール箱（45cm×30×25、約5kg）を上から順番に一箱ずつ床に降ろしているとき、最後の7箱目を降ろすため、しゃがみながら段ボール箱を両手で持った時、腰に急に負荷がかかり、その際負傷したもの。	41	170101	19	100~ 299
2017	7	11~12	事務所内において、塗装部品検査の前の準備作業中、台車（高さ15cm）に7段積みで載っている自動車用プラスチック部品が入っている段ボール箱（45cm×30×25約5kg）を上から順番に一箱ずつ床に降ろしているとき、最後の7箱目を降ろすためしゃがみながら段ボール箱を持ったとき、腰に急に負担がかかりその際負傷した。	41	11709	19	10~ 29
2017	7	10~11	当社作業所に於いて海上コンテナから荷物の取り出し作業中、階段状に積荷されている最上部にあるダンボール箱（50cm×60×90 約18kg）に入った商品（ハンガー）を取りに行き、商品を持って床に降りようとしたところ、積荷されていた最下部の商品が移動していたのに気付かず、足を踏み外し転倒する。その際、左手を床につき、捻ってしまい負傷したもの。	38	80401	1	1~9
2017	7	12~13	ダンボール収集作業中に、30kg以上あるダンボールをパッカー車に載せるため持ち上げた。その際に普段以上に中身が入っていたらしく、普段通りに作業していたところ腰椎を痛めてしまった。	28	170202	19	10~ 29
2017	7	13~14	事務所にて運搬した卵をトラックのパワーゲートで降ろす際に、載せていた卵のケースがバランスを崩し、労働者の方に倒れてきたために下敷きとなり、腕の筋を痛め、骨折もしてしまった。	34	40301	5	10~ 29
			冷蔵庫内で冷凍鶏肉1箱（12kg）をパレットからカゴに移し替え				50~

2017	7	11~12	る作業をしていたところ鶏肉を持ち上げた際に腰を痛めた。	31	10109	19	99
2017	7	8~9	店にて地下1階から地下2階へエレベーターで荷物の移動中、カゴ台車をエレベーターの中から外に出す際に、エレベーターの段差に台車のタイヤが引っかかり、台車に載っていた荷物（飲料のケース）が落下し左頭部を直撃した。	23	80209	4	30~ 49
2017	7	23~24	うどんを流水で洗う作業中に、うどんが入ったホテルパンパッドをシンクに下ろそうとした時に、両手指第二関節をシンクとホテルパンパッドの間に挟み、負傷した。その後、後ろにのけぞり背中を壁にぶつけ、負傷したもの。	62	140201	7	1~9
2017	7	21~22	納品中、荷物を持った際に腰に激痛が走った。	25	40301	19	30~ 49
2017	7	12~13	兼用Aラインにて機械への資材供給作業中、資材を積載していたパレットが空になったので片付けようとした際、パレットを持ち上げたところ手を滑らせ左足甲にパレットが落下した。	54	10105	4	50~ 99
2017	7	8~9	海産物バックヤードにて、センター便入荷後、カゴ台車下部に積まれた真あじのケース（約12kg）をミニキャリアに下ろそうとしたところ、腰を十分に落とさずに作業したため、腰に負担がかかり、激痛が走る。	23	80209	19	50~ 99
2017	7	18~19	集荷作業中、約30kgの荷物を台車で車まで運び、最後の集荷だったため、後部荷台の一番上に持ち上げた。その際、右のお尻に痛みを感じが、その日は一時的な痛みと思い、最後まで仕事を続けた。翌日朝、右太腿から右踝まで痺れと痛みが出て、治療を受け、腰椎捻挫、仙椎関節炎の診断が出たもの。	60	110101	19	1000 ~ 9999
2017	7	11~12	工場一階、包材倉庫で入荷された弁当容器が入っているダンボール（1箱約6kg）を積んでいる際に、右手に大きな負荷がかかり、右腕を受傷した。	49	10104	19	500~ 999
			マンションへ小包の集荷に行った。小包は玄関の手前側と奥に2				

2017	7	10~11	個置いてあり、1個目を台車に乗せ、2個目を台車に乗せるために手前に引き寄せようとしたところ、腰に痛みを感じた。どうにか集荷し、ひとまず郵便局に戻ったが、痛みがひどくなってきた、腰部捻挫と診断された。	43	110101	19	300~ 499
2017	7	16~17	荷物を載せてあるカゴ車の向きを変えようと、安全バーを外しカゴ車右側を引っ張った際、底板のフック部分が折れていて右側が開いた状態になってしまい、載せてあった商品10ケースが倒れてきたのを体全体でケースが倒れないように支えた。その際、右腕に痛みが走った。	39	170101	6	30~ 49
2017	7	11~12	3歳児保育室で園児用テーブルの上に上り、壁面の製作物はずし終わり、テーブルから降りようと、右足を床についた時に、くつ下を履いていたため、床面で滑り、バランスを崩して、尻餅をついた。尾?骨を打って尾骨骨折する。	45	160101	2	30~ 49
2017	7	12~13	バックルームにおいて作業中、棚卸し準備のため商品の栄養ドリンク1ケース約15kgを積み上げていたところ左肩に痛みがはしった。右肩は、3年前に手術を受けたため左肩に過度な負荷をかけてしまった。様子をみていたが痛みが引かなかった。	61	80209	19	50~ 99
2017	7	10~11	飼料製造工程中で、原料の入った2段積み重ねたメッシュコンテナをフォークリフトで運ぶときに、積み重ね状態が少しずれたので、手でずれを直そうとして、押したり引いたりして、誤って上下のメッシュコンテナの間に左手中指を挟んでしまった。タイ、永住者	45	11709	7	10~ 29
2017	7	9~10	当社製品置場において、トラックの荷台にコンクリート製の蓋を積み込んでいたところ、腰の右側に痛みを感じたがそのまま作業を継続し勤務終了後、痛みが治まらなかった。	44	10901	19	1~9
			冷凍庫の一番奥にある棚の商品を取ろうとしたが、棚の前に荷物が入った段ボールが置いてあり、重たくて動かせなかったため、段ボール越しに棚上の商品を取ろうとした。その時に足元が				10~



2017	7	14~15	滑ってしまい、右胸下の肋骨を段ボールに打ち付けてしまった。 数日痛みを我慢して働いていた。診察の結果、肋骨にヒビが入っていた。	56	80209	3	29
2017	7	9~10	厨房で配送を行っていた際、配送番重に右手薬指をぶつけた。	43	140201	7	30~ 49
2017	7	14~15	木造一般住宅（2階建て）建設工事現場で、人力にて2Fの床パネル（865mm×5005mm、249kg）を上階へ荷上げ作業中（荷上げ7名、荷受け4名）上げきれず、体制を整えるため、荷を下ろす際に後方の壁と荷の間に指を挟み、再度動かしたため、指を裂傷した。ベトナム、実習生	18	30202	7	30~ 49
2017	7	11~12	洗濯室内に水が垂れており、気づかずに歩行した際に滑り、仰向けの状態で転んでしまった。	72	170209	19	100~ 299
2017	7	13~14	工場内の圧縮梱包機周辺で飛散した廃プラスチックのゴミをエアガンで清掃していたところ、機械の下に潜り込み機械の可動部まで進入してしまい、自動運転で動き出したフィルム梱包機の回転運動に被災者の頭部が挟まれてしまい負傷してしまった。	42	40103	19	1000 ~ 9999
2017	7	10~11	保育園の1歳児保育室で、座って事務仕事をしているときに、女児が急に走り寄って来て、それを受け止めたときに体勢を崩し、右足の人差し指を骨折した。	34	80209	19	300~ 499
2017	7	12~13	現場で地上から足場に移動する時、材料（瓦5kg）を運ぶ作業中、地上から高さ1メートルの足場に足をかける時に足が滑り、背骨を骨折した。	40	110101	19	300~ 499
2017	7	15~16	当社店舗セルフレジ横において、セルフレジアテンダント業務中に、カウンター横のペットボトルケースに躓き転倒し負傷した。	27	100109	4	50~ 99
2017	7	11~12	配達中、荷台から15kgほどの荷物を下ろすため、荷を持ち上げたら、腰をひねってしまい、痛みが出て足がしびれてきたが、その日と翌日の木曜日はそのまま配達を続けた。金曜日に仕事を	23	40301	19	30~ 49

			休んだ。その後も数日間様子を見たが、傷みがひかなかった。				
2017	7	10~11	カウンター準備中に、立ちカウンターから景品の入ったカゴを持ち上げたところ、腰を負傷。	52	170209	19	100~ 299
2017	7	11~12	資材館木材売場において作業中、2本のPPバンドでまとめられた状態の荷を外す際、誤ってPPバンドに足を引っかけてしまい転倒した。その際、パレットに接触し右こめかみ部分を裂傷し転倒時に床に右手首を着いたため骨折したものの。	67	80209	2	100~ 299
2017	7	11~12	レジにてスキャン作業中、商品を持ち上げた時に右手を痛めてしまい、かばいながら作業を続けたところ左手も痛めた。腱鞘炎。	22	80201	19	100~ 299
2017	7	15~16	従業員通路で、ジュースの段ボールが積み重なった状態で置いてあった。（倉庫内の整理をしていた）本来それをどかさなり避ければ、良かったのだが、またげると思い足をまたいだところ、左足が引っかかりそのまま転倒した。その際に左足をぶつけ負傷したものの。	66	150101	2	100~ 299
2017	7	8~9	店内牛乳冷ケース前で荷出しをしていたところ、立ちあがろうとしたら、牛乳コンテナに足をひっかけて、左膝をついて転んでしまった。	57	80209	2	50~ 99
2017	7	18~19	加工完成品約25kgのダンボール箱をトラック荷台に積込作業中誤って足元の草で足を滑らせ、箱を抱えたまま後方へ転倒し、後部頸部をパレットの縁に強打負傷したものである。自宅で応急処置及び安静を保った。	69	11203	2	1~9
2017	7	9~10	1階高床部にてRC柱補修工事で作業を行う柱の前に区画されて台車に載った設備冷媒ラック材があり、作業の支障になるため被災者自身で台車を押して移動しようとした。少し荷が崩れてしまったので資材を自分で直し、今度は引っ張って移動を試みた際、荷が自分の方へ崩れ、5.4kgの冷媒ラック4~5枚が被災者の左足の上に崩れ落ちて負傷した。	44	30209	5	1~9

2017	7	7~8	オリコンを持ち上げカゴ台車に積み込む荷受け作業時に重量が20kg程あるオリコンを無理に持ったことにより受傷。	40	40301	19	300~ 499
2017	7	6~7	早番勤務で出勤後厨房内で朝食用のインゲンを大釜で炒めるためにインゲンを並べたスチームコンベクション用のトレイ（4枚重ね）を持ち上げたところ少し腰に痛みを感じた。その後インゲンを炒めている最中に痛みが酷くなり業務を中断して休憩室で様子を見ていたが酷い痛みが持続したため勤務を中断した。	61	130101	19	100~ 299
2017	7	8~9	工場内のラックに積んである鋼管を移動しようとクレーンで持ち上げた際ラック内下部の鋼管が崩れて落下し足に当たった。	32	40301	4	50~ 99
2017	7	16~17	回収物を荷おろしの作業中、トラックの荷台後部より際下にあった空き缶の入った袋の上に誤って降りてしまい右足をひねってしまった。その時に右ひざの靭帯を損傷した。当日は痛まなかったが、翌日痛みがひどくなった。	49	150103	19	100~ 299
2017	7	14~15	バックルームで、品出しをしようと飲料を積んだカートラック（縦170cm×横150cm×高さ180cm、重さ80kg）を引いた際、重いので足を踏ん張ったところ足に違和感を感じ、その時に2リットルのペットボトルが足に落下。右足第三中足骨骨幹部を骨折した。様子を見ていた。	32	80201	4	300~ 499
2017	7	14~15	スイカの運搬作業中に、スイカとスイカが積んであるコンテナとの間に右手の薬指と小指を挟んでしまい負傷した。	19	170209	7	30~ 49
2017	7	11~12	倉庫にて、入荷してきた商品の積み荷が、パレットからずれてはみ出していたので直そうと荷を押した際左足アキレス腱を負傷する。	69	80109	19	1~9
2017	7	15~16	格納ラック間の通路内にて、パレット商品から商品を取るため、次の箱に差し掛かったところ、商品を取った右手が滑り、左手首に当たった。	43	50101	3	50~ 99
			作業場にて、約40cm四方の製品を作業台に載せる際、手元が滑				100~

2017	7	17~18	り製品と作業台に右手中指を挟んだ。挟んだ後は、大丈夫と判断したのだが、家に帰り腫れと痛みが増した。	39	170101	7	299
2017	7	17~18	当社工場内にて、約40cm四方の製品を作業台に載せる際、手元が滑り製品と作業台に右手中指を挟んだ。挟んだ後は大丈夫と判断したが、帰宅後腫れと痛みが増した。	39	11204	7	10~ 29
2017	7	8~9	カントリーエレベーター倉庫に於いて荷役作業完了のため上っていたフレコン二段目より降りようとしたが、一段目の段差にうまく足が掛からなかったため、落下するまいとフレコンに掴まった際に左肩筋肉を損傷した。又、結局滑り落ち着地した際に左足ふくらはぎの筋肉を損傷した。	62	40301	1	1~9
2017	7	16~17	当寺院内にある倉庫において、棚卸しで線香の数を確認するためダンボールを開けた際、ダンボールの蓋の角が左目の眼球に当たり負傷した。	69	170209	6	50~ 99
2017	7	17~18	当社工場内において、作業終了後に工場内を移動していたところ右太ももに強い痛みを感じた。日頃の作業内容は、漬物製品の日付確認、異物検査、梱包、台車へ積む作業（重量は最大で10kg程度）などで、重量物を扱う作業を行っており、その蓄積から痛みが出たものと思われる。太ももに痛みを感じていたが、疲労からくるものと思い、病院にはかかっていなかった。勤務をしたが痛みが続いた。	21	10103	19	50~ 99
2017	7	10~11	飲料直平台で商品の品出し作業中、2?のペットボトルのケース商品を持って、腰にぴきっとくるのを感じ、動けない位の痛みが生じた。	47	80201	19	30~ 49
2017	7	11~12	当日、冷蔵庫において、パックした商品を手に持って棚に載せようとしたところ、足元に置いてあった荷物につまずき転倒。その際、右手首を床で強打した。そのまま終業時間まで業務を継続し、帰宅したが、痛みが増し右手首の腫れもあった。	64	80201	2	30~ 49
			倉庫にてピアノの入庫作業をしており、ピアノを1階から4階へ移				

2017	7	15~16	動する時に、エレベーターに乗せ方向を変えようとした際に、バランスを崩してピアノを倒してしまい、足がピアノの下敷きになった。	64	40301	4	50~ 99
2017	7	8~9	会社内のコンテナ用プラットホームに載せてあったアップライトピアノが落ちてしまいプラットホーム下で作業していた被災者が落ちてきたピアノの下敷きになった。ピアノはプラットホーム上でフォークリフトの操作ミスにより、下に落下。	54	11709	4	10~ 29
2017	7	15~16	従業員エレベーター前にて、業務終了前にホテル内従業員エレベーターに乗り込もうとした際、同僚の清掃スタッフに声をかけられ振り返った際に足元に置いてあった段ボール箱に躓き転倒し左膝をぶつけてしまった。退社打刻後腰を掛け休んでいたが、痛みが引かなかった。	69	140101	2	50~ 99
2017	7	12~13	自社駐車場にて別のトラックに積み変える荷物を自分のトラックの荷台に登り整理、準備してトラックの荷台から降りようとした時、左足爪先が荷物に引っ掛かり約1mの高さの荷台から落下。右手、右膝を地面に強打して右手、右膝を負傷。	58	40309	1	10~ 29
2017	7	23~24	作業場の清掃中に足のバランスを失い、手にライスケース（ポリプロピレン製44cm×60cm×25cm、1つ約3キロ）を3つ持った状態でよろけ、メタルラックに右手を強打し、右手中指第3関節に打撲・挫傷を負った。	46	80209	3	50~ 99
2017	7	11~12	地形測量中、次のポイントに移動するため、左手にピンボールを持ちながら、1mの段差を下りようとした時、下から20cmの高さに鉄のカゴがあったためそれを利用しようとして右足を掛けたところ、思いのほか弱く耐えきれずつぶれてしまった。その際、反転しながら尻もちをつく形で地面に落ちたと同時に、先にあった鉄骨の柱に背中を強打、それにより右側背部肋骨を骨折負傷してしまったもの。	58	170209	5	1~9
			被災者は、材料保管庫において、材料のラベルを確認する作業を				

2017	7	10~11	<p>していた。60キロほどあるコイル材（ドーナツ状のもの）が、立てかけてあり、その裏にあるラベルを確認しようとした際、コイル材がバランスを崩し、被災者の右足甲の上に倒れ、右足の甲を骨折したものである。</p>	63	11209	5	30~ 49
2017	7	11~12	<p>店内の飲料コーナー棚卸し作業をしている時に、5段まで積んであった2Lペットボトルの箱（縦19cm、横33cm、高さ31cm）を下ろそうとした時にバランスを崩し、ペットボトルの箱を持ったまま右側に倒れた。その時、右手首を床にぶつけてしまった。</p>	59	80209	2	100~ 299
2017	7	10~11	<p>清掃現場で、段ボール箱に入ったボウリング玉をゴミ庫へ処分する際に、箱の底が抜けてボウリング玉が左足に落下して左足甲を骨折した。</p>	69	150101	4	1000 ~ 9999
2017	7	19~20	<p>派遣先工場内の容器洗い場において、プラスチックコンテナの洗浄作業をしているときに、洗浄機内部で湯がコンテナの中に溜まった状態になっていたため、機械からコンテナを引き出す際に湯が波打ち、手前にこぼれてしまった。作業場内が非常に暑く、エプロンを着用していなかったために、あふれた高温の湯が長靴の中に入ってしまい、右足に火傷を負った。</p>	22	170101	11	30~ 49
2017	7	15~16	<p>駐車場でのローラーの後片付け作業中、一斗缶の上でローラーを皮スキで塗料をしごく作業中にローラーがとれて、いきおいよく一斗缶の鋭利なところへ指があたり指をケガしてしまった。</p>	41	30202	3	1~9
2017	7	13~14	<p>営業所構内で荷物の仕分け作業をしているときに、フタのあいてある仕分けボックスの横を通りフタに体があたってしまいフタが倒れてきて左アキレス腱に当たり損傷してしまった。</p>	48	40301	6	50~ 99
2017	7	16~17	<p>会社の駐車場で、車の扉を開けたら、照明器具（20kg、50×15×15cm）が落ちてきて右足の甲にあたり、打撲した。</p>	29	30301	4	1~9
			<p>老人保健施設3階リネン室において、利用者の汚れた衣類を業者</p>				

2017	7	14~15	洗濯にだすため準備作業をしていた。衣類の入れ入れ替えのため、床においた袋を避けようとして足と足が絡まって転倒した。大転子骨折との診断。	55	130201	2	300~ 499
2017	7	6~7	客先にて荷積みに行き、フレコンを荷台に積み込みしていた際、雨が降っていたので、フレコンの上に登り、積み込んだフレコンにシートをかけ終えて降りようとしたとき、フレコンの袋の溝の部分に右足がはまってしまっていたため、バランスを崩して転倒した。フレコンにはまっていた右足をひねって骨折したものである。	63	40309	2	10~ 29
2017	7	12~13	休憩から現場に戻る際に納品ドライバーの荷物を避ける際に足がもつれて転び、怪我をしてしまった。（左膝下切り傷）	53	80401	2	50~ 99
2017	7	15~16	機械室における負傷。36番レーンのマシントラブル対応後、マシン（AMFの90LXi）から、約1mの高さより、後ろ向きに手摺りを持った状態で約50cm程度まで降り、そこから地面に降りようとした際に、下に置いていたボウリングピンが入った段ボール箱を踏んだ、若しくは、引っかかったため、後ろ向きに転倒（転倒時の記憶が曖昧）、地面に頭をぶつけた。	56	140309	2	50~ 99
2017	7	14~15	商品在庫の保管場所での出庫作業をしていた。7段積みの最上段からダンボールを下ろそうとした時に誤って頭の上に落とした。	44	80401	6	300~ 499
2017	7	15~16	店舗レジ周辺にてゴミを集める作業中、ゴミ袋を右手に持ちレジ出入口から出ようと右足に体重を乗せた時に膝を捻ったような感じがあり崩れ落ちそうになった。慌てて立ち上がったが右足に体重をかけると膝に痛みがあり動かすことも立っていることも出来ない状態になった。	44	170209	19	10~ 29
2017	7	8~9	寮内の清掃業務等が続けていたところ両肩に熱をもって腫れて寝られない状況が出てきた。五十肩と診断され動かすように言われたが、痛みがひどくなった。MRI診断を受け（両肩腱板断裂と診断）以後、休業している。	38	10409	7	50~ 99

2017	7	23~24	手動のハンドリフトでプラスチック製のパレット（高さ15cm、幅・奥行100cm）にダンボールケース2ケース（約100kg）を移動作業中、ハンドリフトを所定の位置に置く際に、パレットの前方で所定の場所に誘導していたところ、パレットを下に降ろした際に過ってパレットが右足にのってしまい、負傷したもの。	66	40301	19	100~ 299
2017	7	15~16	酒売場で商品の移動をしている時350ml×24本入りケースを持ちながら横歩きを7往復ほど繰り返し行い、最後のケースを中腰のまま奥から取り出し、持ち上げたときに腰に過大な負担がかかり、腰から右臀部にかけて激痛が走った。	43	80409	19	30~ 49
2017	7	19~20	会社工場内センター2階にてコンテナに入った豆腐を台車に積み運ぼうとした際にコンテナが崩れバランスを崩し、被災者も前方へ転倒した。	46	10109	2	100~ 299
2017	7	7~8	住宅街で生活ゴミの収集作業をしている時に、文化住宅のゴミのコンテナを引っ張り出そうとしたところ、地面が砂利のためコンテナが動きにくく、力を入れてひっぱったらコンテナをつかんでいる手が滑ってすっぽ抜けてしまい、そのまま体が後方へ飛んで腰を痛めた。	53	150109	19	30~ 49
2017	7	6~7	お客様のお荷物（約5kg）をトランクに積み込むため中腰で作業を行った際、腰部を負傷した。	43	40201	19	100~ 299
2017	7	13~14	需要家数地内にてオイル配送業務時、ドラム缶から転落し右足を強打。診察の結果、右足踵骨骨折した。	61	170209	1	50~ 99
2017	7	11~12	配送先にて、トラックから商品である電線束（1個約30kg）を降ろすため、荷台上で荷台後方まで移動させた後、地上に降り、持ち上げようと踏ん張ったところ、右大腿筋を痛めたもの。当初はそのまま作業を続けた。	42	40301	19	100~ 299
			段ボールケース置場において、梱包用段ボールケース（1,000×1,650×50mm重量4.1kg）を設置された棚から取り出				100~



2017	7	10~11	そうとした際に、自身の背丈ほどの大きさだったため、腰を後にそらし横に段ボールケースを移動した時、腰をそらした状態で腰を捻ったために4日間の休養を要する急性腰痛症を負った。	30	11301	19	299
2017	7	8~9	木造家屋撤去作業時に生じた産業廃棄物を選別の上、重機を使用し、底にコンクリートブロックを敷いた鉄製のコンテナに産業廃棄物を入れる作業中、そのコンテナ付近で作業をしていたところ、鉄製コンテナの底に敷いたコンクリートブロックが産業廃棄物の荷重に耐えきれず壊れてしまい、鉄製コンテナが被災者の足の上に落ちてしまい負傷した。	62	30209	7	1~9
2017	7	11~12	6階に鋼製建具扉8枚を搬入し、EVホールRC手摺に立て掛け仮置きをしていた。他の作業に支障が出るので、移動しようとしたが、1枚を動かそうとした時に、扉を縦置きしていたため、8枚同時に倒れ下敷きになった。（鋼製建具重量約32kg×8枚＝256kg）	20	30201	5	1~9
2017	7	5~6	仕分けホームにおいて引き込みローラーに引き込んだ荷物をストックするために持って運ぶ際ブルーボックスに足を引っ掛けて転倒し、左膝を地面に強打し被災したもの。事業場に出張作業中の被災。	50	50101	2	50~99
2017	7	15~16	商品の仕分け作業中、パレットの上に乗って両手に商品を持ち、商品を運ぼうとした時にパレットから左足を踏み外し左に転倒しかけたので、とっさに左横の商品に両手をついて転倒は防いだが、倒れまいとふんばった右足が床に落ち、右足の人さし指を床に打ちつけてしまった。	50	50202	4	30~49
2017	7	15~16	営業所にて、タイヤの組替作業中にバランスを崩し、転がしているタイヤが転倒し脛を強打。その場では、大した痛みや腫れもなかったため、保冷材で冷やし、業務終了まで就労した。負傷日の夜になり、激しい痛みと腫れが出始めた。	32	50101	19	100~299
			重さ20kgのリンゴ原料を開缶後、原料選別台に投入時、手が				

2017	7	16~17	滑ってしまった。右手で缶を持ち、左手で支えていたため、持ち直した時にはみだしていた金属バリに右手があたり、右小指第二関節と右薬指第二関節付近を切ってしまった。	23	10103	8	100~ 299
2017	7	16~17	本社工場内で玉葱約20kgが入っているコンテナを手で持ち運んでいる際に手を滑らせ、足の上に落とした。履いていた靴がベトナム製で生地が非常に薄く、コンテナの角で右足親指を裂傷した。	25	80109	4	10~ 29
2017	7	6~7	工場の機械修理のため、機械の上へはしごを使って上がろうとした時、はしごの下にフレコン袋3個が積んであり、その上に登ろうとし、足を滑らせ左足膝を損傷した。	55	150102	1	1~9
2017	7	2~3	派遣先作業場にて、材料を床から機械に補充するため持ち上げた時、腰に激痛を感じた。	24	170101	19	300~ 499
2017	7	13~14	工場内でトラックにドラム缶を、積み込み、その後、積み荷の整理をしている時、ドラム缶が体の方に倒れ、その際、左足に、接触し、負傷した。	53	40301	6	10~ 29
2017	7	20~21	売場レジの後ろを移動していた際、入荷商品の箱をよけようとしたところ、足が引っかかり靴が脱げて前方に転倒し、左足親指を骨折した。	63	80201	2	300~ 499
2017	7	1~2	顧客の倉庫で1.3m×1.4m×2.2mの機械をリフトマンに荷台に置いてもらい前方に移動させるため、方向転換をしようとした際、予想以上に上部が重たく、自分の方に倒れて肩に当たった。	33	40301	4	50~ 99
2017	7	16~17	事業場屋外においてベニヤ板（1.82m×0.9m×5.5mm）を従業員2名にて複数枚ずつ移動作業中、移動先より当該ベニヤ板十数枚が滑り落ち、通りかかった負傷者の足に当たり、反対側に置いてある資材（通柱）に倒れ受傷した。	77	30209	5	10~ 29
2017	7	15~16	営業所の車庫でトラック用のエンジンオイルの入ったドラム缶を移動させるために持ち上げた瞬間手が滑り右足に落下し負傷した	45	40301	4	30~ 49

			もの。				
2017	7	13~14	レンタルDVDの管理作業中に作業のために置いていたダンボールに足をひっかけつまずいてこけた。	57	80209	2	50~ 99
2017	7	19~20	私は常に厨房の中で仕事をしている。いつものようにお米を洗い終わり下に（たき口）おろそうとした時背中に向けてこれ迄に味わったことのない痛みが走り、その後夜になり痛みがくすりをのんで湿布を貼っても痛みがおさまらず、検査を受け圧迫骨折という診断を受け療養中である。	65	140101	19	1~9
2017	7	15~16	鉄工所工場において、鉄骨をクレーンで吊り、台車に乗せる作業中（クレーン操作は別の社員）、吊荷が少し揺れたので押さえようと無意識に手を出してしまった。すでに台車に鉄骨を乗せてあったため、鉄骨と鉄骨で左手の親指を一瞬挟んだ状態となり負傷した。	49	11209	7	10~ 29
2017	7	15~16	おむつ交換を病棟で行っている時に、患者さんを抱える際に足を踏んばったところ、左第4趾あたりがグジュという感触があった。捻挫と思って、湿布にて様子をみていたが、痛みが増してきて、左第4趾骨折と判明した。	55	130101	19	50~ 99
2017	7	15~16	自宅兼事務所駐車場で冷蔵庫を2tトラックの荷台に引き上げようとした時、ドアが開かないようにしていたチェーンを持ち、引き上げたところ少し動き下から持ち上げる力とでチェーンの間に指が挟まった。	34	11301	7	1~9
2017	7	16~17	工場内乾燥機付近にて、リフトで乾燥機内の紙管の入れ替えを行おうとした際、紙管を取り出す際に妨げとなる2段積みパレット（製品積み高さ1750mm×2=3500mm）があったため、ハンドリフトで横へ移動させようとしたところ、上部の壁（3,470mm）にパレットの製品が当たり、約12ケース（12kg／ケース）が頭上より落下した。（第四腰椎圧迫骨折）	47	10602	4	10~ 29
			工場にて、前処理作業場で、サンダ掛けをするため、品物（50~				

2017	7	11~12	60kg程度の鉄の箱) を床から台へ移動させようとしゃがみ、品物を持ち上げようとした瞬間、腰のあたりにズキッとした痛みが発生した。痛みはあったが作業はできたので、無理せず終業まで続けた。その後痛みが引かなかった。	26	11401	19	30~ 49
2017	7	10~11	サブ材の乗ったパレット (4m×6m) 20Tを25Tクレーンで沖バージから70mの移動作業を行うのにバージから水切り後B棟荷上場で方向転換していたら、クレーンが徐々に西側に流れていたことに気づかず作業していた被災者に当たってしまった。	65	11501	6	10~ 29
2017	7	10~11	工場内で食品加工作業中、ざるに入った食品 (重量約15kg) を急に持ち上げたところ、腰に激痛がして動けなくなった。	61	10109	19	100~ 299
2017	7	9~10	屋外資材セメント鉄筋売場にて、お客様の希望商品を奥の方から取り出そうとしてバランスを崩して転倒し、右ヒジを怪我した。	48	80209	2	30~ 49
2017	7	17~18	第3工場積み込み場で、他車がプラットホームに止まっていたので横付けできず、空いたスペースで積み込みを開始した。タオルを積んでいるカゴ車をホーム下からホーム上を移動させ、向きを変えようとした時に、ホームからカゴ車が落下して顔面に被災した。	33	11703	4	100~ 299
2017	7	9~10	新幹線車両から取り外した空調フィルター検修場でフィルターの粉塵防止のため水洗いし、「3枚」を捨てるために、前日にプラスチックかごに積み重ね、上に「重し」の砂袋 (13kg) を4個乗せて水切りしていた。負傷当日、「3枚」を捨てるため、「重し」の砂袋を両手に1個ずつぶら下げて3m移動後、砂袋を床面に置こうとした時に右肩を痛めた。	69	11503	19	100~ 299
2017	7	9~10	被災者は場内におけるギャベージ (生ゴミ置き場) でゴミ収集の業務を行っていた際、持ち上げたゴミが重かったために腰を痛めた。	34	140302	19	1000 ~ 9999
			売場で平台から商品を移動していた際、商品 (縦40cm×横				100~

2017	7	8~9	60cm×高さ40cm・20kg) を勢いよく持ち上げたところ腰を痛めた。腰部傷病は今回初めて。	67	80209	19	299
2017	7	10~11	店内のフライヤーの掃除で、油の入れ換えのときに、ご飯の釜を持ったりしていたため、腰に痛みが出てきた。	63	80209	19	1~9
2017	7	8~9	納品先の中央病院食品検収室にて納品ケース(385×565×110)を両手にて抱え移動していた際、床に置いてあった野菜ケース(500×700×500)に左足を躓き、前方のコンクリート壁に正面よりぶつかり、顔面(鼻)を強打し、そのまま前方に転倒した際に左膝を床に強打し、同左膝を受傷した。	66	80109	2	30~ 49
2017	7	11~12	店舗内の2L飲料売場で、カートラックに積んである商品を荷出しのため売場に降ろしていた。2L飲料6本入り段ボール(約12kg)を持ち上げた時、掴んだ指に負担がかかり、左手中指の靭帯が切れた。	40	80209	19	10~ 29
2017	7	8~9	第3工場内において、被災者が鉄板(長さ2.4m、幅18cm)約40枚をクレーンで運搬作業中に、荷崩れを直そうとしたところ崩れかけた鉄板に押されて転倒し、後方に敷いてあった鉄板で後頭部を強打して死亡した。	38	11209	4	10~ 29
2017	7	4~5	食品売場で、ロングカートからカットカートへの荷物の移動作業を30分行き、商品の仕分けのため15cmから60cmの高さへ腰をひねりながら商品移動をしたところ、ぎっくり腰を発症し、腰を捻挫した。その際の荷物は縦60cm×横40cm×高さ15cm、重さ5kg。腰部傷病は今回初めて。	21	80209	19	50~ 99
2017	7	4~5	牛舎で飼料の荷卸しが終わり、隣接する牛舎内の事務所へ納品伝票を置き、外へ出たところ、出入口の横に置いてあったパレット上の2段重ねの牧草ロールが突然崩れた。横を歩行していた本人は、背中付近から押される形で牧草ロールが当たり、倒れ込んだ。	52	40301	6	30~ 49
			ハッチ2槽目を水揚中、モッコに入った冷凍鰹を船上クレーンで				

2017	7	10~11	水揚げする際、安全な場所へ移動したが、その場所に積んでいたキハダマグロ（約30kg）4~5尾が1m位の高さから滑り落ちてきた。反対側へ逃げたら、水揚げしようとしていたモッコにぶつかった。その時、キハダマグロの尾の部分がモッコからはみ出していて、そこへ右脇腹をぶつけ負傷した。	36	50202	3	30~ 49
2017	7	16~ 17	棚下し作業でダンボール倉庫の中のダンボールの数を数えている際、2段パレット積みのダンボールが積まれているが、又、端数が上にあり高所の為確認出来ず、靴を脱いで積み上げられたダンボールの上に乗って確認していた所、次のダンボールの山へ移った時、ダンボールが崩れ落下し股関節、腰、背中を強打、頭をぶつけないように首に力を入れたせいか、首も負傷した。	53	170209	1	1~9
2017	7	0~1	ホームに置いて当社のトラックの荷台よりカゴ車（物品約300kg）を卸す際に、両手で引っ張ってホームに移動しようとした時、渡り板（ホームとトラックの段差をなくすための板）が曲っていた為にひっかかりカゴ車が倒れて下敷になった。周りにいた人が気づき（10人位）引きずり救出、救急車で病院に搬送されたが肋骨や脊髄の手術は無理との判断でドクターヘリにて搬送、緊急手術を行った。この取卸場所は以前にも同様の発生があり改善されていないようす。	25	40301	7	100~ 299
2017	7	11~ 12	得意先へ直送したタイヤの受入れをしていた際、積み上げた一番上のタイヤが崩れそうになった為、周囲に積み上げていたタイヤに上り崩れを直そうとした際、バランスを崩しタイヤと一緒に落下した。右肘の複雑骨折と診断された。	63	80109	1	1~9
2017	7	21~ 22	ペット館バックヤードにおいて入荷した商品の入ったオリコンをパレットから台車へ積み替える作業をしていた所、商品の底砂（重さ10kg）が複数混入しているオリコンを積み替える際に腰に痛みが走った。1週間程はサポーターを着用して我慢していた。原因ははっきりしなかったが、ヘルニアと診断された。	21	80209	19	100~ 299

2017	7	13～ 14	派遣先の食肉加工場で、ゴミ（廃棄処理物）の入った大型の箱がキャスター付きの台車から落ちてきたため、とっさに抑えようとしたが、箱の重量に耐えきれず尻もちをつき、その際胸椎の骨折および左足首を捻挫した。	59	170101	6	100～ 299
2017	7	16～ 17	店舗内にて生ビール樽（15?）を180cmの高さの棚から取出し作業中の怪我。樽を一旦持ち上げ肩に乗せた際、樽の尖っている部分が首に食い込んで衝撃が走った様な痛みで襲われた。	40	80209	3	50～ 99
2017	7	16～ 17	敷地内で作業中に歩いて移動していたとき、敷地内に置いてあったコンテナに誤ってぶつかって転倒した際に、床に胸を強打した。	50	60101	3	1～9
2017	7	15～ 16	巻き取り解体作業場において、フォークリフト運転手Aと補助作業員Bが翌日の巻き取り解体作業の準備の為に巻き取りブロックをフォークリフトを使って中央列から後方へ移動中に（後へバックし、左端へ持って行く途中）止め木がはずれ、フォークリフトから巻き取りブロックがころがり落ちた。その際に前方左端に待機していたBに当たり、巻き取りブロックと安全ガードの間にはさまれ被災したとみられる。	66	10601	3	30～ 49
2017	7	8～9	デイリー水物売場にて豆腐の品出し時豆腐ケースを持ち上げる時腰に痛みが走った。	53	80209	19	50～ 99
2017	7	9～ 10	開梱室において荷物の積み替え中に台車との間に右手指先を挟んだ。右手中指骨折、人差し指、薬指を打撲した。	47	10102	7	100～ 299
2017	7	11～ 12	当日は棚卸業務を行っており、高さ2mの場所で製品を数えていた。2段目のパレットに左足をかけ、3段目のパレットに右足をかけており、その際パレットが崩れそうになった為飛びおり、着地の際左足首を折った。	26	11502	1	100～ 299
2017	7	3～4	工場内生産車積み込みレーンにて、自社の積載車へ生産車の積み込みをするにあたり、渡り板にゴムを敷く作業をしている際、仮	46	40301	19	10～ 29

			置きしたゴムを誤って踏みつけ、足首をひねった。				
2017	7	9～ 10	荷卸し先の工場内で、積荷の玄米をパレットごとフォークリフトで持ち上げ米袋の紐を手カギ棒で引っ張って開け、玄米をホッパーへ投入する作業中に手カギ棒が紐から外れてしまい、力を入れて引っ張っていた為にその反動で勢いがついて自分の拳で右目を強打し受傷する。	63	40301	90	10～ 29
2017	7	11～ 12	桃の共撰を行う共撰場にて、桃の障害果検証中に、桃の入ったキャリ一段ボール（約50kg）を手で移動させようと横にずらした際、右手親指がキャリ一段ボールの側面の穴から抜けなくなってしまい負傷した。	26	170209	7	10～ 29
2017	7	9～ 10	当社敷地内にある工場内において、パレットの上にある段ボールシートを作業台に載せようと屈んで持ち上げようとしたところ、腰に痛みを感じた。	40	10602	19	30～ 49
2017	7	17～ 18	フレコンバック入りのアルミ灰（約800kg）を灰場の冷却ドラムに入れる作業を行っておりアルミ灰を出す為に、フレコンバックの吊ベルトをフォークリフトの両爪にかけて、吊上げた状態にして、下部にある排出口を開けようとしていた。その際、フォークリフトにかけていた吊ベルトが滑って、爪から外れ、フレコンバックが被災者の右手と右足に覆いかぶさる形となり打撲と火傷を負った。	43	11101	4	30～ 49
2017	7	17～ 18	フレコンバック入りのアルミ灰（約800kg）を灰場の冷却装置に入れる作業を行っておりアルミ灰を出す為に、フレコンバックの吊ベルトをフォークリフトの両爪にかけて、吊上げた状態にして、下部にある排出口を開けようとしていた。その際、フォークリフトにかけていた吊ベルトが滑って、爪から外れ、フレコンバックが被災者の右手と右足に覆いかぶさる形となり打撲と火傷を負った。	43	170101	7	30～ 49
			店内牛乳売場で品出し作業中に発生した。カゴ車に4～5段積ん				



2017	7	9～ 10	だ牛乳ケースから商品ケースに、牛乳パックを左上から斜め右にかけて降ろす体勢で作業をしているときに、牛乳パックを持って振り向いたときに腰に激痛がはしり、そのまま立ち上がれなくなりました。	40	80209	19	50～ 99
2017	7	10～ 11	炉の出側で製品から治具を外し、箱に入れた後に前工程に治具を返すため、カゴティナーに箱を積み替える際、6段目の治具入り箱を積んだときに左肘に痛みが発生した。	30	170101	19	50～ 99
2017	7	10～ 11	AD7号炉の出側で、製品を治具から外し箱に入れる作業中、治具の入った箱がコロコンに溜まったので、前工程に治具を返すため、カゴティナーに箱を積み替える際に、6段目に箱を積んだときに左肘に痛みが発生した。	30	11502	19	500～ 999
2017	7	17～ 18	ツールカウンター床において作業中、床に置いてあった展示品のハンマードリル（電動工具、重量5～6kg）を買い物カゴに移し替えた際、膝を曲げて前傾姿勢だったため腰に痛みがはしった。	36	80209	19	50～ 99
2017	7	8～9	仕分け作業のため荷物を持って移動中、床に置いてあった小さな荷物を右足で踏んでしまい、右側に転倒し、大腿骨を骨折した。	53	40301	2	50～ 99
2017	7	12～ 13	営業所においてベッドの搬送作業中、トラックの荷台からベッドを降ろして設置する際に、2人でベッドの両端を持ち移動する時にタイミングが合わず、後ろ向きに運んでいた被災者がベッドに押され転倒し、体を打ちつけて負傷した。	69	40309	2	50～ 99
2017	7	18～ 19	従業員食堂のゴミ箱の中のビニール袋を取り出した際に、ゴミの重みによりふらつき、ビニール袋に足を取られ転倒した。	66	140101	2	100～ 299
2017	7	8～9	1階作業場において、小包配達の前準備作業中、パレット下段から小包（2～3kg）を下へ向いて取ろうとしたとき、腰に痛みが生じた。	58	110101	19	100～ 299
2017	7	10～ 11	店に玄米を配達中、トラックから玄米（30kg）を降ろそうと持ったときに、腰を痛めた。	40	40301	19	30～ 49

2017	7	11~ 12	納入先のゴルフ場で、玉ねぎ（20kg）を納入中、食堂までの階段で荷物を持ったまま腰をひねった。	69	80209	19	10~ 29
2017	7	10~ 11	厨房から空のビールサーバーの樽を3個（5kg×3個）両手で持ち、外に運び出す作業中に、腰部を捻り負傷した。その後も業務を続けていたが、麺つゆ（商品）の容器（10kg）を移動するため持ち上げる作業の際に痛みが強くなった。	42	140201	19	30~ 49
2017	7	16~ 17	営業所内のプラットホーム付近で、上段にある商品をフォークリフトと踏み台を使わずに商品を取ったため、商品が落下し、コンテナと商品の上に手を挟まれた。	54	80109	4	50~ 99
2017	7	10~ 11	使用済みの棚板をカゴ台車に2段積みで立てかけて積んでいたところ、下段の棚板が斜めになっていたので積み直そうとして、上段の棚板を取り除いているときに棚板が倒れてきて、左手に当たった。	26	80209	5	100~ 299
2017	7	7~8	朝現場に出発する前の準備中、トラック荷台よりエアコンを降ろすときに、腰に負担がかかり痛めてしまった。	44	30209	19	10~ 29
2017	7	7~8	荷卸しの為、トラックの観音扉を開け、ラッシングバーを外した際、荷物が崩れてきた。その荷を受け止めようとしたが、支えきれずに左腕を負傷した。	37	40301	5	1~9
2017	7	11~ 12	構内において、アルコール入りのポリ容器（18kg）をトラックに積み込む作業中に、急に腰に痛みを感じて負傷したものである。	48	40309	19	10~ 29
2017	7	13~ 14	宅配便センターにて、トラックからロールBOXを降ろす作業をする際に、ストッパーをかけたつもりでいたが、不完全だったために荷台からロールBOXが落下しそうになった。支えようとしたが支えられず、ロールBOXが落下し、地面とBOXに挟まれた。	26	40301	7	50~ 99
2017	7	5~6	荷降ろし作業中、カゴ車に荷物を移しかえているとき、左腕に痛みを感じた。4週間程は様子を見ながら湿布を貼り、テーピングで固定して作業をしていたが、痛みが引かない為、上長に報告	46	40301	19	50~ 99

			後、病院へ行き受診した。				
2017	7	17～ 18	No.2投入コンベア荷卸スペースにて、10tアームロール車から梱包物の荷卸しを行う作業中、荷降ろしを行うため、左後方部で後方扉を開放した後、トラック前方に向かうとき、荷が落ちてこないだろうと思い、安全にトラック前方から回り込むのではなく、横着してトラック後方を通行した。真後ろの上部を見ずに移動したところ、積み荷の圧縮梱包物が不意に左足甲に落下した。	43	150102	4	10～ 29
2017	7	9～ 10	工場内にて荷扱い中、腰を捻って痛めた。	24	11209	19	10～ 29
2017	7	10～ 11	住宅建設現場にて、荷台の上に乗し、積載されていた床パネルの固定釘を外した際に製品が動き、危険と感じたため荷台の上から車下へ飛び降り、左足かかとを強打した。	56	40301	1	10～ 29
2017	7	16～ 17	工事現場において、外構工事作業中、ダンプから降ろすためにセメントを持ち上げたところ、袋が他の荷物に引っかかっていたため、重量がかかり腰に激痛がはしった。	40	30201	19	1～9
2017	7	12～ 13	患者を案内するためにエレベーター前に集めていた際、患者の車椅子フットレストに躓き転倒し、床面に右膝を打って受傷した。	67	130201	2	50～ 99
2017	7	8～9	被災者はゴミ収集作業に従事し、運転手と共に終日作業に追われ、業務量も最近になく多量であった。翌日朝、右膝の異常に気付き、整形外科に行き療養を行ったものである。	48	150109	19	10～ 29
2017	7	13～ 14	包装室において包装機のロール交換の準備中に、包装機横に積まれた交換用のロール（18kg）の芯の内側に貼られたロット番号を確認するためロールをひっくり返した際、下のロールとの間に指をはさみ負傷した。	25	10109	7	50～ 99
2017	7	10～ 11	1階畜産原料庫にて、牛肉ミンチ材（27.2kg）を開梱して、専用カーゴ車に段積みしているとき、腰に無理な負荷が掛かってしまい、腰を捻り、背骨に痛みが発生した。	38	10109	19	500～ 999

2017	7	18~ 19	会社の2階と1階を入れ替えるため、朝から社屋内で引っ越し作業を行っていた。重い書類入り段ボール箱を、徒歩と手作業により、階段を数十回上がったたり下がったりしたため、夕方に腰に激痛を感じたが、我慢して翌日以降も仕事を続けた。その後、腰に激痛がはしり動けなくなり、救急車で病院に運ばれた。	58	80409	19	1~9
2017	7	16~ 17	社内倉庫で書類を探していた際、書類が入ったダンボール（A4、500枚束×10束）を足元から持ち上げたとき、腰に痛みがはしった。	42	170209	19	50~ 99
2017	7	16~ 17	社内倉庫で書類を探していた際、書類が入ったダンボール（A4、500枚束×10束）を足元から持ち上げたとき、腰に痛みがはしった。	42	170101	19	500~ 999
2017	7	15~ 16	積み降ろし作業中、右手首に痛みを覚えた。当初は軽微な痛みであったが、翌日以降の作業で徐々に痛みが増したため、湿布に加えテーピングや鎮痛剤を服用して対応したが、右手首を小指側に傾ける等、負担をかけると強い痛みが発生した。	59	40301	19	500~ 999
2017	7	9~ 10	被災者は、請負現場である倉庫内で荷卸し作業に従事していた。コンテナからパレットへ段ボール（5~6kg）を降ろした際、腰をひねって痛めてしまった。現場責任者に確認したところ、扱っていた荷物は1~2kgで、無理な体勢を取ったり、業務負荷はなかった模様である。就業から1時間で痛みを訴え、そのまま歩いて早退した。	61	170101	19	50~ 99
2017	7	6~7	ロールパレットの蓋を外して、ロールパレット横に蓋のフックを掛けようとした際、フックがうまく掛からず、右足親指部に落下させて負傷した。	28	40301	4	30~ 49
2017	7	6~7	仕分け作業時、荷物が積み込まれたカーゴテナーを2台並べ、荷物を降ろしていた。その際、右側のカーゴテナーを位置調整で動かした際、車輪が右足の甲部分にのり上げた。（安全靴未着用）	40	50101	7	50~ 99

2017	7	14～ 15	表彰式会場において、控室に保管していた賞牌の確認をするため、およそ1kgの賞牌14個が入った段ボールを収納棚下段から取り出そうとしたところ、想像以上に重かったことと、中腰の不適切な姿勢であったことから、腰に大きな負担がかかり、痺れがはしり下半身に力が入らなくなり倒れた。	33	170209	19	500～ 999
2017	7	15～ 16	配送センターの倉庫内で作業中の被災者が、商品（会議テーブル）が縦積みされたカゴ台車付近を通行したとき、カゴ台車から倒れてきた商品とぶつかり、骨盤を骨折した。	67	170209	6	10～ 29
2017	7	14～ 15	ゴルフ練習場で、新しいワイヤーを張るためにワイヤーを持ち上げようとしたとき、1人で持ち上げよとして勢い余って、腰を負傷した。	28	30302	19	1～9
2017	7	10～ 11	薬局において、朝始業後間もなく、各病棟に配布する薬剤を搬送カートに積み込む作業中、薬液の入った重さ約4kgの箱を持ち上げ、高さ約130cmの最上段に背伸びをして積み上げた時、背部に違和感と疼痛を感じた。その作業から約1時間後、薬局内のクリーンベンチ室において、翌日の全患者分の輸液等を搭載したワゴン（荷重約30kg）を移動し、患者毎に分別しながら別の3段棚付きワゴン（高さ上段80cm、中段50cm、下段10cm位）に積み替え作業をした。そのとき、中腰での不自然な体勢の作業のため、前の作業時に痛めた背部に異常な負荷がかかり、痛みで起立困難となり呼吸苦も感じた。	44	130101	19	300～ 499
2017	7	8～9	洗浄室で洗浄中に、食器を入れたバット（約20kg）をシンクへ移動する際に滑って体勢を崩し、腰に痛みが出た。その後、病院で腰部捻挫との診断を受けたが、後日に調理場で両手鍋（約22kg）を移動する際、さらに腰の痛みが悪化した。	34	80209	19	100～ 299
2017	7	17～ 18	売場において、荷物（オリコン、縦45cm×横60cm×高さ30cm、15kg）台車にのせ、商品を店頭に並べる作業を、2時間程続ける中で腰を痛めた。	57	80201	19	100～ 299

2017	7	11～ 12	店内バックヤードにて、カゴ台車から荷物を降ろしている際に振り返ったところ、置いてあった段ボールに躓き転倒し、床に強打して左肘橈骨骨折を負った。	42	140201	2	30～ 49
2017	7	13～ 14	被災労働者は、配送先店舗の道路上にトラックを停車させ、荷台上で積荷を降ろす作業を行っていた。積荷のバイクを梱包していたバンドを掴みずらしていたところ、バンドが切れて荷台上から落下し、ガードレールに背中を強打し負傷した。	32	40301	1	10～ 29
2017	7	19～ 20	番重（おにぎりや弁当が入っている薄い箱）を4～5枚程重ねて持ち上げようとしたとき、腰と膝を痛めた。	45	40301	19	50～ 99
2017	7	14～ 15	荷物の積み下ろし作業中（重さ50kg程の発電機を持ち上げたとき）、腰を痛めた。	48	40301	19	1～9
2017	7	9～ 10	1階入荷エリア7番レーンで、商品の検品作業中、レーン上のダンボールを引こうとしたときに、前方よりダンボールを押されたため、右手首を捻挫した。	21	50101	6	500～ 999
2017	7	15～ 16	倉庫内で作業中、被災者が、商品（会議テーブル）が縦積みされたカゴ台車付近を通行したとき、カゴ台車上から倒れてきた会議テーブルとぶつかり、骨盤を骨折したものである。	67	40301	5	30～ 49
2017	7	14～ 15	荷下ろし作業中、荷台の上にはいた運転手に荷物が倒れ、左足を負傷した。	43	40301	5	10～ 29
2017	7	8～9	利用者を追いかけていた際、目の前に椅子があったため、中腰で椅子をどかさうとした際に腰に痛みがはしり、そのまま立てずにしゃがみこんだ。	45	130201	19	50～ 99
2017	7	9～ 10	開店前の準備中、レジサッカー台横にあるドライアイス自動販売機において、バックヤードにある冷凍庫からドライアイスの入った発泡スチロールを販売機まで運び、ドライアイス自動販売機に補充する際、ドライアイスの重みにより手が滑り、発泡スチロールを持ったまま右手の甲を自販機にぶつけ、右手甲を骨折し	58	80209	3	100～ 299

			た。				
2017	7	0~1	搬入作業中、約20kのお米を台車から棚に移動する際、腰を痛めた。	39	40301	19	10~29
2017	7	8~9	ホテルから返却された使用済みシーツを振り分けていたところ、浴衣が混ざっていたため、少し離れた浴衣用のカートに投げ入れようとした。安全柵に足を掛けたところ足が滑り落ち、目の前にあったカートで胸を打った。	63	11703	2	100~299
2017	7	9~10	工場内で、鋼材製板を二人で移動する作業において、クレーン等の免許無資格者が、台座に載せた350kgの鉄板を2.8tのクレーン操作で吊り下げ移動中、地上50cm位の位置で台座のバランスが崩れ、鉄板が滑り落ち、鉄板場を押さえていた被災者の両もも（ひざ上部）に当たり出血し、左脛と踝、右足甲を骨折した。	59	11701	4	10~29
2017	7	15~16	工場内において、プレカット（開口）加工中、製品を荷台に降ろした後、体を伸ばした際に腰に痛みを感じた。	38	10409	19	1~9
2017	7	8~9	客先で、ドラム缶（220?）40本をパレットに積む作業をしているとき、腰に激痛がはしった。	53	40301	19	10~29
2017	7	13~14	廊下でカートからリネン袋を下ろすとき、誤って膝裏の靭帯を痛めた。	69	150101	19	10~29
2017	7	9~10	当社大型車（最大積載量6,500kg）に、荷物（200kg位）を荷主にフォークリフトで積込みしてもらい、荷台から少しはみ出した部分を、荷台の下から手で押し込もうとし、一人で荷物の角を押したとき、左足首から音がし、痛みが出た。	46	40301	19	10~29
2017	7	14~15	資材置場において、足場を組む資材の片付け整理をしていたとき、高さ約2mの資材の上に登り、下に置いてある鉄パイプ（長さ約3m、重さ約7kg~8kg）を、しゃがみこんで1本持ち上げようとしたときにバランスを崩し、体勢が悪いまま飛び降り、右足から着地したとき、地面が砂利のため右足が滑ってしまい、右肩か	47	30209	3	10~29

			ら地面に強打し負傷した。				
2017	7	11～ 12	敷地内倉庫前のスペースで、紅茶が入った紙袋（50～60kg）の積み降ろし作業中、上段の荷物を持ったときにバランスを崩してしまい、腰に激痛がはしり倒れ込んでしまった。原因は、バランスを崩した荷物の落下をかばったために起きたものと思われる。	51	50101	19	10～ 29
2017	7	3～4	積んである巻物（高さ1.2m程）から飛び降りたとき、足首を捻った。	30	10209	3	50～ 99
2017	7	9～ 10	当社事業所において、被災者は、印刷作業中に印刷物の様子を見に行ったとき、コンテナ（縦53cm、横37cm、高さ20cm）が置いてあることに気づかず、躓いて転倒した。その際、左腕から地面についてしまい、左腕肘付近を骨折した。	62	11709	2	50～ 99
2017	7	9～ 10	自社車庫内の大型ウイング車に、空ドラム缶を2段積みにしてあり、1段目と2段目の間にベニヤ板を挟んで置いてあったドラム缶を、フォークリフトで荷台後ろ側の2段目より降ろしていった。ベニヤ板を片付けながら、荷台前の最後のドラム缶を降ろし、ベニヤ板をどかさうと後ずさりしたとき、ドラム缶とドラム缶の間に足が入ってしまい打撲した。	61	40301	3	30～ 49
2017	7	4～5	納品先に駐車し、トラック荷台からパン箱3ケースを取ろうと持ち上げたとき、腰部を痛めた。	58	40303	19	10～ 29
2017	7	8～9	構内において、製品のドラム缶をホームからトラックの荷台に載せようとしたとき、ホームと荷台の高低差があり、荷台へ降ろした直後にドラム缶が倒れて、避けたものの右足が避けられず、右足の指を骨折し、7cm程の開放の傷を負った。	25	40301	5	50～ 99
2017	7	17～ 18	工場内で産廃の処理をしていたとき、エンジンを詰め込む作業中に右手親指を怪我した。	32	11701	4	1～9
		13～	高さ80cmの所に置いてある、材料の入ったダンボール箱（1辺40				100～



2017	7	14	cm前後のほぼ立方体、重量6kg程度)を、使用材料置場へ移動させようと持ったときに、左肩と腰を痛めた。	45	170101	19	299
2017	7	13～14	食堂の前で、板状の石をクレーンで移動させているとき、その石が割れて手で押さえようとして挟まれた。	35	10909	7	10～29
2017	7	8～9	工場の炊飯室において、冷却後の舎利の積み替え作業のとき、6段目の舎利バツカンを積み上げた際、踏ん張った左足に違和感があった。作業を続けるが痛みが増したため受診したところ、骨折と診断された。	46	10109	19	300～499
2017	7	16～17	構内にてDM便の詰まった箱を持ち上げ移動中、腰に負担がかかってしまい、腰を負傷(骨折)した。	67	40301	19	30～49
2017	7	16～17	後方に什器を取りに行こうと走っていたところ、白線より外に出ていたゴンドラ脚部分に躓き、膝を強打した。痛みがひかないため、そのまま病院へ行った。	55	80209	3	50～99
2017	7	17～18	構内にて、荷物の入ったコンテナを移動中に置き場所に迷い、中腰の上体を続けていたところ、腰に痛みを感じた。	67	170101	19	100～299
2017	7	19～20	トラックヤードエリアからオフロードエリアに向かう通路にて、到着した輸出CMPをオフロードエリアに向けて搬送中、後方から同様に搬送されてきたCMPが踵にぶつかった。	42	40301	6	50～99
2017	7	15～16	冷蔵庫を持ったときに手が滑って、冷蔵庫が右足の親指に乗り、足を怪我した。	34	140201	7	1～9
2017	7	6～7	構内にて荷物の仕分け作業中、ボックスの上段の荷物が崩れ落ちてきて、その際に後ろへ転倒した。その際に背部を作業用ローラーにぶつけてしまい、痛みがしばらく続いたので病院へ行ったところ、肋骨骨折と診断された。	58	40301	5	100～299
			店舗にて、店内巡回管理・駐車場他の放置カートの回収およびレジかごの入替業務に従事していた。レジかご(W500×D350×H240mm、0.7kg)の入替業務(次々と積み重				

2017	7	16～ 17	ねられていく買物かごと清算かごとを両手で10～20個位ずつ重ね持ち、カートに50個強を積み上げ（地上1.7m）、倒れないように移動させて所定の置き場に降ろし、買物かごと清算かごの入替を繰り返し行う）に、1日平均6時間位従事していた。前月下旬頃より、右手に痺れを感じ、首に痛みがはしるようになった。	66	170201	19	50～ 99
2017	7	13～ 14	ビニール袋に入ったチョコレートの再利用品を10kg入りにするため、台車からビニール袋（14kg程度）を秤にのせる際、腰に違和感を感じたが、大事には至らないと自己判断し、報告をせずにそのまま通常の作業を続けた。	47	10104	19	500～ 999
2017	7	18～ 19	荷積み作業中、プラットフォームでカゴ積みの荷物を移動後、カゴ下部の隙間につま先が引っ掛かり、そのまま後方に転倒した。その際に、右足首および首を捻り負傷した。	53	40301	2	30～ 49
2017	7	9～ 10	物流センター内、作業場のデスクで出荷表の確認をし、別デスク（パソコン用）に移動する際、腰にギクリと違和感が生じた。その後、当日の出荷準備をするため、中腰で商品が入ったパッキンを移動し、商品の振り分けをしているときに、腰の痛みがひどくなり自立歩行が困難になった。	39	80109	19	10～ 29
2017	7	19～ 20	会員制サロン内で、ディナーショーの接客が終わり片付け作業中、ワゴンへ重たい物（お皿や様々な器具）の入ったカゴを移す作業をしているときに、膝に何度かカゴをぶつけた。その後、宴会サービスから借りていたものを返す際、走って返しに行き、店舗に戻った時に痛みが出てきた。痛いまま勤務を継続し、退社後、自宅に着いてから立ち上がれず、右足が動かなくなった。	21	140101	3	500～ 999
2017	7	10～ 11	自社倉庫にて品物の加工作業をしているとき、屈んだ状態で製品が倒れないように持ったまま、横に置いていた道具を取ろうと身体を右へ捻ったところ、右膝から鈍い音がして動けなくなった。	58	170209	19	1～9
		12～	当社施設においてダンボール箱を足で踏み潰す作業を行っていた。その際にダンボールの上で右足が滑り、垂直に沈む形で体				10～

2017	7	13	が倒れたので、右手で体を支えようと手をついた際に右手首を骨折した。	44	30309	2	29
2017	7	15～ 16	倉庫内において、商品ピッキング作業をしているときに、商品の入った箱を持ち上げた際、本来ならば腰を落として商品を持ち上げなければならなかったところ、不意に腕の力だけで持ち上げたため、腰に負担がかかり負傷した。	31	170209	19	10～ 29
2017	7	16～ 17	走行中、対向車の後ろから原付バイクが飛び出し、自車の前を横切ったので急停止した際、積荷の鋼材が移動して、トレーラーの座席を押すような形で運転席に飛び出し、腰及び背中を負傷した。	23	40301	6	50～ 99
2017	7	14～ 15	客先工場で、鉄製の踏み台（長さ2m、重さ30kg）を2人で持ち上げて運んでいるとき、躓いて体勢が崩れ、持っていた踏み台がずれて、その踏み台の角で左膝の内側を強く打ち負傷した。	54	11301	3	50～ 99
2017	7	10～ 11	食器の洗浄をしているとき、使用後の食器をつけるための水が入った大きなトレーを持って水を流そうとした際、急に腰が痛くなった。	38	10109	19	10～ 29
2017	7	6～7	製品をダンボールに手詰めするラインにて、作業場近くにダンボールのストックを積んでいた。組立前のダンボールを10枚ほど持ち、ストックの上に積もうとした際、普段より高く積もうとしたため、右手首を捻り、筋を痛めた。また、ダンボールの端を持っていたため、手首に過重な負荷がかかってしまった。	42	10104	19	1000 ～ 9999
2017	7	14～ 15	自社ヤード内で、トラックから資材を荷下ろし中、資材に指を挟んだ。	51	30203	7	10～ 29
2017	7	9～ 10	納品先にて、3段積ドラム荷卸しの際に、ドラム缶を背にしているとき、一番上（3段目）のドラム缶が被災者の上に落ち、ドラム缶とともに荷台から落ちた。	42	40302	4	10～ 29
			押出機に部品を取り付けようとしたとき、積荷の2ヶ所にワイ				

2017	7	10～ 11	<p>ヤーを掛け、リフトの爪で持ち上げていたが、リフトの爪が柱の梁に当たるため、リフトの爪の位置を変えようと一度積荷を地面に下ろした。その際、積荷が安定しないのでA氏が支えていたが、下ろした拍子に積荷が倒れそうになったため、咄嗟に手を出してしまい、柱と積荷に手を挟まれ、左手薬指を複雑骨折した。</p>	68	10805	7	30～ 49
2017	7	15～ 16	<p>厨房内洗い場で洗い物の作業中、オーダーが通ったので餃子場に行こうとしたとき、洗い場の下に置いていたシャル箱（餃子を入れている箱）に足が躓き転倒した。その際に左手をついたため、左手肘の骨にひびが入り、胸に打撲を負った。</p>	53	140201	2	30～ 49
2017	7	10～ 11	<p>2階宴会場バックヤード通路にて移動中、通路の中程で作業中だった別の作業員を避けて通ろうとした際、通路脇にあった配膳用トレイに右足つま先の辺りを引っ掛けてしまい転倒した。転倒時に額の右側と右膝を床に打った。その後も業務に従事したが、帰宅後に痛みが強くなった。</p>	68	140101	2	100～ 299
2017	7	17～ 18	<p>事業所敷地内の充填室前で、ハロン化物消化設備放出試験用テストボンベの排圧作業を行っているときに、ボンベの上部と下部を職員2人で支えながら、手動起動装置で操作していたところ、排圧の圧力で支えきれなくなったボンベが倒れて、下部で支えていた職員の頭部をかすめるように接触して負傷した。</p>	24	80109	6	10～ 29
2017	7	9～ 10	<p>工場D棟パイル置場にて、当日出荷する杭を無線操作の天井クレーンにて取り出すため、杭（径80cm、長さ13m）を1本吊り、横移動（約60cm）して出荷杭と移動杭の間に入り、吊っている杭を仮卸ししたとき、杭の着地面に歯止めがあるのに気がつかず、その上に卸したため、杭が自分の方に転び挟まれた。</p>	57	40301	7	1～9
2017	7	7～8	<p>1人でケーブル定寸カットをする準備を行っていた際、ケーブルドラム（29.8kg、径600mm）をジャッキにのせるため、片側に鉄の棒をのせ、もう片側を持ち上げ、ジャッキにのせようとしたところ、腰部に痛みを感じ、そのまま地面に座り込み、寝ころんで</p>	53	30203	19	1～9

			しまった。すぐ治ると思い2時間ほど横になり、起き上がろうとした際に激痛を感じたため、救急車を要請し搬送された。				
2017	7	13～ 14	倉庫内で行事用の椅子を借りるため搬出しているとき、椅子を持ち上げた瞬間に、右腕に強い痛みが生じた。椅子は5脚ずつ（約6kg）紐で一纏めにしており、他の椅子と絡み合っていたため、力を入れれば絡みが外れると思い持ち上げたが、結果的に受傷した。	66	130201	19	10～ 29
2017	7	9～ 10	食品リサイクルセンター内において、受け入れ台に回収した生ゴミ500L容器の台車を搬出作業中、一箱ずつ運搬していた際、ゲートの重量で崩れて500L容器のバランスが悪くなったので、体勢を立て直していたところ、先に出していた500L容器との間に手が挟まり左手小指を負傷した。	27	150109	7	30～ 49
2017	7	11～ 12	店舗通路にて、冷蔵商品の補充作業をし、他売場の商品が少ないため、違う缶キャリアに載せ替えようと、最下段の500ml缶1ケース（約13kg）を持ち上げたとき、腰に電気がはったような激痛があった。	49	170209	19	10～ 29
2017	7	11～ 12	商品の整理・確認中に足首を捻った。	32	80209	19	10～ 29
2017	7	15～ 16	工事現場において、仮設ハウスの設置台を組立中に立ちくらみがあり、単管に足を取られて躓き、右手をついて、手首を負傷した。	53	30107	2	30～ 49
2017	7	10～ 11	作業中に冷蔵庫を運搬していたとき、冷蔵庫を落としそうになり、咄嗟に足を冷蔵庫の下に入れ、足の小指を骨折した。	21	40301	4	30～ 49
2017	7	6～7	市場場内にて、魚の選別作業のため、高く積まれたコンテナの上段を取ろうと手を伸ばした際、手を滑らせて、コンテナを足元に落とした。	61	170209	4	50～ 99
2017	7	10～ 11	資材搬出の荷降し作業の補助中、吊荷の着地時に、吊荷の梱包がゆるみ、吊荷の間に指が入り、指を負傷した。	24	30209	7	10～ 29

2017	7	15～ 16	店内の飲料の整理・補充作業中、ジュースの段ボールを足元に置いていた。その上に乗り作業をしていたために、滑って転倒した。	44	80209	1	10～ 29
2017	7	16～ 17	倉庫鉄筋補強工事のため、工業作業場において、次の日の段取りのためにガスボンベをトラックに載せているときに、手を滑らせてガスボンベとトラックの荷台で右手を挟んで負傷した。	48	30201	4	1～9
2017	7	16～ 17	工場にて、クランプリフトラジエーター水点検のため出張点検中、2人で上カバーを取外中（後方）に、右側に積んで置いてあったトイレトペーパー用の古紙原料が荷崩れて来て、右側にいた被災者の左足に倒れ、左足くるぶし後方を骨折負傷した。	25	11701	5	1～9
2017	7	15～ 16	被災者は、缶詰を箱に入れる作業を行っていた。缶詰は、ステンレス製のクーラー（縦93cm×横80cm×高さ70cm）に入れられ、台車の上に載せられた状態で、作業を行っている周辺に置かれていた。前の作業分が終わったので、次の缶詰を用意しようと、被災者を含め3人でクーラーを動かしているときに、台車の車輪に右足甲・指を踏まれ負傷した。	25	10103	7	50～ 99
2017	7	8～9	畳の納品で、アパートのエレベーターで畳（2m×1.2m×5.5mm、重さ30kg）2枚を運び、2階に着き、エレベーターから畳2枚を同時に抱え持ち上げたとき、首の左側面から左肩にかけて激痛が起こり、作業を続けられなくなった。	32	11709	19	10～ 29
2017	7	13～ 14	お客様宅にて、LPガスのボンベを肩に担いで運び、地面に降ろそうとしたとき、底のスカートを掴み損ね、その勢いのままに右足甲にボンベを落とした。	21	80204	4	10～ 29
2017	7	10～ 11	台車（温冷カート）を動かしているとき、背中に痛みを感じた。その後、大きなカレー鍋を胸で支えるように抱える作業等を行ったところ、痛みにより徐々に立ってられない状態となった。数回通院して検査した結果、背骨7番を圧迫骨折していた。	60	80209	19	1～9
			冷蔵庫3階B棟荷捌場にて、当事者が1階より引取便接車の無線連				

2017	7	14~ 15	絡を受け、予め出庫準備済の貨物から、対象の出庫（12kg）を別のパレットに移そうとしたとき、誤って手を滑らせた。貨物が落下しそうになったため、慌てて貨物の下に手を回し持ち直そうとしたところ、右手人差し指を挟み負傷した。	31	50101	7	10~ 29
2017	7	6~7	当社工場内のピロー（個包装）包装室内で、個包装機械のスイッチを入れたあと、個包装機械の横に置いてあった個包装後の飴を一時保管するための段ボール箱に足を取られ、横転して尻をついたとき、左足の付け根辺りを骨折した。	64	10104	2	30~ 49
2017	7	16~ 17	配膳室で、洗浄した保温食缶（直径約400cm、高さ約40cm、重さ4kg）を乾燥室（高さ約1.5m、棚3段）に入れようとしたとき、手が滑って落とし、右膝を強打した。その後、湿布等にて様子をみていたが、膝がガクツとしたり、痛みがとれないため病院を受診した。	62	130101	4	500~ 999
2017	7	11~ 12	客室にてガラスコップを洗おうとしたとき、ガラスコップが割れていたのに気づかず、スポンジで洗った時に急に痛みがあり、見ると右手人差し指が切れて、身がむき出しになっていた。	38	150101	8	50~ 99
2017	7	9~ 10	高さ1m位のトラックの荷台から、袋セメント（25kg）を降ろそうと持ち上げたときに負傷した。	31	10901	19	30~ 49
2017	7	10~ 11	店舗内備品庫にて、重さ17kgの米の納品をしていたときに、狭い空間内での作業であったため、無理な体勢で米を抱えたことにより、左肩を負傷した。	41	140201	19	30~ 49
2017	7	11~ 12	雨の日に、倉庫内で商品を納品場所に納品する際、商品の入ったダンボールを両手で抱えて持ち上げたとき、ダンボールの底からワインボトルが抜け落ち、右足親指を骨折した。	39	80209	4	1~9
2017	7	8~9	元請現場での地震復旧工事で、上部と下部がはめこみ式の本棚の居座り具合が悪かったので、一人で本棚の下にベニア板を入れて調整しようとした。屈んだ状態で本棚の下部を持ち上げたとき	62	30202	4	1~9

			に、上部が外れて自分の頭の上に落ちて、一瞬、頭がボーっと なってしまった。そのとき腰や背中が痛くて、その場にうずく まってしまい、痛みのため、そのまましばらく動けなくなった。				
2017	7	6～7	事務所兼寮に事業主が迎えに来たので、トランクに道具箱（幅 1200mm×奥行600mm×高さ600mm、重さ30kg程度）を積み込んで いた。一人で道具箱を抱えトランクに乗せた際、きちんと乗り きっておらず、ずり落ちてしまい、道具箱が傾き、そのまま右足 の上に落下し骨折した。	18	30209	4	1～9
2017	7	22～ 23	当店裏厨房にて、床の清掃のため、水を入れたバケツを持ち上げ たとき、腰に激痛がはしった。	21	140209	19	1～9
2017	7	8～9	デイサービス利用者宅の庭先のゴミ袋が積まれている付近で、利 用者を車椅子で送迎車へ乗せ、後部ドアを閉めるときに、積まれ ていたゴミ袋に足をとられ、後ろに転倒した。その際、後方に ゴミ袋や輪切りにされた丸太があり、腰と首をぶつける形での転 倒となった。ぶつけた部分の痛みと、むち打ちのような症状が 出てきた。	36	130201	2	100～ 299
2017	7	14～ 15	段ボール仕分け作業で、オリコンの4段目を積むため、10kgのオ リコンケースを持ち上げたとき、腰痛が発生した。	19	80401	19	100～ 299
2017	7	9～ 10	商品納品先の駐車場にて、納品するビール樽をトラックの荷台よ り降ろす際に、二段積みになっていた上部の樽を取り損ね、右足 に落下し負傷した。	28	80109	4	100～ 299
2017	7	9～ 10	事業所（蔵）の駐車場にて、車から荷物（醤油やみその製品、15 kg程度）を降ろすとき、腰に痛みがあり動けなくなった。	33	10109	19	1～9
2017	7	17～ 18	ローボード運搬中、面を下向きにしてしまい、その際、パットか ら引出しが右足親指に落ちた。	39	40301	4	30～ 49
2017	9	9～ 10	本社工場の1階で冷凍した鮭をダンボールに詰めている時にダン ボールに詰める前の鮭が滑って落ち左足の甲にぶつかった。	62	10102	4	50～ 99



2017	9	8～9	現場にて荷下ろしの最中、積んでいた木箱を荷台上で僅かに移動させるため、木箱に張られていた薄い金属製バンドをつかみ持ち上げようとしたところ、右手が横に滑り持ち上がらなかった。痛みが無かったが、違和感を覚えたので右手を見たところ、はいていた皮手袋の人差し指、中指、薬指（負傷箇所）が切れており、手袋を外してみると当該箇所が出血し創傷を負った。	34	40301	8	10～ 29
2017	9	16～ 17	敷地内にて、午前に精米した米が入った紙袋（重さ30kg）を一時間に約40袋のペースでパレットに積み上げる作業を前日よりしていた。補助作業と並行していた作業中、腰に痛みが生じたが残り10分程で終了時刻だったので作業を続けるも作業後も痛みが続いたため、腰にテーピングを施して帰宅したが、翌朝になっても痛みがおさまらず通院を開始した。	20	60101	19	1～9
2017	9	15～ 16	商品の入ったプラスチック製の箱（たて36×横51×高さ30・重さ20kgぐらい）を積み上げる際に左手首を捻った。手首に少し違和感がある程度で痛みも無かったので、会社に報告せず業務を続けた。翌日は休みで手首の痛みは、昨日よりあったので、湿布をはって過ごしたが、次の日に起床すると手首の痛みがひどくなっており腫れもあったので、会社に報告し病院へ行った。	69	11703	19	100～ 299
2017	9	9～ 10	ホーム上で仕分けの作業を行っていた所、腰に違和感を感じたが、そのまま1日配達業務を行ったが、段々痛みが強くなり、次の日になっても痛みが引かない為、病院で診断を受け、腰部挫傷と診断されたものである。	31	40301	19	100～ 299
2017	9	8～9	当社にて、店内で商品品出しに使ったカゴ車を片付けるため、カゴ車3台（1台約20kg）を畳み、店舗入口から外へまとめて運び出した際、カゴ車同士がぶつかった衝撃でカゴ車の車輪1つにロックがかかってしまい、カゴ車3台がバランスを崩し右足に倒れてきて負傷。	26	80209	6	10～ 29
			定型外区域で、積込作業をしているときに、農業用マルチシート				

2017	9	10～ 11	(1.2mの束、重さ14kg)を、カゴ車の奥に積み込もうとして、両手に抱えて持ち上げたところ、背中に痛みが生じて屈む姿勢ができなくなった。	36	80401	19	50～ 99
2017	9	16～ 17	事業所内での修理品の梱包作業において、大きな荷物の上げ下ろしの際、右わき腹に痛みを感じ、早退し病院で診てもらったところ、ひびが入っていると診断されたもの。物の落下、人体への衝撃はない。荷物のサイズ、重さは様々。	60	11409	19	10～ 29
2017	9	10～ 11	病院4階西病棟で台車からオリコン(大)を持ち上げ、狭い廊下を運搬時に腰を痛めた。	42	170209	19	10～ 29
2017	9	11～ 12	豚肉を2人で持った際、持ち手の角度が悪く手首の捻挫した。 (ひねったのではなく、持ち上げたときに持ち方が悪かったためいためた)	47	80109	19	10～ 29
2017	9	15～ 16	集荷先の倉庫から、20キロ入りの米を軽四輪車へ積み込み作業中、8個ほど積み込んだところで急に腰に痛みがでたものである。	36	110101	19	500～ 999
2017	9	20～ 21	屋外用土売場で品出し作業を終えて片づけ中に、照明が消えて暗くなり、空の木製パレット(110×140×13cm)に気づかずにつまずき、ころばないように右足で踏ん張ったさいに右足をねじって、右足甲の立方骨が欠けた。	16	80209	19	50～ 99
2017	9	8～9	配膳先にて、配送車へコンテナ回収している時、トラックのテールゲートとコンテナの間にはさまれ腰を打った。腰に痛みが出た。	66	10109	7	30～ 49
2017	9	14～ 15	商品の棚出しのため、入荷した商品のダンボールを運んで下す作業をしている際、腰に痛みを感じた。	41	80209	19	1～9
2017	9	10～ 11	被災者は箱出し作業中に移動するため体の向きを変えた際、足首を捻り捻挫した。	44	80401	19	100～ 299
			アパート新築現場にて、運搬してきたパレット積載の外階段用の				

2017	9	9~ 10	床板材（総重量1トン）を、通常はパレットのままクレーンで降ろすところ、現場周辺が狭いため、20メートル離れた空き地に駐車し、そこから現場の職人と二人で数回に分けて抱えて納入した。腰に痛みを感じ、帰宅後自宅で静養、歩行も困難になった。	50	40301	19	50~ 99
2017	9	16~ 17	工場内のウレタン加工作業場所にて、二人作業でウレタンを移動していた所、一人が先に手を離し、腰に負担が掛かり腰痛症となった。当日、翌日は通常作業していたが、徐々に痛みが酷くなり休業する事となった。（全治3週間）	52	11709	19	100~ 299
2017	9	4~5	工場内の会社が借りている倉庫にて、冷凍保冷ボックス（縦71.5cm、横46.5cm、高さ52.5cm、重さ20kg~25kg）を配送用トラックへ積み込み作業中、保冷ボックスの両脇に付いている取っ手を持ち、10cm位保冷ボックスを持ち上げて体をねじった際に、腰に痛みが走って負傷したものである。	36	40301	19	10~ 29
2017	9	20~ 21	地下1階洗い場にて、陶板（1個約280g）を洗いあげ、これを収納ケース1箱に120個入れ、高さ120cmの台車の上に格納しようと床面より持ち上げたところ、この収納ケースが本人側に傾き、ケースの縁の部分が右胸部を圧迫した。このとき、右胸部を骨折した。本来、この業務は収納ケースに50個を目安収納しているが、倍以上の個数を収納したため、重みにたえきれず、収納ケースが傾いたことによる事故であった。	56	140101	6	10~ 29
2017	9	19~ 20	2階調理場の冷蔵庫に入室し、フルーツの入った箱を持ち冷蔵庫から出ようとした際に、足元にあった箱に躓き転んで左膝を強打。その日は様子を見ながら帰宅したが、腫れと内出血がひどいため、後日病院でMRIを撮った。	54	140101	2	30~ 49
2017	9	15~ 16	売場でお買い上げ商品をスキャンしようとした際、台車の載せてあった炬燵（縦100cm×横100cm×高さ10cm、重さ10kg）がバランスを崩して落ちそうになった為、支えた時に炬燵に左膝をぶつけて皿にひびが入った。	52	80201	3	300~ 499

2017	9	6~7	リサイクル工場内において、攪拌機に小麦粉を入れる作業時、1台ずつに小麦粉を入れる時、背中を曲げると違和感を感じた。それから腰椎、左足が痛くて足を引きずるようになり、杖を使用しなければ、左足が思うように歩くことができなくなった。	64	11709	19	10~ 29
2017	9	11~ 12	店内中央売場において、商品撤去作業中、商品を入れた折りたたみコンテナ（重量約20kg、縦36×横53×高さ32cm）を積もうとしたところ、重量があったため左手薬指第一関節を捻った。その後、湿布をして業務をしていたが、時間の経過とともに痛みが増してきた為受診した。	38	80209	19	1~9
2017	9	11~ 12	現場内において、一輪車で荷物を運搬していたところ、足場が悪く、また予想以上に重量があったことから、無理な荷重がかかり、右ひざを負傷した。	51	30199	19	50~ 99
2017	9	23~ 24	閉店前に牛乳（1ケース約12kg）を補充しているときに腰の違和感を感じ、大きなくしゃみした際、再度痛みを感じる。翌朝、立ち上がったら腰に強烈な痛みが走り、動けなくなった為安静にする。後日、救急車を呼び、肩に痛み止めを打ってもらうが、夜には左足の尻から踵まで痺れが走り、初診を受けた。	47	80209	19	50~ 99
2017	9	9~ 10	自局に到着した物品を保管しているグレーのパレットの上段に積んであったコピー用紙の箱（A4・10束入り）を下に降ろす時、箱の重量を右手親指の付け根の部分で受け止めてしまったため、負傷した。当日、医療機関を受診し靭帯損傷と診断される。	59	110101	19	500~ 999
2017	9	12~ 13	納品先にて荷卸しを行う際、最後尾の商品が崩れており、アオリを開けたところ商品が荷台からはみ出した為、荷台下から商品を手で押して荷台内に戻そうとした。その際、商品がバランスを崩し落下しそうになった為、体を離れたが手を添えており、落下の衝撃で右手を負傷した。	46	40301	19	50~ 99
			部品デポにおいて荷降し作業の後、車輛前部に積んでいたドラム缶の上のコンパネ板を片付けをしていた時にドラム缶とドラム缶				10~

2017	9	8~9	の隙間に左足を落下した。その後、走行していたが、痛みには耐えられなくなり受診した。	48	40301	1	29
2017	9	10~11	派遣先である倉庫内にて、ゴミ箱用のダンボールが並んでいる通路を歩行中、足がダンボールに引っかかってしまい、転びそうになり踏みとどまろうとしたが通路が狭かった為、バランスを崩し両手を突いて転倒した。転倒した先にパレットに積まれていた冊子にあごをぶつけ、地面に左ひざ、右ひざをぶつけ受傷した。	41	170101	2	30~49
2017	9	14~15	派遣先のプラットフォーム上にて、荷物の仕分け作業中、ダンボール（60cm×25cm×120cm、重さ約5kg）を運んでいた所、運んでいるダンボールで視界が遮られていた為、他の荷物に当たった反動で、プラットフォーム上から転落した（高さ約100cm）際、右足を負傷した。被災当日は、痛みはあったものの大した事は無いと思いそのまま作業を続けたが、翌日痛みが酷くなった為、受診した。	57	170101	1	100~299
2017	9	14~15	プラットフォーム上で荷物の仕分け作業中、ダンボール（60cm×25cm×120cm、重さ約5kg）を運んでいた所、運んでいるダンボールで視界が遮られていた為、他の荷物に気付かず当たった反動でバランスを崩し、高さ約100cmのプラットフォームより転落し、右足を負傷した。負傷した当日は痛みはあったものの大した事は無いと思いそのまま作業を続けたが、翌日痛みが強くなった為、受診したものである。	57	40301	1	50~99
2017	9	9~10	食品工場1F包装室小麦がセットライン製品搬送ラインで、不良品を発見し梯子（5段）を上り、ステージ上で動いているコンベアから製品（15kg）を、持ち上げた時に、左足に負荷がかかり左ひざを負傷した。	61	10109	19	100~299
2017	9	7~8	船倉内でコイルの検品中に1段目コイル上から体勢をくずし船底へ転落した。	38	170209	1	30~49

2017	9	10～ 11	店舗内倉庫において、品出し作業中、パレット4段積みの位置（高さ140cm）から、日用品商品入りのオリコン（12kg）を移動させる際に腰に痛みが走り負傷した。	26	80209	19	50～ 99
2017	9	14～ 15	重い荷物を持って配達先に届ける最中に、右ひざが曲がらない方向に曲がってしまった。	54	80201	2	10～ 29
2017	9	10～ 11	いつもの通り2～4K破棄商材を1mほどの高さのトラック荷台に積み込む作業を10～20分続けたところ、肩が若干痛み出したが、途中でとめるわけにはいかず更に続けた所、前より一層痛みを感じたので仕事を中断し、そのまま病院に行き、右肩挫傷と診断を受けたものである。	26	50101	19	500～ 999
2017	9	13～ 14	当事業場において、同社惣菜部門より届いた台車（高さ2メートル程度）から商品の入ったケースを出していた際、台車とケースの間に右手を挟んでしまい負傷したものである。	54	80209	7	50～ 99
2017	9	10～ 11	上記日時、当社駅前において客室清掃作業中だった。客室内を移動中に床に置いてあった拭き掃除用アルコール（容量500ミリリットル入りスプレー型ボトル）の容器を踏んでしまい、体勢を崩して左足を捻りながら転倒し負傷した。被災当時は痛みがあったが我慢しながら最後まで就労し、帰宅時になって痛みが酷く歩行困難になった為受診した。	56	140101	2	10～ 29
2017	9	23～ 24	1階食品売場にて、商品（醤油、1L×12本入り、約12kg）の入ったダンボールを台車から降ろし、補充しようとしていた。低いところからダンボールを持ち上げたとき、腰がギクツとなり動けなくなる。	50	80201	19	100～ 299
2017	9	13～ 14	出発するために、旅客搭乗後、機内客室中央通路の手荷物収納棚を閉めようとしたが、手が届かなかったため、座席横足掛けに乗って閉め降りた。その際、収納棚の重みがかかり右足ふくらはぎに激痛を感じた。その後、右足ふくらはぎは腫れていた。	53	40103	19	1000 ～ 9999
			店内入り口付近に陳列していた、炭酸飲料水50本入りケース（約				

2017	9	12～ 13	14kg) を買い物カートに積もうとしていたお客様を手伝っていたときに、腰に痛みが走り、そのまま店内倉庫に戻り、片づけをしようとしたところ、痛みが急激に増して、倉庫入口付近でうづくまり動けなくなった。	55	80209	19	30～ 49
2017	9	9～ 10	店内7Fバックヤードにて納品（ダンボール入りのカレンダー）を仕分け作業中、腰に痛みを発生した。	34	80209	19	50～ 99
2017	9	16～ 17	就業先である6F倉庫で作業中、30キロ程の荷物を持った際、右手の持ち手部分のパーツが外れ右足に荷物が落下。右手小指を負傷した。*当日は安全靴を着用して作業していた。	30	170209	4	500～ 999
2017	9	7～8	郵便局内の作業場で、郵便物の配達準備をするため、定形外郵便物が多く入ったケースをカートから持ち上げた時に腰を痛めた。	52	110101	19	300～ 499
2017	9	5～6	1階の1号機エレベーターからプラットー（フォークリフト）でパレットを引き出す際、プラットーのマスト部分がエレベーターのドアに接触し、ドアが閉まらなくなってしまったので、パレットを12枚重ねた上に乗りエレベーター上部の隙間をバールで広げようとした際、バールが隙間から外れた反動でパレット（高さ1.7m）から落下、腰を強打し、右座骨を骨折した。	54	40301	1	100～ 299
2017	9	4～5	被災者が降ろし場にて仕分け業務中、ベルトコンベアーからはみ出て運ばれてきた荷物が、被災者の腰部に強く衝突しその衝撃で前方へ転倒。それにより腰部を痛めた模様。	41	50101	6	50～ 99
2017	9	18～ 19	書類の箱を元の位置に戻そうと持ち上げた時に、右腕にブチッという痛みが走り、当日受診し右前腕部挫傷と診断された。箱の大きさは、（30×40×30cm、6～7kg）あわてて持ち上げたため、右腕に大きな負担をかけてしまった。	50	170209	19	300～ 499
			持病の療養のため1ヶ月程休んでおり、職場復帰初日、勤務時間の間で午前中は主に空ダンボールを潰して片付ける業務を行い、午後は粗小物が入った箱の60cm程持ち上げ小物仕分機の方に引				

2017	9	0~1	き込む業務に従事。箱の重さは大腿10~15kg程、重いものでも30kg未満、重い場合は女性スタッフと2人で作業を行っていた。作業中、特に発症するきっかけとなるような出来事は無かったが、翌日腰痛を発症、痛みで動きが取れず自宅で療養し、その後腰椎椎間板ヘルニアと診断を受けたものである。	58	50101	19	100~ 299
2017	9	23~ 24	エリアにて、CMPに積まれた奥側の貨物を取ろうと、CMPの奥側の貨物を平らにならず際に、不安定な体制だったため、手前の貨物の角が、右胸に体重が掛かった状態で接触し、激痛がはしかった。	52	50101	3	100~ 299
2017	9	18~ 19	旅客機が出発時、客室前方通路で旅客搭乗中旅客の手荷物（キャリーバッグ）を手荷物収納棚に収納するのを援助していた際、旅客が急に手を放した為、手荷物が落ちないように支えた、その時バランスを崩し、腰に鈍痛を感じた。	45	40103	19	1000 ~ 9999
2017	9	14~ 15	当社1F工場内での作業後、後片付けの最中、汚れを拭くためにウエスの入ったダンボール箱からウエスを取り出そうとしたところ、中でウエスが絡まっていたダンボール箱ごと落下、右肩を直撃した。	50	10701	6	10~ 29
2017	9	10~ 11	住民の出した廃プラスチックを収集する作業において、金属製の大型ごみ容器に入っていた物を一旦外に出し、右に振り向きながら容器の蓋を閉じようとしたところ、プラスチック製で折り畳みされたビン・缶用の箱の上に乗っていたため滑ってしまい、左足外側を勢いよく捻り込むようになってしまった、転倒はせずにすんだが、その後激しい痛みがあった。	69	40301	19	50~ 99
2017	9	18~ 19	当社倉庫にて、作業トラックから荷降ろしをしていたところ、荷台の資材を持ったが予想外に重く（20kg程度）よろけて、しりもちをついたはずみに右手を捻った。	47	30209	2	1~9
2017	9	12~	1階常温倉庫で店別の仕分けをしている時に、メンマ1ケース（15キロ）を腰の重さ程の台車に持ち上げようとしたところ腰を	53	40301	19	100~



		13	痛めてしまった。				299
2017	9	10～ 11	店舗内厨房において仕込み作業を行う為、配送されてきた氷入り魚の入った入荷箱（重量7～8キロ）を持ち上げた際、腰に激痛がはしり床に倒れ、そのまま起き上がれない状態となった、後日、急性腰痛症（ぎっくり腰）と診断された。	47	140201	19	10～ 29
2017	9	9～ 10	M6コース1便において、支店受け渡しの際、車両金庫室荷台から高さ1m位の箱台車の中に物件を置こうとした時、右側腰部を痛めた。	57	40301	19	500～ 999
2017	9	18～ 19	水産作業場にて、まな板（80×90、20kg）を4枚洗ってシンクから別の場所に動かそうとした時に、腰を捻ってしまい負傷した。	58	80209	19	100～ 299
2017	9	14～ 15	売り場にて一人で作業中、ドリンクケース（500?、2ケース）を運んでいた際に、手の甲を切ってしまった。	27	80201	8	50～ 99
2017	9	13～ 14	鉄のリール（重量物）を箱から取り出す際に痛みがでた。	20	170101	17	1000 ～ 9999
2017	9	12～ 13	厨房ホールで食器カゴ（10kg～15kg）をワゴンに移す時に、腰をひねった。	62	140201	19	10～ 29
2017	9	9～ 10	青果冷ケース前で、荷下ろし作業中、カートラ下段から大根の箱（箱に付いている平テープ）を引っ張りずらそうとした時、腰の下あたり（左側）がピキッと張り攣ったようになった。	41	80209	19	10～ 29
2017	9	7～8	発注された戸建て建売新築工事現場に材料等を持って行く為、資材置き場において、約20kgある道具箱を両手で積み込み作業中、勢いよく持ち上げたら、思っていた以上に重くバランスを崩して踏ん張った際に腰に負担がかかり、腰から背中にかけて激痛が走り負傷する。	34	30209	19	1～9
			構内発着所にて、車両のキャリーボックスに郵便物が入っているファイバーを入れようとしたところ、腰に激痛が走った。10分				

2017	9	10~ 11	以上直立のまま、その場から動くことができず、上司とともに病院へ行き受診。診断の結果、ギックリ腰（腰椎捻挫）と診断され、投薬と湿布を処方された。	32	110101	19	100~ 299
2017	9	7~8	店内オートスロープ（坂状のエスカレーター）で、地下1階から1階へ商品のペットフードの在庫が入ったオリコン5段積み（専用のキャスター付台車に積載、ストッパー無し、重量約20kg）を後ろから押さえて運搬していた際に、体勢を崩したため右足で踏んばったところ、右足ふくらはぎを痛めた。	54	80209	19	100~ 299
2017	9	19~ 20	チルド庫内にて、店別仕分けの作業中、飲料ケース（1?×12本）2ケースが倒れそうになり、支えきれずに転倒、腰・足を痛めた。	30	50101	2	50~ 99
2017	9	14~ 15	2階から冷蔵庫運搬中、途中持ち替え再度持ち上げる際に、力を入れた時肋骨を骨折する。	23	40301	19	30~ 49
2017	9	12~ 13	店内にて、パチンコ玉が満ぱんに入った10キロ前後の箱を空箱に交換する際、満ぱんの箱を持ち上げて、お客様の後ろに置こうとした。隣で他のお客様が遊技中だった為、避けようとして足できるだけ奥に入れて、手の力だけでドル箱を持って置こうと中腰になった瞬間、激痛が走り動けなくなった。	25	140309	19	50~ 99
2017	9	7~8	チルド庫内にて店別仕分け中、飲料ケース（1?×12本）2ケースが倒れそうになり、支えきれずに転倒し、腰と足を痛めた。	30	50101	2	30~ 49
2017	9	5~6	当該者は上記日時に乗客の重いスーツケースを荷台に載せた際、腰に痛みを感じたが、そのまま業務をしていた処、後日同じように乗客のスーツケースを載せた際に更に痛みが悪化し病院へ受診した。	49	40202	19	100~ 299
			当社出先のホーム内厨房にて勤務中、ホットウォーマーの棚（高さ約130cm）から、重さ約4.5kgの料理（豚肉の甘辛炒め）が入ったトレイを引き出した時、腰に痛みが走った、さらにそのま				

2017	9	16～ 17	ま右側に振り向いた時、腰に2度目の痛みがあった。主治医の診断書は「腰椎捻挫、腰椎椎間板症、左坐骨神経痛」だったが、当該従業員の強い希望で労災申請した。労災申請中は労働基準監督署労災課から、「当初、腰の捻挫や神経痛と診断されたが、労災請求の審査中に『腰椎圧迫骨折』が確認されたため、労災認定される運びとなった」という連絡が入り、労働者私傷病報告書の提出を求められたため、本書類を提出する。	64	80209	19	10～ 29
2017	9	11～ 12	得意先において、ガスボンベを据え付けるため、まわして移動させていたところ、草地において、草に足を滑らせバランスをくずして、右足首をひねって骨折した。	44	40302	19	30～ 49
2017	9	8～9	日配品の品出しの作業中、カゴ車（高さ160cm）に積まれた牛乳の入ったプラスチックのケース（1?×12本入り、高さ30cm×5段）を降ろし、降ろしたケースを台車へ乗せようと持ち上げた時に腰を痛めた。	36	80209	19	30～ 49
2017	9	18～ 19	店内ホールにおいて、ビール樽（20?）を持ち上げて一歩ふみ出した瞬間に、腰に激しい痛みが走った。	52	140201	19	1～9
2017	9	8～9	受傷者は、当社支店ホーム上において、スパンに仮置きされている商品を取り出すため、手前にある台車を引き出した際、その台車に積まれていた商品が崩れ、取手を握っていた右手に当たり負傷したものである。	43	40301	5	100～ 299
2017	9	23～ 24	1階小包郵便物作業場において、小包郵便物の区分作業中、30kgの米の入った小包郵便物をローラーに載せる為持ち上げて、左から右に腰をひねった際に負傷した。	39	110101	19	500～ 999
2017	9	10～ 11	梱包作業中、梱包した製品をパレットに置く際、中腰で手を離れたところ、腰を痛めたものである。	60	11305	19	50～ 99
			サラダ室において、ミキサーを使用し、野菜などを混合する作業（ミキシング）がある、番重（コンテナ）を含め、約12kgの具材を胸の高さまで上げ、数種類をミキサーに入れ、混合後は、具				

2017	9	12～ 13	材を番重に分けて入れていき（番重含め約17kg）、積み上げていく作業で、9月に入ってから週2回が週5回に増えた。重量特物を持つため、今年4月頃より腕に痛みがあり、ミキシングの作業をする回数が増えたことで悪化、9月下旬には両腕に痛みがあり、指先に力を入れて物を持つことができなくなった。	56	10109	19	100～ 299
2017	9	5～6	フロントバックヤードで、FAX機付近に箱が置いてあり、その箱につまずき前方に転倒。右手を床についた際、骨折した。	66	140101	2	10～ 29
2017	9	8～9	派遣先で、2階の接待部屋を出る際に、入室をする方とぶつかりそうになったため、避けたところ、段ボールにぶつかり、無理な体勢になってしまい、右側の股関節を痛めたものである。	22	140101	3	50～ 99
2017	9	13～ 14	積込先営業所において、トラックの荷台にあがり、フォークリフトで荷台まで差し出された丸巻きの反物を積み込んでいた。1本20～30kgの重量があり、150本もの数量があったので、荷物を持って移動した際、腰に負担がかかり負傷した。	51	50101	19	10～ 29
2017	9	7～8	荷物を積む為、停車させた大型トラックの荷台の上で、リフトマンと荷物の積み込み作業をしているときに、荷物と荷物の間に緩衝材を入れる際に、足元に乱雑に緩衝材を置いていた為、つまずき、大型トラックの荷台から落下、左手骨折した。	56	40301	2	50～ 99
2017	9	14～ 15	派遣先本社4階倉庫内にて、中間決算の棚卸し作業中、ゴルフボールやマグカップの入ったケース（17.5kg）を棚から床へ降ろそうと手前へ引き出した際に、想像していた以上の重量が腰へ一気にかかり、ぎっくり腰を発症した。	38	170101	19	500～ 999
2017	9	14～ 15	本社4階倉庫内にて、中間決算の棚卸作業中、ゴルフボールやマグカップの入ったケース（17.5kg）を棚から床へ降ろそうと手前に引き出した際、想像以上の負荷が一気に腰にかかり、ぎっくり腰を発症した。	38	110101	19	100～ 299
			上記日時頃、工場内にて饅頭を蒸すのに並べる網（縦63cm横				

2017	9	8～9	52cm重さ1.6kg) を空の状態70枚ほど重ね(高さ45cm) 台車に載せ2人で運ぶ作業中、一人は台車をバックで動かし、被災者は対面して網が崩れないように両端を両手で支えていたが、身体のバランスを崩した時、網が5～6枚崩れてきて無理に抑えようとしたため、横に設置している饅頭スチーマー機と網との間に左手小指側を挟み骨折したものである。	61	10104	7	10～ 29
2017	9	10～ 11	魚倉において、水揚作業中(冷凍魚) 作業員交代のため、魚の上を歩いていった所、足が滑り魚の上に転んで負傷した。	56	50202	2	10～ 29
2017	9	0～1	当事業場内において、製品検品(1箱50個入りの通い箱より製品を5個ずつまとめて取り出し、検査する) を数カ月前から行っていたが、徐々に右手に違和感を覚え、今回は痛みと痺れが酷くなり製品を持つことが出来なくなった。被災後負荷の少ないラインへ移動し、定時まで就労後、自宅でシップをしていたが、痛みが取れない為、翌日接骨院を受診した。	22	11709	19	50～ 99
2017	9	9～ 10	納品先の厨房で、商品の入ったプラスチックコンテナを手で持ちながら納品中に、足元に置いてあった箱のような物につまずき、プラスチックコンテナを持ちながら、そのまま、左肩から転倒した。	42	80109	2	100～ 299
2017	9	11～ 12	構内にて、トラックに荷物を積み込みシートを被せている時に、右足は後ろにあるステップにかけ、左足を降ろす時に近くに置いてある樹脂パレットに気付かず、左ふくらはぎをぶつけてしまった。	26	40301	3	50～ 99
2017	9	10～ 11	郵便局区分場の地域ケース置台最上段にあったケースを下ろそうと左手だけで引いたところ思った以上に重たかったため、反射的に右手でパレットケースを落とさないよう踏ん張った際、右手首を捻り負傷した。	41	110101	19	1000 ～ 9999
2017	9	2～3	作業場にて、2レーンの後方差立ての時、パレットの蝶番を持ち動かした際、上の扉が動いてパレットを掴んでいた隙間が狭くな	45	110101	7	1000 ～

			り、指を挟み負傷した。				9999
2017	9	14～ 15	スイングドア付近で、荷物を積載したカートを引く同僚の後ろを歩いていた際、スイングドアの上部に引っかかった荷物（縦30cm×横25cm×高さ15cm、重さ3kg）が落下し、右腕に当たり打撲した。同僚に賠償請求はしない。	46	80201	4	100～ 299
2017	9	8～9	本社工場で、リフトの荷卸し作業の手伝いをしているときに、リフトの運転手が操作を誤り、鉄製のパレットを倒してしまった。その際に、右手を鉄製のパレットに挟んでしまい、また、倒れてきた鉄製のパレットで、頭部を打った。	55	11203	7	30～ 49
2017	9	15～ 16	フォークリフト燃料（プロパンガスボンベ20kg）を交換する為、腰の高さまで持ち上げた時、前に痛めていた右膝に激痛が走り、バランスを崩し転倒した時に、プロパンガスボンベと共に倒れ、ボンベで右膝内側を打撲したものである。	49	11502	2	10～ 29
2017	9	13～ 14	保育園の遊戯室で、給食後縦70cm、横120cm、高さ52cm、重さ15kgのテーブルを片付けようとした。立てかけて足をたたもうとした際、園児の様子が気になり横を向いた時、机から目を離してしまって左足に落ちた。	50	130201	4	50～ 99
2017	9	11～ 12	大物部品の入った箱（約10kg、奥行80cm）を現場作業棚の下段へ収納させる際に箱をスライドさせ収納しようとした所、作業棚のパイプに引っ掛かりそれを取り除こうと上に持ち上げたりずらしたりしている際に、腰部に負担が掛かり痛みが発生したものである。	33	11302	19	100～ 299
2017	9	8～9	商品仕分け等業務を行っている際、右足膝関節部に激痛が走り、歩行がしづらくなった。所見から膝軟骨の摩耗によるものと思慮、経年の同部位使用による損傷と思われる。	51	80109	19	30～ 49
2017	9	16～ 17	工場内にて、トラックに製品を積み込み中、製品（側溝）の上で、足を踏み外し側溝の内側にはまった。	50	40301	3	10～ 29

2017	9	11～ 12	工場内の3階にある製造ロケーションにおいて、業社専用の製品の に入った通い箱（80×45×65cm）を搬入作業中、棚の枠に通い 箱が上手く入らず、抱えた状態で身体を捻った際、違和感が生 じ、ぎっくり腰を起こしたものである。	33	170101	19	10～ 29
2017	9	9～ 10	トラックの荷台で荷物を積み込む際、手をすべらし左肋骨を強打 した。	61	40301	4	1～9
2017	9	16～ 17	不用材の整理をしていた際、エレベーターで使用する垂直搬送機 のフレーム（100kg）を2人で移動させる時に、息が合わずフ レームが持てなくて、手がフレームと地面の間にはさまり、右手 中指を負傷した。	44	170209	7	1～9
2017	9	10～ 11	弊社ビルのエレベータ内に於いて、印刷物を載せるコンテナ （600mm×900mm×1364mm）をB1階から6階へ移動させよう と、エレベータに乗ろうとした所、エレベータ内が混んでいた 為、一緒に乗っていた男性がフォローしてくれ男性がコンテナを エレベータ内に引き寄せようとした際に、どこかに手を挟んで負 傷した。咄嗟の事でどこに挟まれて負傷したのかは不明。	39	170209	6	1～9
2017	9	22～ 23	上から降りて来る荷物と荷物の中に手が挟まり、左手小指の第二 関節を骨折した。	36	40301	7	100～ 299
2017	9	7～8	新聞専売所にて、狭い場所で左側の荷物（10キロ程度の新聞の 束）を、右手側の台車に乗せようとしたところ、腰がビリッとな り動けなくなった。	42	80109	19	10～ 29
2017	9	17～ 18	1F車庫内にて、配送業務を終了し帰社した。荷台内の清掃を 行っていた際、車両後ろ観音扉に木型板を立てかけていたことを 忘れたまま、扉を開けた為荷台から木型板が落下し、木型板と左 足親指がぶつかり左足親指を負傷したもの。当日午前中の雨で 安全靴の中が濡れていて早く靴を脱ぎたい気持ちと整理業務だけ と油断していたが、普通のスニーカーで作業し、事故が発生した ものである。	43	40301	4	30～ 49

2017	9	15～ 16	店内、ハム加工品売場に於いて品出し陳列をしていた多段カートに積んでいた商品の入った段ボール箱（約2kg）を持って歩き出そうとした際、左足を捻ってしまう。バキッという音がして激痛に見舞われた、激痛は治まらず増すばかりであったため医療機関を受診、左足小指を骨折。	48	80209	19	100～ 299
2017	9	13～ 14	倉庫内でのピッキング作業中に、棚から商品を引き出そうと商品下部に左手を差し込み、右手で持ち上げ手前に引き出した際に、右手首に違和感を覚えたがその後も終了時刻まで作業を継続。翌日になっても右手首の痛みが治まらず、受診したところ捻挫と診断を受ける。	50	50101	19	100～ 299
2017	9	8～9	構内作業中、クールBOXを移動中、BOXのコマが悪く勢いをつけて、BOXを引いた所勢いがつき過ぎBOXを止めようとした所、左後方に置いてあった他のクールBOXの間で、左手を挟んだものである。	77	40301	7	50～ 99
2017	9	16～ 17	会社2階工場内の箱押し機の後ろにて、主任と向かい合って話をしながら後ろ向きで歩いていたところ、床に置いてあったパレットに気付かず躓いて転倒した。右足靭帯とアキレス腱損傷にて、全治3ヶ月と診断された。	26	10709	2	30～ 49
2017	9	11～ 12	冷蔵庫内でピッキング作業をしている時に、在庫品から製品をパレットに積み付ける作業を続けていると、腰を痛めて作業ができなくなった。	48	10109	19	100～ 299
2017	9	16～ 17	自社工場にて、作業中に箱（高さ40cm、縦30cm、横50cm）を持って移動している時に、台に足を引っ掛け箱を持ったまま捻るような感じで転倒し左膝を負傷する。	35	10701	2	1～9
			6階ベルデスク横で、二段になって台車に積まれた大きめスーツケース7～8個から1つを上段から下ろし、サイズを測ろうとしゃがんだ際に腰に激痛が走りその場に倒れそうになったが、なんとか壁などを伝いバックスペースまで動いたところでその場で動け				



2017	9	13～ 14	なくなってしまった、すぐに救急車を呼び搬送された、恐らく当日の朝にトラックに運ばれてきた団体客のスーツケース100個前後のうち40～50個前後をトラックから下ろし台車にのせ、運びまた台車から下ろし…などの作業をしたことも影響していると思われる。	40	140101	19	300～ 499
2017	9	13～ 14	倉庫内で商品を棚から下ろす際に、背伸びをして腕を伸ばして取った時に痛めた。	49	170209	19	30～ 49
2017	9	1～2	パレットケースをフライトコンテナに積み込み作業中、3段目を積もうとした時に腰に痛みを感じた。	34	110101	19	1000 ～ 9999
2017	9	19～ 20	ゴミを捨てに行く際、厨房倉庫内に保管してある炭酸ガスを倒してしまい、右母趾を打撲した。	17	140201	6	10～ 29
2017	9	15～ 16	弊社の倉庫で、切断完了した鋼材の束を出荷の為、一カ所にまとめていた鋼材の束に玉掛けを行い、クレーンで切断機より置場に移動した後、ワイヤーロープを回収する為に、片方のヘビ口をはずし、もう片方をクレーンで巻き上げて引き抜こうとしたが、下ろした時にワイヤーロープが盤木（まくら）と鋼材にはさまっているのに気がつかないままクレーンを巻き上げ続けた結果、束が被災者の方へ落下した。	49	80109	5	1～9
2017	9	11～ 12	店舗内倉庫ペット用品置き場において、品出し作業を実施、箱が4段積みされた高さ（約180cm）より、箱（約5kg）を取り、台車に乗せようとした際に腰に負荷がかかり痛み、負傷した。	51	80203	19	100～ 299
2017	9	11～ 12	納品作業時、トラックへ荷物を積み込む際、米（パックごはん）が積まれたバツカン（バケツ）をゲートにすべて積む際に、7～8段積みのもので一気に積み込み、腰を痛めてしまった、当日終業後に、普段通っている整体院に行って診療中に歩けない程の痛みになった。その日は何とか家に帰り、翌日朝起床時に、立ち上がれない程の	41	40301	19	50～ 99

			痛みであった為病院へ行き、医者から「ヘルニア」の為、3～4日の入院が必要との診断を受けた。後日、腰椎捻挫の診断を受けた。				
2017	9	19～ 20	お酒売場特売場に於いて、自身の左側にある売場にチューハイを積み上げる為、カット台車からチューハイ2ケース（約17kg）をいっぺんに抱えて、腰を左側に曲げる様な体勢で積み上げた為、腰に激痛を感じた。	36	80209	19	100～ 299
2017	9	13～ 14	乗務中の機内、客席20列目前後付近にて、機内右側の乗客用収納スペースの荷物整理を行った際、乗客の荷物（リュック2個、ボストンバック1個）を左から右へ動かそうとしたところ、荷物が重かったため腕に力を込めて押した、咄嗟のことで無理な力がかかり、腕に激しい痛みが走り負傷した。	29	40103	19	500～ 999
2017	9	10～ 11	作業場冷蔵庫内で、お肉の原材料を取り出そうと3段積まれたドーリー（縦100cm×横80cm×高さ80cm、重さ50kg）を引いた際、幅が80cmと狭く、腰をかがめながら移動させたところ腰を痛めた、腰部傷病は10年前、ぎっくり腰をなったことがある。	49	80201	19	500～ 999
2017	9	10～ 11	3階構内で作業中、DM便が入っている箱を持ちあげた時に右ふくらはぎ部分に痛みがはしった、後日、右下腿三頭筋挫傷と診断された。	20	40301	19	500～ 999
2017	9	13～ 14	お客先現場において、自動ドアで使用するガラス板を車両に積み込む作業を行っていた、被災者は荷台の上におり、ガラス板の引き上げを行っていたが、中腰で引き上げた際に腰に痛みを感じて作業を一時中断した。その後、当日は軽い荷物を運ぶようにして終えたが、その後も作業時に痛みや痺れが出るようになったが、本人が我慢できる程度のものであったので、医療機関での受診をしていなかった、ところが、後日作業中、荷物を運ぶことが困難になるほど痛みが強くなり、翌日以降の作業が不可能と判断、管理者の指示で医療機関で診察を受けたところ、腰椎椎間板	38	150102	19	100～ 299

			ヘルニアで1ヶ月の静養が必要との診断を受けた。				
2017	9	11～ 12	可燃ごみステーションにおいて、可燃ごみを収集車に積み込むため、両足を踏ん張り、屈んだ状態で両手でごみ袋を持ちあげた時に、腰に電気がはしたように感じた、大丈夫だろうと思い、積み込み作業を継続したが、最後のごみ袋（2～3個）をつかみ、投入口へいれようと体をひねったところ、「ビリッビリッ」と激痛がはしり動けなくなったため、病院へ行ったものである。	23	150103	19	100～ 299
2017	9	7～8	施設内2階の大型洗濯機庫内に入所者の汚染した大布団を大たらいの中で予洗いしたものを、大たらいごと床から持ち上げて膝に乗せて、ひざの反動を使って入れた時、腰に負担がかかった。	48	130201	19	30～ 49
2017	9	17～ 18	営業所倉庫内にて、商品検品作業中、検品台が濡れており、商品が滑って検品台から落下、左足に当たってしまい負傷した。	34	80209	4	10～ 29
2017	9	10～ 11	工場の駐車場でトラックにアルミサッシの完成品を積み込みしている時、品物を上下ひっくり返していた時、品物が滑り左手首を切った。	54	11209	8	1～9
2017	9	11～ 12	所内にて、4tトラック（ウイングボディ）から鉄材（80cm×30cm×5cm）を50枚ほど載せたアミカゴ台車（110cm×110cm×50cm総重量約700kg）を降ろす為、ウイングを開け、フォークリフトを待っていたところ、ストッパーを付けていたにも関わらず、車体が傾いていた為、アミカゴ台車が動き出し、90cm高のトラック荷台から落ちそうになり全身で体当たりし両手で押し返したが重すぎてアミカゴが転落した。この時、落下したてきたアミカゴが右足に当たり切傷し、強く両足を踏ん張ったまま押し返されたので両足を捻り、左足首は捻挫、右足首を強くひねり右足首を剥離骨折した。	50	40301	6	10～ 29
2017	9	17～	現場内清掃工場更新施設整備運営事業建設工事で、型枠材を4トンユニック車に積み込んでいる時に、被災者本人が積み込んだ型枠材の上（地盤より1.9m）に乗り荷造り作業を行おうとした	66	30209	1	1～9

		18	時、バランスを崩しアスファルト舗装面の碎石上に転落し、顔面右頬と右脇腹を強打した。				
2017	9	11～ 12	海苔の手詰作業において一緒に封入するための石灰がなくなったため、新しい石灰ケースを開封しようと、箱の片方を持ち上げテープを外す際に腰の痛みが発生した。	49	10109	19	10～ 29
2017	9	1～2	宅急便の仕分けの構内で、持ち場から荷積み場までロールボックスを引っ張って行き、目的場所に到着する手前で、他方から来たロールボックスと腕が接触したもの。前方確認がそれぞれ不十分であったと思われます。	66	170101	3	500～ 999
2017	9	13～ 14	生活介護事業所において、利用者に対し指導を行っている内職活動（箸入れ）で完成した商品（約30kg）を業者へ引き渡す際、横回転やスライドして移動させようとしたところ、左肩を負傷した。	37	130201	19	50～ 99
2017	9	16～ 17	現場において、パレットが3段積み上がっていて、3段目の足が外れており、2段目に上がって支えていたところ、3段目のパレットをフォークリフトが動かした際に、3段目のパレットを支えていた手が外れて下に落ち、左腕で支えた為、左手を痛めた。	29	11301	1	30～ 49
2017	9	11～ 12	保存食を入り口から保存庫へ運び、保存食を下ろす際に腰からグキグキと音がして痛めた。	55	80209	19	1～9
2017	9	7～8	加工場内で野菜を入れるコンテナ（約1kg）が高く積まれた台車を前に押そうとした際に、積まれていたコンテナが頭に落下し、右頭頂部挫創、頸椎捻挫の負傷した。	55	10109	4	50～ 99
2017	9	11～ 12	調理場にて他従業員がパッカーのラップを交換する際、ラップの外包装袋のみを持って運んでいたため、ラップが重みで袋を突き破り、落下した。その際、落下地点に被災者の右足があり、骨折した。	47	80209	4	10～ 29
			客先にて納品の為に荷卸し作業中、約250φ1本150kgのパイプ				

2017	9	9～ 10	10本程度束ねた物を吊り上げ中、3m程待避していたが、吊り上げた時、パイプが手前にブレ始めたので、2～3歩近寄って両手で吊り荷を押さえようとした時、束ねたパイプが束の中でくずれ右手母指を挟まれた。完全に地切りする前に吊り荷に直接手を触れた事が最大の原因と思われる。	51	40301	7	10～ 29
2017	9	11～ 12	業務員が引っ越し搬入中、400リットルの冷蔵庫を2人で持って運搬した時に、腰に痛みが生じたが、そのまま帰宅した。	21	40301	19	50～ 99
2017	9	11～ 12	当社の危険物倉庫内で奥のドラム缶を取り出す為、手前のドラム缶を動かすスペースを作ろうとしていた時に、ドラム缶とドラム缶で指を挟んだ。	37	80109	7	—
2017	9	22～ 23	店内で、商品の伝票をとるために事務室へ入ろうとしたとき、事務室入口の手前に置いてあった商品（飲料）の箱につまずいて、前向きに転倒し負傷した。	51	80209	2	10～ 29
2017	9	21～ 22	当社事業所店舗奥厨房にて、一斗缶のフタを缶切りで開け、開けたフタを広げようと素手でフタのふちを持ち上げたところ、反動でフタが戻ってしまい、フタのふちで右人指し指を切ったものである。	19	140201	8	10～ 29
2017	9	12～ 13	売場で、品出し・レジ作業を行っていた際、腰をやや曲げて荷物（40cm×40cm、10kg）を台車に乗せようと持ち上げた際、腰に違和感を感じた、様子を見ていた為その後受診した結果、頸椎圧迫骨折（12番）と診断された。2年前、ギックリ腰になったことがある。	60	80201	19	100～ 299
2017	9	9～ 10	荷卸しの準備をする際、荷締機の操作手順を間違えて、手を滑らせて骨折した。	49	40301	4	10～ 29
2017	9	8～9	N7M/Cの1階で、2階の作業場所に移動させるベアリングの入った木箱を運搬用のトラックに積み込む作業をしていたところ、トラック荷台の工具運搬台車とベアリングの入った木箱との間に左中指部分を骨折した。	26	11702	7	1～9

2017	9	7~8	トラックに積み込んでいた生餌（15kg）を荷下ろしする際、重ねている生餌と生餌の間に左手薬指を挟んでしまい骨折した。	46	80109	7	10~ 29
2017	9	11~ 12	処置室で採血の準備をしていて採血台の前に立っていたら、トイレのドアがドンと閉まり、棚の上の箱が前頭部に落ちてきた。午後になり、頭部と左頸部～肩にかけての痛みと吐き気が出現し、部長へ報告し、クリニックへ受診、頸椎捻挫の疑いのため、専門の整形外科へ転院。	45	130102	4	50~ 99
2017	9	13~ 14	現場へ生コンの納品に行き現場で荷卸しをしようとしてミキサー車の後方へ行こうとした時、足元の鉄筋に躓いて転倒した、その際に左肩、左ひじを負傷した。	66	40301	2	30~ 49
2017	9	13~ 14	倉庫にて重機のバケットを片付けるのにバケットを単管で吊り上げた所、バケットが傾いて単管を滑り単管とバケットで左手人差し指を挟む。	48	30209	6	1~9
2017	9	22~ 23	配送先のパン屋さんにおいて、ドウコンディショナー（パン製造機械で横幅1600mm×奥行1400mm×高さ2200mm重さ約380kg）の入れ替え作業に伴う撤去の為、同僚、取引先の作業員4名で台車に載せようと、台車に向かって機械を倒して載せていた所、（両サイドに2名ずつ倒し終えて手を一斉に離れた所、）機械上部の化粧パネルの出っ張り部分に気付かず頭が当たり、頭部、及び頸椎を負傷したものである。	64	40301	4	10~ 29
2017	9	17~ 18	荷姿転換場で自動車部品のビニールを剥ぐ作業をしており、作業完了後の詰め替えた箱を腰をかがめた位置から頭部程度の位置まで持ち上げた際に、痛みを感じた。	44	80401	19	50~ 99
2017	9	9~ 10	空港内（手荷物仕分け場）において、手荷物をソーティングベルト（手荷物台）から飛行機へ運ぶための車両へ積み込む作業をしていた。当日、それまでに52コの手荷物を取り扱い、同作業を行った際、腰部を痛めた。	63	40409	19	300~ 499

2017	9	16～ 17	郵便局1F輸送部作業場打鍵レーンにおいて、レーンにひっかかり、手を伸ばして移動させた、その際に後方から流れてくるのに気付かず、左脇あたりに接触し負傷した。	61	110101	6	1000 ～ 9999
2017	9	6～7	客先（スーパー）の搬入口にトラックを付け、右足をトラックの荷台に、左足をトラックの荷台より50センチ程高いバックヤードのプラットホームに置き、不自然な姿勢のまま、商品（氷水と水産物を入れた発泡スチロール箱、重量約15kg/個）を持って、右から左へ腰をひねりながら、荷降ろしをしていたところ、腰部に激痛が走ったものである。	44	80109	19	50～ 99
2017	9	20～ 21	運送会社の仕分け作業場で、台車から荷物をおろす際に荷物が左足に落下した、安全靴をはいていた為、足先は異常なかったが、足の甲を負傷した。	38	170101	4	10～ 29
2017	9	10～ 11	C棟東16柱北側、形鋼切断機付近で被災者が同僚二人で束ねてある角パイプ（16束、1本7メートル、215kg）の解放作業をしていて、同僚が結束スチールバンドをグラインダーで切ったところ、積み重ねてあった角パイプが付近にいた被災者の方に崩れてきて左足がパイプと残材（H鋼）の間に挟まれ、左足首上を骨折した。	30	11209	5	100～ 299
2017	9	15～ 16	当社倉庫内において棚入れ作業中、ダンボールを棚に搬入していたところ、同僚が運転するリーチリフトが近づいてきて床に置いてあったパレットに当たり、そのパレットが押され右足が棚との間に挟まれて負傷したものである。	24	40301	6	100～ 299
2017	9	16～ 17	工場内出荷置場で出荷材料準備中、パレット積材料タンクを専用の器具を使わずに手で積み替え作業を行った際、材料タンクが誤ってパレットより外れ、足先に接触して負傷したものである。	33	11709	4	10～ 29
2017	9	23～ 24	ホール内で新台入替作業中に、取り外した遊技台を運ぶ際にインカムが椅子に引っかかり動けなくなったため、足で支えて左脛骨を骨折した。	40	140309	3	10～ 29

2017	9	14～ 15	工場内で、釜から10kgの材料が入ったダンボールを冷却装置に運び、空のダンボールを持って、再び釜のところへ行く作業を繰り返して行っており、空のダンボールを3つ抱えて釜のところへ戻る際、通路上にあったコンテナにつまずき、前方に転倒し、右半身から床に落ち負傷した。	50	10103	2	10～ 29
2017	9	11～ 12	研究所の駐車場にて、空の荷物を回収し、台車から降ろす際に、転倒防止のチェーンを外し台車の荷物を降ろさずパワーゲートに載っている荷物を取ろうと振り向いた時、台車に載っていた荷物が落ち左足首付近に荷物の上部が当たり負傷した。	20	40301	4	10～ 29
2017	10	17～ 18	配達先にて、トラック荷台から発砲ケース及びプラスチック容器に入ったブロッコリー、1ケースあたり10kg～13kgあるブロッコリー合計260ケースの荷卸し作業中、255ケースを終了して次のブロッコリー1ケースを屈んで持ち上げ後、パレットの上に置こうとした時に腰に強い痛みを感じ、そのまま動けなくなり、作業を中断した。	40	40301	19	100～ 299
2017	10	13～ 14	テーパー箱を両手で持ち、バックルームへ片付けようと歩いていた時、売出準備でPOPを入れた買い物カゴにつまずき、身体の右側から転倒、顔面、右肘を床に強打した。	50	80209	2	10～ 29
2017	10	4～5	配達の為に、被災場所に配送されている新聞（チラシ入り40部）をバイクの荷台に乗せ換えようと持ち上げた時、腰に痛みが走った。それ以上配達が出来ない為、事務所に連絡し、指示に従って事務所に戻って状況を話した。帰宅の指示があったので帰宅して横になって体を休めていた。筋肉系の腰痛と診断された。	20	80205	19	50～ 99
2017	10	15～ 16	園芸用の牛ふん40L（1袋17kg）の補充作業中、1回目の補充で8袋ほど台車に積んで在庫置場から30m程離れた園芸売場まで運んで補充し、2回目の補充で4袋ほど台車に積んだところで右足ふくらはぎに激しい痛みを感じた。	53	80209	19	30～ 49
			灯油配達先でポリ容器に給油後、移動の為持ち上げた時に、腰の				



2017	10	10～ 11	あたりから音がして痛みがあった。様子を見ていたところ、日毎に痛みが増して、第2腰椎圧迫骨折の診断を受ける。	67	40301	19	100～ 299
2017	10	16～ 17	自社倉庫内にて、納品後の商品（約24kg）を所定の位置に運ぶ際に腰部を痛めた。	33	30203	19	30～ 49
2017	10	12～ 13	本店で新聞の仕分け作業中に、新聞束を中腰などで上げ下ろし、腰に負荷がかかる状態で、腰椎椎間板ヘルニアを発症。	30	80109	19	1～9
2017	10	11～ 12	店舗内ピットにおいて、バルンサーを使用して作業していたところ、死角から別の人作業していたタイヤがイレギュラーバウンドしたことにより転がり飛び、それが右膝に直撃したものの。この事故により歩けなくなる程の痛みがあった。	31	80209	6	1～9
2017	10	8～9	倉庫内において、台の上に置いたトタン成型機の上に平行に仮置きしていたバラ積みのコンパネ（180cm×90cm×12mm）を焼く100枚移動するため、成型機のコンパネの前の部分に上り、コンパネにワイヤーを焼く準備を始めた。コンパネの状況を確認するため、コンパネに向かって左側下の出ていたコンパネのあて紙部分の下に成型機が支えてあるのと思い、左足をかけたところ支えのないところで、あて紙が被災者を支えることができなく高さ150cmからトタン製品の上に落ちた。	52	80209	1	10～ 29
2017	10	20～ 21	売場で品出し作業中、ビール箱（縦40cm×横27cm×高さ13cm、高さ5kg）を持とうとしたところ、手が滑って箱を落としそうになり、右手で支えようとして右手小指を打撲し亀裂骨折した。	54	80209	4	50～ 99
2017	10	13～ 14	4tトラックの荷台でワラ積み作業中に、パレットから車の荷台に転倒した。	65	80209	1	1～9
2017	10	15～ 16	大型トラックにコンクリート製品を積み終わったので、荷物締めをしていた時、足が滑り積んでいたコンクリート製品に左手首をぶつけ、体重をかけたまま倒れた。	31	40301	3	1～9

2017	10	9~ 10	店前の路上で駐車中、トラックの荷台で高積みの荷物を下ろそうと荷物を持ったまましゃがんだところ、脇に置いていた空番重に右目を強打した。	36	40301	3	10~ 29
2017	10	13~ 14	学童クラブ教室内のロッカーがある場所において、子供に注意をする為、話をしていたところ、子供達が使っている3段ロッカー（高さ130cm位）の一番上の段に置いてあった水筒のひもに、子供が手をかけてしまった為、落ちて足の指に直撃し、ヒビが入った。	54	130201	4	1~9
2017	10	17~ 18	中型4tトラック荷台にて生肉荷積作業中、体勢が不十分であった為、持ち上げた時に右足に負荷が掛かり、歩行困難になった。	40	40303	19	10~ 29
2017	10	13~ 14	当社トラック専用のピット内において、トラック用のスチールホイールを、トラックから荷降ろしするとき、手を滑らせて荷物を右足に落としてしまい、右足親指を骨折したものである。	44	80209	4	1~9
2017	10	19~ 20	倉庫内作業でコンベアに商品入りの段ボール箱（10kg前後の重さ）を補充する際に、手前のローラー本数が足りなくなった為に、コンベア部分に直接運ぶように指示があった。コンベアはローラーより高さが低い為、覆い被さるように中腰状態（先のコンベアに商品を放り込むような感じ）でほぼ1日作業をしていたところ、作業終了時より激しい腰痛にみまわれた。通常1-2名でやる作業であり、最初の2時間は1人で行っていた。2人でやることが多い作業である。	49	50101	19	50~ 99
2017	10	7~8	当社車庫において積み込み前準備中、大木（15cm×15cm×2.5m、重さ40kg）を移動しようと大木の端を両手で持ち上げた時、右手が大木から外れ左手で支えきれずに落下した際に、左足に落下し負傷した。安全靴は履いていたが、足の甲から爪先に掛け落下し、台木の角の部分が小指付け根部分に当たり負傷した。	28	40301	4	50~ 99
			事業所駐車場において、2人1組で大型の荷物をトラックに積み込				

2017	10	18~ 19	み作業中、荷物がバランスを崩し、倒れてきた。1人は避けて無事であったが、被災者が荷物の転倒を防ごうとしたところ、支え切れず荷物は倒れ、その際に被災者の左脚が荷物の下敷きとなり、大腿部に打撲が発生した。	33	40301	6	10~ 29
2017	10	11~ 12	被災者はカーペットの切り出し作業をしていた。注文を受けた数量をカットするため30m巻ロールカーペットを床に引き伸ばしていたが、9m位の所で重さでそれ以上引き伸ばせなくなった。ロール本体を回そうとカーペットの側面を通り、ロールに近づいている時につまずき、頭からロールカーペットに激突し頸髄を損傷した。	54	80109	3	50~ 99
2017	10	21~ 22	レストラン店舗内、クローズ作業準備の為に、床に置いていたPOPの入ったバスタブをまたごうとした際、POPに足が引っ掛かり、バスタブから1個落ちたのを踏んで転倒し、後頭部を打撲し、左足首を骨折した。	59	140201	2	30~ 49
2017	10	15~ 16	店舗ホール内にて、お客様の玉箱の上げ下ろしを行う際に、玉箱（1箱10kg）を下ろした際に腰に痛みを感じ、痛みが引かなかった。	29	140309	19	50~ 99
2017	10	14~ 15	工場に戻り車から積み下ろし作業時に雨が降っていた為、いつもより荷物を下ろす時に肩の痛みがあった。右肩腱板断裂となった。	63	140209	19	10~ 29
2017	10	20~ 21	お客さま宅へお米を配達するため、お米を抱きかかえていた。入口の門が狭く体勢を崩してしまい持ちなおした際に首と背中を負傷した。（不安定な状態で首と背中に力が入ってしまったため。）	58	110101	19	300~ 499
2017	10	10~ 11	作業場内でカレット（瓶）の選別作業をしているときに、瓶の入ったカゴを両手で持ち上げて、体の向きを変えようとしたところ、左膝がグキッと鳴った。痛みはあったものの、その後数日間作業をしていたが、痛みが増し受診する。	70	150103	19	—

2017	10	8~9	食品売場で、加工商品の品出しの業務を行っている際、ダンボールへ躓いた関係で左下腿が置いてあった折り畳式コンテナの角に突き刺さってしまい、その結果、15針縫合する負傷をしてしまった。	45	80209	3	100~ 299
2017	10	10~11	弊社工場内で約4mの長物製品を棚から取り出し、近くの出荷場所に2名で運んでいる際に、本人の運ぶタイミングが悪く転んでしまい、その際製品をかばう気持ちから先に左手から地面に着地し、左手を骨折した。	68	10805	2	10~ 29
2017	10	16~17	自社置場において、軽量鋼矢板（2.5m）の積卸し作業の補助を荷台の上で行っていた時、吊り上げた荷が傾き、荷台と吊荷の間に足を挟まれた。	55	30106	7	10~ 29
2017	10	10~11	就業後、腰痛の為、一時立つ事が出来ず、一概にこの作業が原因とは言えないが、重い品物を持ちすぎたと思われ、腰を受傷した。怪我をした当初は痛みが強く、動ける状態ではなかった。	28	80201	19	10~ 29
2017	10	8~9	本社工場の入り口付近にて建築金物（フォームタイ100個入り30kg）を台車に積み込む作業をしていた際、弾みをつけて勢いよる持ち上げたところ、腰に一度に負担がかかり受傷した。	76	11702	19	1~9
2017	10	16~17	当社工場内において、製造した段ボールの移動作業中、中腰にてパレットに段ボールを乗せようとした際、バランスを崩し床に右手を突き受傷したもの。	43	10602	19	10~ 29
2017	10	11~12	お客様の倉庫内で荷物を積み込んでいる最中に左足首を捻った。その後痛みはあったが、本人は働けると思い働いていたが徐々に痛みがひどくなり、足が腫れてきた。	54	40301	3	10~ 29
2017	10	5~6	厨房内にて、冷凍してあったガラ1箱を分離させるため、箱ごと床に落下させたところ、誤って自分の右足先に落としてしまい、右足親指先を痛めてしまった。大した事はないだろうと、勤務終了まで勤務し帰宅、睡眠をとり夕方起床したところ、ひどい痛	36	140201	4	10~ 29

			みと腫れていたため、受診した。				
2017	10	16～ 17	ネットスーパー作業室でピッキングの作業中、折りたたみコンテナ（5個重ね、約17.5kg）を床上15cmから持ち上げようとした時、腰に激痛が走った。	75	170101	19	100～ 299
2017	10	16～ 17	ネットスーパー作業室でピッキングの作業中、折りたたみコンテナ（5個重ね、約17.5kg）を床上15cmから持ち上げようとした時、腰に激痛が走った。	75	80201	19	100～ 299
2017	10	16～ 17	当社キャディBag置き場にて、運搬機に乗ったお客様の預かりキャディバッグを、バッグ立てに移動作業中、重いキャディバッグであったため手が滑りキャディバッグを落とした際に、左脚脛にぶつかり負傷したもの。	69	140301	4	50～ 99
2017	10	9～ 10	オープン準備中に、廃油を空の油缶に移す際、油の重さに耐え切れず手が滑ってしまい、油缶の切り口に指が刺さってしまった。	32	140201	8	10～ 29
2017	10	15～ 16	航空機の機内清掃作業において、トイレのゴミを回収し、まとめた物を作業用トラックの手すり越しに外へ出そうと持ち上げたところ、腰をひねる体勢となり、その時に腰に痛みが走った。	19	40409	19	100～ 299
2017	10	9～ 10	40フィートの海上コンテナよりフレコンバックデバン作業中に40フィートと8m3の間に足が挟まり負傷した。	38	150102	7	30～ 49
2017	10	14～ 15	検収場で検収後に食材（冷凍食品）のダンボールを持ち上げてしまふときに、腰に痛みを感じた。	23	10109	19	10～ 29
2017	10	8～9	幼稚園の前の道路のゴミ集積場所にて、ゴミ袋をいくつか持ち運ぶ際に、1つ落ちてそのゴミを踏んで転倒した。左膝を道路に打った。	68	150102	2	1～9
2017	10	11～ 12	お菓子の入ったオリコン（3kg）を台車から持ち上げ、ローラーに載せた際に腰に違和感があった。当日は違和感があったが就労就業時間まで作業を継続し帰宅、夜中に痛みが強くなり、翌日は動けず家で過ごし、後日病院を受診し、ぎっくり腰と診断され	54	50101	19	50～ 99

			た。				
2017	10	18～ 19	物流倉庫内にて、オリコンの中に日用品雑貨等（業務用5kgの洗剤類）が入っているものを、運ぼうとした際、荷物を持ちあげた時に、手を滑らせてしまい、右足に落とし右足小指を負傷した。	27	170101	4	100～ 299
2017	10	4～5	1階事務室からデイ事務室への通路で、新聞処理をするために、その通路を通る折、左側棚横に立てていた蛍光灯の箱が倒れていたことに気が付かず、箱につまずき、机に胸を打って左手、左足をついた。	64	130201	2	100～ 299
2017	10	16～ 17	塗装工事現場に於いて、作業が終了し残ったペイント缶（一斗缶）をトラックの荷台に積み込む作業に従事中、手を滑らし持っていた一斗缶を足の上に落とした際に、左足の第4指・5指を骨折したものである。	45	30201	4	1～9
2017	10	11～ 12	工場内作業場に於いて、配電盤（高さ2100mm幅800mm奥行600mm）をリフターを使用して床上40cm程吊り上げ配電盤の底部分に鉄板（約25kg）を取り付ける際バランスを崩し、鉄板を持った状態で上体を急激に捻って左膝から床に崩れ落ちた。上体を急激に捻った瞬間、左側腰部に激痛が走り、動けなくなってしまった。	51	11401	19	50～ 99
2017	10	3～4	5番シュート付近で粗小物仕分けをしている際、粗小物が入ったダンボール箱を引きずりながら積み込みするトラックへ移動した際、右足をホームから踏み外し、地面へ転落し右腕を強打したものの。	31	50101	1	300～ 499
2017	10	14～ 15	会社倉庫内で、お客様へ発送する荷物（レコードプレーヤー）の梱包、積換作業中に、梱包を終えて荷物を持ち上げた際に、目測よりも重量があった為（実重量30kg）、腰に、急性腰痛症を発症した。	30	80209	19	10～ 29
			店舗搬入口にて納品の引き入れ作業中、トラックのストッパーがかかっておらず荷物が落下し、「危ない」との声が聞こえた為、				

2017	10	4~5	その声に反応し近づき、ストッパーがかかっていると思い受け止めたところ、落下に巻き込まれ左腕と左足を受傷した。	26	80201	6	1~9
2017	10	13~14	製造現場にて段ボール箱に箱詰めされた商品をカゴ車に積んでいる際に箱の下部を持って置こうとした時、カゴの鉄枠部分と商品との間に左手中指と人差し指の根元部分を挟んでしまい、挫傷した。	37	10109	7	100~299
2017	10	11~12	道路上で車の荷台から荷おろしの際体のバランスがくずれ荷物と体が一緒に落ちた。足元のスペースが少なく雨も降っていたため濡れて滑りやすくなっていた。	61	40301	1	30~49
2017	10	7~8	朝、食品の品出し作業中、カゴ車のダンボールの撤去をするため、ゴミ捨てを終わらせて買い場に向かう途中に、納品であった焼き芋用のダンボールがほつれていて足を引っ掛けて転倒。その際に両膝をつき、左膝を強打。	68	80201	2	50~99
2017	10	14~15	ダンボール箱からパスタを取り出し、貼り付け、貼り付け作業を終えたパスタを元のダンボール箱に戻し、その箱（約16~18kg）を持ち上げ、並行した別のレーンに移す際、落下しそうになり持ち直そうとしたところ、右肩から肘にかけて痛みが走った。	51	170101	19	100~299
2017	10	12~13	百貨店のストック置場で入荷品の入庫作業をしている時、マットレス（100cm×45cm×60cm6kg）を高さ約1mのダンボール箱の上に持ちあげ入庫する際左膝に激痛を感じた。	55	80109	19	1000~9999
2017	10	10~11	事務所内（2F）にて事務所移転の作業中、2人で台車から机を卸す際相方とのタイミングが合わず右脇腹に机の天板の角が当たってしまった。当初はさほど痛みは無かったが、後日になって痛みが激しくなった。右肋骨骨折が判明した。	56	40301	6	10~29
2017	10	9~10	当社支店内装工事現場に於いて資材を積んだトラックから荷下ろし作業中、鉄材（約70kg）が、突然荷崩れを起こし、左足の上に落下し負傷したもの。	19	30209	4	10~29

2017	10	14~ 15	3階バックルームで仕分け作業中、カラーボックス3段を一番上から（高さ1m40cm位）2人で降ろそうとした際、同僚が手を滑らし荷物（縦17cm×横30cm×高さ90cm、重さ27kg）が足の上に落下。右足親指を亀裂骨折した。	67	80201	4	500~ 999
2017	10	11~ 12	集積場所にて収集作業を行っていた。その集積場所では、普段からごみがポリバケツ（60?）に入っている状態であったため、収集する際にはポリバケツごと持って、収集車へ運んでいた。この日も同じようにポリバケツごと持って運ぼうとしたところ、ポリバケツの中に水が溜まっていたため（ごみに隠れて視認しづらかった）、持ち上げた際に腰に想定以上の負荷が掛かり、激痛が走った。	36	150103	19	50~ 99
2017	10	10~ 11	店舗にて納品作業中、カップラーメンのダンボールを右手でつかんだ際に、捻って痛めた。	29	80209	19	10~ 29
2017	10	10~ 11	フェンス脇の生垣の刈込作業においてフェンスをまたいで刈込作業をしていたら、フェンスの老朽化及び劣化により、またいでいたフェンスが外れバランスを崩し、フェンスと共に5~6m下に落下。左ひじ複雑骨折、じん臓、ひ臓出血。	35	60101	1	1~9
2017	10	10~ 11	引越作業中、廃棄物の入ったごみ袋を両手で3袋（右2袋、左1袋）を持ち、階段を下りていたところ、右足で持っていたごみ袋の端を踏んでしまい階段を2~3段踏み外した。バランスを崩しながら着地したため、右足を捻ってしまい負傷したものである。	39	150103	3	1~9
2017	10	9~ 10	トラック積み込み作業を行っていた時、機材の梱包を荷作りする為、鋼製踏板のバラテックにて機材を手で運んでいたところ、突然、腰に痛みが走り、動けなくなってしまった。	48	80409	19	50~ 99
2017	10	16~ 17	保育後、園舎2階の大ホールにて園児用太鼓（10~13kg）を持ち上げた際、右手に違和感を感じ（しびれ等）、直後に受診したところ「頸椎椎間板ヘルニア」と診断された。	23	120109	19	10~ 29
			軽量ラックが並んでいる作業現場にて、ボルトのピックアップ仕分				



2017	10	16~ 17	<p>け作業を行っていた。高さ100cmの棚からボルト80本（2~3kg／本）をカートが一番下に移動させた時に腰に痛みが走る。当日以降、痛み止め薬・湿布等して様子を見ていたが、痛みが治まらなかった。以上は、本人から派遣会社へ報告を行った内容となっており、後日派遣会社から初めて受けて知ることとなる。本人より話を聞いたことはなく、現在も本人から話を聞くことは出来ていない。よって、痛みがあった事実も把握していなかった。念の為、共に行っている現場作業者に確認を行ったが、腰が痛いなど聞いたことが無いと言っていた。</p>	62	50101	19	50~ 99
2017	10	16~ 17	<p>現場での仕事を終了し、車で会社に戻り会社の作業場において、車から電動工具を降ろそうとした際、腰に激痛が生じ、動けない状態になった。</p>	39	30209	19	1~9
2017	10	10~ 11	<p>農産売場で、腰を曲げて前かがみでバナナの入ったコンテナ（縦60cm×横45cm×高さ30cm、重さ25kg）を持ち上げようとした際、腰を痛めた。腰部傷病は今回初めてである。</p>	52	80209	19	30~ 49
2017	10	12~ 13	<p>被災者は当日の派遣先にて10kg程度の箱を運ぶ軽作業業務に従事していた。開始から数時間後、商品を玄関先から運搬を行った際、腰に痛みを感じたが勤務を続けていたところ、さらに数時間後、後ろにおいてあった入荷直後の商品ダンボールに腰部をぶつけ、衝撃を受けるような痛みを感じた。痛みを我慢しつつ、仕事を継続したが、5日後には立ってられないほどの痛みになり、接骨院へ搬送され、腰部捻挫と診断された。原因は不慣れな作業で腰に負担がかかる状態が継続したことによると思われる。</p>	44	170101	19	100~ 299
2017	10	12~	<p>派遣として業務に携わっていた。その日は、10kgほどの箱を運ぶ作業があり、数人で玄関から室内に移動する作業中、腰に少し痛みを感じたがそのまま続けていたところに、後方にあった商品のダンボールに気づかず、そのダンボールに腰をぶつけ、強い痛</p>	44	80209	3	—

		13	みを感じた。その後も痛みを我慢して仕事を続けていたが、治ると思っていた痛みはひどくなり、接骨院に症状をみてもらったところ腰部の捻挫と診断された。				
2017	10	19～ 20	夜間路上において配達のため、観音扉1枚を開け荷台で、右手で荷物を引っ張る際に、手が滑ったことからバランスを崩し、咄嗟に左手で観音扉を掴もうとするも掴めず、中腰のまま地面に落ちて後頭部と背中を打撲、頸部を捻挫したものである。	43	40301	1	50～ 99
2017	10	14～ 15	当社物流センター（研修場所）で仕分作業をしている時、ケース商品を取ろうとしゃがんだ際違和感を抱いた。その後、作業を続けていたがぎっくり腰になり、立ち上がれなくなってしまった。	49	40301	19	300～ 499
2017	10	10～ 11	当社構内において、搬入されて来たドラム缶に不具合を見つけ、ドラム缶（60×90cm）の上で不具合の補正をし、降りる際にバランスを崩し落下、腰を打撲した。股関節にヒビが入った。	69	80401	1	10～ 29
2017	10	13～ 14	1階バックルーム食品共通冷蔵庫の中で、コーヒー豆のストックを取りに行った際、冷蔵庫の中に置いてあった明太子を積んだ台車（少し傾いていた）にぶつかり、左足のふくらはぎ辺りを切った。小さな傷で少し血が滲んだ。3～4日後親指位の大きさに腫れ、38.5度熱が2日間あり、その後足がむくみはじめ手の平大に腫れあがり、痛みがひどくなった。	53	80201	3	300～ 499
2017	10	22～ 23	空港内貨物地区において、トラックから荷物の入ったボックスを降ろす際、トラックを停車する場所に空のボックスが置いてあったため、通常より手前に停車し作業を開始したが、通常の駐車場所より斜面が急であったため、トラックの荷台から荷物の入ったボックスが落ちてきて右足を負傷。	58	40301	4	30～ 49
2017	10	17～ 18	バックヤードにて商品のストックしているダンボール箱を取り出そうと、棚から下ろす作業中に腰を痛める。	38	80209	19	1～9

2017	10	15～ 16	トランクからお客様のスーツケースを取り出す際、両腕を伸ばして手前に引こうとしている際、右腕がパチンと音がして痛みが走った。	57	40201	19	100～ 299
2017	10	10～ 11	就業場所（派遣先）の2番倉庫内にて、材料の荷受けをしていた。H鋼という鋼材を業者に下ろしてもらう際、養生する為に、下に敷くいらぬ段ボールが必要になった。その段ボールが、被災者の丁度胸の高さ位ある材料が入った段ボールの向こう側にあった為、右手を伸ばして取ろうとしたところ、手前の段ボールが左側の肋骨を押し入ってきた。当日は、それ程痛みを感じなかったが、日増しに痛みが強くなって来たため受診、骨折をした。	43	170101	6	500～ 999
2017	10	10～ 11	弊社2番倉庫内において材料の荷受を行っている際に、材料を置くためにダンボールを敷く事になり、不要ダンボールを持ち出すため、搬入済の荷物（ダンボール入り）の奥へ手をのばして取ろうとして、左側の肋骨がダンボールに押し当たったため、負傷した。	43	30301	3	100～ 299
2017	10	3～4	夜勤の勤務時に出荷場でコンテナ台車を8枚積み重ねて運搬作業中に、通路幅のパレットへ積み重ねられた特大リール入りのプラスチックダンボール箱（約5kg）の上部1箱が倒れてきて、手で押さえようとしたが転んでしまい、プラスチックダンボール箱の角部が左足脛部に落下してきて負傷。夜明け前の出荷場の出来事であり、薄暗い状況であった。	33	170101	5	300～ 499
2017	10	10～ 11	バックルームでカゴ車から台車に人参の箱（縦25cm×横50cm×高さ25cm、重さ5kg）を載せ替えようとした際、右手が滑り、右手の指に重みがかかり右手薬指を捻り、骨折した。	64	80201	4	100～ 299
			道路規制業務に伴う交通誘導警備の準備のため、被災者は、弊社倉庫にて資器材の積み込み作業を行っていた。クッションドラム（衝撃緩衝材）のウェイトを取り出そうと持ち上げた時に、右				30～

2017	10	7~8	腕に痛みが走った。そのまま業務に従事し、翌日が休みのため経過をみていたが、日毎に痛みが酷くなった。右上腕三頭筋腱損傷と診断された。	38	170201	19	49
2017	10	3~4	着荷場に空リール端子箱を平台車で運搬し端子空箱を指定の場所に積み上げた。平台車が8段溜まったため、資材エリアに平台車を移動しようと背面に移動し運搬した。平台車運搬時に横に積み上げている特大リール梱包箱が倒れてきて、その弾みで尻もちをつき、倒れてきた特大リール梱包箱が左足脛にあたった。	33	11403	5	300~ 499
2017	10	19~ 20	当院リハビリ室で新しい医療器具設置に伴い、ベッドの移動をしようと二人で持ち上げた時、予想以上に重く体に負担がかかり激痛をきたした。	37	130101	19	10~ 29
2017	10	12~ 13	パレットの上に30kgの玄米袋を7段積み上げ（高さ1m60cm）積み上げた一番上の袋を開ける為に袋を手前に引いた際、左手首を捻り負傷する。	32	10109	19	30~ 49
2017	10	15~ 16	空港内（受託手荷物仕分け場）にて手荷物（スーツケース等）仕分け作業中に腰部にやや痛みを感じていたが、そのまま作業を続けていた。その約2時間後、航空機側での作業へ移り、航空機貨物室ドアサイドにて手荷物をとりおろした際、再び腰部に激痛が走り作業できない状態となった。	26	40103	19	300~ 499
2017	10	9~ 10	パレット修理の工場第二事業所内で、パレットの積おろし積み上げ機付補修ラインにて、PPCパレットの修理中に、パレットがライン上で詰まり、上に持ち上げて取り外そうとしたところ、背中に痛みが走った。	51	10409	19	10~ 29
2017	10	11~ 12	青果バックヤード作業場にて、野菜が入ってる箱を台車から運び出すため持ち上げたところ、左手の親指付け根の部分強く捻ったため、赤く腫れ骨にも強い痛みを感じた。	36	80209	19	100~ 299
			処理工程からプラスチックの空箱を8段積み前方を確認しながら				

2017	10	9～ 10	移動していた際、出勤してきた被災者が作業場所に来たため「通ります」と声をかけ被災者の後方を通過する時被災者が作業台下に自分のカバンを置こうとしゃがんだため空箱と接触した。	63	11703	19	300～ 499
2017	10	7～8	20フィートコンテナの中で荷下ろし作業を行っており全ての作業が終わりコンテナから降りる際に、足元がでこぼこになっており躓き頭から落ちそうになったので手と右膝から着地し右膝に全体重をかけてしまったため、骨折してしまった。	48	170101	1	30～ 49
2017	10	15～ 16	オムツ売場で商品出しをしている時に、ベビーオムツが肩へ落下。右肩が上らなくなった。本人の隣で、脚立に乗って棚上のオムツを品出ししていた他の店員が、オムツを棚に押しこんだ際、その反動で押しこんだオムツの2つ程隣に入れてあった別のオムツが押し出され、被災者の肩に落下したものの。	65	80209	4	10～ 29
2017	10	16～ 17	事務所隣にある応接室に置いてあるダンボール箱に躓いて転び、その時に肘を打つ。	61	30202	2	30～ 49
2017	10	15～ 16	2階備品倉庫トイレトーパー、ペーパータオル補充中、ベッド柵（L字型）ペーパーを保管する引き出しが開かなかったので思い切り引っ張った。その際隣に折りたたんで置いていた簡易ベッドに立てかけていたベッド柵と上に置いていた衣裳ケース（タオルケット等が入ったもの）が左足小指周辺に落ちて下敷きになった。左足に痛みがあった。	39	130201	4	30～ 49
2017	10	16～ 17	搬入作業後、コンテナを閉める際、コンテナの取っ手に右中指が引っ掛かり、捻った感じで骨折した。	35	150102	7	50～ 99
2017	10	14～ 15	農産売り場で、柿の箱を陳列しようとした際、足元のコンテナに左足を引っ掛けて転倒。左上腕部を骨折した。	65	80201	2	500～ 999
2017	10	11～ 12	プラットホーム上で、パレット枚数を減らすため、パレットに積んでいる商品の積み替えを行っていた。その際、商品を持ち上げた時にバランスを崩し、後ろに倒れた。倒れた時に、並べて置いていたパレット間に足を挟まれ、そのはずみで、履いていた	50	40301	2	30～ 49

			安全靴が脱げ、パレットに足を打ちつけて骨折した。				
2017	10	9～10	倉庫内にて商品の補充作業中、4段式ラックの3段目に商品を格納すべきところを、誤って高さ860mmの4段目に格納した。その際、手を滑らせ商品が落下し被災者の胸に当たった。	64	80401	4	50～99
2017	10	19～20	荷物の積み降ろし等が多い日であり、普段の疲れも重なり発症したと思われる。	30	40301	19	1～9
2017	10	12～13	被災者は、明太子製造作業中、他の作業者と一緒に原料の入ったカゴ（縦450mm、横650mm、重さ約24kg）を向かい合わせで持ち上げようとしていた。他の作業者が先にカゴを持ち上げたため、被災者が慌てて持ち上げようとしたところ、バランスを崩してカゴを落としそうになり、持ち直そうと踏ん張った際に腰と左足くるぶし付近を痛めた。	51	10109	19	30～49
2017	10	8～9	ミュージアムのドーナツ手作り体験の準備のため、水（3?）が入ったガロンメジャーに前屈みの体勢で氷を大量に入れ、それを持ち上げた時に腰を痛め、動けなくなった。	35	80409	19	30～49
2017	10	20～21	食品売り場で品出し作業中、商品を持ち上げる時に腰を痛めた。	17	80201	19	100～299
2017	10	16～17	構内作業中にカゴ台車を引っ張って移動させていたところ、カゴ台車の車輪が右足に乗り上がり、右足人差し指と中指を負傷した。	63	170101	7	500～999
2017	10	11～12	トムソン作業場に於いてにバランスを崩して刷本が右足に直接落下して負傷した。	34	10702	5	1～9
2017	10	2～3	市場の場内で荷物を分けているとき、荷物を別パレットに載せる際、パレットの間に足が入り、そのまま捻るように倒れ負傷したもの。	62	40301	2	100～299
2017	10	0～1	顧客先である倉庫でトラックコンテナ内で積み込み作業中、重さ10kg位の商品（チーズ）を手積みしていたところ、位置の低い	48	40301	19	1～9

			商品を屈んで持ち上げた時、腰が痛み動けず作業できなくなつた。				
2017	10	1~2	支店構内にて、荷物の入った重いカゴテナーを二名で移動させようとしたときにカゴテナーが転倒した。その際、被災者も転倒し、左足首部分が下敷きとなり、左足首部分を負傷したもの。	28	40301	2	50~ 99
2017	10	9~ 10	規制器材の矢印板設置作業中、トラックの荷台から矢印板を下ろすときにバランスを崩しトラックから落下、転倒した。その際、左手をつき、ついた左手に全体重がかかってしまい骨折した。	45	170201	1	50~ 99
2017	10	18~ 19	仕分け作業を行っていた時に、積み荷の商品を持ち上げようとしたところ、左膝に激痛がはしり、半月板を損傷した。	52	40301	19	30~ 49
2017	10	16~ 17	勤務先の店内清掃用具室内で、用具の片付けを行っている時に、積み上げてあったおしぼりの入ったダンボール箱が落ちて、本人の右足の甲の部分に当たった。その後、日が経つにつれて痛みが増し、4日後に整形外科で診断を受け骨折と診断された。	46	140309	4	100~ 299
2017	10	9~ 10	完成した商品を冷凍するために、キャリーケースから冷凍機の上部へ運び上げた時に背中に激痛が走り動けなくなった。病院の診断は、胸椎圧迫骨折のため、3週間の入院。その後も通院が必要のため、約1ヶ月の休業見込み。持ち上げた商品トレーの重さは6kg強であった。	68	10109	19	50~ 99
2017	10	7~8	弊社、積み荷場にて長尺物を積み込み他の荷物を積むのに長尺物をズラす作業を行った時に左の臀部に激痛が走った。	38	40301	19	100~ 299
2017	10	16~ 17	廊下で探し物をした後、作業室に入ろうとして作業室手前にある台車に引っかかった。両手で板状の段ボールを持っていたため足元が見えなかった。咄嗟のことでその時の状況は覚えていない。右足をひねったような痛みがあったが我慢できる程度だったので、作業室に戻り10分程度作業を続けた。帰宅するため上履きのスニーカーを脱いだら違和感があり、右足甲が腫れてい	48	130201	3	30~ 49

			た。右足第五中足骨骨折と診断される。				
2017	10	18～ 19	デイリー冷蔵庫内で豆腐の補充のため、パレットを移動させていた。パレットは豆腐24丁で約1.5kg。左のロング台車から右の台車に移す作業で上の段からはじめて、4段め（床から50cm）を持ち上げて、右の台車（80cm）に置こうとした時、腰に激痛がきて動けなくなった。	55	80209	19	50～ 99
2017	10	11～ 12	ユニット冷蔵庫内で食材を片付けている時に、マグナムワイン6本の入った番重（9キロ）を前かがみになって持ち上げたら、腰に激痛が走った。痛みがひどく歩けなかったので、作業を中止し早退した。重い番重は無理に持ち上げずに、ずらしたり、内容物をバラして片付けるように指示していく。	36	140201	19	10～ 29
2017	10	11～ 12	トラックの荷台の上で、ビニールに覆われた鉄パイプ製品の上に乗って、ラッシングを使って鉄パイプの胴巻き作業を行っていた。ラッシングベルトが斜めにかかっていたが、そのまま荷締めを続けた。そのためビニールとラッシングベルトが滑り、ラッシングベルトが急に外れてしまった。荷物の上でバランスを崩し、前かがみになるように1回転し、背中から転落し、骨折した。	22	40301	1	10～ 29
2017	10	16～ 17	倉庫内での作業中に置いてある荷物につまずき転倒。左膝を床に打ち、骨折。	58	40309	2	30～ 49
2017	10	11～ 12	外食宅配の出発前、冷凍庫にて基冷剤を取り出していたところ腰に違和感を感じた。その後、お届けのため配送に出してお届けをしているうちに痛みがはげしくなった。	35	80209	19	30～ 49
2017	10	15～ 16	1F塵芥室の高さ1.7mの位置にある棚にポリ袋の入ったダンボール箱10kgを置く作業をしていた。木箱に足を掛けダンボール箱を持ち上げ様としたところ、重くて中々棚に置く事が出来ずにいる時、左肩に激痛が走った。肩に力が入らず、腕も上らない。	66	170201	19	30～ 49
			パン（コンテナ）振り分け時の事故。パンコンテナを所定の場				



2017	10	0～1	所に置いてまた次のコンテナを取りに帰ろうと振り向いた時に、ヨコにコンテナが有り、コンテナの淵（1cm）部分が右目に当たり眼球（膜）を怪我した。振り向き様、丁度目の高さだったために回避できず怪我をした。	38	10109	3	100～ 299
2017	10	11～ 12	カーゴを洗っている際、右手でホースを持ち、左手で支えている時にバランスを崩してしまい、足にカーゴが倒れて足の指を骨折した。	59	70101	4	10～ 29
2017	10	14～ 15	前々から腰痛を持っていたが、支店でトラックの荷台から荷物を下ろしている時に、腰を痛めた様子。その後も普通に仕事をしていたが、痛みが引かず入院した。	44	40301	19	100～ 299
2017	10	15～ 16	パルプ置き場でパレットに乗っていたパルプ4段×2列をまとめていた番線を切った時、パルプがパレットよりはみ出していたため、傾いてパルプ3個に押されて倒れパルプの下敷きになり受傷した。	20	10601	5	100～ 299
2017	10	12～ 13	1階デイサービスの身障者用トイレにて、利用者（77才女性、要介護4、右半麻ひ、立位に関して動作協力あるが緊張拘束あり）のトイレ介助のため、前方から利用者の両脇に手を入れ車椅子から便座へ移乗する際、便座に浅く座り前のめりになり落ちそうになった。咄嗟に支え、両脇を抱え座りなおそうとしたが、利用者は左手でL字バーを強く握っており、持ち上げた際、右肩・上腕あたりで「ピチッ」と音がし、激痛が走った。	55	130201	19	100～ 299
2017	10	14～ 15	ごみステーションにおいて、家庭の可燃ごみを収集する作業中、可燃ごみが入った袋を車両に入れようとしたところ、袋内にコンクリート片（寸法約30cm×30cm×15cm、重量約4kg）が混入されていたためごみ袋が破れ、コンクリート片が落下して右足に当たり負傷した。	57	150103	4	1～9
2017	10	16～	タクシーに乘客を乗せて空港に到着し、トランクからゴルフバックを取り出すため、持ち上げて体を左に捻って地面に下ろそうと	69	40201	19	1～9

		17	した際、腰を痛めた。				
2017	10	22～ 23	労働派遣先でプロパー社員とペアを組みハンドリフトを用いてパレットを動かしていたところ、プロパー社員がパレットを別のパレットに引っ掛けたため、1m以上の高さからオリコンが倒れてきて右足に接触。靭帯を損傷した。	41	170101	4	100～ 299
2017	10	10～ 11	当社敷地内における上記派遣労働者の、商品のトラックへの積み込み作業中の被災。トラックの荷台で、商品（人参が満載された段ボールで、重さ約10kg）をトラックに積み込んでいた際、高く積んだ商品（荷台床からの高さが約130cm程）が安定が少し悪かったために倒れてきて左足首のくるぶしの辺りに商品が直撃し、その衝撃で骨折したものの。	45	80109	4	30～ 49
2017	10	10～ 11	派遣先である敷地内における商品のトラックへの積み込み作業中の被災。トラックの荷台で、商品（人参が満載された段ボールで、重さ約10kg）をトラックに積み込んでいた際、高く積んだ商品（荷台床からの高さが約130cm程）が安定が少し悪かったために倒れてきて左足首のくるぶしの辺りに商品が直撃し、その衝撃で骨折したものの。	45	170101	4	300～ 499
2017	10	19～ 20	ビール樽（1樽10kg前後の未開封樽）を冷蔵庫から出す際に、積み上げていたビール樽の1つが本人の足へ落下して足の指を骨折。積み上げられたビール樽が不安全状態であった。	21	170209	4	50～ 99
2017	10	9～ 10	荷卸し先の倉庫ホームでおむつのケースの荷卸し開始、途中足に違和感があったが、荷卸しを終えて帰社、その後帰宅。翌日、腰から左足にかけて激痛が走り、椎間板ヘルニアによる痛みとの事であった。	54	40301	19	10～ 29
2017	10	14～ 15	包装工場にて荷積み作業中に、周りへの注意力が散漫になり、横で作業している人に接近しすぎたため、箱が左眼に当たり、強打。自らの不注意によるもので、当方の一方的な過失であるた	38	170101	3	100～ 299

			め、相手に対して損害賠償請求は発生しない。				
2017	10	14～ 15	包装工程の荷積み作業中に、別の作業員の動きに気づかず、ダンボール箱を受け取ろうとして、ラインに近づいた際、別の作業員が持っていたダンボール箱が左眼に当たり負傷した。	38	10104	6	—
2017	10	13～ 14	引越現場台車からダンボールを持ち上げ、次のスタッフまで運搬中、ダンボールの重さで腰を痛めた。	34	40301	19	30～ 49
2017	10	9～ 10	お客様の所で荷卸中、荷台の少し奥に荷物があったので軽くジャンプして荷物を取って着地した時に、左足ふくらはぎを負傷したものである。	45	40301	3	100～ 299
2017	10	17～ 18	積込作業を行っていた。パレットの上に置かれている電子レンジ1個を持ち上げ、積み付けする際、左上腕二頭筋に激しい痛みと腰痛症が出現。	32	40301	19	10～ 29
2017	10	14～ 15	排水工事現場にて、疎水材の入ったフレコンバッグ800kgの排水口のヒモを外す作業をしていた所、バックホーにて吊っていた袋のヒモが切れ、落下したフレコンバッグの下敷きになった。	73	30199	4	10～ 29
2017	10	11～ 12	割りばしを製造する前工程で竹の伐採を竹林で行い、一通り伐採が終わったため、トラックの荷台に積み込もうと竹を両手で抱えて持ち上げようとした瞬間、ギックリ腰になる。	41	60209	19	10～ 29
2017	10	10～ 11	営業所にて荷物を運ぶ作業中に部品の入った段ボールを持ち上げた際に腰に痛みが出た。(重量14.4kg) (規定で女性は15kg以上は一人では持てない)	26	170101	19	50～ 99
2017	10	10～ 11	当社営業所にて、荷物を運ぶ作業中に部品の入った段ボールを持ち上げた際に腰に痛みが出た。(重量14.4kg)	26	40301	19	100～ 299
2017	10	7～8	現場事務所の駐車場で夜間作業で使用する投光機のバルーンを荷降しする際バルーンのタイヤをロックせずに作業していたところ、タイヤが動き出し急いで手で押さえたが間に合わず倒れるのを避けた際転倒し負傷した。	65	30101	2	10～ 29

2017	10	16~ 17	工場内にて、脱型後のコンクリート製蓋 (1130×500×180mm・200kg) をクレーンを使って縦から横 にしようとした時、吊り金具 (アイボルトM20) のネジの入れ込 みが少なく、はずれ、倒れてきた。コンクリート製蓋が左足脛 に当たり負傷した。	53	10901	6	100~ 299
2017	10	9~ 10	容器洗い場で、洗い作業中空容器の乗ったパレットを移動してい るのを手伝おうと近づいたところ、空容器が倒れかかってきて支 えきれず後ろに倒れ、後頭部を打ち、左手の上に倒れてきた容器 が当たり、指の爪を裂傷した。	31	10106	5	30~ 49
2017	11	10~ 11	生ゴミを捨てようとして持ち上げた際、思っていたよりも重く、腰に 負担がかかった。当日病院を受診したが、数日経っても症状が 改善しない為、別の病院へ転院した。	65	80209	19	500~ 999
2017	11	14~ 15	フレキシブルコンテナバッグ (大型布製バッグ以下フレコン) に 空瓶を入れる為にフレコンを開いている作業中、開いたフレコン の紐に足が引っ掛かり転倒した。その際に左腕、肘を強打し た。	32	150102	2	10~ 29
2017	11	9~ 10	作業場で、製材した木材の移動中、被災者が、運転者が積み上げ ようとしていた荷物と別の荷物の間で、前に屈みこんで作業をし ていた時、運転者が被災者に気付かないまま荷を持ち上げたところ、 バランスが悪く荷物が被災者の右側から崩れて来たため右足 を負傷した。	41	10401	5	1~9
2017	11	6~7	トラックの横ドアを開けて、荷物の取り降ろしの際、ダンボール の上に置いていた鉄板 (荷物) が、滑り落ちて来たため、左手で 支えたが、鉄板の重さを支えきれず、荷台と荷物 (鉄板) に左手 人差し指を挟まれ、負傷した。	51	40301	4	50~ 99
2017	11	13~ 14	他社のパレットに入っている冷凍イカを自社のパレットに積み替 える作業をしていた時、冷凍イカを置く際に左手を抜く前に誤っ てイカを置いてしまった為、イカとイカの間に指を挟んで負傷し	25	10102	7	50~ 99

			た。				
2017	11	10～ 11	ローラーから荷物を積み上げようと持ち上げた際、腰に違和感を感じたが、そのまま業務を行った。その後、痛みが良ならず、病院で診察を受け、急性腰痛症と診断されたものである。	51	40301	19	100～ 299
2017	11	13～ 14	会社工場内にて、豚枝（重さ約90kg）を二人で担ぎトラックに積み込む作業中、豚枝を担ごうとした際に豚枝（骨側）が予想以上に重く右肩に乗ってしまい痛めてしまった。	29	10101	19	50～ 99
2017	11	9～ 10	売場で品出しの際、冷蔵ケースへ入れようとカートラックに積んであった飲料12本入り容器（縦25cm×横40cm×高さ35cm・12kg）を持ち上げ降ろしたところ、腰部に違和感を感じ痛み出した。腰部傷病は今回初めて。（荷物の上げ下ろしを15分程行った後の事故）	35	80209	19	100～ 299
2017	11	4～5	構内の流し口で、次に流すボックスと隣のボックスの間に右手中指が挟まってしまい打撲したものである。	51	40301	7	300～ 499
2017	11	10～ 11	本社工場内でトイレから戻って歩いている時、通路の左側にある里芋が入っているコンテナに躓いて右側の桶に寄り掛かるようにぶつかり、胸の右側の肋骨を骨折した。	72	10109	3	30～ 49
2017	11	17～ 18	バックヤードにあるプレハブ冷蔵庫内で、ネギの入ったケースを出そうとしたところ、冷蔵庫内の壁にケースをぶつけてしまい、衝撃でケースの角が、右側肋骨に当たってしまった。数日、様子を見たが、痛みが取れず受診した。	48	140201	3	10～ 29
2017	11	14～ 15	置場内にてコンテナ内のフレコン整理中、作業が一段落したため、コンテナ何から下りる際、2m程の高さから足を踏み外し落下した。その際、コンテナに立て掛けてあった足場材にぶつかり陰部を強打した。	19	30199	1	10～ 29
2017	11	13～ 14	現場でキッチン（80kg）を2人掛りで階段を上り各室搬入をしていた。下の方で支えながら運んでいたら首を痛めてしまった。	39	40301	19	50～ 99

2017	11	9～ 10	産業廃棄物置場で廃ダンボールの片付け作業をしている時に、満杯になったコンテナから空のコンテナへ移ろうとして足を滑らせコンテナの縁部分に右脇腹をぶつけ通院したところ、肋骨6か所骨折と右肺気胸と診断された。	61	80209	4	100～ 299
2017	11	8～9	店の売場通路において、開店前の品出し作業をしていた際、高さ1m70cm弱程の移動式の棚から、背伸びをして商品を降ろそうとしたところ、商品が入った重さ約1kgの段ボールが落下し、頭部に当たり負傷したものである。	63	80209	2	50～ 99
2017	11	10～ 11	利用者への介助をしていたところ、おやつを食べ終え座っていたショートステイ利用者様が急に椅子から立ち上がったので危ないと思い、その方の所へ行き、椅子に座って頂くよう話をしたら、いきなり左首の辺りを3回殴られた。軽い痛みだったので、湿布を貼り、様子を見ていたが、翌日痛みが強くなったので、病院受診をした。	50	11709	2	30～ 49
2017	11	19～ 20	スクータータイプのバイクで朝刊配達中、道路を右折しようとしたところ、後輪が路上の泥にとられてしまい誤って砂利敷きの庭に転倒し、その際バイクと地面の間に右足首が挟まってしまい負傷したものである。その後は会社に報告し、同僚に業務を引き継ぎ自宅で安静にしており、朝一番で病院に受診した。	38	40301	4	100～ 299
2017	11	17～ 18	集荷物を倉庫に収納する為、トラックの荷台から荷物を降ろしていたところ、荷台にあった長物荷物が崩れ落ち荷台から落下した。右足に当たり負傷した。足に当たった長物荷物の重量は約15kg、又当日は規定通り安全靴を着用していた。	35	110101	19	30～ 49
2017	11	11～ 12	廃棄部品の仕分け作業の為、リーチフォークを使用し荷物を移動していたところ、荷物のバランスが悪かったので積み直しを行おうとリーチフォークから降りた際に左足を負傷した。	70	11502	19	50～ 99
2017	11	10～	バイクに乗ったまま右手で投函しようとして高い位置にあるお客様宅ポストに体を伸ばしながら左に捻った際に、くしゃみをしたため	55	140101	2	10～

		11	左脇腹に力が入り左の肋骨を骨折してしまった。				29
2017	11	11～ 12	住宅地内の建設現場にて警備を行っていたが、就業場所には売店等が無かった為、昼休憩時に昼食を買うためコンビニに向かおうと思い、移動時間に25分程かかるので小走りで向かった。その際に、レンガ造りの歩道の段差に足を取られ頭から転倒し、眼鏡をかけていたのもあり、顔面・右手を負傷被災した。昼食購入について上司からの指示は無く、他に昼食を購入できる場所も把握していなかった。	34	80109	19	500～ 999
2017	11	12～ 13	被災者は第2駐車場にて、誘導警備の業務を行っていた時、場内を小走りで移動した際、バランスを崩して転倒し、右腕を負傷した。	50	40301	19	10～ 29
2017	11	10～ 11	休憩時間終了時に作業場に戻るため3階から2階に続く階段を急いで降りていたところ、階段を踏み外して転倒した。右膝から出血し、3cm程度の切り傷が出来る。右膝挫創、右膝後十字靭帯損傷し、全治1か月と診断される。	32	30209	4	10～ 29
2017	11	13～ 14	雨漏れ補修現場へ出向いた際、建物に入る直前に玄関ポーチタイルで足を滑らせて転倒した。その日は小雨が降っており、玄関外のタイル表面は濡れて滑りやすい状態であった。転倒の際に右足首を脱臼骨折した。	42	140209	2	10～ 29
2017	11	12～ 13	利用者宅へ移動中、自転車走行中に転倒し受傷した。	32	80209	19	30～ 49
2017	11	13～ 14	給食会議に出席するため保育園に行き園内駐車場に駐車し車を降り園に向かう際、足を滑らせ尻を地面に強打した。	44	80109	1	10～ 29
2017	11	17～ 18	当日出勤後、釣銭の準備をした後、乗務点呼を行った。その後、乗務前に持ち物の整理を行い不要な資料をゴミ箱へ捨てた際に、ゴミ箱の蓋（振り子式＝フラップ式）に右手中指を挟み受傷した。指先から出血が多く皮が裂けた感じであり、止血処置を	54	40301	5	30～ 49

			行うも回復の兆しもないため救急病院へ向かい受診した。				
2017	11	15～ 16	立体駐車場2・3号機管理ボックスで待機中、利用者が来たため外に出る際出入口扉の沓摺と床の段差に躓き転倒し受傷した。	38	150102	3	—
2017	11	14～ 15	集金のため、バイクで走行中、センターラインのない道路の対向車線側を走っていた車が停車したところに、不注意で衝突して転倒し、右足を負傷した。	69	80401	2	100～ 299
2017	11	13～ 14	店舗調理場内にて、飲料水を取りに行った時、濡れた床面に足を取られ転倒し、尻餅をついて負傷した。	57	130201	4	100～ 299
2017	11	14～ 15	6番ホールから7番ホールに向かう途中のカート道路に、少し盛り上がった箇所があり、カート操作をして、走り始めた時に、躓き転倒した。その際右肩付近を強打した。	55	160101	2	1～9
2017	11	10～ 11	入出荷フロア1Fにて仕分作業中、床に置かれている商品を取る際に腰を屈め、膝を落とし上下する作業を繰り返し行っており、腰、左足全体に異変を感じ通院療養中である。	45	40301	19	30～ 49
2017	11	11～ 12	荷物の積み込み作業中に、現場のゴミを回収してゴミ袋からフックを外しに行ったところ、ゴミ袋の持ち手に足を引っ掛け前に倒れ、両手をついたところ、右手捻挫、左手骨折した。	43	170101	2	500～ 999
2017	11	5～6	入出荷フロア1Fにて仕分作業中、床に置かれている商品を取る際に腰を屈め、膝を落とし上下する作業等を繰り返し行っており、腰、左足全体に異変を感じ通院し、療養中である。	45	170101	19	100～ 299
2017	11	12～ 13	厨房から洗淨場に移動する際プラスチック製の食材ボックスを扉にぶつけてしまい、衝撃で自分の胸を強打してしまい負傷した。物を運ぶ際前方が見えなかったのが原因で事故になったと思われる。	61	80209	3	10～ 29
2017	11	11～ 12	業務ラックをクール室内凍結庫へ入れようとし、クール室出入口にラックを止め出入口の扉を開けてラックを引っ張った時に、出入口の溝に車輪が引っ掛かりラックが転倒し、左足首を挟んでし	18	40301	2	300～ 499



			まった。				
2017	11	16～ 17	物品倉庫内の紙オムツの入ったダンボール箱を棚からおろそうとした際、足元がふらつき転倒した。その際左手首から床について体重をかけたため、受傷した。	76	130101	2	300～ 499
2017	11	13～ 14	同事業場にて、ラインベルトからカゴ車に段ボールを移し替える作業をしていたところ、段ボールの内容物に重量の偏りがあった為、荷物を支えきれず、体勢を崩してしまい、荷物（段ボール）とカゴ車の間に、小指を挟んでしまった。	49	40301	7	30～ 49
2017	11	11～ 12	作業場で出荷の際に商品を作業台の上に置く時にまとめて持ち上げた為、肩に負荷がかかり「ズキン」と痛みが走った。そのまま仕事を続けていたが、日に日に痛みが広がり、両腕の筋が張る様になり、痛みが生じる様になった。そのうち治ると思い様子を見ていたが、痛みが続く為、休日に受診し通院することになった。	53	80109	19	10～ 29
2017	11	8～9	上屋2号棟にて玉ねぎ、大根、キャベツの40フィートデバン作業中、貨物が突然荷崩れを起こし、当事者に当たり、外に投げ出され地面に落下した際、顔を強打してしまった。（ヘルメットは着用していた。）	48	50202	5	30～ 49
2017	11	19～ 20	店内厨房で、8クッカーフィルタータンクセッティング時、床に置いたタンク（約10kg～15kg）を少し持ち上げてレールにはめ込む作業中に、腰に痛みが発生し受傷した。怪我をした当初は病院へ行くほどではなく、自分で手当てをしていたが、良くならなかった為、後日病院へ行った。	22	140201	19	10～ 29
2017	11	15～ 16	店内にて、1階後方で、盗難防止用のセーフアーケースに化粧品をセットしようとしてケースを保管してあるバットを持ち上げようとしたところ、腰を痛めた。	48	80209	19	100～ 299
2017	11	13～ 14	戸建リビング側のベランダより搬出作業中、段ボール2個を持ちウッドデッキからブロックの上に一段下りる際に左足首を捻る。	29	40301	19	30～ 49

2017	11	11~ 12	毎日、中腰で1BOXの荷台から荷物（パン）をおろす際に右の腰から臀部に徐々に痛みが来て、最終的に歩行が困難な程になった。	29	40301	19	10~ 29
2017	11	9~ 10	業務用エレベーター部材輸送業務中、トラックの荷台にて積み込み作業をしている際、工場担当者より、荷物に書かれた品番の確認を求められ、金属部材の入ったプラスチックコンテナを少し持ち上げ、ずらす動作を行った時に、腰を痛めた。	46	170101	19	1~9
2017	11	19~ 20	社内入口付近にて荷物を出す準備をしていた時、薄暗い所に置いた木の箱（55×40×17cm）に躓きくるぶしを強打、ひねり右足首を負傷した。右足関節捻挫、靭帯損傷、歩行困難のため松葉杖使用、葬祭業務・運転不可能となった。	50	170209	5	1~9
2017	11	9~ 10	センター内の荷物を積み降ろすスペースにカゴ車を置き、カゴ車に積まれた商品（最大で12kg）を膝をつくような姿勢でカゴ車から取り出し、トラックの庫内へ積み込む作業を行っていた。その後、しゃがんだ状態から立ち上がる際に腰に激痛が起き、動けなくなったために救急搬送された。	34	40301	19	50~ 99
2017	11	10~ 11	商品開発センター内1階作業場にて清涼飲料水の入った重量物の開梱・荷卸し作業中、狭い場所での作業だったため、近くで作業していた人とぶつかりそうになり、咄嗟に避けようとしてバランスを崩し約10kgの清涼飲料水の入った段ボールを持ったまま腰を捻ってしまい、腰を痛めた。	34	120109	19	100~ 299
2017	11	14~ 15	工場内製造1課調合部門で勤務中に、工場外のゴミ置き場まで台車に積んだゴミを捨てに向かっている途中、通路横に積んであった空の一斗缶が崩れ落ち、右ふくらはぎに一斗缶の開口が当たり、裂傷を負った。	36	10104	5	100~ 299
2017	11	8~9	納品作業中に、一斗缶を台車に移す作業をしていたところ左腕からプチッと音がし、激痛が走った。	44	40301	19	1~9

2017	11	14～ 15	工場内にて車検整備の車をリフトに上げ外したタイヤを壁に立て掛けた。作業中の移動で右足でタイヤに躓き床にあった部品の上に左膝をついてしまった。激痛のため救急車にて搬送された。	38	11701	2	30～ 49
2017	11	9～ 10	部品センター内の受け入れエリアにおいて、15kg程度の製品をパレットからパレットへ移す際に持ち上げた時、腰に痛みを感じ、時間の経過と共に痛みが増してきた。	45	80401	19	100～ 299
2017	11	8～9	重量物をトラックの荷台に載せる為、左足を荷台ステップに掛け、力を入れて荷物を載せようとした際、腰部を痛めてしまった。	32	40301	19	50～ 99
2017	11	11～ 12	就業場所2号倉庫6Fにて、パレット上の荷物の積み替え中、荷物が落ちてきて、荷物と荷物の間に指を挟み、驚いて手を引いたところ、右手小指を骨折した。	39	50209	4	50～ 99
2017	11	9～ 10	業務用エレベーター部材輸送業務中、トラック荷台にて積み込み作業をしている際、工場担当者より、荷物に書かれた品番の確認を求められ、金属部材の入ったプラスチックコンテナを少し持ち上げ、ずらす動作を行った時に、腰を痛めた。	46	40301	19	50～ 99
2017	11	10～ 11	会社（店舗内）で街展用のミシンを片付けようと車から運搬して所定の場所に戻す作業をしている時に、腰が立たなくなり激痛が走った。	50	80109	19	1～9
2017	11	9～ 10	回収先工場内で4tトラックに天板を切った廃棄ドラム缶を積み込みする為にドラム缶を左に回転させた時、天板の切り口が尖っていて左手の掌を刺してしまった。	30	40301	8	50～ 99
2017	11	8～9	包材置き場で、充填用段ボールを準備中に、床に立てて置いてあった段ボールに躓き前方へ転倒した。	67	10801	2	100～ 299
2017	11	11～ 12	食品冷凍庫内において商品の出荷準備作業をしている時に、マイナス20℃の環境において左手中指に凍傷が発生した。	71	80109	11	50～ 99

2017	11	4~5	勤務中、部品の入ったプラスチック製のコンテナを持ち上げた時に、脇腹に痛みを感じてその場にうずくまった。痛みがあったが、そのまま勤務を続けていたが我慢できなくなり後日、診療を受けたところ右肋骨骨折をしていた。	46	170101	19	100~ 299
2017	11	4~5	ラインで部品の入ったプラスチックコンテナを持ち上げた時に、脇腹に痛みを感じたのでその場でうずくまった。そのまま勤務を続けたが痛みに我慢できなくなり、後日診療を受けたところ右肋骨を骨折していた。	46	11502	19	100~ 299
2017	11	7~8	構内で宅急便の仕分作業中、ロールボックスパレットを移動させようとしたところ、ボックスの中から荷物が落下し、右足甲部に当たり、負傷した事故である。当人は安全靴を着用していたが、保護パットの無い部分に当たったものである。荷物は小型でダンボール箱、中に金属部品が入ったものである。	69	40301	4	50~ 99
2017	11	13~ 14	当社、作業所内にて、作業終了後の床の掃除で廃置の積み上げである（高さ2.5m位）側で掃いている時廃置が崩れてきて、左足に当たり負傷した。	34	150102	5	10~ 29
2017	11	11~ 12	工場でパイプの切削を行っている時に束にして置いてあったパイプの固定が緩く、束がばらけてしまい、パイプが足に落下した。	27	11209	5	1~9
2017	11	7~8	宅急便仕分け作業中、ロールボックスパレットを移動させようとしたところ、ボックスの中から荷物が落下し、右足甲部に当たり負傷した。	69	170101	4	300~ 499
2017	11	10~ 11	ドライバーが荷降ろしをしている際、荷物が荷台でバウンドして、当社アルバイトの腰部に荷物が当たり打撲を負ってしまった。	32	40301	6	10~ 29
2017	11	13~ 14	構内お客様駐車スペースでお客様の軽乗用車の後部荷物スペースに軽乗用車用タイヤ（ホイール付・15kg前後のもの）を積み込んだ時に、腰に強い痛みを生じた。その時は、痛みはあったものの作業を中止しなければならない程とは思わなかったため、上司	43	80202	19	10~ 29

			には報告せず作業を続け退社後、医療機関を受診した。				
2017	11	16～ 17	当社関連会社である工場内において柿の出荷作業中、柿の入ったプラスチック製のカゴ（重さ約20kg）を運ぶ為、両手で持ち上げた時に腰を捻り腰を痛めたものである。その日は1日仕事を行い、翌日も少し痛かったが1日仕事を行った。その後痛みがひどかった為、病院で治療を受けたものである。	25	60101	19	1～9
2017	11	15～ 16	作業場で急いでいた為、高さ30cm程の空のダンボール箱を跨いで移動しようとした際に、ダンボール箱に躓き両膝を床に打ちつけた。左膝下を骨折した。	54	40301	2	100～ 299
2017	11	11～ 12	自社サービスステーション内で荷物の積み込み時に、2段積みの荷物の上に登りあと1個を積み増しし3段にしてから荷台に下りようとした時、2段目の荷物の引っ掛け紐（吊り上げ用のリング状の紐）に右足を引っ掛けてしまい荷台に背中から落下し背中を打撲してしまった。	63	40301	1	10～ 29
2017	11	2～3	構内で、貨物を配達場所別に仕分け作業中、電線が入った約38kgのダンボール箱を手から滑らせ左足の甲に落下させてしまい、当該事故が発生した。	62	40301	4	30～ 49
2017	11	23～ 24	当社派遣先の被災者が成形課アニール作業エリアにて、アニール製品取り出し用の昇降台車から運搬用平台車に製品を乗せ換えるため同僚と二人で合図しながら約50kgの製品を運搬用平台車に乗せる際、腰を曲げる姿勢を取ることとなった。定常的に行われている作業であり、被災者は特別に不安全とは感じることなく、作業を行ったところ、以前から腰に若干の痛みはあったが、この作業を発端に腰部の痛みが激しくなり、夜勤であったことから早退したが当日は病院の受診をせず、翌日の受診となった。	35	170101	19	30～ 49
			当社の成形現場（アニール作業エリア）にて、アニール製品取り出し用の昇降台車から運搬用平台車に製品（約50kg）を乗せ換える作業をしていた。同僚と二人で合図を出しながら製品（約50				

2017	11	23～ 24	kg) を持ち上げ、運搬用平台車に乗せようと、腰を曲げる姿勢を取る事となった。定期的に行われている作業であり、被災者は特別に不安全とは感じなかったが、以前から腰に若干の痛みを抱えており、この時の作業を発端に腰の痛みが激しくなり、夜勤であったことから当日の受診はせず、翌日病院に行った。	35	11403	19	300～ 499
2017	11	8～9	構内でキャスター付ガラスラックを4人で動かしている時に、キャスターで左足を轢いてしまった。	35	80209	7	50～ 99
2017	11	20～ 21	洗い場で洗浄済みの食器が入った金属製のラックを持ち上げようとした際、ラックの取っ手と食器の間に指を挟んでしまった。	69	140101	7	50～ 99
2017	11	8～9	牛乳箱を裏返し土台にして商品陳列をしていた。牛乳箱から降りる時に床に商品があり避けようとしたら、バランスを崩し後方に転倒してしまった。転倒の際に右手首を痛めてしまい痛みがあったため病院に行き、治療してもらった。	67	80209	2	50～ 99
2017	11	9～ 10	会社工場内において、他の従業員と2人で重さ100kg程度の機械の荷下ろし作業中、下ろす際に機械が傾いて倒れ、右足の指を負傷した。	30	11702	4	10～ 29
2017	11	20～ 21	到着Bag取りおろし作業中、腰の高さ程度のLDLブリッジデッキからカバンを降ろしている際、25kg前後のカバンを数個降ろしたところ、右脇に違和感を覚えた。翌朝以降も痛みがあり、後日激痛があったため、病院を受診したところ、肋骨骨折と診断された。	51	40103	19	100～ 299
2017	11	13～ 14	枠パレット上部の商品を取るため、1段目のパレットに足を掛けた際、足を滑らせ背中から転倒した。	59	80401	1	10～ 29
2017	11	13～ 14	倉庫で棚入れ作業中、一番上の棚にダンボールのケースを入れようとして、ケース箱が重かったので肩の上まで持ち上げた時、左足を捻ってバランスを崩してしまい、尻もちをついて後ろに倒れた。	53	40301	19	1～9

2017	11	11~ 12	事務所出入口で靴を履く際、普段は無い台車と荷物が置いてありスペースが狭くなっていたため、バランスを崩し、左側に置いてあった荷物に左足小指をぶつけ骨折した。	61	80209	3	50~ 99
2017	11	9~ 10	集金作業中、配る予定のカレンダーの入った段ボール（15kg~20kg）を移動しようとして持ち上げた時にバランスを崩し、腰に激痛がはした。その日は仕事を切り上げ、翌日は様子を見ながら集金作業をしようとしたが、少ししたら痛みが増してきたので途中で切り上げた。その後2日間は自宅で療養していたが、痛みが治まらないので次の日に受診し、第一腰椎椎体骨折と診断された。	65	80205	19	10~ 29
2017	11	11~ 12	エンジン組立職場へ部品を供給するための自動運搬車にハウジングと呼ばれる部品（20kg程度・円盤状）を積み込む際に、部品の向きを間違えたため向きを変えるために部品を回転させた時に、両手が交差する姿勢になり部品を保持できなくなり手から落として被災した。	34	11301	4	500~ 999
2017	11	20~ 21	荷物を積み込む為に下の荷物を取ろうとして腰を捻る状態で腰に負担がかかり痛める。（狭い状態での作業の為）	50	40301	19	100~ 299
2017	11	9~ 10	ポンプ2台（約100kg）をビル5階の配送先へ降ろす際、（台車に載せる時）荷物が滑り、左足の甲へ荷物が載って、左足小指第2指を骨折した。	67	40301	5	10~ 29
2017	11	17~ 18	事業所2階の作業場の教材ピックアップ1エリアでダンボールに貼付されているラベルのバーコードをバーコードリーダーで読み込ませようと振り向いた時に、フラップの角で左眼を打った。当時は眼球の痛みが続いたものの、出血や充血等の異常がなかったことで定時に退社したが、数日後に視力の低下に気が付き、後日に近隣の眼科を受診したところ眼底出血していることが発覚し、治療のための設備が整った病院を紹介され、受診した。	46	120109	3	30~ 49
			工場パス冷蔵庫からステンレス製の番重（ゼラチン）を運搬中、				

2017	11	10～ 11	ブラスト冷蔵庫扉付近が濡れた状態で足元が滑り体をひねった、その際付近のクレート（つゆ等保管）に右手をぶつけた。手の痛みがとれない為、病院へ行き右脇腹2箇所の骨折が判明した。	55	80209	3	100～ 299
2017	11	17～ 18	商品をパレットからカゴ台車に積み替え作業中に、背中から腰にかけて痛みを感じた。当日、翌日には病院に行かず経過観察をしていたが、痛みが引かず強くなってきたので、後日受診し筋筋膜性腰痛症と診断され約2週間の休業が必要と診断された。	38	50101	19	50～ 99
2017	11	11～ 12	被災労働者は、鶏卵が入った10kgダンボール箱を、営業車両の荷台からカゴ車へ移す作業を行っていた。ダンボール箱を2箱ずつ（計20kg）運んでおり、箱を持ちカゴ車へ降ろす際に作業体勢が中腰であったこともあり腰に激痛がはしった。	38	80109	19	1～9
2017	11	10～ 11	工場内の資材置場にてプラケース8段重の内上4段重を持ち上げプレス機の所へ持って行くべきところ、手が届かず右横資材に右足を掛け4段重を持ち上げた時、バランスを崩し地面に倒れ落ち右大腿骨を骨折した。	69	11203	1	1～9
2017	11	17～ 18	プリンターのユニット部品が入った折り畳みコンテナを移動用の平台車へ載せ替える為、コンテナを地べたから持ち上げ平台車に乗っているコンテナの2段目に乗せようとした際、腰に激痛が走り蹲った。30分程度安静にし、歩行可能となり、帰宅後、受診した。腰部捻挫と診断を受ける。	38	80401	19	10～ 29
2017	11	13～ 14	同事業場にて、ラインベルトからカゴ車に段ボールを移し替える作業をしていたところ、段ボールの内容物に重量の偽りがあった為、荷物を支え切れず、体勢を崩してしまい、荷物（段ボール）とカゴ車の間に小指を挟んでしまった。	49	170101	7	30～ 49
2017	11	13～ 14	当社A工場で作業中混打綿室にて、原綿を開俵した風袋に足が引っ掛かり、躓いた際、右膝を強打した。	58	10202	2	30～ 49
			自社3Fの製作部前の作業通路にて、一人で宝石ディスプレイ用台座の再利用の仕分けを行っていた際、その台座が入った重さ9～				



2017	11	10～ 11	10kgのダンボールの中から台座を取り出そうとした時に、ダンボールとの距離感が狂いバランスを崩し、ゴムスリッパを履いていた足が前に滑って右足指をダンボールにぶつけ負傷し痛くなり、すぐに帰宅し、自宅近くの病院で手当てを受けた。	40	11709	3	10～ 29
2017	11	9～ 10	6F平場にて、コンテナ入荷後のダンボール格納作業中に棚の4段目に積み上げる際に手を滑らせ、顔に荷物が当たった。その日は痛みがなかったため作業を続けたが、翌日になり首を痛めたことが判明した。	19	170209	4	100～ 299
2017	11	18～ 19	ゴミ捨て場で、ゴミの肉を入れた袋（縦100cm×横90cm×高さ100cm、重さ15kg）を持ち上げた際、右膝に力が入り過ぎて外傷後膝関節症を発症した。	28	10109	19	100～ 299
2017	11	12～ 13	惣菜加工室で寿司のトレーの片付けをしようとしてコンテナの上に乗った時に、コンテナが崩れて落下した。	33	80209	1	50～ 99
2017	11	19～ 20	夕食後に利用者を居室誘導時、右側に車椅子を置き左側のベッドに移乗の際、左側に腰を捻った際に痛めた。	42	130201	19	10～ 29
2017	11	10～ 11	5階総務事務センター連絡窓口で400通以上の発送する封筒が入った箱を台車から下ろす時に腰を負傷する。	28	160101	19	30～ 49
2017	11	15～ 16	畜産冷蔵庫内で冷蔵庫整理及び荷物を移動させているところ、荷物を持ったまま、振り返ったところ、腰に痛みが発生した。	64	80209	19	100～ 299
2017	11	15～ 16	取引先で、ミカン箱程度の段ボールケース（7～8kg）をパレットから車両の荷台へ2ケースずつ中腰の状態で積み込んでいた。作業半ばからペースも早まり、9割程度作業が済んだところでケースを持ち上げた瞬間に右腰にピリッとした痛みと違和感があったが、無理をして最後まで作業を続けた。痛みは続いていたが、翌日の病院予約をして湿布で対処した。翌朝、寝床から起き上がれず診察を断念し、自宅で療養した。その翌日、杖をついて病院に向かい受診した。	60	40309	19	10～ 29

2017	11	10～ 11	本社正門付近テントハウス内で、試作品の油回収器の水圧テスト時に、水が入ったペール缶（20?）を目線の高さまで持ち上げて回収器の中へ注入している最中に、「パキッ」という音と痛みが右手首から出て負傷した。	26	11301	19	50～ 99
2017	11	20～ 21	事業所倉庫内で出荷商品をバース上に設置しようとして、大型商品（マットレス）を押している時に足が滑り、滑った足に力を入れた時に痛みが生じた。そのままアイシングで応急処置をし、夜間であったため翌日通院した。	45	50101	19	1～9
2017	11	8～9	パレットから商品（マットレス）を降ろし押していく際、踏み込むため右足へ力を入れたところ足が滑りふくらはぎに痛みを感じた。	45	80401	19	50～ 99
2017	11	15～ 16	食品庫内で翌日の米（朝・昼分22kg）を計量し、2回に分けて厨房内に運ぼうとして米を持ち上げた際、腰を痛めた。翌日になっても痛みが引かないため受診した。	33	80209	19	10～ 29
2017	11	11～ 12	給食配送先の配膳室で給食配送車両から給食配送用のステンレス製コンテナ（170cm×80cm×170cm）を降ろす作業中、パワーゲートのストッパーが掛かっているのに気付かずコンテナを引き出そうとした。それでコンテナが傾き倒れるのを押さえようとしたがコンテナが倒れた為、左足先が転倒したコンテナに挟まり負傷した。	70	40301	5	50～ 99
2017	11	13～ 14	作業場構内にて歩行移動中、左膝をコンテナに当てバランスを崩し右膝を地面に強打した。歩ける状態ではなかったので、救急車に連絡し搬送された。	59	10102	2	50～ 99
2017	11	15～ 16	店舗にて、立体駐車場のゴミ拾いを4階から1階へしており、1階のゴミ箱からビニール製ゴミ袋に入ったゴミを取り出し、移動しようとしたところ、手に持ったゴミ袋を踏んでしまい、その拍子に転んで右膝をアスファルトの地面に打ち負傷した。	62	150101	2	100～ 299
			弊社ヤードにて、コンステージの入庫作業中、横倒しの状態で返				

2017	11	9~ 10	却されてきたため、起こそうとしたところ、倒れてきたコンステージに右足を挟み、負傷した。	54	80409	5	1~9
2017	11	7~8	支店ホームにて、配達荷物の積み込み時、空のパレティーナを台車から車両に積み込む際、手袋を着用していなかった為、パレティーナの突起物に左手甲をぶつけた。	29	40301	3	50~ 99
2017	11	9~ 10	事務所で机の間を歩いている時、下に置いてあった箱に躓き転倒、頭に切り傷、左足股関節にヒビが入った。	52	10109	2	100~ 299
2017	11	13~ 14	社内作業場で、前屈みで、オイル缶（20?）からオイルジョッキに注入中に、オイル缶が滑りそうになったので手を持ちかえようとした時に、腰に痛みが走り動けなくなった。	41	11701	19	1~9
2017	11	10~ 11	盛付室（Cライン）で箱取の作業中、積み上げられた製品コンテナ（150cm）を取ろうとしたところ、1個を取ったつもりが下に2つ引っ付いており（合計3個取った事になる）、そのうち下の2個が、約160cmの高さから右足の甲に落下した。すぐに社員に報告し、その日は早退した。翌日も痛みが引かず病院を受診した。	38	10109	4	100~ 299
2017	11	8~9	パンコーナーで補充時、パンケースを持って移動中、足元のパンケースに躓き転倒した。	55	80209	2	50~ 99
2017	11	15~ 16	小包の積み卸しをする作業場において、みかんの小包（10kg~20kg）を引き受け、積み卸しをしていた際に腰部を痛めた。 (33個の引き受けがあった。)	43	110101	19	50~ 99
2017	11	14~ 15	トラック荷台にコラム柱（縦1m、横1m、長さ7m、重さ約1t）を荷積みしていた。工務部主任が、2本のコラム柱をワイヤーで固定する際に、被災者がコラム柱とワイヤーの間に保護のためのクッション材を入れて押さえていたところ、コラム柱が僅かに傾いた。コラム柱は構造上倒れて落下してくることはないが、コラム柱が動いたことで、反射的に両手でコラム柱を支えようとしてしまい、肩を負傷した。	71	40301	9	30~ 49

2017	11	16~ 17	現場で間柱（H100×100×3m、約50kg）1本を取り付け作業をするため、軽トラの荷台から2人で下ろしていた。小雨が降り出したのもあり、半分くらい引っ張り下ろしたところでH鋼が斜めに滑り出し、右足に落ちた。安全靴は履いていたが、右足の指を負傷した。	44	30201	7	10~ 29
2017	11	18~ 19	当社資材センターにて被災した、被災者は、現場から持ち帰った足場用鉄製の支柱（直径5cmの筒状パイプ、長さ4m、重さ約13kg）54本の束を資材置場に整理する作業中、支柱を束ねていた番線をほどいたところ、重なった支柱全体を支えるのを忘れ、積み重なった支柱がバランスを崩して被災者の左足に落ち、足首を負傷した。（作業服、安全足袋（つま先保護）着用）	26	30201	5	10~ 29
2017	11	15~ 16	会社敷地内で物流出荷作業中に商品を出荷する為に、荷物の準備作業中に箱を積み重ね中に5段目の荷物を上げる時に、積み上げが不十分だった為に荷物が落下して顔面に当たり右目を負傷した。	28	80109	4	30~ 49
2017	11	0~1	不燃物収集作業中に被災した。被災者は、マンション不燃物置場よりパッカー車へ不燃物を持って行こうと、上体を倒し左手に2袋（1kg）、右手に1袋（10~15kg）を持ち上げた際、腰に痛みが走り負傷した。その後、腰の痛みを我慢し腰をかばいながら作業を続け、終業後受診した。	26	150103	19	50~ 99
2017	11	10~ 11	厨房内で10kgのシャリ箱を定位置に移動し寿司を製造していたら背中が痛くなり、その後激痛が走った。痛みが治まらず、2日後に病院へ行った。	65	80209	19	1~9
2017	11	10~ 11	倉庫内で商品の返品作業中、オリコンを持ち上げてパレットに降ろした瞬間に腰に激痛がはしり、作業が出来なくなった。	52	170101	19	300~ 499
2017	11	17~ 18	自社トラック荷台上の自社のパレットの上に発泡スチロールに入ったしいたけ約8キロ程度を手作業で積み込みしている際に、急性腰椎症を引き起こした。	28	40301	19	50~ 99

2017	11	10~ 11	本所R棟1階荷捌き室（開梱室）において、開梱作業をしている時に、背後に立ててあったパレット（1×1.5m、重量40kg）に体が触れ、その反動でパレットが手前に倒れ、左足首に当たった。すぐに当所健康管理室にて受診し、痛みが引かなかった為、午後から病院を受診した。	62	10803	6	1000 ~ 9999
2017	11	17~ 18	集荷に行き、弁当が入った番重を車に積み込む際、庫内で番重を引いていたところ、右足をひねり負傷した。	47	40301	19	10~ 29
2017	12	19~20	宅配便発送作業中、ダンボール2個（15~20kg）の荷物を持ち上げた際、右足ふくらはぎに激痛が走り、その場から動けなくなる。病院を受診したところ、右足ふくらはぎ肉離れとの診断を受ける。	42	50101	19	300~ 499
2017	12	11~12	配送先（個人宅）にカップボードを配達中、らせん階段を上っている最中に階段が狭くS字状になっていた為、段を1段ずつ腕の力だけで、荷物を上げていた時に右腕から肩にかけて激痛が走った。後日病院に行き、右肩腱板断裂と診断された。	62	40301	19	10~ 29
2017	12	15~16	積み先にて、積み込み作業中、台車に積まれている荷を下ろそうとした時、他の荷物が崩れて来て首のあたりにぶつかり負傷したものである。	52	40301	4	30~ 49
2017	12	12~13	工場冷蔵庫内で、コンテナの中身を確認する際、いつもは上段のコンテナを降ろし作業しているが、今回は玉ねぎのに入った5段積コンテナの5段目を左手で持ち上げ、5・4段の間から右手で玉ねぎの大きさを探っていたところ、左手が滑り、コンテナが落下し、右手首が挟まり受傷した。	69	80109	4	30~ 49
2017	12	12~13	工場冷蔵庫内で、コンテナの中身を確認する際、いつもは上段のコンテナを降ろし、作業しているが、今回は玉ねぎのに入ったコンテナ（5段積）の5段目を左手で持ち上げ、5・4段の間から右手で玉ねぎの大きさを探っていたところ、左手が滑り、コンテナが落下し、右手首が挟まり受傷した。	69	170101	4	100~ 299

2017	12	18~19	お客様のドル箱（約9kg）を持ち上げた際に、腰を負傷したものである。	26	140309	19	50~ 99
2017	12	15~16	当社店舗のホール内において、荷台で運んで来た玉箱を右足元に置き、左側のジェットカウンターに何箱か流した後、大箱（約30kg）を中腰姿勢で力を込めて左方向に体を捻りながら持ち上げた際、背中に強い痛みを感じた。	25	140309	19	30~ 49
2017	12	9~10	客先廃棄物置場で段ボールの収集作業をしていた時、段ボール入れのカゴの段ボールがくずれないようにおさえに使っていた鉄板がたおれ、鉄板の角が左ふくらはぎに当たり、ふくらはぎを切った。鉄板を止めていた棒がひもから外れ、後ろを向いていた時に鉄板が倒れた。	49	150102	6	10~ 29
2017	12	1~2	おせち料理の配送品作りのため、トラックに積んでいたおせち料理が4ヶ程度入った段ボールを受け取り、運搬用の台車に載せる作業中、右から左を向いたときに腰をひねり、強い痛みがはしった。翌日以降も痛みや痺れが改善せず、起き上がりや立ち上りの動作もつらいため医療機関を受診した。	38	80209	19	500~ 999
2017	12	6~7	搬入口で、荷物を台車から降ろす際に、足が滑ってバランスを崩し、荷物を足の指に落としてしまい、左足の小指を骨折してしまった。	45	40301	4	100~ 299
2017	12	15~16	客室のベッドメイキング中、ベッドを動かした時に腰に痛みが走った。	51	140101	19	1~9
2017	12	10~11	すじこのご飯付き試食を実施中、ご飯をタッパーに小分けし実施場所に戻る際、近くにあった空箱に足をひっかけつまずき、右手首と左脇を強打し、骨折した。	67	80209	2	10~ 29
			当工場において、生ラーメンの包装作業中、生ラーメンに添付するダンボールに入ったスープ（重さ15kg、縦20cm、横20cm、長さ60cm）を資材置場から作業台へ搬送しようとダンボールを持ち				10~

2017	12	14~15	上げた時、手が滑り持ち上げようとしたダンボールと置いてあったダンボールの間に右手を挟んでしまい負傷したものである。その時は痛みもなかったのですがそのまま作業を続けたが、翌日痛みが出てきたので受診した。	27	10109	7	29
2017	12	19~20	ホールで排泄介助（オムツ替え）のため、車椅子に乗ったお客様をベッドまで移動させたが、ギャジアップ（上げ下げ）できないベッドに無理に移乗させたため、その時の体勢で左足に負担がかかり、左足に痛みを感じた。	35	130201	19	10~ 29
2017	12	14~15	当社資材置場にて、4tユニック車を使い足場資材の整頓中、足場材束（1束の高さ1.5m程）に乗って2段目部分を下に降ろそうと玉掛ワイヤーを掛けようとしたところ、1段目足場材束の縁に足を滑らせ地面に飛び下りたところ左足を複雑骨折した。	54	30209	3	—
2017	12	11~12	当社事務所敷地内、倉庫内部において年末の大掃除中に資材を整理していたところ、内装用資材がずれて落ちてきて右手中指の第一関節と第二関節の間を挟んでしまい負傷した。	27	30309	4	1~9
2017	12	10~11	工場の仕上げラインで、番重を台車から下ろして品物をラインに流す作業中、右手を痛めた。	52	170101	19	50~ 99
2017	12	2~3	仕上げラインで、番重を台車から下ろして品物をラインに流す作業を行っていたとき、右手を痛めた。	52	10104	19	300~ 499
2017	12	9~10	バックの冷蔵庫から、売場に台車に乗った番重（惣菜入り）を運んだ。2個の連結台車のうち1個がレジ前近くで外れてしまったようだが、それに気付かなかった。手を離れたところ番重のバランスが崩れ、とっさに支えようとして番重が足に当たり、左膝の靭帯を損傷した。	60	80209	5	10~ 29
2017	12	20~21	残荷入力の際に無理な体勢で入力したことが原因で腰に違和感を感じた。その場だけの痛みだと本人は判断したが、翌日にも痛みがあり、病院へ行った。	44	40301	19	300~ 499

2017	12	17~18	施設内居室に夕食を運び終わり、居室から廊下へ出て右へ歩き出したところ、居室出口廊下右側にインフルエンザ罹患対応のためのアルコール用品が入っていた箱に右足でつまずき、そのまま転倒し、右ひざを骨折した。	59	130201	2	50~ 99
2017	12	16~17	販促品梱包作業場で、梱包作業に使用する、緩衝材入りの箱（縦51cm×横51cm×高さ72cm）を手を持ってラインの中に運ぼうとしたところ、ラインとの間の目測を誤り、函の左前とラインが接触し、はずみで後方に転倒した。転倒したときに右手を地面について負傷したものである。	50	80401	2	100~ 299
2017	12	11~12	当社内に於いて、玄関の下駄箱の清掃をするため、大きなバケツ（15?）に水を汲み、左手で勢いよく持ち上げたとき、背中の上の方がぎくっとなり痛みが起きた。尚、右手にも小さなバケツを持っていた。	70	80109	19	30~ 49
2017	12	15~16	一般家庭ゴミの回収作業の動作によるパッカー車への乗り降り、積み込み作業が原因による腰の痛みと左膝の痛みが発生した。	56	150102	19	30~ 49
2017	12	8~9	納品先にて、車から荷下ろしをするためのワイヤーを荷物に掛けようとして、荷物の間に隙間を作るために荷物をずらしたとき、右肩から「ブチッ」と音がすると同時に激痛が走り、その後の腕の上げ下げを必要とする作業でも痛みが続いていた。自然に治癒するものだと考えていたが、症状の改善が見られないために受診した。	59	40301	19	10~ 29
2017	12	13~14	会社の置き場で、3連ハシゴを運ぶ途中に、ハシゴの下を持ちすぎて、自分の左肩に落ち、左肩の骨が欠けた。	24	30209	4	1~9
2017	12	11~12	店舗のレジ前にて、炊飯器が2つ入っている段ボールを足元に落とした（約50cm×70cm）。	38	80209	4	50~ 99
2017	12	17~18	荷積み先配送センターにて、トラックに荷積みをする前の準備作業をしている際、化粧品などが入っている箱（重さ約15kg、50cm×60cm×50cm）を中腰の状態を持ち上げたときに腰に痛みが	24	40301	19	10~ 29



			走り負傷したものである。				
2017	12	17~18	当社ヤード（古物の集積場）にて、トラックの荷台（平ボディの鉄板の上）で、鉄くず等金属古物を降ろす作業中に、古物が誤って落下し、右母趾を基節骨折した。	53	80109	4	10~29
2017	12	11~12	倉庫内にてピッキング作業中、商品を膝を使って担ぎ上げようとしたところ、右膝の上部に商品が強く接触し打撲した。	38	50101	3	100~299
2017	12	19~20	倉庫の中で作業中に、ビールの19?樽を移動させている途中に突然右足から腰にかけて激痛が走り、動けなくなってしまった。	43	80209	19	1~9
2017	12	15~16	一般家庭ゴミの回収作業の動作によるパッカー車への乗り降り・積み込み作業が原因による腰の痛みと左膝の痛みが発生した。	56	170101	19	300~499
2017	12	2~3	1箱20kgある物を約150C/S、台車に乗せて運び置場へ降ろしていた時、急かされて無理をした為に首、肩、腕を痛めてしまった。翌日、1箱12kg~15kgある物を約250C/S、痛み止めを飲みながら台車に乗せ運び置場へ降ろした。翌々日、1箱20kgある物を約100C/S、痛み止めを飲みながら台車に乗せ運び置場へ降ろした。その後1週間、休日のため休んでいても痛みが取れず、次の日の仕事でも、1箱12kg~15kgある物を約200C/S、痛み止めを飲みながら台車に乗せ運び置場へ降ろしたが、痛みが増し、夕方に病院へ行った。	49	40301	19	50~99
2017	12	11~12	取引先構内で、トラックの荷台に積み込み済みのカゴ台車が荷台から滑り落ちてきて、本人がその下敷きになり、全身を強打したものである。	50	40301	4	30~49
2017	12	11~12	前方道路に車両を停車し、小包を配達しようと、車両後部を開け、荷物を左手で底を持ち、右手で結束バンドを持って降ろそうとしたところ、結束バンドがはずれ、右足親指に荷物が落下し、親指を負傷した。（荷物の中身は車のホイール）	49	110101	4	300~499
			横断地下道掘削作業の重機足場に使用するため、敷鉄板（1.5m				

2017	12	8~9	×3.0m、t=22mm) をクレーンにて移動・仮置きする際、鉄板が倒れる方向に誤って退避し、逃げようとしたが間に合わず、置かれていた水タンクと鉄板との間に右足を挟まれた。	54	30106	6	1~9
2017	12	18~19	事業所1階にて、売上金バッグとカセットを積載したUT台車を精査端末間通路を引いて運搬していた所、左手側にあった紙幣計算機の角にぶつけて裂傷した。	53	170201	3	300~ 499
2017	12	8~9	当社支店構内ホーム上において、配達荷物を積み込む際、木箱梱包してある長尺物を抱えて積み込むものの、底面の木材が剥れていた個所があり、右足大腿前部に木片が刺さり、抜けなくなったものである。	50	40301	8	50~ 99
2017	12	11~12	売場でダンボール2箱を運ぼうとした際、箱に足が当たってつまずき転倒した。その際に左手で体を支えたところ、左手首を骨折した。	53	80201	3	300~ 499
2017	12	17~18	派遣先である就業先工場内で、2人でガスボンベの整理作業を行っていた際、相手が2本の瓶（1本約100kg）をローラー上で押して渡してきた時に、勢いが強く瓶を掴みきれず、置いてあった瓶との間に指を挟んだ。	28	170101	7	100~ 299
2017	12	15~16	店内調味料通路で商品の品出しをしている際、商品（めんつゆ1100ml、6本入り1ケース×2、バンドル巻）の1ケースが落ちかけたのを持ち直した時、右手首の筋を痛めてしまった。	40	80209	19	100~ 299
2017	12	9~10	Aラインで充填包装作業をしていた際、台車の上ののっている2つのポリダル（100L）をリフト台車に1つ移動させた。その後、台車をライン前方へ移動する際に、ポリダルの重心がホールベース外だったので、バランスを崩した台車を立て直そうとした時に（樽の重量で倒れないようにする為）、ビシッという音が腰から聞こえ、傾きかけの台車をまわりの人間に助けてもらった後、その場に蹲り、しばらく動けなかった。痛みが消えない為、しばらく休憩し、その後、病院へ行った。	53	10899	19	50~ 99

2017	12	8~9	空の牛乳ケースを載せたカゴ車を片付けようと空台車置場に移動させていた。横に押した際、車輪が動かず載せていた牛乳ケースが倒れ、玉子台車にあたった。そのとき、自分に向かって倒れてきたが、避けきれず左足甲にあたり打撲した。	65	80209	5	100~ 299
2017	12	7~8	航空機に搭載されたULD（アルミ製の板に貨物が積まれ、ネットで固縛された状態）を開口部まで電動で動かし取り降ろす作業中に、ULD固定部のあたりに指を入れロックを外そうとしていたところ、ULDが動いたため指を挟み負傷した。	20	50101	7	1000 ~ 9999
2017	12	19~20	店舗納品のため指定駐車位置に駐車し、トラックの荷室から飲料カーゴをゲートに引き出そうとした際、駐車位置が斜めなことから、カーゴの縦ロックを使用し、荷室と飲料カーゴの間に入り、カーゴを支えながら移動していたところ、飲料の重さで縦ロックが解除されてしまい、カーゴを支えきれず、荷室と飲料カーゴに体を挟まれ胸部分を受傷してしまった。	45	40301	7	300~ 499
2017	12	7~8	トラックの荷台でゲートを稼働して荷下中、荷物を不安定な状態で置いたところ、何らかの衝撃があったのか、突然荷物が被災者の正面に滑り落ちてきたので避けきれず、仰向けに倒れて全身打撲を負った。	67	40301	5	30~ 49
2017	12	14~15	荷主事業所よりダンボール等にまとめた荷物（約10kg）数個の積込作業をし、事業所へ運搬し、積み下ろし作業をしていたところ、腰に強い痛みを感じた。その日は終業時刻まで仕事をして帰宅したが、翌日、起床の際に腰に痛みを感じて起き上がることができず、病院を受診したところ、急性腰痛症であろうとの診断を受けた。	53	40209	19	1~9
2017	12	17~18	水産作業場で、原材料（縦50cm×横30cm×高さ30cm、重さ20kg）を移動しようと持ち上げた際、重い荷物の反動で急に腰に痛みが走った。	35	80209	19	300~ 499
			お客様のお預かりスーツケースをバゲッジルームからベルデスク				

2017	12	21~22	前まで運び、お渡ししようとした際、お客様が玄関方面へと急に急がれた為、ついていこうと荷物を持ち上げた際、腰に電気が走り、動けなくなった。	28	140101	19	500~ 999
2017	12	9~10	構内において、クールボックスを移動中に、柱とクールボックスの間に右手を挟んでしまい、裂傷・骨折の怪我をした。	70	170101	7	500~ 999
2017	12	6~7	朝の開錠後、シャッターを開けバックヤードにある在庫の6輪台車を外に出す作業中、誤って自身の左足指にパレットをのせてしまった。	37	80209	7	100~ 299
2017	12	3~4	当社1階構内において、荷物の仕分作業中に誤ってゴルフバッグを右足甲に落とし負傷したものである。	53	40301	4	500~ 999
2017	12	3~4	1階構内Aラインシューターにおいて、一般宅配便仕分け作業中、ゴルフバッグを誤って右足甲に落とし負傷した。負傷した際は痛みはそれほどなかったため、グループ長への報告を怠り帰宅し、自宅に帰宅途中に右足が痛みだし、病院を受診した。その後、痛みと腫れが酷くなり、3日間休み、4日後に本人より報告があり、労災事故が発覚したものである。	53	170101	4	500~ 999
2017	12	20~21	当月に入ってからセール商材の値札付の為、シャンプーや大容量の化粧水が入った段ボールを運び、商品の値札付、棚にしまうという作業を繰り返していた。しばらく経った日の勤務終了後、左手首に痛みを感じた。その後は少しの痛みがあったが通常通りに勤務をしていたが、月末に左手首に強い痛みが走った。そのまま勤務を続けたが、夜に帰宅した際、肩にかけた鞆を下ろそうと手をかけたときに左手首に激しい痛みがあり、翌日に整形外科を受診した。	20	80209	19	100~ 299
2017	12	10~11	防災倉庫整理作業と大型テントを搬入する際に、腰に負担がかかった状態が続き、腰を損傷した。	53	80409	19	300~ 499
			店内調理場で調理中、オーダーが入ったためチキンカツをナイフ				

2017	12	13~14	で切ろうとしたところ、カツを押さえていた左手人差し指を誤って切ってしまった。勢い良く切ってしまったため出血が止まらず、救護室で応急処置をしてもらった後に病院を受診した。	33	140201	19	10~29
2017	12	12~13	クリーニング工場の作業場で、カゴに入った衣類を両手でかかえ運んでいる時、床の上に置いてあったコンテナ（四角のカゴ）に気づかず、右足のすね部分をぶつけ出血した。	57	11703	3	1~9
2017	12	10~11	戸建て住宅改修工事において、事業場倉庫にて材料の準備をしている時、高さ約2mの所に置いてある幅木を取るため脚立（高さ約70cm）に乗って引き出そうとした時、誤ってバランスを崩し転落した。その際、右手を地面についた拍子に骨折してしまった。	54	30202	1	1~9
2017	12	16~17	集配営業部事務室内の外務課長席付近に置かれた2段積みファイバー置台の横を歩いていたところ、2段積みファイバー置台が死角となって台車に積まれたカゴが見えなかったため、カゴに躓いて転倒し、右膝を床に打ちつけた。（配達物が入っていないか、ファイバーの中を確認しながら歩いていて、台車に積まれたカゴに気がつかず躓いて転倒した。）	63	110101	2	300~499
2017	12	4~5	通常業務中に荷物を押した際、右腕に痛みを覚えたが、業務が継続できたため、その日の業務を行い、翌日にも回復すると思っていたが、痛みの引きが悪いため後日に病院を受診したところ、右前腕部腱鞘炎と診断されたものである。	45	40301	19	100~299
2017	12	11~12	廃棄ダンボールの貯蔵場所へ向かうため、両手にダンボールを持ち、地下厨房から地上屋外への坂道を駆け上がった際、直前に冷蔵庫で作業しており、体が冷えていたのもあり、右ふくらはぎの筋肉がブチッと切れたようになり、病院を受診した。	46	80209	19	1~9
2017	12	21~22	天ぷら専門レストランの客席フロアを小走りで動いているときに、通りみちにランドリー袋の太いロープがたれ下がって落ちているのに気づかず、踏んでスリップして斜め後ろに転倒し、右手	58	140201	2	30~49

			をついたときに転倒の衝撃で右手首を骨折してしまった。				
2017	12	13~14	店舗に到着し、荷卸しを行う際に、ゲート上からカーゴ（ビール瓶6ケース位）を下ろそうとしたところ、カーゴが傾きバランスを崩して転倒してしまった。その際に左足がカーゴの下敷きになり、右手首と左足首をひねってしまい、道路に打ちつけてしまった。	47	50101	6	100~ 299
2017	12	12~13	倉庫内において作業中、積み上げた荷物（折り畳みコンテナに入っている）が崩れ、頭部・肩・腕に当たった。外傷は見受けられなかったが、気分が悪くなったため、医師の診断を仰いだ。	50	40301	5	1~9
2017	12	10~11	雑貨売場で棚の上段に商品を載せている時に、背伸びしながら力をこめて棚に載せた。体勢が悪かった為に右肩を痛めた。前月の終わり頃から痛かった。	68	80201	19	100~ 299
2017	12	16~17	レジ打ちの際、商品（10kgの米袋）をお客様に渡そうと力を入れて移送させようとしたところ、右ひじをひねって痛めた。	22	80201	19	50~ 99
2017	12	15~16	店舗内にて重量約20kgの仕入れ肉が入った段ボールを持ち上げようとしたところ、腰に激痛が走って動けなくなり、緊急搬送されそのまま入院となった。年末ゆえ、通常よりも重量があったことが原因と思われる。	36	140201	19	1~9
2017	12	7~8	荷物（120cm×60cm×50cm、重さ約20kg）をワンボックス車で受け取りに行き、リアゲートから荷物を押し、被災者が荷台前方へ引き込む際、連携がうまくとれず手が荷物から抜けてしまい、その勢いで後部座席の鉄パイプ部分へ右手側面を強打し、負傷したものである。	33	11709	3	50~ 99
2017	12	10~11	3階集配事務室内において、戸別組み立て作業中に通路にあった配達物が山積みのカゴを移動しようとした際、腰に激痛を感じた。	55	110101	19	300~ 499
			20フィートコンテナに1個あたり20~25kgの貨物を、先ずパ				

2017	12	14~15	レットに載せた状態で他の作業員がフォークリフトでコンテナ内部にいる該当者の手前まで運び、そこから手作業で1個ずつコンテナ目いっぱい計640個詰め込む作業を行っており、その際パレット上に載っていた貨物が不安定な形状だった為一部崩れ、右ふくらはぎに落下し、重さと衝撃で体勢が崩れ、右膝を負傷した。	42	50201	4	10~ 29
2017	12	13~14	新館1階バックルームにて、在庫商品置き場の棚から洗剤類が混載して入っているダンボール箱を2段台車に載せようとしていた。箱が大きく約15kgほどあったため、バランスを崩し転倒し、その際に右側から転倒した。	66	80201	2	100~ 299
2017	12	10~11	仏壇を引き取りに2名で顧客自宅へ訪問し、お礎あげの仏壇を玄関内の上り框より運び降ろす際、体勢不十分な状態で持ち上げたところ、仏壇上部が不安定な状態となった。咄嗟に仏壇を落とさないように不自然な体勢のまま右足で踏ん張った為、右足側面に加重がかかり、右足の第5指を骨折し、患部をバンドで固定する処置を受けた。	61	170209	19	1~9
2017	12	15~16	ホテル客室の玄関で、お客様のスーツケースを部屋の中へ運び入れようとした。両手でスーツケースの取っ手をつかんで、玄関の踏み台（段差10cm）の上にスーツケースを持ち上げようとしたが、スーツケースが重かった事と、足袋を履いていた右足が草履の上で滑ってしまい、スーツケースが持ち上がらずに、そのまま自分に向かって倒れてきた。（まるで人間が入っているかのような重さであった。）結果、自分は立ったままの状態、スーツケースが自分の左足の上に押し掛かってきて、左足の太ももの外側の骨を骨折し、太ももに青アザもできた。	77	140101	5	50~ 99
2017	12	15~16	廃油の一斗缶を裏口ドアのストッパーに利用していた。それを動かす際、油で手が滑り、廃油缶の切り口で、左手人さし指の先を2針縫うけがをした。	18	140201	8	30~ 49

2017	12	14~15	倉庫内にて1人で配送準備の作業を行っていたところ、2段積みの上段の洗濯機（重量30kg）を自分の胸で受けとめ下に降ろす際、うまく受けとめられず、洗濯機が膝に当たり負傷した。	44	80209	4	1~9
2017	12	4~5	クール定温仕分室内で、コールドボックスを両手で引っ張っていた際に、右から別のコールドボックスが押し出され、右手甲を挟んだ。	22	40301	7	500~ 999
2017	12	15~16	ニット工場構内で、編み上がった反物にキズ等の有無を検反機で検査するため、編み上がった反物が置かれている台車を検反機の横まで運び、その台車から1反約15~17kgの反物を持ち、検反機前に下ろしたとき、腰に痛みを感じた。	56	10309	19	30~ 49
2017	12	16~17	本社工場1F野菜原料庫内で、社員と2人で排水桝を清掃するため、排水桝の上のパレットを持ち上げた際に、横に積み上げていた荷が崩れてきた。それを手で支えようと持ち上げていたパレットを放したために、足の上に落下し受傷した。	51	170101	4	30~ 49
2017	12	16~17	工場内材料置場にて、3本をバンドでまとめてあるスチールコイル材（1本直径1m、重さ200kg程度）のバンドを切断し、右端のコイル材1本を転がしながら取り出そうとしたとき、コイル材を右腕で掴んだところ、3本のコイル材が右腕の方に倒れてきて、他のコイル材との間に右腕が挟まれ、打撲した。	26	11502	5	10~ 29
2017	12	12~13	トラックからみかんを積んだパレットを3台降ろしていた。最後の3台目を降ろす際、リフトが上がりきっていなかったため、トラックのハッチとリフトの間に段差ができ、パレットを引き込んだときにパレットが傾いた。一時は支えたが重量に耐えられず、パレットの下敷きとなった。	42	10101	5	300~ 499
			派遣先にて、鋼材のリコイラー作業に従事中、巻き付け作業が終了し、コイルカー（コイルを載せた台車）が機械から離れる際、ドラムサポート（巻き付け作業中に芯を支える安全バーで、機械の出口側に設置されている）が上がったままコイルカーが動き出				100~



2017	12	16~17	し、ドラムサポートに引っ掛かったコイルが奥へ抜けそうになった。被災者が咄嗟に右手で奥側のコイルを押さえたとき、奥側に設置された転倒防止バーとコイルに環指および小指を挟まれ受傷した。	24	170101	6	299
2017	12	15~16	駐車場で、客が売却するために持ち込んだコミック本が入ったダンボール箱（60cm×80cm×40cm程度、重さ約30kg、200冊程度）を車から店舗内へ運ぼうと持ち上げた際、予想よりも重く、ダンボール箱を落としそうになったため、咄嗟に下から支えていた右手に力を入れたところ、激痛を感じ負傷した。	24	80209	19	10~ 29
2017	12	11~12	工場包装課2FのMA1号機（小箱に玉ガムを詰める工程）で、機械近くに積んであった小箱の入ったダンボール（約10kg）を作業台に載せるため、中腰で持ち上げたところ、バランスを崩して転倒し、床に左膝を強打し負傷した。	55	10104	2	50~ 99
2017	12	1~2	昼勤務の残業時間帯に、貨物機に貨物用パレットを載せていた。載せたパレットを固定するため、センターロックを掛けようとした際、パレットが動き出し、本人の方に近づいて来た。パレットをかわすことができず、足の甲の上にのり負傷した。	36	170101	6	100~ 299
2017	12	11~12	病院のリネン室にて、汚染リネン仕分けのため、入口にあった山積みになっているリネンを乗り越えた際、左足に緑リネン袋が絡まり転倒し、左膝を捻挫した。	67	150101	2	10~ 29
2017	12	10~11	収穫した野菜の入ったコンテナを運ぶとき、二人で持つため後ろ向きで歩いていたところ、入口の戸のレールに足を引っ掛けて、後ろ向きに転倒した。	68	60101	2	10~ 29
2017	12	8~9	勤務先のホテル料飲部での出庫作業時に、瓶の入ったケースや廃棄物等の重量物を運搬したことにより、腰および背中全体に損傷が発生した。	23	140101	19	500~ 999
			店の後片づけでビールケースを運んでいる最中に階段を踏み外				

2017	12	1~2	し、持っていたビールケースに腕が引っぱられ、無理な方向に力が入ったため負傷した。	37	140209	19	1~9
2017	12	11~12	当社5号工場において、タレットパンチプレス機で貯湯タンク外板の製造作業中、スチール板の端材を樹脂製コンテナ（600mm×500mm×350mm、重量約50kg）に入れ、鉄製のバツカン（1100mm×1100mm×500mm）に中身に移すため、被災者と2人で樹脂製コンテナを持った。鉄製のバツカンの縁に樹脂製コンテナを置き、樹脂製コンテナが滑らないように樹脂製コンテナ底部に左手を添えて傾けたとき、誤って左拇指を樹脂製コンテナと鉄製バツカンの間に挟み、骨折負傷した。	41	11301	7	50~99
2017	12	11~12	足場解体に伴い、朝顔の万能板（FRP製）をロープにて荷下ろしする際、下部で荷受け作業をしていた。被災者が、荷受けレベルで空中停止した荷を受けようと手を出したところ、上部作業員（ロープ操作）が、荷が完全に受け取られたと思い込み、ロープを緩めたが受け取られておらず、勢いで建地単管に取り付いていた枠網固定用クランプと荷で左手中指が挟まれ、負傷した。	17	30201	7	10~29
2017	12	14~15	大型トラックの荷台（ウイング車）で、運転席の方を向き手積み作業をしていたとき、斜め後方から段ボール箱が倒れてきて下敷きになった。その際、ヘルメットを着用していたが、右こめかみ辺りを強く打った。段ボールはフォークリフトのパレットに3段で積まれ、トラックに積む際、リフトを上げた状態で手前3段が倒れた（1箱約20kg）。作業は、被災者とフォークリフト運転手の2名のみで行っており、積み込み時に声かけはしていなかった。	39	170101	5	30~49
			新しい工程に関する教育が開始され、その工程では十数種の部材を5~10pcsまとめてピッキングし、組立ラインへ供給する作業のほか供給のための前準備で、少し屈んだ姿勢で30分程の軽作業やコンテナ一杯の部品を棚や台車に載せる入庫作業等があった。				300~

2017	12	12~13	なかでも腰を捻る動作や、屈んだ姿勢での作業が腰への負担となり、腰が痛み始めた。上長に相談し、屈んだ姿勢での作業を低減させる等の措置を取ってもらったが、腰痛は治らず、診察・検査で腰椎椎間板症の疑いと診断を受け、その後、腰痛で会社を欠勤している。	48	11302	19	499
2017	12	15~16	玄関から2F客室までお客様のスーツケースを運んでいたとき、階段で手元がゆるみ左足の親指の上にスーツケースを落とし、親指の爪が割れ内出血した。	34	140101	4	30~ 49
2017	12	10~11	本社にて、部品にハンドラップを使用して手首を捻りながら梱包する作業を行っていた（部品の重量は5kg~15kgと様々）。しばらくして両腕に痛みが出始め、その後、痛みが酷くなり病院に行ったところ、頸肩腕症候群と診断された。3年前に首の神経を痛めており、今回手首を捻りながら作業したことで首にも負担がかかり、痺れが出たのではないかと診断された。	41	11301	19	300~ 499
2017	12	8~9	清掃担当フロア4、5階執務室内ゴミ箱のゴミ回収を行った。年末のため約5倍の量で、ゴミ箱には大量の紙くずがあり、ゴミカートに入れる際の腰曲げ屈み動作、ゴミカートからの取り出す動作で腰に負担が掛かり、徐々に腰に痛みが発生した。また、5階作業中に、机に積み上げられた物が崩れそうになり、防ごうとしたところ転倒しそうになり、その机の角で左脇を打撲し、左足を捻挫した。その後、腰の痛みを気にしながら、最低限やるべきトイレ掃除を行った。	67	150101	19	100~ 299
2017	12	13~14	厨房内にて、酢飯を入れた箱を移動させた際、腰に激痛がはしった。	50	140201	19	30~ 49
2017	12	9~10	利用者を迎えに行き、住宅出口の階段にスロープを設置して車椅子に乗った利用者を降ろしていたとき、1/3ほど降りたところで左足から「ブチ」と音がして痛みがはしった。	74	130201	19	100~ 299
			コピー機の搬入作業で、屋内からトラックへ運んでいる際に、10				

2017	12	10~11	cm~15cmの段差を越えようとして左足を滑らし、コピー機を左足の上に落としたため、地面と挟まった状態になり骨折した。	47	40301	4	1~9
2017	12	10~11	コピー機の搬入作業で、屋内からトラックへ運んでいる際に10cmから15cmの段差を越えようとして左足を滑らし、コピー機を左足の上に落とし地面と挟まった状態になり骨折した。	47	170101	4	100~ 299
2017	12	9~10	売場で商品を探していた際、足元に置いていた商品に躓き転倒し、左膝を打撲した。	23	80201	2	300~ 499
2017	12	9~10	工場1F米置き場において、原料米の整理をしていたとき、フレコン（米の台車）を移動させようとした際にバランスが崩れ、重さ約400kgの米袋が倒れて右足に当たり、骨折した。	58	10109	5	30~ 49
2017	12	9~10	工場1F米置き場において、原料米の整理をしていたとき、フレコン（お米の台車）を移動させようとした際にバランスが崩れ、重さ約400kgの米袋が倒れて、右足に当たり、大腿骨を骨折した。	58	170101	5	—
2017	12	10~11	派遣先にて、部品にハンドラップを使用して手首を捻りながら梱包する作業を行っていた（部品の重量は5kg~15kgと様々）。しばらくして両腕に痛みが出始め、その後、痛みが酷くなり病院に行き、頸肩腕症候群と診断された。3年前に首の神経を痛めており、今回、手首を捻りながら作業したことで首にも負担がかかり、痺れが出たのではないかと診断された。	41	170101	19	100~ 299
2017	12	12~13	店舗1階農産加工場で、キャベツの入った箱を持ち上げたとき、腰に痛みがでた。	19	80209	19	100~ 299
2017	12	8~9	病院に透析剤の生理食塩水を納品するときに、トラックの荷台の奥から商品を取り出そうとしたところ、腰に激痛を感じ、しばらく動けなくなった。	46	40301	19	30~ 49
2017	12	9~10	ライスセンター倉庫内にて、米の積み込み作業中、リフトでパレット積みされた米のうち、2段重ねの上段を取ろうとしたところ、上段の米が片方に崩れそうになったため、リフトを降りて手	33	80209	5	10~ 29

			で直そうとしたとき、上段のパレット積みの米が落下し、米の下敷きになった。				
2017	12	5~6	ロールBOX上段の荷物を降ろそうとしたところ、思っていたより重量があり、荷物を受け止めたときに腰を痛めた。	33	40301	19	50~ 99
2017	12	10~11	ファクトリー内の開梱エリアで、10kgの冷凍食材が入った箱を開梱中、手が滑って足の上に落とし、左足親指に打撲を負った。	58	10109	4	300~ 499
2017	12	8~9	当社事業場内にて、倒れた品物の片づけをしているとき、品物が一杯になった状態の箱と箱の間に右手薬指先（第一関節近くの爪の生え際）を挟み、負傷した。	46	11502	7	10~ 29
2017	12	8~9	マスター室前にて、カートへバッグを積み込み中、右腰から右足脛脛にかけて痛みがはしり、受傷した。	60	140301	19	100~ 299
2017	12	7~8	店内惣菜売場で商品を補充中、ミニキャリアに積んでいたコンテナを持ち上げようとしたが、指がコンテナにかからず、バランスを崩して後ろ向きに転倒し、左肩を強打して脱臼した。	56	80209	2	50~ 99
2017	12	11~12	出来上がった棒寿司をプレートに20本並べ（重さ約7~8kg）、それを16枚収納できるボックスに入れる作業を行っていたときに、腰痛で辛くなったが我慢して作業を続けた。そのうち腰痛で支えきれなくなり、同僚に交代してもらった。	62	10109	19	100~ 299
2017	12	1~2	荷物仕分け場で、ベルトコンベアとベルトコンベアの間のローラー上に荷物があつたため、右手で押し出そうとして右指を突いた。	22	40301	3	300~ 499
2017	12	9~10	ヤードにて、ユニットハウスの壁パネルを外す作業をしていたところ、パネルに指を挟まれた。	37	170209	7	1~9
2017	12	14~15	積み荷パレットを降ろしたとき、パレットが重いので局員に要請し、2人で降ろしていた。残りのパレット1台を降ろしていたときに、テーブルリフトを上げずに本人が作業したため、パレットが本人に覆いかぶさり、下敷きとなり負傷した。	66	40301	5	30~ 49

2017	12	10~11	果樹園でみかんの収穫作業をしているとき、コンテナに採取したみかんを移そうと、傾斜の急な斜面を移動している途中、体重が収穫かごの重さとともに一度に左足にかかった瞬間、左脛が肉離れを起こしたと考えられる。	73	60101	19	1~9
2017	12	10~11	学童保育施設内で、玩具が入っていた空箱を片づけていたとき、紐を取りに行くために移動中に、空箱に躓いて転倒した。そのまま夕方まで勤務して帰宅したが、夜になって痛みが出たため、翌朝に受診したところ、右足親指の骨折が判明した。	67	170209	2	1~9
2017	12	12~13	作業場に人が多く、当たらないように番重を頭上に上げて運び終え、下ろした際に肋骨辺りを捻った。	68	80201	19	100~ 299
2017	12	15~16	配送先敷地内で、荷物の積み降ろし作業をしているとき、ビール樽20? (20kg) を2段積みにしてあるところ、上の段の樽を取るときに手を滑らせたため、右手小指に樽が当たり、右手小指を骨折した。	47	40303	6	10~ 29
2017	12	15~16	被災者（身長150cm）が、厨房の控え室（備品等を保管）で棚の上（180cm）のラップを整理しようとして背伸びをした際、足元に置いてあった箱（30cm×30cm×30cm）に引っ掛かり、腰から床に尻もちをつき、後ろの扉に背中を打ちつけた。	63	80209	2	1~9
2017	12	13~14	製麺室で10kg程の麺を持ち上げたとき、右上腕に痛みを感じた。	52	140201	19	10~ 29
2017	12	14~15	店内で歩行中、ダンボール箱に躓いて転倒し、左膝を打って骨折した。	62	80209	2	1~9
2017	12	17~18	倉庫内で荷下ろし作業中、フレコンバックを天井クレーンに掛ける際、高さ約80cmのフレコンバックの上に立っていて、そのときバランスを崩して、後ろ向きに飛び下りた。その際、着地で踵を痛めた。	53	40301	1	10~ 29
			勾配のある場所でブロック積作業をしていた際、ブロックを持つ				50~

2017	12	16~17	て移動させようとしたとき、右足に体重がかかり、右足を捻るような形になった。	23	30106	19	99
2017	12	14~15	アングルPS（左舷・右舷）仕分け作業中、手前に重ねてあった300mmアングルの束が邪魔になったため、ワイヤーにて結束してクレーンで吊り上げたところ、重心が悪く、玉掛け位置を変えようと盤木を入れ、クレーン運転者が吊り荷を下したところ、ワイヤーが緩み、アングルが思っていなかった方向に倒れてしまい、仕分け作業を手伝いに来ていた同僚の左足がアングルの下敷きになり被災した。	39	11501	7	10~ 29
2017	12	11~12	トラックコンテナからマンション3階住居に通じる階段の手前フロアにおいて、冷蔵庫をコンテナから搬出移動中に後ろ向きに歩いていて、バランスを保つために右足に力を入れたところ、無理に力が加わったため、右足首を捻挫した。	44	40301	19	10~ 29
2017	12	19~20	お客様の荷物をトラックに積み込むとき、荷物がかかり重かったため横にし、前屈みの状態から持ち上げたところ、腰を痛めて就業できない状態となった。	53	40201	19	30~ 49
2017	12	16~17	会社の駐車場で、パレットに載ったコンニャクをトラックから倉庫内へハンドリフトで引っ張っているとき、背中に強い痛みを感じた。	47	40301	19	100~ 299
2017	12	9~10	地下1Fの紙類回収現場で、パンフレット等を束ねてあるもの（高さ約1.3m、横幅約70cm、重さ約80kg）を、被災労働者が持ち上げてパッカー車に移す際、右肋骨の一部を骨折した。	60	150102	19	10~ 29
2017	12	14~15	1F相談室で施設行事の準備を行っているとき、床に置いてある24kg程の荷物を持ち上げた際、腰に激痛がはしり動けなくなった。時間の経過とともに右腰の痛みが増し、右下肢の痛みと痺れが発生した。	49	130201	19	30~ 49
2017	12	10~11	オフィス家具等の商品をトラックから荷降ろしする際、トラック荷台から商品が倒れ、押し潰される状態になった。	21	40301	4	1~9

2017	12	7~8	バックルームにて、ブリ10kg、冷凍カニ3kg×3箱、冷凍エビ2kgの仕分けを行い、商品（縦30cm×横60cm×高さ26cm、22kg）を抱えて台車に乗せる作業を行った際、急性腰痛症を発症した。	41	80201	19	100~ 299
2017	12	14~15	本工事ブロック積の取り付け石積を作業中、移動式クレーンで約30kgの間知石をワイヤーロープで吊り降ろし、ワイヤーから外したときに右足に転び、打撲した。	66	30106	6	1~9
2017	12	22~23	鶏舎内にて、空カゴ（5列7段積み、1カゴ重さ約5kg）を搬入中、誤ってカゴとカゴの隙間に指を挟んでしまい、上カゴの重みで指を骨折した。負傷後、数日間あまり痛みもなく大したことはないと思っていたが、徐々に痛みが酷くなった。	62	40301	7	10~ 29
2017	12	10~11	納品業者専用搬入口にて、配送用トラックから遊戯用ゲーム機（荷物）を荷降ろし中、本来2人1組で行うべき作業であるが、1人が作業場所から離れたが作業を中断せず、そのまま1人で開始した。そのためトラックの荷台から荷物が着地した瞬間、着地の衝撃で荷物が傾き、支えようと試みたが支えきれず、右足を挟まれ骨折した。	55	40301	7	300~ 499
2017	12	9~10	配達に出て、一件目の配達先で荷台観音ドアを開けたときに、荷台上部から重量約20kgはあると思われる荷物が足元に落ちてきた。夜勤者による一次積込のまま出発し、荷崩れが起きて荷物が落下したことが原因である。	43	40301	4	50~ 99
2017	12	16~17	精肉作業場で、ダンボールを片づけているとき、ダンボールに躓いて転倒した。	61	80201	2	100~ 299

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_06.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html)